

第43回認定(平成29年5月1日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 40件					
1	北海道	北海道	プロフェッショナル人材センター運営プロジェクト	北海道の全域	北海道では、幅広い分野の人材不足が顕在化しており、地域経済の維持・発展を図るためには、産業を支える人材の確保や道内中小企業等の経営改善への意欲を喚起するプロフェッショナル人材の誘致が必要であることから、北海道プロフェッショナル人材センターを設置し、道内中小企業等の経営改善の意欲を喚起するとともに、道内企業への道外のプロフェッショナル人材の受入などの橋渡し支援を行う。また、プロフェッショナル人材事業を推進するにあたり、全国協議会に参画するなど地方創生の実現に向け効果的な取組みを推進する。
2	青森県	青森県	青森県プロフェッショナル人材戦略拠点運営計画	青森県の全域	地域に新たな「しごと」を生み出し、地域と企業の成長戦略を実現していくためには、新規事業の創出、既存事業の拡大・生産性の向上などをリードできる「プロフェッショナル人材」が必要であるが、本県においては、そのような人材が不足している。 そこで、県外(大都市圏など)のプロフェッショナル人材の活用による新分野進出や新商品開発、製造現場の生産性向上など県内企業の経営革新の実現を促す青森県プロフェッショナル人材戦略拠点を運営するものである。
3	岩手県	岩手県	プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業計画	岩手県の全域	岩手県は、若者の県外転出が人口の社会減の大きな要因であり、中でも就職による県外転出が特に注視すべき理由となっているため、雇用の質の向上が重要。また、本県の企業の99.8%が中小企業であり、労働生産性を高める取組が一層必要。そのため、企業の「攻めの経営」に必要となる様々な人材を、Uターンや人材育成により確保することで、労働生産性を高め、雇用の質を向上させることで若者の地域での活躍・定着を推進し、「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環を実現するもの。
4	秋田県	秋田県	プロフェッショナル人材活用促進計画	秋田県の全域	地域に新たな仕事を生み出すには新事業の創出が求められるが、既存の取引先への依存等「守りの経営」が多い地域企業では、事業企画力等に長けた人材の育成に遅れが見られる。対して、都市圏の大企業等には事業企画・運営に実績がある人材が多数存在しているが、都市圏で働く人の約4割が地方へのUターンを希望しているとの調査結果もある(内閣府調べ)。 本計画は、地方の需要と都市部の供給が共に高い人材のUターンを促進し「攻めの経営」を牽引することで県内企業の成長と地域の活性化を目指すものである。
5	福島県	福島県	福島県プロフェッショナル人材戦略拠点事業	福島県の全域	本事業は、優れた経験を持つプロフェッショナル人材の地方への環流を促し、強い企業、強い経済を地方に取り戻すための取組である。また、本事業を推進しつつ、全国横断的なネットワークを通じた人材の発掘や兼業等柔軟な働き方の推進、地方創生プロジェクトにより形成されるDMO等への人材支援にも取り組む。
6	茨城県	茨城県	プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業	茨城県の全域	プロフェッショナル人材戦略拠点を設置し、民間人材ビジネス事業者と連携して中小企業に必要なプロフェッショナル人材の採用を促進することで、県内中小企業の成長や経営改善を図る。そして、事業のさらなる推進のため、全国協議会に参画、都市部大企業等との連携の強化、働き方改革の推進、DMOなど地方創生プロジェクトの実施主体等に対する人材支援など、地方創生の実現に向けた取組を推進する。さらに、本事業の取組を横展開等していくため、外部有識者による専門的な効果検証を行い、報告書としてとりまとめる。
7	栃木県	栃木県	プロフェッショナル人材戦略拠点運営計画	栃木県の全域	プロフェッショナル人材戦略拠点において、企業への定期訪問などにより「攻めの経営」への転換を図り、プロ人材活用を促進するとともに、企業の人材ニーズをもとに、各種関係機関等と連携し、求職者とのマッチングを支援するほか、採用後の経営者へのフォローアップを行う。また、全国協議会に参画を行うなど、都市部大企業等との連携の強化による地方創生プロジェクトの実施主体に対する人材支援を行うなど、地方創生の実現に向けた取組を推進するほか、本事業の横展開を図るため、外部有識者による効果検証と報告書の作成を行う。

第43回認定(平成29年5月1日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 40件					
8	群馬県	群馬県	プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業	群馬県の全域	県産業支援機構に委託して群馬県プロフェッショナル人材戦略拠点を設置。地域が必要とする人材を大都市圏で掘り起こし、地域へ環流することにより地域経済の活力を高めるため、地域金融機関や地元経済団体、民間人材ビジネス事業者等と連携し、県内中小企業等の人材確保を支援する。
9	埼玉県	埼玉県	中小企業高度人材支援計画	埼玉県の全域	地域の中小企業の「攻めの経営」や経営改善への意欲を喚起し、プロフェッショナル人材の活用による経営革新の実現を促す「プロフェッショナル人材戦略事業」を活用し、先端産業に参入しようとする企業、高い成長目標を掲げて経営革新に取り組む企業、海外展開等新たな事業展開に取り組む企業などが求める高度な人材ニーズを掘り起こし、今後の県経済をけん引する中小企業(地域中核企業)への成長を支援していく。また、全国横断的なネットワークを通じた人材の発掘や兼業等柔軟な働き方、DMO 組織形成等への貢献に取り組む。
10	千葉県	千葉県	プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業	千葉県の全域	潜在成長力を有する地域の中小企業を発掘し、「攻めの経営」や経営改善への意欲を喚起し、プロフェッショナル人材の活用による企業の経営革新の実現を促すため「プロフェッショナル人材戦略拠点」を設置し、人材活用のサポートをすることで、「ひと」と「しごと」の好循環を生み出し、県経済の活性化に繋げていくことを目指す。
11	神奈川県	神奈川県	プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業	神奈川県の全域	地域の中小企業の経営者に対して、地域金融機関等と連携しながら新事業の開発や販路の開拓など「攻めの経営」への転換を促すとともに、そうした戦略の実現に必要なプロ人材の採用をサポートするため、プロフェッショナル人材戦略拠点を設置し運営する。
12	新潟県	新潟県	中核人材戦略拠点運営事業	新潟県の全域	プロフェッショナル人材の活用による企業の経営革新の実現を促すプロフェッショナル人材戦略拠点(以下、「拠点」)を運営し、気運醸成を図る。また、各種研修・セミナー等を通じて、プロフェッショナル人材のUJターン市場の拡大、ひいては、地域と企業の成長戦略を実現していく。
13	富山県	富山県	プロフェッショナル人材確保事業	富山県の全域	県内中小企業の「攻めの経営」や経営改善への意欲を喚起し、プロフェッショナル人材の活用による企業の経営革新の実現を促す「富山県プロフェッショナル人材戦略本部」を設置し、企業の求人ニーズと求職者をマッチングする民間人材ビジネス事業者や、日頃から県内中小企業と接している地域金融機関等と連携しながら、プロフェッショナル人材の確保を支援する。
14	石川県	石川県	石川県プロフェッショナル人材戦略拠点計画	石川県の全域	企業が持続的に成長するために必要な人材を明確にするため、製造業出身のプロフェッショナル人材戦略マネージャー、サブマネージャーを配置し、金融機関や商工団体等と連携し、企業に経営支援を行っていく中で、企業の成長に必要なプロフェッショナル人材像を明確化し、人材紹介会社等につなげマッチングを促進する。また、中小企業のプロフェッショナル人材活用事例や、人材活用セミナーを開催し、企業のプロフェッショナル人材等の獲得のためのマインドを醸成、啓蒙を図る。

第43回認定(平成29年5月1日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 40件					
15	福井県	福井県	研究開発プロフェッショナル人材設置事業	福井県の全域	県外大手企業で要職を務めた人材戦略マネージャー等からなるプロフェッショナル人材戦略拠点を、産学官金が一体となって県内企業を応援する「ふくいオープンイノベーション推進機構」に設置し、ものづくり産業に重点をおいて、県内中堅・中小企業の「攻めの経営」への意欲喚起と課題解決を進める。さらに民間人材ビジネス事業者等と連携し、プロフェッショナル人材の本県への還流を促進し、地域経済全体の成長戦略を実現することを旨とする。
16	山梨県	山梨県	プロフェッショナル人材戦略拠点事業	山梨県の全域	市場の変化に対応できる事業体の構築や持続可能な力強い産業をつくるために、次世代に向けた農林・商工業等の産業基盤の整備をおこなうとともに個性豊かな地域産業が、将来にわたり維持・発展するため競争力のある地域産業への成長を促すことで、安定した雇用の場を確保していくことを目指していく。
17	長野県	長野県	「しごと」×「ひと」好循環創出計画	長野県の全域	平成27年度に内閣府の事業を受託して、本県が設置した長野県プロフェッショナル人材戦略拠点(以下「プロ人材拠点」という。)において、企業経営者等との経営相談を通じて経営革新のための課題や解決方法を発見し、人材確保により解決可能な課題については事業により支援を行う。 また、地域金融機関、経済団体、産業支援機関や民間人材会社と連携し、顧客企業や会員企業の人材確保に関する課題解決や都市部の人材に地方の魅力と「しごと」を紹介し、人材の地方への還流を促進する。
18	岐阜県	岐阜県	プロフェッショナル人材事業	岐阜県の全域	「岐阜県プロフェッショナル人材戦略拠点」を設置し、拠点に配置したマネージャー等が県内企業を訪問し、経営者等を対象に経営改善に対する意識啓発や、必要な人材ニーズの明確化などの支援を行う事により、地域を支える企業を、従来事業の継続を旨とした「守りの経営」から、経営体質の強化を含めた新たな事業や市場に積極的にチャレンジする「攻めの経営」へと転換させ、県内に新たに安定した質の高い雇用を生み出し、県経済の活性化を目指す。
19	静岡県	静岡県	プロフェッショナル人材戦略拠点計画	静岡県の全域	静岡県は、人口の転出超過による労働力人口の減少や有効求人倍率の上昇により、多くの産業で人材不足が喫緊の課題となっている。このため、平成29年8月に「働き方改革」、「優れた人材の確保」、「高度人材の育成」を施策の柱とした本県独自の「産業人材確保・育成プラン(仮称)」を策定することとしている。このプランに基づく取組の一つとして、プロフェッショナル人材戦略拠点を設置・運営し、首都圏等からプロフェッショナル人材を呼び込み、本県企業の経営革新等を促進し、地域経済の活性化や質の高い雇用を生み出していく。
20	愛知県	愛知県	プロフェッショナル人材戦略拠点事業	愛知県の全域	県が選定したプロフェッショナル人材戦略マネージャー等が県内の中小企業を直接訪問し、新商品開発や新規販路開拓などの中小企業等が抱える課題とニーズを掘り起こすとともに、そうした課題を解決するプロフェッショナル人材と中小企業等との橋渡しを行うための「愛知県プロフェッショナル人材戦略拠点」の運営を委託により実施する。また、全国横断的なネットワークを通じた人材の発掘や兼業等柔軟な働き方、DMO組織形成等への貢献に取り組む。
21	三重県	三重県	プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業	三重県の全域	企業の経営革新等の実現を促すプロフェッショナル人材戦略拠点を設置し、成長戦略や人材戦略への関心を引き付けるセミナーの開催、企業相談等の活動を展開しつつ、地域企業の成長戦略実現の意欲喚起とプロフェッショナル人材のUIターン市場の拡大を図る。

第43回認定(平成29年5月1日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 40件					
22	滋賀県	滋賀県	プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業	滋賀県の全域	地方創生を担う重要施策として、民間人材ビジネス事業者や地域金融機関等の各関係者間のネットワーク形成、動機付け等を通じて、プロフェッショナル人材の滋賀への人材還流、ひいては、地域と企業の成長戦略を実現する。
23	京都府	京都府	プロフェッショナル人材戦略事業(地域産業基盤継続・創生支援事業)	京都府の全域	京都府で大多数を占める中小企業では、新たな事業をリードする「プロフェッショナル人材」が不足しており、社外から人材を確保する必要がある。各種研修・セミナー等の開催により、動機付けを行うとともに、経験や知見が豊富なコーディネータが企業へ巡回訪問し、課題整理・人材ニーズの明確化を支援するとともに、民間人材ビジネス会社等へ人材ニーズ情報を発信し、マッチングを支援することにより、企業の有効的・効果的な事業運営・展開につなげ、地域経済の活性化を図る。
24	大阪府	大阪府	大阪府プロフェッショナル人材戦略拠点運営計画	大阪府の全域	セミナー等を通じ、府内の中小企業に対して、経営改善への意欲を喚起する。そして、企業訪問などを通じて、プロフェッショナル人材の活用による経営革新の実現を経営者に促していくことで掘り起こされた人材ニーズを民間ビジネスベースで府内の中小企業とマッチングさせる。
25	兵庫県	兵庫県	ひょうご専門人材相談センター事業	兵庫県の全域	企業の成長戦略を担うリーダーとして、プロフェッショナル人材を首都圏等から県内へ環流させるため、その拠点となる「ひょうご専門人材相談センター」を(公財)ひょうご産業活性化センター内に設置し、民間人材ビジネス事業者と連携したプロフェッショナル人材のマッチングを推進する。
26	和歌山県	和歌山県	プロフェッショナル人材戦略拠点事業	和歌山県の全域	プロフェッショナル人材戦略拠点を中心として、新規事業の創出や既存事業の拡大・生産性の向上などをリードすることができるプロフェッショナル人材を確保し、県内中小企業への支援に繋げる。 また、全国横断的なネットワークを通じた人材の発掘や兼業等柔軟な働き方、DMO組織形成等への貢献に取り組む。
27	岡山県	岡山県	プロフェッショナル人材戦略拠点事業	岡山県の全域	地域経済の発展や雇用の受け皿として重要な役割を果たしている中小企業を活性化し、地方創生を実現させるため、岡山県プロフェッショナル人材戦略拠点を設置し、支援機関や地元金融機関等と連携して潜在成長力のある企業の掘り起こしと意欲の喚起を行うとともに、民間人材ビジネス事業者と連携して、企業とプロフェッショナル人材のマッチングを支援する。個々の企業の成長戦略を実現に導くとともに、地方への人材還流を促進し、企業の稼ぐ力の向上と、地域の活性化を図る好循環を生み出す。

第43回認定(平成29年5月1日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 40件					
28	広島県	広島県	プロフェッショナル人材マッチング支援事業	広島県の全域	プロフェッショナル人材戦略拠点の運営の一環として、大都市圏に集中する事業企画・運営などの経験豊富なプロフェッショナル人材と、県内の中小企業等とのマッチングを支援する。
29	山口県	山口県	プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業	山口県の全域	地方創生の実現のためには、地方中小企業の成長促進が不可欠であり、地方に眠る未活用の技術などの潜在的可能性のある資源を中小企業の成長促進につなげていくための「プロフェッショナル人材」の確保が急務であるが、現状、地方の中小企業ではそうした人材が確保できていない状況にある。こうしたことから、プロフェッショナル人材戦略拠点を設置するとともに、戦略拠点において県内中小企業とプロフェッショナル人材とのマッチング支援等を実施することにより、首都圏等から新事業展開や販路開拓等に必要人材の確保を図る。
30	徳島県	徳島県	とくしまプロフェッショナル人材戦略拠点事業	徳島県の全域	徳島県では、若年層の就職や進学などによる「県外への人口流出」という地方特有の要因により、労働人口が減少しており、今後、県内企業で働く人材を確保することが、極めて重要な課題となっている。このため、新規事業の創出、既存事業の拡大・生産性向上などをリードする「プロフェッショナル人材」と地元企業を結びつけることにより、「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環を確立し、「人口減少の克服」と「持続可能な地域づくり」を実現する。
31	香川県	香川県	プロフェッショナル人材戦略拠点運営計画	香川県の全域	香川県プロフェッショナル人材戦略拠点を県内に設置し、県内企業の攻めの経営や経営改善への意欲を喚起させる中で、経営革新のために必要となる人材ニーズを掘り起こし、本県での就業を希望する者のU/Iターンを促進し、本県への人材還流を促す。また、県内企業における人材ニーズの掘り起こしに留まらず、都市部大企業等との連携強化や、兼業・副業の促進、働き方改革などの施策と連携し、新たな業態の人材ニーズの掘り起こしにも取り組み、県内企業の成長を長期的に支える人材を確保する。
32	愛媛県	愛媛県	プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業	愛媛県の全域	地域の中小企業の「攻めの経営」や経営改善への意欲を喚起し、プロフェッショナル人材の活用による企業の経営革新の実現を促す「プロフェッショナル人材戦略拠点」の運営及び同拠点の有効的・効果的な事業運営・展開が可能となるように、企業の求人ニーズと求職者をマッチングする民間人材ビジネス事業者や、地域金融機関等の各関係者間のネットワーク形成、中小企業向けの動機付けのためのセミナー等の企画・実施などを通じて、プロフェッショナル人材のU/Iターン市場の拡大、ひいては、地域と企業の成長戦略を実現していく。
33	高知県	高知県	拡大再生産の好循環を生み出すための移住促進及び人材確保の取り組み	高知県の全域	全国より15年先行して、人口の自然減の状態となり、県内市場の縮小が続いている状況を打破するため、地産外需の取り組みを中心とする産業振興の取り組みによる力強い雇用の創出などの「拡大再生産」の好循環につなげる地域の産業を担う人材を確保するため、県外からの人を呼び込む移住促進事業や県内の様々な人材ニーズの顕在化・集約化の推進、都市部人材とのマッチング機能の強化に取り組む。

第43回認定(平成29年5月1日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 40件					
34	福岡県	福岡県	福岡県プロフェッショナル人材戦略拠点事業	福岡県の全域	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡県プロフェッショナル人材戦略拠点の運営拠点のマネージャーが県内中堅・中小企業に対し、プロフェッショナル人材(以下、プロ人材とする)の活用意欲を喚起するため、企業訪問を実施 ・プロ人材のニーズを具体化し、民間人材ビジネス事業者との連携により、プロ人材とのマッチングを支援 ・人材採用後の企業と人材双方のフォローアップを実施。 ・セミナー開催 ・プロ人材の必要性について機運醸成のためのセミナーを開催 ・戦略協議会開催 ・関係者間の連携を強化するため、協議会を設置
35	佐賀県	佐賀県	プロフェッショナル人材戦略拠点事業	佐賀県の全域	<p>プロフェッショナル人材戦略マネージャーを配置し、潜在的な成長力を持つ県内中小企業の経営者に対し「攻めの経営」への転換を促しつつ、民間人材ビジネス事業者と連携し、中小企業者と都市部のプロフェッショナル人材とのマッチング支援を行う。</p>
36	長崎県	長崎県	プロフェッショナル人材戦略拠点プロジェクト	長崎県の全域	<p>プロフェッショナル人材戦略拠点の運営を継続的に行いながら、地域金融機関、経済団体等と連携し、潜在的成長力の高い中小企業等の経営者に対し、従来事業の継続を旨とした「守りの経営」から脱却し、新たな取組に積極的にチャレンジしていく「攻めの経営」への転換を促進し、プロフェッショナル人材を有効活用し、個々の企業が成長の実現に向けて、「魅力的なしごと」を意欲的に創出・拡大していくことで、若者等が魅力を感じる雇用の場の拡大につなげ、「ひと」と「しごと」の好循環を生み出し、定住促進と活力ある地域づくりを進める。</p>
37	熊本県	熊本県	熊本県プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業	熊本県の全域	<p>県内に「プロフェッショナル人材戦略拠点」を設置し、地域企業が自ら実施する熊本地震からの創造的復興に向けた取組みなどの成長戦略を支援するため、「攻めの経営」や経営改善への意欲を喚起し、必要な県内外の「プロフェッショナル人材」の獲得をサポートする。全国横断的なネットワークを形成し、都市部大企業等との連携強化による人材還流ルートの多様化、兼業等柔軟な働き方の促進によるより効果的な求職者ニーズの発掘、DMOや地域商社等への組織形成に向けた人材支援に取り組む。</p>
38	大分県	大分県	プロフェッショナル人材活用推進計画	大分県の全域	<p>大分県プロフェッショナル人材活用センターを運営する。</p> <p>徹底した企業訪問活動や、経営コンサルティングを通して、県内中小企業の成長戦略の立案をサポートする。成長戦略を具現するために必要となる人材ニーズを、民間人材ビジネス事業者を通してプロフェッショナル人材を県内中小企業に供給する。</p> <p>さらには、全国協議会への参加や都市部におけるプロフェッショナル人材の開拓、また、県内企業におけるプロフェッショナル人材の求人開拓や企業開拓を行うとともに、外部有識者による専門的な効果検証を行い、報告書としてまとめる。</p>
39	宮崎県	宮崎県	プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業	宮崎県の全域	<p>プロフェッショナル人材戦略拠点を設置して、マネージャーを中心に、地域金融機関や産業支援機関等と連携して企業訪問を行い、県内中小企業等のプロフェッショナル人材の採用ニーズを掘り起こして、民間人材ビジネス事業者が持つ人材情報とのマッチングを支援していく。</p>

第43回認定(平成29年5月1日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 <small>(地方公共団体名)</small>	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 40件					
40	鹿児島県	鹿児島県	プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業	鹿児島県の全域	<p>プロフェッショナル人材戦略拠点を設置し、同拠点の人材戦略マネージャー等による企業訪問や相談対応のほか、地域金融機関や民間人材紹介会社等との連携による人材ニーズの掘り起こし、人材マッチング、その後のフォローアップにより、県内企業によるプロ人材の採用や、人材採用後の企業の経営革新を支援する。</p>

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
1	北海道	北海道	企業・異分野連携による次代を創る農林水産業の確立事業	北海道の全域	本道の農林水産業は、就業者の減少や高齢化が進み、付加価値率の低さなどの構造的な課題を抱えているため、先駆性の高い事業に重点的に取り組み、企業・異分野との連携による先端技術の導入などを通じたイノベーションによる収益性の向上、ブランディングによる付加価値の向上、人材の確保を図る。
2	北海道	北海道、札幌市、千歳市、恵庭市、北広島市及び石狩市	「さっぽろ圏」若者定着促進広域連携事業	札幌市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市及び石狩市並びに北海道石狩郡当別町及び新篠津村の全域	若者の地元定着、人材還流の促進に向け、石狩管内の産学官が参画する「札幌圏地元定住促進協議会」により、平成28年度に策定した「若者の地元定着促進プラン」に基づいて、若者、女性、企業の3つのターゲットごとに効果的な取組を行うもの。
3	北海道	北海道及び旭川市	新幹線開業効果を広げる交通とDMOネットワーク構築事業	北海道の全域	北海道新幹線の開業効果を道内に波及させるとともに、地方での観光消費額を増加させるため、鉄道事業者(JR東日本、JR北海道)や航空会社、地域のDMO等が一体になった共同企画立案により、北海道新幹線や旭川空港等の地方空港を組み合わせた着地型の広域旅行商品の造成を促進するとともに、旭川圏域等の地域のDMOと連携した観光コンテンツづくりを促進する。
4	北海道	北海道及び留萌市並びに北海道増毛郡増毛町、留萌郡小平町、苫前郡苫前町、羽幌町及び初山別村並びに天塩郡遠別町及び天塩町	西蝦夷300年新交流時代の創造	留萌市並びに北海道増毛郡増毛町、留萌郡小平町、苫前郡苫前町、羽幌町及び初山別村並びに天塩郡遠別町及び天塩町の全域	地域版DMOの設立に向けた検討、設立、組織展開による広域観光や課題解決に資するプロジェクトを実施するなど、地域版DMOとしての役割を果たす力を強化していく取組を実施する。
5	北海道	北海道並びに北海道檜山郡江差町、上ノ国町及び厚沢部町、爾志郡乙部町、奥尻郡奥尻町、瀬棚郡今金町並びに久遠郡せたな町	海・山・川！！障がい者等が満喫するバリアフリーレジャーと地域づくりの相互連携事業	北海道檜山郡江差町、上ノ国町及び厚沢部町、爾志郡乙部町、奥尻郡奥尻町、瀬棚郡今金町並びに久遠郡せたな町の全域	観光庁の統計データにより確認できる障がい者等の潜在的な旅行ニーズに着目し、障がい者等の旅行者を受け入れるため、その障害特性や支援方法を学ぶことを通じて、互いに支え合い安心して暮らすことのできる地域づくりを行う。
6	北海道	北海道及び北海道中川郡池田町	十勝アクティブシニア移住交流促進事業	帯広市並びに北海道河東郡音更町、士幌町、上士幌町及び鹿追町、上川郡新得町及び清水町、河西郡芽室町、中札内村及び更別村、広尾郡大樹町及び広尾町、中川郡幕別町、池田町、豊頃町及び本別町、足寄郡足寄町及び陸別町並びに十勝郡浦幌町の全域	北海道十勝総合振興局管内において、「交流人口の拡大」と「シニア層の知見・経験を取り込んだ地域づくり」を推進するため、平成28年度から連携して事業を推進してきた道及び市町村、関係機関による十勝アクティブシニア移住交流促進部会の運営を基本に、北海道十勝総合振興局及び池田町が、学びのメニュー開発から受け入れ事業までを段階的に実施していくとともに、効果的な情報発信を行う。
7	北海道	札幌市	健康医療関連産業の活性化と集積促進	札幌市の全域	世界トップクラスの医療研究を中心に産業化を進める体制を構築するため、地元の企業や研究者、起業家と、国内外の先進企業、投資家、高度人材とを結びつける場を創出する。また、研究開発の産業化を支える周辺企業を育成するため、地域における研究開発の事業化を支援するとともに、創業に関して、大学等と連携して地域に潜在する未公開の研究シーズを掘り起こし、道内パイオベンチャー企業と結びつけるほか、エビデンス取得支援などによる機能性食品・バイオ関連産業の振興やビジネスモデルの構築を支援する。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
8	北海道	札幌市	先端技術導入や利活用促進の取組によるIT産業活性化	札幌市の全域	「札幌市IoTイノベーション推進コンソーシアム」の活動を通じて、札幌市がIoTやAIといった先端技術を活用した新たなビジネス創出のフィールドとなるよう、地域の研究シーズを活用した実証事業を積極的に展開する。併せて、最新のIT技術や開発手法を発信するセッションの開催や高度なIT技術者の育成、ニアショア開発受注への支援のほか、パイオをはじめとして他産業企業との連携促進によるITを活用した新たな製品・サービスの創出や販路拡大を図る。
9	北海道	札幌市	広域・官民連携によるインバウンド促進事業	札幌市の全域	長期滞在を促す質の高いシームレスな旅行を実現し、海外富裕層の需要を拡大するため、京都をはじめとした世界的に認知度がある観光地と連携し、それぞれの異なる魅力を掛け合わせて相乗効果を高めるとともに、ターゲットへの効果的なアプローチが期待できるキーパーソンやメディアなどへの集中的なプロモーションを展開する。また、ノウハウを持つ民間事業者と連携して、地域特性を最大限に発揮した戦略的な誘致活動を展開する。
10	北海道	旭川市及び稚内市	北北海道サハリン貿易発展プロジェクト	旭川市及び稚内市の全域	旭川市、稚内市をはじめ北北海道地域は地理的に最も近い海外であるロシア・サハリン州と長年にわたり交流を続けており、この経験とつながりを優位性と捉え、民間事業者同士の交流や、観光客増加に向けた取組を加速させ、ロシア本土の市場も視野に恒常的な物流・商流、人の流れの創出を図る。また、地域産品の国内外への販路開拓支援体制の構築等を推進し、ロシア・サハリン貿易の窓口として発展を目指す。
11	北海道	帯広市	食・農体験型研修施設整備計画	帯広市の全域	北海道十勝管内は、雄大な自然環境や基幹産業である農業から生産されるおいしい「食」など、恵まれた地域資源を活かした観光振興に取り組んでいるが、宿泊客延べ数は横ばいで過渡型観光の状況が続いている。十勝を目的地とした観光客・観光消費の拡大、関連産業の振興を図るため、豊かな自然空間をフィールドとしたアウトドア活動を柱に、市内に点在する観光拠点や関連産業などの各種アクティビティのパッケージ化に取り組むことで、「ゆとり」と「癒やし」にあふれたプレミアムな時間を満喫できるエリアとしての観光ブランド化をめざす。
12	北海道	夕張市	みんなの力でつくる「石炭博物館再生プロジェクト」	夕張市の全域	石炭博物館は昭和55年の閉館以来、施設の改修、展示の更新が行われてきておらず、展示内容の陳腐化が著しい。本事業は、空知管内の旧産炭地域における産業遺産を後世に伝えて行くため、「石炭博物館再生プロジェクト」を実施する。夕張のまちの歴史の移り変わりを構成し、見る人が考えるきっかけを生み出す。管内の旧産炭地域は、地域間での連携不足により、交流人口の拡大が期待できない状況下にあるため、空知地域の総合的なビジターセンターとしての役割を担い、旧産炭地域全体で石炭産業遺産の更なる位置付けを目指す。
13	北海道	岩見沢市	ICT環境など地域特性活用による総合戦略推進事業	岩見沢市の全域	限られた地域資源の効率的・網羅的活用のもと、多岐にわたる課題対応による地方創生を目指し、次の4事業を実施。①農業や除排雪などの地域課題を、産学官連携のもと解決を図る。②地域特性であるICT環境を農業分野に活用し、省力化・効率化等を一層進めるため、関連機器の導入促進を図る。③企業進出による新産業の創出、雇用確保や人材育成を実施。④農・食・健康を連動させた新しい健康関連産業の創出、新しい健康サービスの社会実装、自立型地域包括ケア実践による新しい公共構築を連動しながら実施し、健康経営都市を推進。
14	北海道	網走市	網走市生涯活躍のまち(CCCR)構築推進事業	網走市の全域	東京農大、日体大附属高等支援学校の卒業生(若者)をはじめ、障がい者、女性、高齢者など社会的弱者の雇用の場をも創出し、地元定着を図るとともに、首都圏をはじめとする他地域から健康で学習意欲旺盛な中高年を東京農大と連携して受け入れ、総合力として生産年齢人口の拡大を図る。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
15	北海道	網走市	新たな「まちづくり会社」による地域商社機能の強化と中心市街地の活性化を促す総合支援体制の構築事業	網走市の全域	地域商社機能を有する「網走まちづくり会社」により、中心市街地のにぎわいを創出するとともに新しい人の流れを創出し活性化を図る。 「まちなか再生」の牽引役となる「網走まちづくり会社」を設立し、中心市街地の旧ワルスプラザ跡地＝らるあーと(通称)における再開発事業の事業主体となることを検討するほか、ソフト、ハード事業などを通じて中心市街地の活性化させる事業を構築する。
16	北海道	網走市及び北海道網走郡大空町	長いもの有効成分を活用した新たな機能性商品による地方創生	網走市及び北海道網走郡大空町の全域	機能性農産物(長いもの)の含有成分についての実証調査・商品開発を行い、それを元に将来的な製造工場や研究施設の誘致・建設を目指すものである。
17	北海道	網走市及び北海道網走郡大空町	地域大学を核としたインターンシップの活用による就労機会の創出と若者定着推進計画	網走市及び北海道網走郡大空町の全域	自治体、地域農協、東京農業大学の産学官協働で設置している「インターンシップ受入広域協議会」を通じて、農家にとっての負担を軽減した受け入れ態勢を整備し、また、事業との親和性の高い学生をピンポイントで誘致するインターンシップ事業を実施する。参加者の将来的な当地域での就職を促し、将来的な人材確保に繋がる仕組みを構築し、農業をはじめとする地域産業を維持発展させる。
18	北海道	苫小牧市	苫小牧イノベーション基盤構築計画	苫小牧市の全域	苫小牧市の市内企業と域外のベンチャー企業等がマッチングされ、事業面で連携することによって、市内企業が抱える課題(生産性向上、業務の効率化/省力化、雇用確保、遊休資産の活用、人材の育成等)を解消するとともに、他都市にはない魅力的な雇用環境やベンチャー起業の受け入れ環境を整備することで、それに伴う移住・定住の促進や起業・創業の活性化(ベンチャー企業の進出を含む)を目指す。
19	北海道	江別市	有給インターンシップ等地域就職支援事業	江別市の全域	市内4大学の大学生が有給インターンシップに登録し、委託事業者が市内事業所とのマッチングを行い、複数年に亘り業種の異なる事業所でのインターンシップを行う。 また、学生自身に適性への目覚めを促し、市内事業所の良さを理解してもらうことで、市内企業へ就職する市内学生の定着モデルを構築することで、市内大学生の市内事業所への定着を推進するとともに、市内事業所の人材不足の解消及び潜在労働力の掘り起こしを目指す。
20	北海道	砂川市	ワーク・ライフ・バランスとキャリアデザインの推進による雇用創出事業	砂川市の全域	若者の人材育成などに積極的な企業の登録制度の新設や人づくりゼミナールの開催、企業の問題に応じた専門員の派遣などを行い、企業のワーク・ライフ・バランスの推進を図るとともに、地元高校生、札幌圏の大学生、若手従業員が企画・運営するジョブスタート事業の開催や企業の魅力を発信する冊子と動画を作成し活用することで若者のキャリアデザインを推進し雇用創出を図る。
21	北海道	砂川市	ふるさと名物「すながわスイーツ」を活用した観光振興	砂川市の全域	観光コンセプト策定のための勉強会やおもてなし観光を考えるワークショップを通じて、ふるさと名物「すながわスイーツ」を活用した観光コンテンツの発掘やスイーツの新商品開発などを実施することで、すながわスイーツのブランド力向上を図り、観光客を呼び込む体制を整備し観光振興を図る。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
22	北海道	恵庭市	修学教育旅行・修学旅行等の学生の受け入れ促進を核とした将来の対恵庭観光・投資拡大推進事業	恵庭市の全域	恵庭市の持続的な発展に寄与するため、海外インバウンドの受入体制をまち全体として強化・整備する。そして海外の若者世代のうちから当市の文化・生活・産業・自然などを体験してもらい、当市の魅力を知ってもらうことで将来的な観光ボリューム層の獲得を狙うだけでなく、事業をきっかけに将来の投資に繋がるコネクションを作り、さらには若者世代のSNS等の情報発信力を用いた2次的・3時的な観光誘致、企業誘致を推進することで、地域経済の活性化、新規雇用創出等を行う。
23	北海道	北海道二海郡八雲町	産業人材確保・育成「RIPMO」創設計画	北海道二海郡八雲町の全域	当町は、少子高齢化や人口減少が進む結果となっており、各産業の今後の後継者不足による労働力不足、生産力不足が大きな課題となっている。 そのため、就業人口の高齢化・減少の対応策として、これまでの施策の視点を変え、八雲町の強みであるバランスの良い産業構造を活かし、産業界全体においての課題共有と施策の相互補完によって、町全体で産業人材の確保と育成を行う新たな仕組みを構築する。 この仕組みは自活を目標とし、そこに行政、産業・経済団体、関連企業等が連携して持続可能な運営を図る。
24	北海道	北海道山越郡長万部町	産学官連携による再生可能エネルギーを活用した先進的アグリビジネスプロジェクト	北海道山越郡長万部町の全域	東京理科大学が有する先端技術や研究成果と民間事業者等が有する事業ノウハウ等の有益な経験・知見を活用した、産学連携の事業コンソーシアムの支援のもと、町民参画の「長万部地域創生会社」(仮称)を設立し、同時に町内資源の温泉熱をはじめとする再生可能エネルギーを活用した発電事業(太陽光・小水力発電等)、廃熱活用等を行い、低コスト化を実現する先進的アグリビジネス事業としての農業生産システムを整備し、周年で野菜・果物等の生産が可能な体制を構築し、そのブランド化と販路拡大により産業振興と雇用の創出を図る。
25	北海道	北海道檜山郡江差町	DMOを基盤とした『古くて新しいまち江差』創設プロジェクト	北海道檜山郡江差町の全域	北前船の交易港として、かつての港町としての繁栄により生み出された文化遺産を資源とし、伝統的な北前ブランドをもつ商品のブランド化の推進、歴史的建造物や空き家のリノベーションによる豊かな滞在体験の提供、さらにはマリンスポーツ等のアクティビティの体験を可能とする交流施設を整備し、滞在型・着地型観光プログラム(遊ぶ・食べる・泊まる・買う)の商品化を進め、DMOによる戦略的観光地域づくりを推進し、新たな港町・江差エコシステム(ヒト・モノ・カネの循環)を創造する。
26	北海道	北海道檜山郡江差町、上ノ国町及び厚沢部町、爾志郡乙部町、奥尻郡奥尻町、瀬棚郡今金町並びに久遠郡せたな町	檜山管内7町と東京都特別区との連携による交流人口拡大及び特産品販路拡大事業	北海道檜山郡江差町、上ノ国町及び厚沢部町、爾志郡乙部町、奥尻郡奥尻町、瀬棚郡今金町並びに久遠郡せたな町の全域	檜山管内7町の総人口は、約39千人で1町当たりの人口規模は約8千人から3千人の町が点在する地域である。人口は10年間で約12千人減少し、急激に進行する人口減少により、交流人口の拡大、移住定住の促進及び産業の維持・創出が重要な課題となっている。このため、官民協働により地域が連携し、滞在型旅行商品の開発・販売及び地域の特産品の販路拡大を図り、各町の地域商社・民間事業者等に波及効果をもたらす産業全体の底上げによる地域経済の活性化を目指す。
27	北海道	北海道爾志郡乙部町	地域商社と進出企業が連携したクラフトビール製造による地域活性化計画	北海道爾志郡乙部町の全域	乙部町に進出したミネラルウォーター工場と地域商社が連携し、乙部町の天然ミネラルウォーターと地場農産物を使用したクラフトビール製造を行うことにより、地域産業の活性化を図る。また、地場産原料によるビール製造を目指すことから、大麦及び町内に自生するホップの試験栽培を行い、地域の一次産業の活性化にも寄与する取り組みとする。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
28	北海道	北海道久遠郡せたな町	民間との連携による農業再生戦略	北海道久遠郡せたな町の全域	<p>農業研修生用宿泊施設を活用した、長期研修や短期実習を展開すると共に、学生層を狙いとしたワーキングステイを取り入れた移住対策を図る。</p> <p>また、農業塾を開催し町の基幹産業である農業の将来を担う優れた担い手の育成のために、若手農業者などを対象に生産技術や経営管理手法等の講習、先進地視察を実施することにより、力強いせたな町の農業を育む。</p> <p>せたな町農業担い手受入協議会や農業塾の取り組みを強化し、農業実習や移住体験プログラムの構築、農業技術の磨き上げ、せたなブランドの開発などを展開する。</p>
29	北海道	北海道寿都郡黒松内町	黒松内町生涯活躍のまちづくり推進プロジェクト	北海道寿都郡黒松内町の全域	<p>「生涯活躍できる健康志向のまち」を実現するには、住民自身が健康づくりや予防についての正しい知識や最先端の事例を学び、行政や専門家と協働しながら誰もが活躍できる場やコミュニティを生み出すことが大切だと考えられる。さらに、食と健康について学び実践する生涯学習の場を拠点に都会のアクティブシニアを誘致することで、町民やまちの商店などの事業者とつじよに、健康づくりや予防について学び合いながら、医療福祉事業者とともに実践できる環境を構築し、生涯活躍のまちづくりの促進を図っていくものである。</p>
30	北海道	北海道虻田郡真狩村	若者移住・定住促進計画	北海道虻田郡真狩村の全域	<p>真狩村は羊蹄山の南麓に所在し、農業を基幹産業としているが、少子高齢化に伴い農業ヘルパーが不足していることから、冬のリゾートで働く若者を夏の農業ヘルパーへ結び付ける取組を進めているが、長期滞在に必要な住宅を提供できないことが最大の課題となっている。</p> <p>そのため、地域内にある研修センターを過年滞在可能なシェアハウスへリノベーションすることで、若者の過年雇用化による長期滞在を図り、本村への移住・定住を促進する。</p>
31	北海道	北海道余市郡余市町	余市町生涯活躍のまち形成事業	北海道余市郡余市町の全域	<p>「余市町生涯活躍のまち構想」の策定を踏まえ、事業推進主体や関係機関とも連携しながら形成事業計画を策定し、入居者が充実した生活を送りながら地域に溶け込むことができ、地域住民にとっても開かれたコミュニティとなるための事業運営を検討、推進する。</p>
32	北海道	北海道夕張郡栗山町	御大師山(おだいしやま)環境教育ツーリズム構想 総合案内拠点施設「いきものの里ふれあいプラザ」整備	北海道夕張郡栗山町の全域	<p>国蝶オムラサキの発見を機とした自然環境保護・保全活動など、これまでに培われた本町固有のフィールドや歴史文化を連携させた「御大師山環境教育ツーリズム構想」の実現に向け、既存施設を利活用し、国蝶オムラサキを公開・保護している別施設の機能を統合して、新たな総合案内拠点施設「いきものの里ふれあいプラザ」を整備するほか、利用者の滞在・再訪につながる機能を備え、施設利用者数の増加と交流人口の拡大を図る。また、施設運営を行う町内NPO法人の収益性を高めながら、経営の自立化や新たな担い手の確保・育成を行う。</p>
33	北海道	北海道夕張郡栗山町	ものづくりDIY工房を拠点としたクリエイター地域定着	北海道夕張郡栗山町の全域	<p>町内外の若者・子育て世代をメインターゲットに認知度や愛着度の向上、地域ブランドイメージの確立を図るため、仕事の場所を選ばないクリエイターを呼び込み、地域課題解決や自発的な地域貢献につながる企画立案と実践を行いながら定着化(移住)を図る。また、本町の地域特性に合った「ものづくりDIY工房」を開設・運営してクリエイターの創作活動と支援、地域定着促進の拠点施設とし、公設民営による担い手の育成と自立化した運営を目指す。</p>

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
34	北海道	北海道樺戸郡浦臼町	ワインの郷プロジェクト～「美酒と美食のまち浦臼」(産業・観光推進グランドデザイン)	北海道樺戸郡浦臼町の全域	本事業は、基幹産業である農業の活性化を図るため、有害鳥獣対策を活用した事業の推進や農産物のブランド化を進めながら、一方で「ワインの郷」と「道の駅」などがある「鶴沼地区」を交流拠点に、農業体験プログラムの提供や農畜産物や加工品の開発、販売機能の充実を図り、基幹産業である農業と観光を結びつけながら、新たな雇用の場を創出し人口減少を抑制するとともに、交流人口の拡大により地域産業の活性化を図るものである。
35	北海道	北海道雨竜郡北竜町	地域資源を企業と連携し活用した新たな産業振興プロジェクト	北海道雨竜郡北竜町の全域	北竜町の財産であります1.「日本一のひまわりの里」のまちであること、2.「国民の命と健康を守る安全な食糧生産の町」であること、そして、3.「新たな地域資源」を活かした「産業と観光の連携」を図る為に、1. 新たな企業や大学や研究機関と協働し技術の開発と確立を行い、2. 企業との連携による確かなものづくりを通して、3. 購買も含めた交流による人づくりを行い、移住定住を図る。
36	北海道	北海道上川郡東川町	循環型林業育成事業	北海道上川郡東川町の全域	育林環境の整備と木材の高質化を図り、林業従事者の所得向上を図る。また、地元家具業者と協力し、安定した産業への育成を図る。
37	北海道	北海道勇払郡占冠村	トマム地区における子育て世帯の移住促進	北海道勇払郡占冠村の区域の一部(トマム地区)	移住のためのコンテンツづくりとして、地域資源が活用できるクライミングに着目し、村内のリゾート関係者との交流のきっかけづくりや地域活動の担い手への誘導とともに、リゾート関係者の力を借りながら、体験内容のブラッシュアップや住民主体の移住者支援の体制づくりを行った上で、村外へのアピールを展開する段階的な取組を進める。これらの取組を通じ、クライマーの増加などにより、地域カフェの販売拡大による自主財源の確保、体験メニューの提供による観光ビジネスへの波及にもつなげていく。
38	北海道	北海道上川郡和寒町	南瓜の里「和寒町」ペポカボチャプロジェクト	北海道上川郡和寒町の全域	ペポカボチャの販売拡大を進めるとともに果肉やわたの有効活用、機能性の検証など付加価値を高める取り組みを進め、関連事業の雇用創出、農業者所得の向上、担い手の確保を図る。また、併せて南瓜のまちとしての知名度向上につなげ、交流人口の増加を図る。
39	北海道	北海道上川郡和寒町	小説の舞台「塩狩峠」を核とした観光振興事業	北海道上川郡和寒町の全域	道北の玄関口、塩狩峠やその周辺の魅力ある整備と観光ルートの確立、情報発信の強化、広域市町村による連携を深め、三浦綾子ファン、鉄道ファン、訪日外国人を呼び込み、交流人口の拡大、和寒産農産物の振興、観光振興による雇用の創出をめざす。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
40	北海道	北海道中川郡美深町	チョウザメを核とした産学官連携による地域活性化計画	北海道中川郡美深町の全域	<p>本町におけるチョウザメ養殖について施設の整備を行い、産学官連携により更なる技術力の向上を図り、チョウザメ魚肉及びキャビアを良質かつ安定的に生産する体制の構築と、チョウザメ関連の新製品の開発を促進し、美深町特産品としての定着を図るとともに、雇用を促進する。</p> <p>また、北海道大学水産学部との連携協定を基に、美深町のフィールドを活用した大学生の実習受け入れにより、研究者の育成と人材確保にも取り組み、雇用、観光、人材育成、移住・定住を一体的に進める</p>
41	北海道	北海道雨竜郡幌加内町	幌加内町介護人材確保計画	北海道雨竜郡幌加内町、群馬県多野郡上野村、兵庫県神崎郡神河町及び島根県浜田市	<p>北海道幌加内町は、人口減少が続く状況にあり、高齢化率も38.8%と将来を幌加内町内で安心して暮らす上で、介護事業所の充実、介護人材の確保はまちづくりの急務となっている。人材確保により移住定住者が増加すれば、町内3介護事業所の安定的な運営により高齢者の町外流出に歯止めがかかる。</p> <p>また、ひとり親支援をキープポイントに志を同じくする自治体間と広域的な連携をし、人材確保の円滑化を進めていく。</p>
42	北海道	北海道枝幸郡枝幸町	新しい人の流れを生み出す「しごと」創生プロジェクト	北海道枝幸郡枝幸町の全域	<p>特色あるスポーツ資源を軸にスポーツ合宿による交流促進を図るため、官民協働によるスポーツ合宿の一元的な受入体制を整備するとともに、スポーツ交流事業の企画・実施、地域資源を活用した各種プログラムの造成、トレーニング機器等の導入など、継続的に発展・マネジメントできる受入環境を官民協働で整備することで、「雇用の場の創出」、「若者の定住促進」、「安定的な労働力の確保」に繋げ、「新しい人の流れを生む」一體的なプロジェクトとして実施し、将来にわたり活力ある地域づくりを進める。</p>
43	北海道	北海道天塩郡幌延町	酪農担い手・起(企)業者移住支援計画	北海道天塩郡幌延町の全域	<p>まちづくり機能を有する団体が「移住情報PR支援センター」で移住情報発信・移住体験等サービスを一元的に提供し、新規起(企)業支援・貸事務所・乳製品加工施設等を集積する「産業振興支援センター」等の展開で生産年齢人口の誘導を図り、移住者の「しごと」を創出するための起(企)業誘致促進・商工業雇用促進助成、地域資源ブランディングチャレンジ支援などのソフト事業を創設するとともに、定着定住性のため移住支援住宅等や空き家バンク、新築取得改修等助成事業など、ソフトハード両面で地方創生移住サイクルを構築する。</p>
44	北海道	北海道紋別郡遠軽町	遠軽町持続可能な農業確立計画	北海道紋別郡遠軽町の全域	<p>専門相談員や農業生産法人、女性農業者団体などからなる遠軽農業担い手支援協議会(えんがある就業お助け隊)を新たに設立し、研修や実習の受け入れのみならず、経営の安定化対策、担い手対策、魅力ある農業に創出などを多面的にサポートすることで、農村環境の保全、地域コミュニティの維持活性化、職業選択の一つとしての農業を確立し、新規就農による移住・定住を図る。</p>
45	北海道	北海道河東郡上士幌町	生涯活躍のまち 上士幌町創生包括プロジェクト事業計画	北海道河東郡上士幌町の全域	<p>各政策分野が連携した包括プロジェクトとして「生涯活躍のまち」に取り組んでおり、「地域包括ケア」の充実、「生涯活躍(地域貢献)できる場」の創設、人材活用機能(人材センター)の創設、「交通ネットワーク」及び「生涯活躍のまち体験施設」の整備、「チャレンジショップ」の整備さらには公営住宅のバリアフリー化や市街地からまちなかへの高齢者等の住み替えのための住宅整備等を行う。</p> <p>併せて、これらの取組みや町の魅力を発信するため、移住相談会やプロモーション事業を行う。</p>

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
46	北海道	北海道河東郡上士幌町	上士幌町観光DMOによる観光振興事業計画	北海道河東郡上士幌町の全域	大雪山国立公園の麓に位置する本町は観光資源豊富な地域であり、それらを活用した観光拠点施設の整備が今後行われる。新たなビジネス展開、地場産品の発掘を検討し観光DMO機能を持ったまちづくり会社設立に向け取り組みを行い、雇用創出、流入人口減少を食い止める。
47	北海道	北海道河西郡更別村	更別村子育て環境未来計画	北海道河西郡更別村の全域	人口減少と地域経済縮小克服のため、子どもの視点、時代の親づくりという視点、地域社会全体による支援の視点、仕事と生活の調和実現による視点、全ての子どもと家庭への支援の視点、5つの重要視点からニーズに応じた施設整備を行い、障がいや疾病、虐待、貧困など、社会的支援の必要性が高い子どもやその家族も含め、全ての子どもが心身共に健やかな育ちを実現するために子育て支援をより一層強化するため、児童センター機能、子育て支援センター機能、認定こども園機能を持つ「上更別子育て拠点複合施設」として一体的に整備にする。
48	北海道	北海道広尾郡大樹町	若手芸術家地域担い手育成事業	北海道広尾郡大樹町の全域	大樹町は、酪農を基幹とする第一次産業のまちであるが、若者の流出などにより地域の担い手不足が喫緊の課題となっている。一方、芸術家を志す若者の多くは経済的、時間的、場所的制約からそのキャリアを諦めざるを得ない状況にある。双方にメリットのある仕組みを構築し新たな働き方を創造するため、若手芸術家を地域産業の担い手として雇用し、創作活動の場を提供し芸術活動を続けながら地域の担い手として活躍してもらうことで、芸術家としてのキャリア醸成、地域の担い手不足の解消、地域文化の向上やまちの活性化を図る。
49	北海道	北海道中川郡幕別町	図書館を核とした活字と笑いで活気あるまちづくり事業	北海道中川郡幕別町の全域	幕別町では、図書館と地域を結ぶため、図書館を核にした地域づくり「図書館改革プロジェクト」に取り組んでいる。町民エディターによる地域情報の編集、図書企画展示やオリジナルグッズの企画を通して図書館サポーターのスキルアップと自主財源の確保を図る。また、保健福祉部署との連携による、図書館でのストレス測定と落語会、相談会の開催による予防医療モデルの啓発と展開を図るとともに、障がい福祉に関する自立支援協議会との連携や雇用の促進を図り、図書館を核として、誰もが輝く活気あるまちづくりを推進する。
50	北海道	北海道中川郡本別町	観光拠点施設「義経の館」整備計画	北海道中川郡本別町の全域	本事業は、当町において観光入込の拠点である本別公園内「義経の館」の売店および飲食スペースの整備拡大によるサービスの充実により、食と観光を融合させる取組から入込客の誘導を図り、地域産品販売の拡大に繋げるものである。 売店では、加工商品等の充実を図るとともに、新たに地元産の肉や野菜などを取扱い、来訪者へ効果的に提供する仕組みを構築していく。また、地産メニューなどの魅力ある食事の提供を行うとともに、カフェメニューも創設し、町内の飲食・製造者の小売りへの波及を通じ、地域経済への波及効果を高めていく。
51	青森県	青森県	あおもり女性活躍社会創造プロジェクト	青森県の全域	働き方改革の第一歩となる女性が活躍できる社会環境づくりを推進するため、労働者の結婚から子育ての希望の実現を目指す新たな認証制度を創設・運営し、労働環境の改善など企業における働き方改革の推進を支援するとともに、女性の多様な働き方を促進するため本県の基幹産業である農林水産業や建設業での就業機会を増やす。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
52	青森県	青森県	地域ものづくり産業等を支える人材確保・育成プロジェクト	青森県の全域	インターンシップやUJターンの推進体制を構築し、県内企業のPRや情報発信ツールの作成など受入企業の環境づくりに取り組むほか、市町村と連携した地域の未来デザイン策定や買物弱者対策ビジネスモデル策定、地域を支える人材のための健康づくり支援など受入地域の環境づくりも推進する。また、高校生や大学生など若者の遠流・定着に向け、企業・行政・学校が連携し、企業と高校との相互訪問・技術指導等や県と協定を結んだ大学等が行うインターンシップなどを実施する。
53	青森県	青森県	情報通信と物流を中軸とした産業創出イノベーション計画	青森県の全域	本県の産業を支える中小企業を中心に研究機関、金融、行政の連携体制の下で、本県の強みや課題を踏まえたイノベーションの創出を促していくため、IoTビジネス創出と人材の育成、ものづくりと物流企業の連携による製造業の生産性向上ビジネスモデル事業の実施、ヘルスケア産業の製造拠点形成及び行政・研究機関と企業の連携によるLED信号灯器の研究開発や自動作業トラクターの導入推進、クラウドファンディングによる資金調達支援等を実施する。
54	青森県	青森県	「津軽海峡交流圏」形成に向けた圏域内周遊・交流人口拡大促進計画	青森県の全域	本県はこれまで、北海道と連携し、道南地域と青森県を一つの圏域として一体的に捉え、圏域内の交流の活発化、圏域外からの交流人口の拡大等を目指し、「津軽海峡交流圏」の形成に向けた取組を進めてきたところである。人口減少の克服に向けて、北海道新幹線の開業を契機に、これまでの「津軽海峡交流圏」の形成に向けた取組を加速させることで、津軽地域を始めとした圏域内の交流促進や圏域外からの交流人口拡大と周遊促進を図ることにより、民間企業主導による外貨獲得と経済の地域内循環の底上げを目指す。
55	青森県	弘前市	ひろさきりんご産業イノベーション推進プロジェクト	弘前市の全域	市の基幹産業であるりんご産業を一つのフィールドとして捉え、技術継承システムの構築や新たな取組を実施しようとする事業者の支援、人材育成によって、働き方の改革や多様な人材が活躍できる環境を構築する。また、地域内外の事業者や研究機関等の連携を強力に推進することで、新たなビジネス創出と、「稼げるしごと」の創出を図る。 これらにより、若年者の流出を抑制するとともに、高齢者や女性の働きやすさも向上させ、子育て世代の就業増加や、地域外からの人材定着、そして、将来に向けたりんご産業の成長につなげていく。
56	青森県	三沢市	東京2020オリンピック・パラリンピックを契機とした共生と賑わいのレガシー創出事業～ユニバーサル・タウン・プロジェクト～	三沢市の全域	「東京2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会における三沢市における活動推進指針」の指針に基づき、オリンピック・パラリンピックによるスポーツ教育、パラリンピアン・パラリンピック関係者らによるスポーツを通じたバリアフリー社会に関する研修及び教育、障害者による街なかの動きやすさや施設等の使いやすさの調査、オリンピック・パラリンピック関連のスポーツ合宿誘致による交流事業、国際的なスポーツ交流に対応できる人材の育成及びユニバーサル・タウンの推進に係るグローバルな情報収集及び情報発信事業を行う。
57	青森県	青森県上北郡野辺地町	のへじベイフロント計画推進事業～復元北前型弁才船「みちのく丸」を核とした地域振興～	青森県上北郡野辺地町の全域	みちのく丸の効果的な利活用と町の中心地の活性化に資する事業展開という2面から地域再生を図る。ベイフロントエリアにおいて、みちのく丸を核とし、北前船文化で栄えていた時代の文化をコンセプトとした事業を展開し、町の中心地では、フェリーの就航で町が栄えていた昭和時代の文化をコンセプトとした事業を展開する。また、将来的には、ベイフロントエリア内に、修復されたみちのく丸を陸揚げし、その付近に、みちのく丸や北前船文化を直に感じることができる体験型の交流拠点施設を整備し、町の観光の核とする。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
58	岩手県	岩手県	スポーツライミングによる地域活性化拠点整備計画	岩手県の全域	<p>県営運動公園内のスポーツライミング施設(リード、ボルダリング)に、新たにスピード競技用施設を整備することにより、スポーツライミングをモデルケースに、国体の成果やスポーツコミッション先導地域、国内有数・好立地の県有施設などの利点を最大限活かし、キャンプ地誘致等による交流人口拡大、選手育成、県民の健康増進などスポーツ振興による地域活性化を実現する。</p>
59	岩手県	盛岡市	盛岡市働き方改革等推進事業	盛岡市の全域	<p>ワーク・ライフ・バランスの実現を、ワーク(働く場)とライフ(暮らしの場)の充実の両面から推進し、民間企業のみならず、生活者自らの主体的な取組を促進することで、「ワーク・ライフ・バランスの全方位的展開」を図るものである。</p> <p>さらに、県と協働しプロジェクトを推進することで、子どもを安心して産み育てられる環境が整備され、誰もが働きやすく、暮らしやすい地域社会を実現させ、人口の定着を目指す。</p>
60	岩手県	宮古市	宮古版地域DMOによる観光推進事業	宮古市の全域	<p>フェリー就航や三陸沿岸道路整備による交通環境の変化による旅行者のニーズや新たな旅行者の把握を行う。</p> <p>更にインバウンドの動向についても調査を行い、調査、検証で得られたデータを基に「宮古ブランド」を立ち上げ、食・体験・行程の新たな地域の旅行商品を開発する。また、外国船の寄港、ラグビーV杯による外国人観光客の受入体制の整備を行う。</p>
61	岩手県	大船渡市	スポーツ交流拠点形成推進計画	大船渡市の全域	<p>東日本大震災後、当市の観光入込客数は、宿泊者の一時的な増加があったものの減少傾向にあるなど、地域活力の低下が課題となっている。こうした中、冬場においても比較的温暖で、ほとんど積雪がみられない地域特性を生かし、年間を通して快適な環境でスポーツを楽しむ拠点を、赤崎グラウンドの機能強化を図るとともに、大船渡市観光物産協会をはじめ、関係団体等による受け入れ体制の整備を図り、各種スポーツ大会の開催や当市ならではの体験プログラムの有機的な連携等を通じて交流人口の拡大を図り、地域活力の創出を目指す。</p>
62	岩手県	花巻市	オリンピックレガシーを生かした「田瀬湖ポート場」環境整備	花巻市の全域	<p>本計画は、田瀬湖ポート場にある艇庫を宿泊可能な施設に改修し、国内外の代表クルーや大学、高校等の合宿所としての活用やオリンピックレガシーを生かした大会開催や合宿誘致、さらにはポートに限らずヨット、カヌーなどの体験を生かしたアクティビティの充実を図り、近隣市町村と連携しスポーツツーリズムなどを通じた観光ルート設定やイベント開催などによる新たな観光客の取り込みを推進するもの。</p>
63	岩手県	一関市	地域木質資源循環型社会構築プロジェクト	一関市の全域	<p>一関市バイオマス産業都市構想に掲げる、「市民による地域に根差した木質バイオマスの利用」を実現するため、森林地域の住民等による切り捨て間伐材や林地残材などの集材活動の促進を図る。公共施設等におけるチップボイラーの燃料や薪などとして供給できる仕組みの構築を図り、公共施設の木造化のほか、木質チップボイラーの導入と家庭用薪ストーブの設置補助の創設により、地域にねむる貴重な木質資源のカスケード利用の促進と需要拡大を図りながら、森とともに豊かに暮らせる地域社会の構築を目指す。</p>

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
64	岩手県	陸前高田市	就労困難者も協働共生できるまち「ユニバーサル・タウン陸前高田」創造事業	陸前高田市の全域	障がい者を中心に高齢者・生活困窮者などの就労困難者にも雇用創出・就労支援を図るための「ユニバーサル就労」モデル事業と、全国の企業等から障がい者雇用マネジメント業務を請け負う「ダイバーシティ集積」モデル事業に取り組みながら、「誰にも居場所と出番があるまち～匠になれるまち」づくり「匠ビレッジ」モデル事業という形で展開を目指す。被災地からゼロベースでの創造的復興を果たすため、「協働共生のまち」＝「ユニバーサル・タウン」づくりを実現させる。
65	岩手県	岩手県岩手郡葛巻町	くずまき型新産業創出計画	岩手県岩手郡葛巻町の全域	平成27年9月に町内の観光物産事業者等で設立した「くずまき観光地域づくり協議会」において、町における新しい産業創出を行う「くずまきづくり株式会社(仮)」設立準備を進めることとしており、将来的にスムーズかつ安定的に事業を行っていく体制の構築と、新産業創出のための起業支援、人材育成を図り、若者が魅力を感じる仕事を創出することで、若い世代の移住定住を図っていく。
66	岩手県	岩手県和賀郡西和賀町	地域ブランド「ユキノチカラ」を活用したオール西和賀による稼ぐ力のブラッシュアップ	岩手県和賀郡西和賀町の全域	西和賀町は国の特別豪雪地帯として指定を受けているが、雪国ならではの風土と歴史、文化が生み出す地域資源が大きな価値を持っていることから、これを地域所得の向上に結び付けるため、食のブランド「ユキノチカラ」を活用し、雪を地域の力として食資源の底上げに結び付ける。食品製造・加工事業所の売上向上に繋げるとともに、農林業・観光業にも展開し確固とした地域ブランドとしての魅力化と差別化を図り、地域全体で稼ぐ力を磨き上げ、所得と雇用を確保し、若者が定住し安心して子どもを育てることができ環境づくりを目指す。
67	岩手県	岩手県和賀郡西和賀町	湯本温泉まちなか再生による賑わい創出プロジェクト	岩手県和賀郡西和賀町の全域	現在整備中の湯本温泉まちなか交流会館を中心として、まちの賑わいを創出し定住人口・交流人口の拡大に資する施策を検討し、持続的に発展するまちとするべく、住民と一緒に“湯本温泉まちなか再生基本計画”を策定する。策定した再生基本計画をもとに施設・設備の整備を進めるとともに、住民自らが地域の目指すべき将来像に関して話し合うことより、自ら動き出す意識と体制を維持し、地区全体で魅力を高めることで、コミュニティ機能の向上、定住人口及び交流人口の増加による町全体の“にぎわい”に繋げることを目指す。
68	岩手県	岩手県西磐井郡平泉町	まちの元気情報発信による賑わいの創出プロジェクト	岩手県西磐井郡平泉町の全域	世界遺産登録5周年事業や地方創生事業(観光事業)の取り組みなどにより観光客、特に外国人観光客が増加したが、その効果は観光分野に限られており、広く町内に波及させていくことが求められている。このため本事業では、あらゆる手法を通じて町内、県内、国内、海外への情報発信を強化し、まちの元気づくりと観光客の増加をめざし、まちの魅力を発信するとともに、情報発信に携わる若者の活動拠点を整備する。なお、(仮)まちの元気発信隊を育成支援し、2～3年後の自立(独立採算)運営を目指す。
69	岩手県	岩手県上閉伊郡大槌町	金沢ニュー・ツーリズム事業	岩手県上閉伊郡大槌町の区域の一部(金沢地区)	東日本大震災による応急仮設住宅を整備し、地域の若手商業者を中心に設立された運営組合による、移住・定住促進事業のための活動拠点として転活用する。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
70	岩手県	岩手県上閉伊郡大槌町	地域の若者の協働・参画による民間主体の自立的「にぎわい創出」プロジェクト	岩手県上閉伊郡大槌町の全域	本事業は、地域内外の町民等の出資をもとに地域の若者が中心となって設立・運営する民間会社(以下、新会社)が主体となって行う、キッチンカーを活用することによって「まちの賑わい創出」を目指すものである。
71	岩手県	岩手県下閉伊郡普代村	普代の地域資源を生かした経済システム育成計画	岩手県下閉伊郡普代村の全域	将来にわたり地域経済循環の維持・向上に資するため、観光まちづくり会社を主軸とした、地域商社の機能による農林水産物の高付加価値化、農山・漁村の生業や郷土食を生かした観光ビジネスへの転換、観光交流拠点施設における情報発信の一元化と起業・就労できる環境を整備し、地域の魅力と所得の向上及び村内での雇用創出機会の拡大を目指し、若者をはじめ地域で就労・活躍できる場の提供を推進する。
72	岩手県	岩手県二戸郡一戸町	農業研修施設(株)一戸夢ファームを活かした「家族deお試し移住体験住宅」整備事業による地域再生計画	岩手県二戸郡一戸町の全域	事業では、農業研修施設(株)一戸夢ファームの近隣にある元園芸試験場官舎を都市部の就農希望とその家族をターゲットに全体改修し、「家族deお試し移住体験住宅」として整備する。大きな目的は2つである。1つは農業研修施設(株)一戸夢ファームを活用した新たな農業者の受入れ、人材育成を進めるための移住者の受入れ推進である。もう1つは町では宿泊施設が乏しい状況から農業以外の移住体験や滞在型の観光客の受入施設としても活用を見込む。
73	宮城県	宮城県	新たな地域資源発信！パークゴルフを核とした交流人口拡大プロジェクト計画	東松島市及び石巻市並びに宮城県牡鹿郡女川町の全域	本県石巻圏域において、近年プレイ人口が拡大し、遠方からも愛好者を呼び込み、子どもからシニアまで楽しめるパークゴルフを新たな地域資源として活用し、スポーツを通じた交流人口の拡大を図るための拠点とするため、矢本海浜緑地の一部をパークゴルフ競技場として整備し、さらには、コースに設置する物販・交流施設において、カキや海苔などの海産物を中心とした地域産品の販売や地域の魅力を発信するための催事等を開催することにより、交流人口拡大による地域や関連産業の更なる活性化を目指すもの。
74	宮城県	宮城県	ラリーをつなごう！テニスによる交流人口拡大プロジェクト計画	宮城県の全域	スポーツ観光の拠点としての機能を有する東北最大のスポーツ施設「宮城県総合運動公園(グランディ・21)」内のテニスコートについてその機能を高めるための整備を実施するものであり、プレーヤーの技量や年齢を問わず楽しめるようテニスコートをハードコートから砂入り人工芝コートへ改修することで新たな地域資源及びスポーツを通じた交流人口拡大のための拠点とし、交流人口拡大による地域や関連産業の更なる活性化を図り、雇用(しごと)を創出し、地域の平均所得を向上させることを目的とするものである。
75	宮城県	宮城県	多賀城創建1300年の時空を紡ぐ東北歴史博物館リノベーションによる観光拠点整備プロジェクト計画	宮城県の全域	東北歴史博物館を拠点施設として整備し、点在している歴史・文化資源を一括してPRすることで、宮城県の歴史・文化資源の魅力を県内外に広め、拠点施設の集客増を図り、更には交流人口の拡大を推進するため、平成30年度に開催する「東日本大震災復興祈念東大寺展」にもあわせて東北歴史博物館のヒロティ部分を歴史・文化資源の情報発信ルームとしてリノベーションするとともに、創出された空間を利用して集客イベントの開催や歴史・文化資源を活用したグッズや県内産品の販売を行い、集客性を高め、地域経済の活性化を図るものである。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
76	宮城県	宮城県	地元で就職！みやぎの地方創生インターンシップ事業計画	宮城県の全域	宮城県のほか官民で組織する地域働き方改革会議「宮城働き方改革推進等政労使協議会」での議論を踏まえ、本県の産学官により構成される「みやぎ産業人材育成プラットフォーム」を推進主体として、首都圏の学生を対象としたインターンシップに新たに組み込み、本県への人材還流・定着に向けた取組を推進するものである。
77	宮城県	仙台市	東北の魅力発信拠点の整備等による東北活性化プロジェクト	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県及び福島県の全域	東北全体の交流人口の拡大に向けて、東北の各都市と連携した共同プロモーションを行うとともに、東北各地の観光や物産情報など東北の魅力を国内外に発信する拠点等の整備を行う。また、東北の産業の活性化に向けて、自治体や企業へのマーケティングの場の提供や販路拡大に向けた支援事業などに取り組みとともに、東北への活力還流に向けた取り組みとしてまちづくりワークショップなどを行う。
78	宮城県	塩竈市	塩竈市基幹産業再生プロジェクト	塩竈市の全域	本市の基幹産業である水産加工業で製造される加工品のデータベース化を協働で行い、産地間競争における独自性・優位性の確保を目指し、これを足掛かりに、流通の効率化・販路拡大・ブランディングなどに取り組み、本市の基幹産業を再生させ、地域の稼ぐ力と雇用の創出を図る。
79	宮城県	気仙沼市	水産資源の多角的利用による新産業創出～地方にある「世界の港町」を目指して～	気仙沼市の全域	新たな産業と雇用の創出に向け、地元で水揚げされる全国的にシェアの高い水産資源、地域で生かされていない水産資源を活用し、機能性食品、化成品、美容品製造などの高付加価値事業を構築し、「産・学・官」が連携した新たな産業クラスターの形成を目指す。 また、海外への販路開拓に取組む事業者団体を育成支援し、震災で失った農林水産物等の販路回復・拡大を目指す。 農林水産物等の輸出で得た海外販路開拓のノウハウを活用し高付加価値な機能性食品、化成品、美容品などの輸出に繋げる一層収益力を高め、産業の振興に資する。
80	宮城県	白石市	農商工と融合したワーク・ライフ・バランス実現のための子育て支援施設整備計画	白石市の全域	官民双方の遊休施設を再活用し、親子が思う存分ふれ合うことができる大型遊具を備え、さらに事業所内保育所設置スペースも備えた子育て支援施設を整備しようとするものです。あわせて同敷地内に隣接して農産物等販売施設や地元食材活用レストラン、6次産業化向け加工施設等の農商工振興施設を推進交付金事業として整備する予定であり、一体的に農商工連携を核とした賑わい交流拠点を整備しようとするものです。
81	宮城県	白石市	地域資源をフル活用した賑わいまちづくり計画	白石市の全域	本市が実施する各事業やイベントについては、民間活力を活用しながら優れたノウハウを吸収し、交流人口の拡大と賑わいの創出による収益性を高め、将来にわたって持続的な事業展開を図る取り組みを進めていく。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
82	宮城県	白石市	住みたい・住み続けたいまちらしい～若者と企業をむすぶプロジェクト～	白石市の全域	小学生や中学生に自分たちの地元企業を含めた私たちのまちを知ってもらうため、地元企業を知ってもらう機会を提供します。また、就職を検討している大学生や高校生をはじめとした若者等を対象に地元企業でしごとを体験できるツアー等を提供して地元企業の周知、人材確保の改善、将来の雇用に向けた取組を継続して実施することで、地元優良企業や私たちのまちの魅力を高める取組を推進していきます。
83	宮城県	多賀城市	多賀城グルメブランド販売戦略等事業	多賀城市の全域	平成27年度、多賀城市観光協会が「古代米」を用いた名産品等開発事業を展開し、多賀城グルメブランドとして「しろのむらさき(多賀城の『城』と古代米(紫黒米)の『紫』を組み合わせたもの)」を立ち上げた。 本事業は、本市の歴史を鑑みた名産品の積極的な販路拡大等事業を実施するものであり、事業者の開発・販売意識を向上させ、開発された名産品を域内外に販売し、地域経済の活性化と雇用の創出、交流人口の増加につなげるとともに、市民が地域に愛着と誇りを持つことを促すものである。
84	宮城県	岩沼市	地域共生社会の実現を目指す「いわぬま市民」総活躍プロジェクト	岩沼市の全域	「(仮称)地域しごとチャレンジセンター」を設置し、チャレンジショップの創設や創業支援に関するセミナー等を開催することで創業を促す。チャレンジショップ終了後は、空き店舗対策事業等により創業に向けた支援を行う。併せて、公益的な市民活動を推進するための相談支援、人材育成等の機能を設ける。また、市のPR商品や農作物等を販売する「(仮称)つながるショップひまわり」を設置することにより、新たな就労の機会や交流づくりの場を創出し、誰もが役割を持ち活躍できる環境づくりを行うとともに、地域の活性化を図る。
85	宮城県	登米市	「ボートのまち登米市」拠点整備プロジェクト	登米市の全域	本事業は、長沼ポート場を核とした拠点施設としてクラブハウスを整備し、宮城県ボート協会やとめ漕艇協会及び登米市体育協会、民間事業者などと連携し、ボート体験教室や、ボート競技者等合宿の受入、大学や高校等のボート部及び市民等の利用者の利活用の促進のほか、大学等フィールドワーク誘致促進事業による利活用促進などに取組むことにより、「ボートのまち登米市」となるよう一体的なプロジェクトとして実施するものである。
86	宮城県	東松島市	健康推進のまちづくりプロジェクト	東松島市の全域	市民の健康寿命延伸、交流人口の拡大に向け、ソフト、ハード両面からの環境整備を実施する。ソフト面では、「個人の健康増進＝地域社会活性化の利他的行動」という価値の一般化を目的とした広報や、「東松島市健康ポイント制度」を構築し導入するほか、同制度に連動したアクティブヘルス推進事業を実施し、当該事業のコミュニティビジネス化に向けた検討を進める。ハード面では、新たに導入するアクティブヘルス推進事業や、子ども・高齢者向けの運動教室、食育推進事業等を実施する観点から、健康増進センターの改修を行う。
87	宮城県	宮城県刈田郡七ヶ宿町	住みたいを拡大する移住定住サポートプロジェクト	宮城県刈田郡七ヶ宿町の全域	移住定住支援センターを核として、移住や定住のための情報発信や相談業務、空き家バンクの運営やお試し居住事業を通して七ヶ宿町に住みたい人のサポートをするとともに、町の地域資源を生かした交流体験事業を通し町のファンづくりに取り組む。また、将来の担い手となる若者の人材育成と職業紹介事業なども行い、町に住みたいをワンストップ窓口でサポートする体制を整備する。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
88	宮城県	宮城県柴田郡大河原町	まちと施設のリノベーション戦略プロジェクト	宮城県柴田郡大河原町の全域	町の中心に位置する中央公民館は、年々利用者が減少し、新たな人材が生まれにくい状況である。街中の商店街は空洞化し、空き店舗が増え、後継者不足に悩まされている。町の観光名所である「一目千本桜」は、花見期間のみの観光客であり、通年観光に発展しない現状である。町の中心に賑わいが生まれにくいことは、人口減少とともに仕事、交流、生きがいも減退し、地方衰退の危機となっている。このような現状を打開するため、現中央公民館を人づくり、仕事づくり、観光づくりの拠点施設として生まれ変わらせることで、にぎわいを創出する。
89	宮城県	宮城県柴田郡川崎町	【か輪さきプロジェクト《コンシェルジュ》養成事業】	宮城県柴田郡川崎町の全域	加速化交付金を活用し、「まちづくり」に興味がある住民や移住希望者の手によって改修された『SPRING(活動拠点)』を我々の施設とするため、「地域おこし協力隊(H29年度より採用予定)」や今後予定している「まちづくり会社(一般社団・NPO等含む)」の責任等に対し、『起業』『移住』『廃校再生』『観光』の各事業のノウハウ等を習得させ、【ひと】と【しごと】の好循環を生み出す施設運営を行う。 ■『SPRING(活動拠点:起業支援センター)』の運営委託・起業支援のノウハウ指導及び人材育成
90	宮城県	宮城県伊具郡丸森町	地域資源を活かした産業創生計画	宮城県伊具郡丸森町の全域	本事業は、町民・農業者・事業者・金融機関等との連携により(仮称)産業活性化法人を平成30年度に設立し、この法人が稼ぐ力のある法人として自立するため、まずは地域商社部門を立ち上げ、既存特産品を中心に外需を得、次の段階に農業活性化部門を立ち上げて、新商品開発や売れる農産物により、さらに稼ぐ力を付けようとするもの。この法人が成功モデルとなることで、農業者や小売業者等へも経済的な波及効果を及ぼし、結果として雇用の創出と起業者の増加を促進し、人口の流出抑制と流入促進に繋げ、人口減少への歯止めを期待する。
91	宮城県	宮城県亶理郡亶理町	地域資源を結ぶ観光交流拠点整備による周遊促進計画	宮城県亶理郡亶理町の全域	年間を通して集客があるわたり温泉島の海に民間活力を活用し、集客力の強化を図りながら、地域産業や文化と観光を結びつける起点となる施設を整備することで、地域資源の情報発信による町内の周遊強化を図り、地域全体にお金が落ちる仕組みをつくり、地域産業の振興や雇用機会の創出を図る。また、町の魅力を発信することで、魅力が人を呼び、人が人を呼び、そうした好循環を定住促進につなげていく。
92	宮城県	宮城県亶理郡亶理町	もっとはらこめし ずっとはらこめし 推進事業計画	宮城県亶理郡亶理町の全域	『(仮称)はらこめし振興会』を設立し、各関係団体と手を取り、「はらこめし」のイベントを開催、出店によるPRを通して地産地消、消費拡大及び店舗のブランド向上を図る。また、それらの効果を通じて町民に「はらこめし」の魅力を再認識・再発見・郷土の食文化の伝承による郷土愛の醸成を促すとともに、「宮城県亶理町＝はらこめし」として本町の知名度向上と町を訪れるリピーターの増加を図る。
93	宮城県	宮城県宮城郡利府町	利府町まち・ひと・しごと創成ステーションtsu mikiを拠点としたコラボレーションプランナー創出プロジェクト	宮城県宮城郡利府町の全域	本事業は、『利府町まち・ひと・しごと創成ステーションtsu miki』を拠点として、起業セミナー、委託販売、チャレンジマーケット等を実施するとともに、隣接するチャレンジショップにおいて出店者の独立化を支援し、若者に魅力的なソーシャルビジネスや回遊性の向上に資するような小商いの創出とネットワーク化を図る。併せて、高校生向けのまちづくりコンテストや(仮)まちづくり大学を実施し、町への愛着の醸成を図りながら、まち・ひと・しごとを繋ぎ、地域経済の好循環を生み出せる人材を創出していく。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
94	宮城県	宮城県牡鹿郡女川町	日常の「健康」を拡大し、町にぎわうきっかけを生み出すプロジェクト(女川町健康プロジェクト)	宮城県牡鹿郡女川町の全域	「人口減少下においてもにぎわいと活力を維持し続けられる町」を目指し、「活動人口」を増大させる取組みづくりを官民一体となり生み出していくことを目的とする。地域課題の「健康」を切り口として、子どもから大人まで全町民に対する健康マインドの醸成事業、環境整備事業、健康経営に取り組み事業所の拡大などの雇用環境整備など「女川町健康プロジェクト」を実施、事業の継続性と拡大を図るためSIBの導入検討や事務局法人化の検討・設立を目指し10年後には地域全体が活気にあふれ進化し続けている女川町を実現する。
95	秋田県	秋田県	「秋田の空」のものづくり拠点形成推進計画	秋田県の全域	近年、受注額が拡大傾向にあり、成長産業として「あきた未来総合戦略」の中でも最重要視している航空機産業の振興により、秋田から世界の空に向かって飛び立つ「ものづくり」産業を推進するとともに、他産業への波及を図り、秋田の強い経済への貢献、仕事づくりを図る。
96	秋田県	秋田県	秋田県地方創生インターンシップ推進計画	秋田県の全域	本県における社会減少は年間3千人～4千人程度で推移しているが、その大部分が若者層の就職や転出によるものとなっており、その減少幅を縮小していくためには、高卒者や大卒者など若者の県内就職を促進する必要がある。そこで、インターンシップの実施をはじめ、県内就職に向けた情報を様々な手法で発信することにより、企業側のインターンシップ受入体制を整備するとともに、学生等の県内企業に対する意識醸成を図り、若者の県内定着の増加を目指す。
97	秋田県	秋田県	観光施設と連携した近代美術館利活用促進計画	秋田県の全域	本県への国内外からの観光客の増加を図るにあたり、本県の芸術文化を紹介する拠点施設である近代美術館は、平成6年に開館したが、展示機能の一部において老朽化が課題となっていることから、展示室のリノベーションにより、魅力ある多様な展覧会の開催が可能となり、芸術文化による交流人口の拡大や県内の文化施設や地域の芸術団体等との連携による地域活性化の促進により、本県を訪問する動機を与え、国内外からの誘客拡大を目指す。
98	秋田県	秋田県	県立美術館を核とした交流人口拡大推進計画	秋田県の全域	インバウンドを含めた観光誘客において地域間競争が激化する中、本県への誘客拡大を図るため、本県ならではの観光資源を活用することが効果的である。秋田市は本県の県都でありながら、中心市街地の空洞化対策が課題であったことから、県立美術館や交流館等を整備し、都市観光の拠点を整備し、芸術文化を核とした賑わい創出による交流人口の拡大を図ることや、県内の文化施設や地域の芸術団体等との連携による地域活性化の促進により、本県を訪問する動機を与え、国内外からの誘客拡大を目指す。
99	秋田県	能代市	道の駅を核とした地域活性化プロジェクト	能代市の全域	能代市では、産業創出と雇用の場の確保を最優先課題として施策を展開しており、その一つが交流人口の拡大による地域経済の活性化である。そのため、重点道の駅に選定されている「道の駅ふたつ」を起点として、地域産業の振興や交流促進、インバウンド観光の取組等により、地域経済への波及効果及び雇用確保につなげる。加えて、県北地域の道の駅との連携を中心に、各地域の食、物産、観光をアピールして市内外の地域資源に誘導させる取組を行うことにより、能代山本地域及び県北地域の交流人口の拡大につなげる。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
100	秋田県	大館市及び北秋田市並びに秋田県鹿角郡小坂町及び北秋田郡上小阿仁村	地域連携DMO秋田犬ツーリズムによる観光振興事業	大館市及び北秋田市並びに秋田県鹿角郡小坂町及び北秋田郡上小阿仁村の全域	DMOを中心として、マーケティングデータに基づく全体戦略の策定、地域資源の掘り起し・磨き上げによる売れる観光商品づくり、宿泊・飲食・交通等の観光事業者を対象としたおもてなし研修や外部講師を招いてのセミナーによる地元事業者のスキルアップ、地元住民を対象としたワークショップによる旅行者の受入体制の強化などの観光地域づくりをさらに展開・深化させ、台湾をメインターゲットとした情報発信・直接セールスによる訪日外国人旅行者の誘客をより一層進め、観光消費額増加による地域経済の活性化を図る。
101	秋田県	男鹿市	男鹿市複合観光施設整備事業計画	男鹿市の全域	男鹿半島周遊観光の玄関口であり、鉄道利用者の利便性も高いJR男鹿駅周辺に、産業振興の拠点として複合観光施設を整備し、市内関係団体(農業協同組合、漁業協同組合、商工会、観光協会等)、民間事業者、地元金融機関、市等の出資により設立する株式会社を運営主体とする自立的経営の下、観光客や地元住民に、男鹿の新鮮な海の幸や農産物を提供するとともに、豊かな地域資源の活用や農商工連携を通じた高付加価値の創出を促進し、交流人口の拡大と地域活性化を図る。
102	秋田県	大仙市	「大曲の花火」ブランドによる農林資源活用新事業プロジェクト～花火産業振興と森林再生～	大仙市の全域	本市は、全国花火競技大会「大曲の花火」の開催地であるほか、市内に5社の花火会社が集積するなど、花火が独自性の高い地域資源となっている。花火玉の原料である炭については、大部分が輸入されているが、着火性や品質に大きなばらつきがあり、花火の芸術性を高めるとしても障害となっていることから、市内産のマツを原材料として、花火用の炭を生産し、国内の花火会社への販売を目指す。あわせて、将来的に花火産業に携わる担い手の育成、「大曲の花火」ブランドの向上・発信を図る。
103	秋田県	北秋田市	「秋田内陸線阿仁合駅」観光拠点施設整備事業計画	北秋田市の全域	北秋田市阿仁合は、かつて日本一の銅の採掘量を誇った鉱山の歴史を色濃く残している地域で、国指定重要文化財である異人館をはじめ、鉱山で栄えた人々の暮らしを支えた商家や神社仏閣が多数存在している。 また、日本三大樹氷の一つである森吉山へのアクセスポイントでもあり、近年は台湾をはじめとする外国人観光客も増加している。 そこで阿仁合駅を観光拠点とし、観光客の休憩できるスペース(待合室、こぐま亭)の拡充、観光案内所の拡大、バリアフリートイレの整備を行うものである。
104	秋田県	北秋田市	北秋田打当温泉マタギの湯どぶろく工房整備事業計画	北秋田市の全域	本地域の特徴である「マタギ集落」文化を活かした特徴ある滞在型観光への転換を図り観光消費額の向上、周辺観光エリアへの観光誘客の促進を目指すため、醸造施設を新たに整備し、濁酒生産の強化と首都圏アンテナショップ等へ濁酒販売を行うとともに、来訪者への濁酒生産の見学体験・試飲の場ならびに醸造技術の研究・向上、商品開発の場を整備する。
105	秋田県	にかほ市	にかほ市移住Uターン定住促進計画	にかほ市の全域	「しごと支援」と「住まいの支援」のワンストップ窓口をさらに拡充させ、特に、農業や漁業などの一次産業への従事を希望する方や、子育てや高齢者介護など福祉に関する支援を必要とする方に対してもワンストップで支援ができる体制を整備する。また、新卒者等の地元就職など若者の地元定着、県外進学者等への求人情報等の発信、無料職業紹介所による就職支援を行い、移住・Uターン・定住促進事業を展開する。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
106	秋田県	仙北市	豊かな地域資源を活かした持続可能なまちづくり	仙北市の全域	地域資源である「温泉・文化・自然」と健康を組み合わせた健康増進プログラムの実施により、温泉入浴が健康に与える効果を蓄積し、健康寿命の延伸及び持続可能なまちづくりを目指すため、「次世代ヘルスケア産業推進協議会」を、観光・健康・医療・介護・文化芸術・ICT企業・行政・大学・金融機関等により設立し、ヘルスケア関連事業の創出に向けた各種調査やヘルスケア資源の整理発掘、ヘルスケア産業に係るマッチング支援、ヘルスケアプログラムの開発・プロモーションに取り組む。
107	秋田県	仙北市	近未来技術を活用した夢のあるまちづくり	仙北市の全域	近未来技術を活用した新たな産業づくり支援協議会を運営し、近未来技術の実生活への普及に取り組む企業を積極的に呼び込むための補助金を創設するとともに、選定された助成事業及び選定されなかった事業も含め、協議会構成員とのマッチングを図り、地元へ根ざした企業育成に取り組む。また、近未来技術に関連した人材との交流により近未来技術の普及及び機運を高めるとともに、仙北市での事業自立化に向けたサポートを行うことで、3年間で自立した新たな産業を多数創出する。
108	秋田県	秋田県鹿角郡小坂町	地域資源との連携による「グリーンツーリズム推進プロジェクト」事業	秋田県鹿角郡小坂町の全域	町と住民及び関係者と協働で実施する協議会において、小坂産ドワを使用したワインやジュースの商品ラインナップ企画立案、販売促進のためのモニターツアーの開催や広告宣伝を行うと同時に、魅力的な商品開発や加工施設を運営して、製造技術者の養成を行う。 また、4年目には加工品貯蔵タンクの追加などのハード整備を行い、出荷量の拡大、スパークリング種などの商品ラインナップ拡大を行う。
109	秋田県	秋田県山本郡藤里町	藤里町総合戦略実践計画	秋田県山本郡藤里町の全域	高齢者、障害者、主婦、小さい子どもを持つ子育て世代の方、若者などに自分のライフスタイルに合わせた「できる形」での仕事を提供する「プラチナバンク制度」の活用、地域資源を活用した仕事づくり及び若者支援など、福祉視点のみならず他分野の垣根を越え連携することで、誰もが役割を持って生き活きと輝いて暮らせるための産業、産業を支える人材、そして生活を支える収入基盤づくりを核に福祉的立場からの地方創生を展開する。
110	秋田県	秋田県南秋田郡大潟村	大潟村子育て支援計画	秋田県南秋田郡大潟村の全域	子育て拠点整備を行うため、既存の保育園、幼稚園、子育て支援センター及び施設を借りて運営している放課後児童クラブについて、それらの施設をまとめ機能を一体化した認定こども園を、教育及び子育て拠点として1箇所にとまらるように整備する。これにより、小学生の放課後児童クラブへの移動も、学校敷地内で村道を横切らず2分程で建物間を移動出来るなど、安全に配慮されたものとなる。 施設の建設等は、平成29・30年度に行う。
111	秋田県	秋田県南秋田郡大潟村	自然エネルギー地産地消推進事業	秋田県南秋田郡大潟村の全域	もみ殻バイオマスの熱利用における燃焼上の技術的課題と燃焼灰の有効活用に向け、実際に連続運転による燃焼試験を行うことで、燃焼灰に含まれる結晶シリカの有無と燃焼灰の活用法及びボイラーのもみ殻への適応性を検証しつつ、もみ殻バイオマスの熱利用と燃焼灰の有効活用を目指すものである。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
112	秋田県	秋田県南秋田郡大潟村	大潟村農産物・加工品の輸出促進事業	秋田県南秋田郡大潟村の全域	平成28年4月に創設した「大潟村農産物・加工品輸出促進協議会」(以下本協議会)を事業実施主体とし、生産コスト低減等生産現場に関する課題は主に農協営農指導マターとし、本協議会は米及び加工品や野菜等の海外輸出展開への起点となる海外見本市への出席、現地での商談マッチング、GAPやハラール等世界基準での生産工程・品質管理認証取得、貿易実務等セミナーの開催など、村内企業の海外展開を総合的にサポートする。
113	秋田県	秋田県雄勝郡羽後町	羽後町しごと改革	秋田県雄勝郡羽後町の全域	羽後町しごと改革においては、仮想大学「羽後Univ.」をテーマに、2本の事業を柱として実施する。また、実施主体組織を立上げするため、組織づくりプロデューサー活用による指南を平成28年度から引き続き行い、平成29年度中に立上げ、KPIである平成29～33年度累計社会減少数 120人の達成に向けた事業実施を行う。
114	山形県	米沢市	地域商社を核とした官民協働によるオール米沢での米沢ブランド戦略計画	米沢市の全域	米沢牛や有機ELといった最先端産業など、本市の多様な資源を活かし、地域が一体となりオール米沢のブランド化事業に取り組み、新たな雇用の創出、競争力の強化、付加価値の向上、地域全体のイメージアップを実現することで、地域内に住む人にとっては、自分が住む地域に誇りと自信を持ち、将来に渡ってその地域に住み続けたいと思ってもらえるようなまちを、また地域外の人にとっては、その地域に行ってみたい、住んでみたいと思うような魅力あるまちを構築することで、持続的な地域経済の活性化と定住人口、交流人口の増加を目指す。
115	山形県	鶴岡市	先端バイオを核とした次世代イノベーション都市形成促進計画(インキュベーション施設の拡充)	鶴岡市の全域	慶應先端研の研究教育活動や慶應先端研ベンチャー企業が生み出した研究成果を生かし、官民が連携して、先端バイオを核とした次世代イノベーション都市の形成を促進する。 鶴岡市先端研究産業支援センターに動物飼育実験施設を整備し、研究機関やベンチャーに貸し出すことで、新たな分野の研究・開発を可能とし、大手企業等との共同研究や研究成果の事業化を促進する。これにより、関連企業の誘致や新たなベンチャーの設立、新産業や雇用、魅力ある仕事の創出につなげる。
116	山形県	鶴岡市	鶴岡型DMO形成推進事業	鶴岡市の全域	鶴岡型DMOの平成30年度設立に向け、戦略策定のための地域の合意形成、マーケティング調査を実施する。また、観光を通じて幅広い地域産業の売上増に寄与する事業の構築とともに、設立後の自立的な事業運営に向けて、旅行代理店事業、地域商社事業を戦略的に収益事業として確立するため、着地主導型旅行商品の構築、地域産品のブランド構築、人材の育成・確保、広域連携によるインバウンド誘客プロモーション等の事業を実施する。
117	山形県	酒田市	酒田発ヘルスケアビジネス創出プロジェクト	酒田市の全域	健康の増進及び交流を図るための施設として整備している中町にぎわい健康プラザを、健康づくりの拠点として確立させ、市民の運動習慣の増加と食習慣の改善による健康寿命の延伸、医療費・介護給付費の抑制を図るとともに、中町にぎわい健康プラザを核として、地域の商店街、商工会議所、農業者、大学等が一体となって、食と運動と地域活動による新たなヘルスケアビジネスを開発・展開することにより、稼ぐ力の向上及び地域経済が循環するモデルを構築する。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
118	山形県	寒河江市及び山形県西村山郡朝日町	戦略的農産物を核とした成長サイクルの確立プロジェクト	寒河江市及び山形県西村山郡朝日町の全域	「日本一のさくらんぼの里」である寒河江市の「さくらんぼ」及び「日本一りんごの町」である朝日町の「りんご」の2大戦略的農産物の連携を核とした成長サイクルの創出プロジェクトを実施し、「稼ぐ農業」を加速化させる。
119	山形県	尾花沢市	芭蕉の歴史と文化を活かした観光のまち「尾花沢」再生計画	尾花沢市の全域	俳諧師である松尾芭蕉が、元禄2年(1689年)不朽の名作『おくの細道』の旅の途中、10日間という日本で一番長く逗留した尾花沢市。昭和58年に開館した「芭蕉、清風歴史資料館」は、尾花沢地方における江戸時代町家を伝える貴重な遺構を活用した施設です。今事業では施設の改築により、貴重な資料の保存は基より、空調等を整備し、座敷でくつろぎ芭蕉が過ごした時代にタイムスリップするような空間を提供し、新たな短期滞在型観光施設としての利活用から、交流人口の拡大を目指すものである。
120	山形県	山形県西村山郡朝日町	「人が集まる町・朝日町」実現プラン	山形県西村山郡朝日町の全域	町の産業の振興及び遊休財産の解消を図るために、空き物件を活用し、移住体験を経て段階的に移住へと進む流れを作るなど、町の各団体が連携を取り、町全体で移住から仕事までを一貫して支援し、Uターン者の増加とともに、新たな町の産業の創出や町の企業等の雇用促進及び就農者の増加を目指す。
121	山形県	山形県西置賜郡白鷹町	道の駅白鷹ヤナ公園・最上川『紅葉鮎』やな漁・キッチンスタジオ整備計画	山形県西置賜郡白鷹町の全域	日本最大級のヤナ本体の機能強化とともに拡大するインバウンドへの対応として多言語による築漁文化の伝承や最上川や舟運、鮎の食文化のPRボードを追加するほか、ヤナ漁作業場をキッチンスタジオとしてリニューアルによりガラス張りのオープンスタイルに改造し、調理台や石臼製粉設備を整備し、鮎のほかにも最上川岸辺のソバ畑で生産されるそばを石臼で挽き、地物のそば粉で手打ちそばを実現するなどショーウィンドー化し、体験型観光を推進する。
122	山形県	山形県西置賜郡白鷹町	日本の紅(あか)をつくる町推進拠点施設整備計画	山形県西置賜郡白鷹町の全域	日本の紅(あか)をつくる町推進拠点施設として、紅花染め体験や紅花小物づくり体験、紅花商品研究、紅もちの加工・乾燥拠点、紅花の歴史と文化資料展示、紅花商品の販売紹介、生産栽培技術研究など、本物の紅(あか)に触れることのできる拠点として整備し、さらに一連の取り組みを住民の手で作り上げることで地域コミュニティの再構築や日本一の生産量の更なる拡大を図るものである。
123	山形県	山形県東田川郡庄内町	スポーツ合宿等で創る地域活性化計画	山形県東田川郡庄内町の全域	本町の体育施設で開催される各種大会等への参加者の宿泊について、宿泊施設が少ないため、町外に宿泊するしかない流出の現状を食い止め、滞在型大会参加及び合宿等を推進します。具体的な対策として、余目第四公民館を旅館業の許可を得て、宿泊、入浴可能な施設に改修します。本施設のリニューアルを積極的にPRし、交流及び潜在人口の増加を図り、また、それに伴う波及効果として、地域の賑わいの創出と町内の飲食店や仕出し弁当等提供店、産直施設風車市場、新産業創造館ラッセなど観光施設等への経済効果など相乗効果を図ります。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
124	福島県	福島県	新生ふくしま移住推進チャレンジプロジェクト	福島県の全域	「戦略的な情報発信」、「体系的な移住施策の推進」、「受入体制の整備」の3本の施策を柱に新生ふくしまの移住推進事業をパッケージ化し、全県的な取組の機運醸成を図り、官民一体となったきめ細かな移住受入体制を整備し、定住・二地域居住の希望先として再び躍進していく。
125	福島県	会津若松市	デジタル未来アートを活用した地域再生計画	会津若松市の全域	最先端のICT、コンピュータグラフィックスを活用した「デジタル未来アート事業」を先端企業「チームラボ」と地元ICT企業の協業により開催することで、先端企業のノウハウを伝播し、地域に高付加価値な「しごと」を創出する。 また、子どもたちがICTの可能性と創造性を体感することで、将来のICTのしごとに関する興味関心を高め、ICT人材の育成につなげていく。 さらに、屋外で楽しめるイベントの開催により、冬の遊び場(居場所)を創り出し、子育て環境の充実に図る。
126	福島県	会津若松市及び喜多方市並びに福島県南会津郡下郷町、耶麻郡北塩原村及び西会津町、河沼郡湯川村並びに大沼郡会津美里町	外国人観光客誘致のためのデジタルDMOを活用した地域再生計画	会津若松市及び喜多方市並びに福島県南会津郡下郷町、耶麻郡北塩原村及び西会津町、河沼郡湯川村並びに大沼郡会津美里町の全域	会津地方は全域で一つ観光圏を形成しているという認識のもと、国籍別の嗜好性に応じて観光コンテンツ、ルートを出し分ける「レコメンド機能」の活用や、サイト閲覧者の動向や外国人観光客の動線の分析結果などといった、データに基づいてインバウンド対応を行うICT活用型の外国人観光客誘客基盤を構築する。 さらに、情報発信力の高いインフルエンサー等を活用した情報発信によるPR事業や、さまざまな体験など、会津の歴史を感じることでできる体験型・着地型観光コンテンツを充実させ、質・量双方からの拡充を図る。
127	福島県	いわき市	スポーツブランディング推進事業	いわき市の全域	本市における、恵まれた自然環境や気候、日照時間などの強みと、多様なスポーツ施設群と温泉地としての宿泊機能などを活かし、スポーツイベントやスポーツ合宿の誘致のほか、市スポーツコミッションの展開に向けた試行事業を行うなど、スポーツを軸とした人の流れを作る。
128	福島県	いわき市	バッテリーバレー推進事業	いわき市の全域	「いわきバッテリーバレー構想」の実現に向け、「バッテリーを使用した製品の普及」、「バッテリー技術による産業振興(人材育成や企業連携による市内事業者参入)」、「バッテリー関連企業・ベンチャー等の誘致」の3つの取組の方向性を整理し、産学官金による協働で取り組む。
129	福島県	須賀川市	すかがわ虫活(昆虫活用)プロジェクト	須賀川市の全域	ふくしま森の科学体験センター(愛称ムシテックワールド)の改修を行い、福島空港の東側のエリアにある観光や生涯学習の拠点として整備する。 整備後は、サイエンスショーや敷地内における昆虫採集などといった参加体験型イベントを充実させるとともに、物販を強化して集客力と収益性を高める取組を推進し、福島空港が位置しアクセス道路の整備が進んでいる本市東部エリアと東北縦貫自動車道須賀川インターがあり福島空港へのアクセスがしやすい本市中心部エリアにおける新たな人の流れを生み出していく。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
130	福島県	田村市	浪漫地区-romantic-田村市「移住チャレンジプラットフォーム」構築事業計画	田村市の全域	移住検討者に田村市を移住先として選ばれるように、全国に田村市を知っていただき魅力を伝える。さらに、移住者を待つだけでなく、全国から人材を呼び込む。先輩移住者を中心に、移住検討者や新規移住者が田村市に来やすい、住みやすいプラットフォームを構築し、地方創生に繋がる人材獲得に向け、移住者が新しい移住者を呼び込む連鎖を起こす。
131	福島県	伊達市	伊達市版生涯活躍のまちプロジェクト	伊達市の区域の一部(保原町高子地区)	伊達市版生涯活躍のまち運営推進協議会を設置し、阿武隈急行線高子駅北地区にCCRCの施設整備を行い、首都圏等のアクティビシニアを呼び込む。併せて、CCRCへのお試し居住や移住相談等の具体的な支援策の実施を行うもの。
132	福島県	本宮市	元氣いきいき生涯活躍プラチナのまちもとみや創造プロジェクト	本宮市の全域	多世代交流スペース、移住相談窓口、PRグッズ・特産物販売コーナー等を備えるなど、新たな付加価値を生み出す相談・交流の拠点施設を整備し、シルバー人材センター、NPO法人、商工団体、福祉団体、市等が連携しながら、多世代交流・活動の活性化と地方移住希望者に対する情報発信や相談体制の強化を図る。このことにより、生涯を現役で活躍できる健康長寿を実現し、希望をもって将来にわたり「住み続けたい」、「住んでみたい」と思える持続可能なまちを目指す。
133	福島県	福島県伊達郡桑折町	「献上桃の郷」展開プロジェクト～イメージアップ・プロモーションの展開～	福島県伊達郡桑折町の全域	「献上桃の郷」(23年連続で皇室献上)商標登録を契機に、ブランド化事業や各種イメージアップ・プロモーション事業を展開し、交流人口拡大と移住定住促進、地域経済活性化を図っていく。その中で、シティプロモーションとして経験豊富な民間外部人材を招へいし、地域人材の育成を図っていく。また、(一財)桑折町振興公社への地域づくり分野に精通した人材確保を支援し、農業振興拠点施設(農家レストラン等)の効率的効果的な運営を図っていく。首都圏・仙台圏への観光誘客プロモーション事業等を展開し、各種PRを行っていく。
134	福島県	福島県河沼郡柳津町	斎藤清美術館を起点としたまちづくり推進計画	福島県河沼郡柳津町の全域	平成29年に斎藤清没後と開館20周年を迎える斎藤清美術館を起点として、現在でも海外での評価が高い斎藤清作品を通じた海外発信と逆輸入化によるムーブメントを醸成することにより、観光誘客の流れを確かなものにし、観光業をはじめとする多岐にわたった町全体の活性化を図る。また、これを通じた雇用創出と移住定住の実現に繋がる取り組みとして、起業家及び空き家の改修等をする方に対して支援による、地域経済の好循環を目指す。
135	福島県	福島県大沼郡金山町	地域資源を活用したふるさと再生計画	福島県大沼郡金山町の全域	特色ある農林水産物等のブランド化を進め販路拡大を図るとともに、就農フェア参加や大学生の農業体験、移住体験ツアー等を実施することで、稼げる農業確立と後継者獲得に取り組む。また、SNS等を活用し町の情報を発信するとともに、来訪者の受入体制整備を図る。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
136	福島県	福島県西白河郡矢吹町	開拓の町「矢吹」お試し移住プロジェクト	福島県西白河郡矢吹町の全域	通称「美人の湯」として町民に広く親しまれている「あゆり温泉」に「お試し移住体験」が可能となる移住定住促進機能を付与し、従来の老人福祉施設としての役割を保ちつつ、町外からの移住定住促進機能を複合させた、本町の地方創生の実現に資する施設として整備を行う。また、空き家の提供・補助事業等、ソフト面での移住定住支援も並行して行い、移住定住に関する相談等を受け付けるワンストップ窓口を整備し、総合戦略内の「町外からの転入者数年間550人(平成31年)」の達成を確かなものとする。
137	福島県	福島県石川郡玉川村	地域賑わい再生計画	福島県石川郡玉川村の全域	廃校と周辺環境を観光交流の拠点として整備し観光産業の育成・強化を図る。また、地元商業事業者との連携により観光事業を側面から支え、新たな雇用機会の創出を図る。
138	福島県	福島県双葉郡川内村及び富岡町	かわうち・とみおかワイン復興まちづくり(DMC形成)計画	福島県双葉郡川内村及び富岡町の全域	川内村と富岡町と連携し、各自自治体でプロジェクト推進体制を整え、醸造用ワインぶどう栽培とワインづくりに向けた人材育成をする。また、法人格を有する地域商社(DMC)の形成を図る。ふくしまワインのブランド化に向けた共同戦略の策定、人材育成の仕組みの共同構築、他産品を含めた戦略機関(DMO)の形成を図る。取組を通じて、地域観光資源との運動による地域の交流人口及び総人口の増加を目指す。
139	福島県	福島県双葉郡川内村	いわなの郷を拠点とした地域ブランド確立による観光振興・雇用創出計画	福島県双葉郡川内村の全域	現在の川内村は訪問型観光であり、宿泊施設が少ない事、滞在期間の延長を支える体験施設や体験メニューが少ない事、外から人を呼び込む力が不足する事に起因する。本村の主要な観光施設であるいわなの郷に、家族層を狙ったキャンプ場、アスレチック場、商業エリアの整備と、村内全域の地域資源を活用した体験メニューの開発により、滞在型の観光へシフトする。外から人を呼び込む力の創造としては、特産品ブランドを立上げ、都市部でのPRと販路拡大により、本村の認知度を向上させ、交流人口の拡大と観光関連事業での雇用創出を図る。
140	茨城県	茨城県	いばらき創業10,000社プロジェクト事業	茨城県の全域	創業を促進するため、市町村等における創業支援事業計画の策定支援や、創業関係ネットワークの構築、大学等における創業気運の醸成、女性の創業支援を実施するとともに、関連事業として、相談窓口の設置やベンチャー企業の販路開拓支援、中高生を対象とした起業家教育を交付金事業とあわせて実施し、地域における雇用の創出を図っていく。
141	茨城県	茨城県	中小企業IoT等自動化技術導入促進事業	茨城県の全域	本事業は、IoTの専門家派遣や模擬スマート工場(中小企業のスマート工場を模した生産ライン)を活用した実証実験等、企業内技術者の育成やセミナーなどの各種支援を通じて、中小企業へのIoTやロボット等の導入を促進し、競争力向上を図るものである。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
142	茨城県	茨城県	繊維・プラスチック産業支援拠点整備事業	茨城県の全域	中小企業の競争力を強化するため、茨城県工業技術センター繊維工業指導所において、既存施設の改修を実施し、中小企業の技術力向上及び人材育成に資する事業を実施する。技術力の向上に向けて、共同研究室を整備するとともに、炭素繊維強化樹脂の研究環境の整備などを実施し、企業の新製品・新技術開発などを推進する。また、研究機関や大学等との共同研究などにより、中小企業単独では取り組むのが困難な製品開発の支援を実施する。さらに、企業の研究開発担当者や技術者の育成のための研修等を実施し、人材育成への支援を行う。
143	茨城県	茨城県及び水戸市	地方創生人材還流・定着支援事業	茨城県の全域	本事業は、茨城県による県内への人材のUターンと地元就職の促進に向けた取組を、水戸市による産業競争力・経営力の強化とあわせて雇用の維持・創出の取組と一体的に実施する事業である。
144	茨城県	茨城県及び常陸大宮市	安心して暮らせる生活環境づくり総合支援事業	茨城県の全域	急激な人口減少や少子高齢化が進む中、常陸大宮市をモデルに鉄道駅を中心とした地域の生活拠点等を結ぶ交通ネットワークの構築を進めるとともに、交通空白地域の解消支援と併せて、地域における買物などの生活環境の維持確保に向けた実施体制の立ち上げや本格実施に向けた実証支援に総合的に取り組むことにより、地域住民が安心して暮らせる生活環境づくりを進める。
145	茨城県	龍ヶ崎市及び取手市	「起業家タウンMatch」広域連携事業	龍ヶ崎市及び取手市の全域	先行型交付金タイプⅠ、加速化交付金を活用して開始された「起業家タウン☆取手」のスキームを龍ヶ崎市にも広げ、共通のパッケージによるブランド力の向上、サービス・利便性の向上の効率化を図り、両市における創業を包括的に支援し、地域経済の活性化につなげる。
146	茨城県	常総市	豊田城改革プロジェクト～市民が自慢できる「お城」を目指して～	常総市の全域	豊田城は、日本の城を模した施設であり、外見・大きさ共にインパクトがあるものの、老朽化が進み、来館者は減少している。一方、市内では若い世代や高齢者等の人が集える場がないという声がある。本事業では、子育て世代をターゲットとした、親子で「遊び・学び・くつろぎ・食べられる」コンテンツを提供し、集う場所を整備することで、地域や市外から来る人が賑わう拠点施設として再生する。圏央道常総インターチェンジの開通による新しい人の流れを取り込み、交流・定住人口の拡大を図ることを目的とする。
147	茨城県	常陸太田市	水府観光物産館リニューアルプロジェクト	常陸太田市の全域	本事業は、当該施設について、この地ならではの景観美を最大限活用するとともに、若者や子育て世帯などの若年層をターゲットとしたカフェ機能を有する新たな飲食施設の整備、地域における特産品を使ったメニューの提供による農作物の販路確保、カフェにおける若者の新たな雇用の場の創出などを一体的なプロジェクトとして実施し、新たな魅力の付加と「観る・食べる・体験する」といった多様な観光スタイルの提案を可能とする「竜神峡」観光エリアを確立し、交流人口の更なる拡大を図るものである。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
148	茨城県	常陸太田市	水府物産センター機能強化プロジェクト	常陸太田市の全域	本事業は、当該施設について、この地ならではの景観美を最大限活用するとともに、中高年層や子育て家族をターゲットとしたゆったりとくつろげる飲食施設としての機能強化、地域における特産品を使ったメニューの提供による農作物の販路確保、「子育て上手 常陸太田」のPR等を一体的なプロジェクトとして実施し、新たな魅力の付加と「観る・食べる・体験する」といった多様な観光スタイルの提案を可能とする「竜神峡」観光エリアを確立し、交流人口の更なる拡大を図るものである。
149	茨城県	常陸太田市	常陸太田まるごと移住プロジェクト	常陸太田市の全域	移住・定住を促進する観点から地域の特色に応じたまちづくり方針を明確化し、移住・定住支援の深化とともに、託児ルームを備えた子育て住宅や子育て支援の拠点となる施設の整備・活用において、官民協働による事業推進と、分野を超えた複合的な移住・定住の更なる促進を図るものである。
150	茨城県	常陸太田市	メイドイン常陸太田創出事業「常陸太田乳製品シリーズ『チーズ製造・商品化プロジェクト』」	常陸太田市の全域	当市における既存の特産品であるヨーグルト、ジェラートとともに乳製品シリーズ第3弾としてチーズの製造販売を行うことにより、地域ブランドを確立させ、酪農をはじめとする地域産業の活性化を目指す。 事業の推進にあたっては、酪農家や農協等の地元の関係者に加え、民間からチーズ製造の専門家、コーディネーター、料理研究家等でプロジェクトチームを結成し、市場で適用する商品の開発と販路の開拓を行う。 また、チーズの加工所は、平成28年度で供用廃止される学校給食センターを再利用する。
151	茨城県	北茨城市	歴史・文化発信事業	北茨城市の全域	北茨城市歴史民俗資料館(野口雨情記念館)を増築、展示スペースを拡大し、展示内容の充実を図ることで、大津浜異人上陸事件、風船爆弾の放球、童謡三大詩人と称される野口雨情の輩出、岡倉天心が日本美術院を創った五浦など、本市が有する様々な歴史・文化・芸術資源を市内外に発信し、市内の子どもの郷土愛、地域を志向する意識の醸成による若者の転出防止及びびリターン促進、市外からの教育・研修旅行の誘致促進、さらに「芸術によるまちづくり」と連携した観光誘客など、地域の歴史・文化・芸術等を活用した観光振興を図る。
152	茨城県	鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市及び鉾田市	鹿行広域DMOプロジェクト	鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市及び鉾田市の全域	昨年のFIFAクラブワールドカップ2016で準優勝した鹿島アントラーズと連携した「スポーツ合宿」を柱としたスポーツツーリズムブランドや、農業が盛んな当地域の強みを活かしたアグリツーリズムブランドを創出するため、鹿行広域DMOを設立する。将来的には、他にはないスポーツ先進地としての観光ブランドを確立し、地域経済を活性化させるとともに雇用の創出、さらには若者の移住にもつなげていく。
153	茨城県	守谷市	「農が繋ぐまち地域資源連携推進」プロジェクト	守谷市の全域	現在、試験的に取組を展開している「もりや循環型農食健協議会」と市が連携することで、新たな展開を生み出すものである。具体的には、農業を切り口に、地域資源(農産物・自然・文化)を繋ぎ生かす活動(例:朝市、グリーン・ツーリズム、商品開発)を通して、加工業・飲食業・観光事業分野が自主的、かつ主体的に地域産業を発展させる環境を整える。また、茨城県の玄関口である立地的優位性を生かし、先進的な都市近郊農業モデルを学べ(アグリラボ)、実証できる環境を構築し、新たな農業就労者が育っていく環境を整える。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
154	茨城県	常陸大宮市及び茨城県東茨城郡城里町	御前山・那珂川を活用した広域連携による地域再生計画	常陸大宮市及び茨城県東茨城郡城里町の区域の一部(御前山地区及び桂地区)	前身事業において実施した事業について、新たなコンテンツを盛り込み継続して実施する。新たなコンテンツを取り込むことで新規の観光商品の開発や、更なる誘客の増容に繋げる。交流人口の増加や地域の魅力発信を目的として、地域の特色を生かしたイベントの企画等を行い、当地域の観光強化を図り日本版DMOの設立を目指す。
155	茨城県	桜川市	地域固有資源「ヤマザクラ」を核とした桜川市の稼ぐ力創造プロジェクト	桜川市の全域	桜川市の地域固有資源である「ヤマザクラ」を核に、茨城県内唯一の重要伝統的建造物群保存地区「真壁の町並み」、日本一のサイクリング環境整備を目指す広域自転車専用道路「つくば霞ヶ浦りんりんロード」など、当市が有する固有資源を有機的に結び付け、その魅力を一元的に発信・プロモーションするとともに、来訪者や移住希望者の受け入れ窓口となる桜川市地域DMOを形成により、地域の稼ぐ力を創造し、当市の魅力や「らしさ」と合致した続けられる仕事を創り、真に持続可能な地域づくりに繋げる。
156	茨城県	行方市	霞ヶ浦ふれあいランド周辺施設整備計画	行方市の全域	市の観光拠点である霞ヶ浦ふれあいランド周辺の施設及び市内商業施設の活性化に向け実施をする。既存施設を利用し、新たな客層を募集するための体験型の施設へリニューアルする。一方、市の主幹産業である農業を活かし自然キャンパスアート事業を展開する。体験の場、学びの場を提供。新たな事業を展開することにより入場料の増加を図り、市内滞在時間を増やすことが、市内全体へ波及し、経済効果へつなげていく
157	茨城県	行方市	地域公共交通再編実施プロジェクト	行方市の全域	本市の行方市総合戦略書に掲げる「市民のニーズにあった公共交通」を実現するため、学校統廃合により必要となったスクールバス48台を有効に活用し、子供たちと地域住民の混乗化及び間合い運行により、市の中心部に位置するなめがた地域医療センターと各小学校を結ぶ新規路線バスを整備することにより、域内交通と域外交通の接続が可能となり、誰もが使える公共交通の確保が可能となり、地域住民と子供たちがスクールバスを活用した新たなコミュニティの醸成及び地域の活性化、安定的な運賃収入の確保による運行経費の縮減を図る。
158	茨城県	鉾田市	ほこたブランド推進事業	鉾田市の全域	本市は、就業者数のうち第1次産業従事者が3分の1を占めるとともに、農業関連企業が多く、農業関係の経済活動がまさに地域経済を牽引している。このことから、農産物の付加価値向上と図るとともに、農業のイメージアップ、観光レジャーとしての農業の活用、農業直売所・飲食店との連携事業の実施により、ブランド力向上、担い手確保、鉾田ファンの獲得による交流人口の増加を促し、地域経済の活性化、魅力あるまちの創出を目指す。
159	茨城県	鉾田市並びに茨城県東茨城郡茨城町及び大洗町	ラムサール条約登録湿地「溜沼」を生かした広域観光等推進計画	鉾田市並びに茨城県東茨城郡茨城町及び大洗町の全域	構成市町(茨城町、鉾田市及び大洗町)、構成市町の各団体、金融機関等から組織される「ラムサール条約登録湿地ひめまの会」を事業主体とし、①ラムサールの3本の柱「環境の保全・再生、賢明な利用、交流・学習」の推進(溜沼学習会)、②行政界を超えた情報の発信、③都会や海外との交流人口の拡大、④地域経済の活性化を図り、環境保全・再生、観光振興は勿論のこと、当該地域への交流人口、定住人口増加のきっかけづくりを図る。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
160	茨城県	茨城県那珂郡東海村	インターンシップを核とした産学官連携による 原子力人材育成・確保支援事業	茨城県那珂郡東海村の全域	本村は、原子力発祥の地として、原子力関連産業が主要産業である。各分野における原子力関連技術の活用が注目される一方、原子力に対する慎重論の高まりなど原子力関連産業を取り巻く環境の変化もあり、原子力関連企業は若年層の人材を十分に確保できていない。本計画は、産学官が連携し、インターンシップの実施などを通して、原子力関連企業における有能な若年層の人材確保と育成に取り組み、原子力関連企業が自立した地域企業として成長することで発展する原子力関連産業の実現と本村の人口減少の抑制を目指すものである。
161	茨城県	茨城県猿島郡境町	移住検討者の希望に応えるプロジェクト	茨城県猿島郡境町の全域	境町は、首都圏中央連絡自動車道の開通により境古河ICを中心に、東京圏や成田空港から1時間程度と近接しており、東京圏からの移住の適地である。 本事業において、東京圏からの潜在的な移住者が境古河ICを玄関口とした公共交通ネットワークを利用するなどで交流人口の拡大を進めることができれば、人口減によって生じる社会経済等の縮小を食い止めることが可能である。 また、交流から境町への移住へとつなげていくことで、人口の恒常的な社会増を実現し、境町の活力を維持・向上させる。
162	茨城県	茨城県猿島郡境町	河岸のまちさかい復興プロジェクト～観光拠点としての機能拡大に向けた「道の駅さかい」6次産業拠点施設構築事業～	茨城県猿島郡境町の全域	本町は、観光の拠点として「道の駅さかい」を重要視しており、地方創生拠点整備交付金を活用し飲食施設を設けそのパワーアップを進める方針である。この施設の成否は町が誇る農作物の存在によるものであるが、供給サイドでは将来の見直しや現状の販路において厳しい状況にある。そこで、地場産品の加工施設を「さかいセントラルキッチン」と銘打ち設置する。この施設は、農作物の付加価値を高め農業経営の安定化を図ると同時に、加工産品を道の駅等で販売することにより道の駅自体の集客力向上をその大きな目的とする。
163	栃木県	栃木県、宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、小山市、真岡市、大田原市、矢板市、那須塩原市、さくら市、那須烏山市及び下野市並びに栃木県河内郡上三川町、芳賀郡益子町、茂木町、市貝町、芳賀町、下都賀郡壬生町、野木町、塩谷郡塩谷町、高根沢町並びに那須郡那須町及び那珂川町	ツール・ド・とちぎを核とした地方創生推進計画	栃木県の全域	全国初の取組となる2年間で県内全市町を巡る国際自転車競技連合公認レース「ツール・ド・とちぎ」を開催することなく、県内市町間をつなぐ大会レースコース自体を新たな地域資源として位置付け、広くPR・活用することにより、サイクリストを中心とした通年での観光誘客並びに交流人口の拡大、当該観光客等をターゲットとした農産物の6次産業化による農林業の振興、大会へのボランティア参加を通じた若者の郷土愛の醸成並びに定住の促進等、関連施策の推進につなげていく。
164	栃木県	宇都宮市	東京圏からの移住・定住、企業誘致の促進による地域創生事業	宇都宮市の全域	本市における転入・転出者の近年の動向については、県内市町との間では、転入超過の一方で、東京圏(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県)との間では、約1,000人の転出超過の状況である。 このようなことから、東京圏から本市への移住・定住、企業誘致の促進を図ることで、人口定着の促進や、東京圏からの流入人口の増加、及び市外への流出人口を抑制することで、東京圏との人口移動の均衡を保ち、本市の生産年齢人口や就業人口の確保を図る。
165	栃木県	足利市	「繊維産地足利」リ・アクティブプロジェクト	足利市の全域	かつて繊維産業で栄えた足利市における繊維関連企業の有志グループ「足利ファイバーテクノロジープロジェクト」として、国内外における他産地との連携および異業種等への販路開拓を行い、個社の技術力の高さと繊維関連の技術の集積地としてのPRし、併せて繊維技術をデザイナーなどの関連技術者や繊維・美術系の学生に公開するオープンファクトリー事業やインターンシップ事業により受け入れ、本市の繊維技術を支え、受け継ぐ人材育成につなげることで、繊維技術の集積地、また「繊維産地足利」として活性化を図る。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
166	栃木県	栃木市	栃木市子どもの居場所づくり拠点整備計画	栃木市の全域	「栃木市老人福祉センター 福寿園」を一部改修し、「要支援児童放課後応援事業」の実施拠点とする。要支援児童に対する食習慣・入浴等の生活習慣指導、簡単な学習指導等を行い、日常生活に必要な基本習慣を身に付けることで、子供たちの健全な育成と自立を達成する。また、要支援児童と施設利用者間での交流を図るイベント等を開催し、多世代の交流を推進する。
167	栃木県	栃木市	小江戸・栃木市の新名物「とちぎ江戸料理」を活用した観光まちづくり再生計画	栃木市の全域	「とちぎ江戸料理」を本市の名物として広く定着させ、国内外から観光客を誘致するために、各種事業を実施する。フリーペーパーの発行や、メディアを招請したツアーや都内でPRイベントを開催し、「とちぎ江戸料理」を幅広く周知するとともに、各媒体での情報発信を図る。また、本市の歴史的観光資源や文化財と組み合わせ、「とちぎ江戸料理」メニュー(御膳・お弁当など)を開発して、安定的な提供を行う。
168	栃木県	鹿沼市	マカで元気 マカと6次産業による農山村活性化計画	鹿沼市の全域	(1) 中山間地域の新たな農業収入の確保に向け、健康食品の材料として注目されている薬草「マカ」の本格栽培に向け、栽培の実証実験をしながらマカ栽培に適した土壌に改良し、本格的な栽培の確立につなげていく。 (2) 農林商工全ての分野のネットワーク化を図り、事業者に対し一ータルサポートを実施し、新技術・新製品の開発や研究を実施する。 (3) 農産物の6次化を進め、飲食店等と連携しながら、商品化を進め、地域での消費ルートを確立しながら、本市への乗客のツールとして活用していく。
169	栃木県	鹿沼市	生活交通と観光交通の融合によるまちづくり計画	鹿沼市の全域	生活交通でもある観光二次交通でもある市営コミュニティバスを取り巻く様々な視点からの課題を整理し、地域を巻き込んで解決策を検討し、公共交通の見直しを行う。バスルート等の見直しの実証実験により本市に最も適した方法を見つけ利用促進を図る。また、まちの中心にある「まちの駅 新・鹿沼宿」のターミナル機能を活用し、観光案内の充実を図り、車を利用しなくても本市を楽しむことができるようにしていく。
170	栃木県	鹿沼市	障がい児等の総合サポート体制整備計画	鹿沼市の全域	出生から社会に出るまで一貫して支援する「子ども総合サポートセンター」設置により、よりの確かなニーズ把握に基づくサポート体制が強化され、利用者が増える見込みがあるが、既に療育室が不足しているためこれ以上の受入が困難となっている。そのため、未就学児を対象とした療育室及び相談室の増築を行い、受入体制を整備し、安心して子育てができる環境を充実する。
171	栃木県	鹿沼市	「屋台のまち」鹿沼の観光拠点整備計画	鹿沼市の全域	市街地の中心部に位置する観光と物産の拠点となる「まちの駅 新・鹿沼宿」江戸期等に制作された絢爛豪華な彫刻屋台を常設で展示する施設である「屋台のまち中央公園」通年観光の実現に向けた取組を進めている。屋台の魅力を感じてもらおうとともに、市街地の回遊性向上を目指していくに誘導していく必要があり、本整備事業を実施することにより市街地への入込数、観光消費の増加を図り、まちの賑わいを創出する。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
172	栃木県	日光市	SUKIDESU日光推進計画	日光市の全域	移住のきっかけづくりとして、日光の強みを生かした、体験交流型プログラムの実施や移住体験の家の生活体験、移住情報のワンストップ化、移住セミナーなどを実施する。また、若い世代の人材育成や若者目線の魅力発信などにより、若い世代の移住者の増加を図る。さらに、起業・創業に係る相談交流拠点における創業支援や、雇用調整バンクによる雇用に係るニーズのミスマッチの解消、地域資源を活かした企業誘致により雇用の創出を図る。移住・定住に向けたきっかけづくりと、受入体制の充実により転出超過の改善、人口減少の改善を図る。
173	栃木県	日光市	ICTと日光のブランド力を活かした生産・加工・流通・販売の業種間連携による日光産木材需要拡大プロジェクト	日光市の全域	森林所有者、加工流通業者といった異業種間連携により、森林認証を受けた日光産木材を活用して、日光オリジナルの製品を開発・製造し、広く販路を確保することで、将来的に自定していき取り組みである。また、ICTや日光の強みを活かし、日光の魅力を伝える映像にリンクするQRコードを付けた製品により国内外に日光産木材のPRを図り、需要を高めるとともに、木材を活用した起業への支援や次世代を担う子どもたちに対する教育などを組み合わせ、担い手育成、所得の向上、林業・木材産業の振興、森林整備の促進につなげていく。
174	栃木県	小山市	「スポーツ立市 小山」地域創生計画	小山市の全域	全国の大学・高校等の有力クラブが数多く当市を訪れることや、白鷺大学の有力クラブには、市外のアスリートに対する指導に取り組みたいという意向を有する人材がいることから、宿泊施設等の受入環境を整備し、スポーツ合宿・キャンプの誘致を推進する。また、プロスポーツ観戦の誘客増を図る他、マラソン大会やサイクルイベントなど、数多くの参加者が集まるスポーツイベントなどにより、市外からの来訪者の掘り起しを図り、新たなスポーツツーリズム資源の開発を進め、観光振興や消費喚起を促進し、地域・経済の活性化につなげる。
175	栃木県	大田原市	大田原市移住・定住促進事業	大田原市の全域	官民一体となり、主に東京圏に住む本市と縁のある若者、子育て世代をターゲットとして、「大田原市を知ってもらう施策(情報発信)」、「大田原市へ来てもらう施策(誘客)」、「大田原市に住んでもらう施策(移住・定住)」という3ステップで事業を実施する。本市の魅力発信、移住者への一体的で一貫したサポート体制の確立、地域資源の発掘による市民の地域への愛着の醸成等を図ることで、移住者の増加、転出者の抑制を実現し、人口減少に歯止めをかける。
176	栃木県	矢板市	スポーツ合宿拠点整備計画	矢板市の全域	本事業では、矢板市農業者トレーニングセンターをスポーツ合宿の受入れ拠点として整備する。矢板市農業者トレーニングセンターの中心機能を担うアリーナを多くの競技に対応できる施設するとともに、さらに大人数の団体を受け入れることができるよう、講習室に更衣室としての機能付加、談話室を休憩室に切り替えるための改修を行う。 これらの改修により、施設としての集客力・収益性を高めるとともに、ソフト事業を通じて市内の周遊性を高め、他のスポーツ施設やサービス間の相乗効果を図り、市内への好循環をもたらす。
177	栃木県	矢板市	スポーツを基軸とした新たな観光スタイル「&スポーツ」	矢板市の全域	本事業では、官民協働による「スポーツツーリズム推進協議会」が主体となって取り組むほか、スポーツコミッションの設立により、多様な利用者の需要への対応と市内を周遊する仕組みをつくりながら、新たなサービスを生み出していく。また、それらを担う人材の確保にも取り組む。 さらに、スポーツ拠点形成により、施設を機能強化しながら施設間の連携を図り、誘客を促進する。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
178	栃木県	那須烏山市	那須烏山市ジオパーク構想推進計画	那須烏山市の全域	本市の学術的に注目される貴重な地域資源等を保護し、その活用として「教育を通じて地域の特徴を学び、郷土の良さを知ることによって市への愛着を醸成し定住へとつなげる」「教育や研究フィールドとして交流人口を増加し、地域の活性化につなげる」「郷土に根ざした産業振興、ジオ関連商品による産業の創出により地域の活性化に寄与する」の3つの視点により事業に取り組む。そのため、観光や農業など様々な業種の連携による地域振興や地域間交流、郷土愛を醸成するための郷土教育等を実施する。
179	栃木県	栃木県塩谷郡塩谷町	塩谷町6次産業化体制の構築による再生計画	栃木県塩谷郡塩谷町の全域	販路構築・商品開発を図り、リサーチ等をもとにさらなる商品開発・加工事業者選定を進め、原材料農産物の作付拡大にも繋げていく。 町有施設・遊休農地等の未活用資産の改修等により加工所・農園として利用を進める。 新たな事業主体を設立させて加工事業開始時の受け皿的存在として技術指導、加工設備等の整備、経営ノウハウ、金融機関の紹介等により起業希望者等の負担を抑制し、軌道に乗った段階で独立・継承させることで、開始時の課題を解決しながら進める。 年度末には、総合戦略策定委員会での効果検証を行う。
180	群馬県	群馬県	交流拠点整備(ぐんまこどもの国児童会館)	群馬県の全域	ぐんまこどもの国児童会館に、新たに地域の「交流拠点」としての機能を持たせ、スポーツ・観光・音楽・演劇など新たな切り口によるイベントを開催することにより、ファミリーにとどまらない幅広い年齢層を取り込んだ多彩な交流を生み出す。さらに、こうしたイベントを周辺市町村や地域の企業、周辺施設等と連携して開催することで、市町村の入り込み客数・消費額の増加、企業や周辺施設の収益向上を生み出す地域の交流拠点とし、地域の活性化を図る。
181	群馬県	前橋市	未来志向型ものづくり企業創出計画	前橋市の全域	市内中小企業に対して、産官学が連携して結成したチームが、ものづくりに知見のある専門家と訪問し、経営課題やニーズを掘り起こすとともに、関連企業の紹介や各種支援情報の提供を行い、課題解決に向けたフォローアップを実施する。また、専門性や技術性の高い課題を抱える企業に対しては、大学等の学術研究機関などでの研究実績がある特定分野に秀でた人材を派遣し、課題解決を加速化する。さらに、新事業の開拓を目指す企業に対して、大学等との共同研究に係る資金的支援を実施することにより、市内企業の発展及び成長を図る。
182	群馬県	太田市	地元企業・大学と連携したグローバル人材育成事業	太田市の全域	学生時代から将来を見据え、地元企業や大学と連携して地域の即戦力となる人材育成と同時に地元企業の中核が担えるグローバル人材育成を行うとともに、就職時の市内企業への就職率を高める。また、市外への人口流出を抑制するため、地元企業と連携して県外進学者へのUターン支援事業に取り組み、地元企業へのUターン率を高める。
183	群馬県	富岡市	地域づくりの担い手プロジェクト	富岡市の全域	人口減少に伴う地域課題の解決に向け、地域自治組織「地域づくり協議会」が、地域住民の当事者意識の高揚、次世代を担う人材の育成・役員の世代交代の循環の仕組みやビジネスの手法を用いて課題解決する事業展開などにより持続可能な仕組みを構築し、世界遺産「富岡製糸場」を核とした交流人口の拡大を支えとする人材の確保として、観光DMOと関連した商工農観光産業や官製製糸場と関連が深い養蚕製糸業への起業や就業を促すなど、効果的な移住定住対策を行い若い世代の移住を促し、社会減少の抑制を図り持続可能な地域自治を目指す。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
184	群馬県	群馬県北群馬郡吉岡町	地域特産品生産・販売拡大プロジェクト	群馬県北群馬郡吉岡町の全域	当町の特産品である「小倉乾燥芋」の増産化を図り、継続的に安定供給するため、乾燥芋生産農家を中心とした自立可能な会社組織を設立し、新商品開発や道の駅等の主要観光施設、首都圏のアンテナショップ、食の専門店等への新たな販路開拓などの6次産業化をマネジメントすることにより、生産・加工・販売体制を構築する。これにより、雇用の促進、就農支援、耕作放棄地対策、地域ブランド化などを推進するとともに、高齢者が健康で生き生きと働ける環境を創設し、高齢者の就業率の向上と健康寿命の延伸を図る。
185	群馬県	群馬県多野郡上野村	自然体験交流施設「山の駅」整備事業	群馬県多野郡上野村の全域	現在、本村の観光客の多くは滞在時間が1～2時間と非常に短く、次の観光地への通過点にしかになっていない。今後は観光客のニーズとしてある体験などを充実させ魅力ある観光づくりを行い、本村で足を止めてもらうことや目的地してもらおうことが課題となっている。本事業では、本村の観光の中心である天空回廊エリアに新たに自然体験のできる「山の駅」を整備し、様々な地域資源を活用した体験や食を提供することで交流人口増加・滞在時間の延長を図りつつ消費額増加を図り、新たな雇用を創出し、自立した村づくりを行う。
186	群馬県	群馬県甘楽郡下仁田町	リノベーションまちづくりによる起業支援と賑わい創出計画	群馬県甘楽郡下仁田町の全域	下仁田町では、今まで若者の起業支援で活用できる施設がなく、ほとんどが町外に働き場を求め転出超過が顕著である。一方で、町内には白壁土蔵造りの建物やレンガ倉庫等伝統的建物が多い。下仁田町人口ビジョンの人口推計からも、町内の空き家を活用し、若者の起業支援施設として商家の改修と共に交流拠点施設を整備することで、交流人口の増加と共に町の賑わいの創出、転出者の減少及び空き家の利活用の促進を図る。
187	群馬県	群馬県甘楽郡下仁田町	交流人口増による地域活力創生計画	群馬県甘楽郡下仁田町の全域	過疎高齢化により衰退傾向にある「地域ブランド」である下仁田葱や下仁田蒟蒻の価値を改めて見直し、原点回帰をしたうえで、これらがもつ伝統的農産物、商品の価値を「稼ぐ力」と変革すべく、6次産業加工施設、観光農業体験者の利便施設などに用いる拠点整備を行う。また、定住施策の根幹をなす「質の高い教育」を展開し、自然豊かな地域に居住しながらも教育に関する不安が無いようコンテンツを整備し、過疎化に歯止めをかけ、加えて交流人口の増加を図る。
188	群馬県	群馬県利根郡片品村	片品村産「貴陽石」を活用した花の駅・片品「花咲の湯」集客販売力向上計画	群馬県利根郡片品村の全域	本村は、「尾瀬国立公園」などの自然を活かした観光と、高原ならではの環境を活かした農業が産業の2本柱となっており、都市との交流を目的として平成10年に開業した「花の駅・片品『花咲の湯』」は、本村武尊エリアの観光拠点として年間約130千人が訪れているものの、売上は頭打ちであり、集客力と販売力を強化する必要がある。そこで、施設内に、村内の鉱山で採れる「貴陽石」を活用した岩盤浴施設を増築するとともに、併せて「花」を活用するための施設を新築し、集客販売力を高め、交流人口の増加を図る。
189	群馬県	群馬県利根郡みなかみ町	みなかみヘルスツーリズム「GO WILD プロジェクト」	群馬県利根郡みなかみ町の全域	恵まれた大自然や観光資源を、ヘルスケアという切り口で再評価し、様々な組み合わせで、ヘルスツーリズムにおけるみなかみ町版の健康プログラムをつくり、首都圏をはじめ全国に向けて発信し、ヘルスツーリズムの聖地として認識されるようブランディングする。そして、本町を、健康増進・健康回復のため、健康に対する行動変容(気づきを得る)を起こさせるための受け皿として機能させ、個人・団体等の旅行先・健康管理の地、企業・学校等の福利厚生・研修の地として誘客を促進し、観光業・商業・農業をはじめとした地域の再生を図る。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
190	群馬県	群馬県邑楽郡大泉町	大泉町の魅力発見・発信プロジェクト ずっと住みたい私のまち おおいずみ	群馬県邑楽郡大泉町の全域	これまで気づかれなかった大泉町の新たな魅力を、大学等と連携することにより、年代を超えた幅広い視点から発見、発信するとともに、効果的に発信していく。また、情報発信ツールとしてのPRパンフレットを活用し、首都圏等で本町への移住定住促進活動を実施する。外国にルーツを持つ若者たちが、幅広い選択肢の中から将来への具体的な目標と展望を描けるよう、大学や地域の住民等と連携した交流事業を実施する。
191	埼玉県	埼玉県	インバウンド経済活性化計画	埼玉県の全域	本県は、外国人観光客にとっても気軽に立ち寄れて魅力のある多彩な観光地を有している。その地域資源を活用した様々なツアー等を開催するとともに、外国人に対する「おもてなし環境」を整備するなど、外国人に魅力的な観光コンテンツを提供する。 また、圏央道開通による成田空港への直結や東京オリンピック・パラリンピック開催等を視野に入れた積極的な外国人向けのプロモーション活動として、日本版DMO候補法人、県内市町村、近隣県等と連携した国内外でのPRなど、ターゲットを絞り込み戦略的に展開する。
192	埼玉県	埼玉県	働き方改革推進計画	埼玉県の全域	正規雇用を希望する不本意非正規雇用者が安定した職と収入を得て、結婚などの人生設計を行うことのできる社会を実現するため、埼玉県公労使会議の構成団体が連携して、非正規雇用者の正社員化を支援する。併せて、長時間労働の是正など企業における働き方改革を推進することで、誰もが働きやすい職場環境を整備するとともに、企業の人材確保や生産性の向上を実現する。県は、非正規雇用者の実態調査、正社員化に関する相談に対応する窓口の設置、企業への専門家派遣などを実施し、非正規雇用者の正社員化及び企業の体制整備を図る。
193	埼玉県	埼玉県	秩父高原牧場の交流施設整備による地域活性化計画	埼玉県の全域	秩父高原牧場は、本県の畜産に対する県民理解を深めるために乳製品の手作り体験教室や牧場まつりを開催している。また、平成19年度から「彩の国ふれあい牧場連絡協議会」が開催する「天空を彩るホビーまつり」も加わり、今では年間46万人の来場者があるなど、地元経済の活性化に大きく貢献している秩父高原牧場に県産畜産物販売所、休憩施設などを整備し、さらに既存施設を情報発信拠点として充実させる。これらにより、牧場の来場者が、地元市町村の観光地周遊や飲食店を利用するなど、地域経済の活性化が図られる。
194	埼玉県	埼玉県	収益力の高い種苗研究施設整備計画	埼玉県の全域	地域の林業を持続的に発展させるためには、人工林の利用拡大や、本県で商品化が進められているカエデ・キハダをはじめとした有用広葉樹・木質バイオマスなどの潜在資源を活用するとともに、伐採・利用された森林を円滑に再生し、将来にわたり収益を得ていくことが重要である。この森林の再生に必要な収益力の高い優良樹種の増殖技術及び低コスト造林技術を開発するとともに、企業・大学・民間団体等と連携しカエデ樹液製品など開発・販売拡大に取り組み、新たな森林産業を発展させ、山間地域の経済活性化、雇用の創出、定着化を図る。
195	埼玉県	川口市	市内経済活性化のための地域経済基盤づくり	川口市の全域	地域経済活性化のため市産品フェアを開催し、市内で生産される製品やサービスなどを市内外の企業や市民等に広く周知し、市内企業の販路拡大と発展を図る。また、ものづくり人材の育成、地元就労の促進のため、人材雇用や育成の専門家の派遣や技能検定等の助成を行う。さらに、商店街内の店舗改修を行う事業者に対し補助を行うことにより、魅力ある商店街・店舗の形成と活性化を図る。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
196	埼玉県	秩父市	秩父市生涯活躍のまちづくり「秩父まるごと生涯活躍のまち」事業	秩父市の全域	「秩父市生涯活躍のまちづくり構想(秩父版CCRC構想)」に基づき、中高年齢者だけでなく、若者や子育て世代も対象とした移住政策として、移住に関する情報提供や移住するための環境の整備やサービス付き高齢者向け住宅の整備を進め、人口流入及び地域経済や住民活動の活性化、医療・福祉・保健制度の充実等を目指す。
197	埼玉県	戸田市	戸田市空家等を活用した子育て世帯の住み替え促進計画	戸田市の全域	戸田市では現在、人口が増加を続けているものの、人口流動率が高く、特に子育て世代の転出が課題となっており、その主な原因に住宅の手狭感が挙げられる。また、住宅の手狭感は、理想の子ども数と現実とのギャップを生み出す原因でもある。そこで本計画では、市内の空家等を活用した子育て世帯が求める広い住宅の供給に加え、物件と子育て世帯をマッチングする取組により、子育て世帯の住み替えを促進する。本事業により、子育て世帯が理想の出生、子育てを実現できる住まいに出会い、戸田市に根付き、住み続ける人の増加を目指す。
198	埼玉県	日高市	ひだかの特産品づくり(栗)プロジェクト	日高市の全域	県内1位の出荷量を誇る本市の名産である「栗」を活用した新たな特産品の創出をきっかけとして、市内で生産される栗全体の魅力や付加価値を最大限に高めるとともに、生産量・出荷量の増加や生産者の収入拡大、新たな就農者の獲得など、栗をベースとした持続性のある農業経営の確立や地域経済の活性化に向けた好循環を図る。
199	埼玉県	埼玉県比企郡嵐山町	嵐山町販活力ある地域・ひと・しごとづくり事業計画	埼玉県比企郡嵐山町の全域	関東随一である10.5haのラベンダー園で体験教室や農産物の販売、6次産業化など農業者の所得拡大を図る十年の築事業を実施する。観光客確保のため、体験手芸教室施設を整備する。県では本作付の小麦「農林61号」の地粉うどんと野菜天ぷらを販売し、農業者所得拡大を図るめんこ61プロジェクトを実施する。地域資源を見直し、つなげ、バージョンアップし、物産等の販路拡大、地域間交流を生み出すコーディネーターを雇用し、育成する地域活性化チームプロジェクトを実施する。
200	埼玉県	埼玉県比企郡小川町	地域資源(小川和紙と有機農業)を活用したしごと創生事業計画	埼玉県比企郡小川町の全域	平成26年にユネスコ無形文化遺産に登録され、知名度を高めた「細川紙手漉技術」。この貴重な地域資源を活かし、技術者の育成、原材料の安定的な生産、加工力向上のための器具開発等を実施することにより、しごとの創出を図る。また、当町下里地区の有機農業の取組は、天皇杯を受賞し、平成26年度には天皇皇后両陛下が行幸啓された。この有機農業の取組を地域資源と捉え、新規就農者支援、生産性の向上、「おがわ野菜」のブランド化、プロモーション等を実施することにより、稼げる農業としての仕組みを確立し、しごとを創出する。
201	埼玉県	埼玉県比企郡川島町	新たなMM(モビリティ・マネジメント)『KJモデル』開発プロジェクト	埼玉県比企郡川島町の全域	「町民や訪れるひとたちの移動を支え、新しいまちづくりを先導する自立・持続可能な公共交通体系の構築」を実現するために、地域公共交通網形成計画を策定する。本計画に基づき、①町内外をつなぎ、まちを活性化させる東武バス路線の新設、②町外への移動を支える「役場パークアンドバスライド」の実施、③高齢者も安心して出かけるオンデマンド交通「かわみんタクシー」の推進、④広域移動を支え、にぎわいの結節点となる高速バスターミナル整備効果の大学との共同研究、の4つの取組を推進する。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
202	埼玉県	埼玉県比企郡吉見町	オンリーワン宿泊施設パワーアップ事業	埼玉県比企郡吉見町の全域	本町は、地方創生に関する交付金を活用し、農産物の6次産業化を推し進めている。その中で町の特産品である「吉見いちご」を活用した新商品の開発、農産物6次産業化拠点の整備及び情報発信拠点の整備を実施している。この取り組みをさらに推進するため町唯一の宿泊施設に町の特産品の販売拠点を新たに整備する。本町に宿泊するためには、本施設を利用する以外に手段がないという欠点を逆手に取り、宿泊客が集約できるという利点としてとらえ、地域資源を生かした商品を販売し、6次産業化を通じた稼げる農業の確立を図る。
203	埼玉県	埼玉県南埼玉郡宮代町	地産地消による「農」まち推進事業	埼玉県南埼玉郡宮代町の全域	当該事業は、高齢化した生産者で営農意欲はあるものの出荷等が困難な方を対象に、農産物・加工品等の出荷及び残った販売品の回収等を実施することで作業負担を軽減し、生産者の営農意欲の向上させ、生産性の拡大、収益の増加、ひいては耕作放棄地の拡大抑制を図るものです。また、併せて高齢者や子育て家庭を対象に、地元農産物・加工品を宅配することで、新たな顧客・販路を見出し、地元農産物等の消費拡大、農産物直売所・森の市場「結」の売上向上を図るものです。
204	埼玉県	埼玉県北葛飾郡松伏町	松伏町「良(居)場所」づくり創出計画	埼玉県北葛飾郡松伏町の全域	現在の地区公民館を見直し、あらゆる世代が居心地が良いと思える空間「良場所」を創出し、施設には、常に「良場所」を楽しむ利用者がいる。さらに、利用者同士が交流することで、新たな仲間ができ、新たな活動をすまきかけ作り「縁結び」の場を創出する。また、やる気のある方々に活躍の場を提供するため、サロン等でのサークルの発表機会の提供や、ボランティア活動の場の提供、人と人とを繋げる支援を行うコーディネーターを配置し、「良場所」に集う方々を結び付ける「良場所・縁結び」を進め、地域のコミュニティ機能を高めていく。
205	千葉県	千葉県	～“やっかいもの”から“ごちそう”へ～「房総ジビエ」の魅力発信プロジェクト	千葉県の全域	千葉県におけるイノシシ等の野生鳥獣による農作物被害額は3億9千2百万円(平成27年度)にのぼる。野生鳥獣による農作物被害を防止し、捕獲されたイノシシ等の肉を新たな地域資源として有効活用するため、その安定供給体制を確立するとともに、ジビエの魅力を飲食店、消費者の両方へ発信し、有害獣であるイノシシや鹿を山の幸に代えて、地域活性化に繋げることを目指す。
206	千葉県	千葉県、銚子市、勝浦市、南房総市及びいすみ市並びに千葉県長生郡長南町及び安房郡鋸南町	新しい「人の流れ」から「しごとの場」まで地域一体で創造する千葉創生計画	千葉県の全域	県東部及び南部地域は、人口減少が著しい地域である。一方で、豊かな自然環境を有しており、都心からのアクセスも良好であることから、市町村と連携して、田舎暮らしの体験の機会や情報発信の充実等により、移住定住・県内就職・就農につながる新しい人の流れを構築する。併せて、空き家や空き公共施設等を活用した企業誘致や起業支援等を地域が一体となって進めることで、多様で質の高い働く場を作り出し、人口減少に歯止めをかけて地方創生を図る。
207	千葉県	千葉県及び八街市	落花生新品種を軸とした産地活性化計画	千葉県の全域	千葉県は全国一の落花生の産地であり、全国生産の8割を占める。しかし、機械化の遅れを主な原因とする生産者の高齢化、担い手不足により栽培面積が減少の一途をたどっている。そこで、17年ぶりとなる新品種である「千葉P114号」を軸とした落花生生産振興及び新品種の発表に係るプロモーション等を実施し、ブランドを確立することにより、落花生産地の再構築を目指す。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
208	千葉県	千葉県及び南房総市	地方創生総合プロデュース計画	館山市、鴨川市、南房総市及び千葉県安房郡鋸南町の全域	南房総ブランドを多くの消費者に理解してもらうとともに、南房総市の取り組みを都市部住民等に広く伝えるメディア戦略を実施することで、「子育て世代の人口の増加」を中心としたコンセプトの実現に向けた対外的なPR効果を狙う。また、地域経済をリードする観光プラットフォーム「南房総市版DMO」及び地域の営業マン「地域商社」の設立に向けた事業を併せて行うとともに、市と県が連携して南房総地域のキラークンテンツとなる枇杷・かんきつの生産基盤の再構築と体験観光農業による人の流れを促進させるための体制を構築する。
209	千葉県	銚子市	銚子人気質「てんでんしのぎ」を繋いだ新しい銚子観光まちづくり事業	銚子市の全域	稼げる観光を目指すため、観光客のニーズ調査や講習会、ワークショップの開催などにより、関係者を巻き込んだ観光DMOの構築に取り組む。また、着地型観光商品の開発・販売や銚子ブランドの商品開発、ネット販売システムの構築を進めるとともに、市内二次交通機関の運行経路見直しやレンタサイクルの整備などにより、日帰り観光から宿泊滞在型の観光に転換する。
210	千葉県	銚子市	地域の可能性を拓く実践型人材育成(おとな・学生インターンシップ)が支えるローカルサービス生産性向上事業	銚子市の全域	産学官金NPOが参画する銚子円卓会議では、加速する人口減少により地域活力が低下している現状に対して、地域貢献型電子マネー、電子地域通貨等の新たな技術を活用し社会関係資本の可視化を進めている。点在する基礎価値を自己完結させずに意識的に横につなぐことで新たな価値の創造につなげ、ICT利活用拠点整備と活用の促進、多世代による交流などを通して多様な人材を発掘・育成し、持続可能なまちづくりを推進する。
211	千葉県	船橋市	多様な人材が活躍できる「働きやすいまち・ふなばし」実現計画	船橋市の全域	各企業が多様な人材が働きやすい環境整備を推進し、「働きやすいまち・ふなばし」を実現することにより、市民の仕事・家庭に関する希望を叶え、労働力の確保及び少子化対策を図るため、主として中小企業を対象として、経営者及び人事労務担当者向けにワーク・ライフ・バランス改善実践セミナーを開催する。セミナー受講後も、千葉労働局や千葉県と連携し、個別企業を継続的にフォローする。また、成果が出ている企業の事例発表会及び交流会を開催するとともに、成果事例集を作成する。
212	千葉県	木更津市	クルーズシティ木更津プロジェクト～東京湾の新たなクルーズ拠点を目指して～	木更津市の全域	貨物専用港として整備された木更津港木更津ふ頭GH岸壁に大型外航クルーズ船を寄港させるとともに、地方創生加速化交付金を活用し平成28年度に作成した「木更津港内港周辺地区マスタープラン」に基づき、都市公園等の公共用地に民間事業者を誘致し、市内に交流人口(訪日クルーズ旅客)を呼び込むことで、雇用機会の創出、地域の活性化を図ります。
213	千葉県	木更津市	「里海」×「里山」×「街なか」資源の相互連携による地域活性化プロジェクト	木更津市の全域	マーケティング、ブランディングの取組に基づく観光地域作りの牽引役を担う木更津版DMO形成を推進し、来街者ニーズに沿った「里海」「里山」「街なか」資源による着地型観光商品造成や地場産食材による土産品・特産品の開発、販路開拓や販売を地域生産者や事業者等が行いやすい仕組み作りを行う。さらに集客力ある施設との連携事業を進め、東京湾アクアライン着岸地周辺に偏在する入込客の市内全域への回遊や宿泊動機を生み出し、経済循環や雇用創出に繋げるとともに、道の駅を里山の魅力発信拠点として活用した定住促進策に取組む。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
214	千葉県	松戸市	コンテンツ産業振興事業	松戸市の全域	供給者(コンテンツ事業者)・需要者(コンテンツの消費者やコンテンツを発注したい法人等)両方の観点から、コンテンツ産業が盛んな街としての「認知拡大」、市内に移住・移転したいと思うような「関心喚起」、市内での起業・創業の「行動促進」の3つのフェーズでの入口から出口までの事業展開を進めていく。
215	千葉県	柏市	都市との共生による新たな「農村地域」づくり推進計画	柏市の区域の一部(手賀地域)	本地域は、柏市のなかでも特異な農業を基幹産業とする農村地域であったが、近年、後継者不足と高齢化が急速に進行し、農業の産力低下とともに、地域の活力低下も著しく、農業体系及び産業構造の変換が迫られている。本計画において、従来の産業構造・地域構造から脱却するため、都市近郊の立地性と豊かな自然環境が共存する稀有な地域特性を活かし、観光と連携した新たな地域産業への転換や民間事業者や地域住民との協働・調和を図りながら、後継者となる若い世代の雇用環境を構築し、持続可能な新たな農村地域の確立を目指す。
216	千葉県	勝浦市	かつうら観光ぶらっとフォーム事業	勝浦市の全域	「観光プラットフォーム」を確立し、機能を向上させていくことで観光事業者、住民と観光客に対して受入体制を強化させることができ、観光地再生という目的・理念の一元化が図られる。更にサービスの統一と優位性のある商品の持続的開発と提供を行うことで、市の基幹産業の強化・促進、これを支えていく人材の確保と、取組を継続させていくことが可能となり、多様化する若者の就職先として魅力度を高めた本市の観光関連産業への求職行動の流れを創出し、観光関連産業への定着促進を図る
217	千葉県	我孫子市	手賀沼を核とした水辺のにぎわい創出事業	我孫子市の全域	手賀沼周辺の地域資源を最大限に活用し、スポーツ関連イベント等や講座を民間と連携して実施しながら、手賀沼沿いを魅力的な環境としていく。また、市民団体や大学、民間企業等と連携しながら、我孫子の魅力発掘・発信をしていく。
218	千葉県	鎌ヶ谷市	ふるさと名物商品推進事業	鎌ヶ谷市の全域	鎌ヶ谷市では、梨を生産する農家が減少傾向にあり、原因として、農家の高齢化や後継者不足によるやむを得ない離農、新規就農者の伸び悩みが考えられ、安定した都市農業の運営基盤を構築することが喫緊の課題となっている。そのため、梨等の販路拡大や市内外でのPRを図る取組みについて、農業団体、商工会及び行政が一体となって取り組むことで、知名度向上やブランドの確立を図る。これにより、農業経営ができる体制を確立し、将来にわたって離農者の減少に歯止めをかけるとともに、新規就農者の確保につなげていくものである。
219	千葉県	白井市	市民プールを起点としたシティプロモーション推進計画	白井市の全域	市民プールの利用者の7割弱が市外客であるというメリットを生かして、市民プール敷地内に、特産品である梨等の物販施設を整備し、特産品の認知度向上と、農業振興を図るとともに、同施設内に観光案内機能を整備し、市の認知度の向上と、利用者の市内への回遊の促進による交流人口の拡大など観光振興を図る。さらに、市民プールの魅力自体を磨き上げ、それを広く発信することにより、市外客の更なる拡大を図り、市民プールや梨などの地域資源を活用したシティプロモーションの推進、農業振興と観光振興を一体的に進めるものである。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
220	千葉県	山武市	山武市エコノミックガーデニング推進事業	山武市の全域	本事業は、市内事業者等から構成する「さんむエコノミックガーデニング推進協議会」を支援することで、変化する経済状況や社会情勢に適應できる産業の創出・育成を目指すものであり、地域産業の競争力の強化や更なる産業集積、企業間連携を促進することで、延いては地域の雇用の維持・創出に繋げるものである。
221	千葉県	千葉県印旛郡栄町	栄町キッズランド整備事業	千葉県印旛郡栄町の全域	当町の文化施設「ふれあいプラザさかえ」に隣接する公園では、多くの子育て中の母親が集い、子どもを遊ばせながら子育てに関する情報交換の場となっているが、雨の日には、子どもを遊ばせる場所が無く、子どもを安心して遊ばせられる施設整備が望まれている。そこで、現在、展開している子育てサービスの効果を更に高め、また、子育て中の母親が安心して子どもを預けられる環境を整備するため、「ふれあいプラザさかえ」隣接地に「栄町キッズランド」として子育て支援施設を新たに整備する
222	千葉県	千葉県香取郡多古町	空き施設活用による観光・移住・子育て促進事業計画	千葉県香取郡多古町の全域	空き施設を活用して、地域コミュニティ組織の日常的な活動の場、多世代間が交流できる場、子育て支援の場等であるとともに、町の歴史や文化なども含めた多古町のさまざまな魅力(情報)を一元的に発信する拠点として整備し、農業・観光・移住・子育て等の横断的な分野の事業を展開することで町へ人の流れを創造する。
223	千葉県	千葉県安房郡鋸南町	佐久間地区観光拠点整備計画	千葉県安房郡鋸南町の全域	町民と一体となった花の景観整備により、佐久間ダム・笑楽の湯を中心に観光客が増加しているが、地域経済を回すシステムがなく、「稼ぐ力」が不足している。今後、グリーンツーリズム等の地域資源を活用した観光事業への展開により、地域価値・集客力を高め、佐久間地区の利用密度を高めていく。そのため、区内に飲食店がないことから旧佐久間小学校に持ち込みによる調理を可能にする施設「ダイニング佐久間小学校」を整備する。
224	東京都	東京都台東区	ふるさと交流ショップによる地方経済の活性化と商店街振興事業	東京都台東区の全域	台東区ではこれまで国内では8つの自治体と姉妹友好都市の関係結び、交流を行ってきた。このような現状のなかで、今後、さらに結びつきを強め、共存共栄を図っていくため、台東区が、区内商店街の空き店舗を借り上げて、姉妹友好都市のほか、全国の自治体が出店のできるアンテナショップを開設する。当該アンテナショップを通じて、出店自治体が特産品販売等を行い、商品の販路拡大を図るとともに、あわせて、活性化が課題となっている近隣型商店街への誘客を図る。
225	東京都	東京都大田区	大田区産業競争力強化計画	東京都大田区の全域	大田区ものづくり産業は最盛期では9,000件を超える工場が操業し、それらは金属加工業を中心に複数企業で工程を分担して生産する「仲間まわし」を強みとして、特有の産業集積を発展させてきた。しかし内外を取巻く厳しい経営環境の変化により、こうした産業集積に「ほころび」が生じるおそれがあり、「仲間まわし」の機能低下につながりかねない状況に繋がる。大田区ものづくり産業の維持・強化を図るべく、これまで強みとしてきた「仲間まわし」にIoTを取り入れ、新たなものづくりの実現による受注拡大を図る取り組みを行う。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
226	東京都	東京都足立区	起業家に魅力的な町「北千住」	東京都足立区の全域	様々な特色を持たせたセミナーを開催し、起業家の掘り起こしを行うとともに、その後も交流会・相談会等の開催や、事務所のあつ旋、金融、補助金等といった事業安定化に向けた支援を行う。さらに、地元の信用金庫との連携を深め、支援体制を強化したり、近隣自治体との合同セミナーを開催して区を越えた起業家同士の結びつきを支援したりする。このようにして、これまで意欲があっても十分に活躍できなかった女性、若者、シニア世代等においても、独自の起業のカタチを実現して、地域活性化の担い手となる社会を創出する。
227	東京都	立川市	ファーレ立川アートのブランディングを核としたインバウンド・交流促進事業	立川市の全域	官民の関係団体で組織されたファーレ立川アート管理委員会が事業推進主体となり、継続的な費用負担をしながら官民一体でパブリックアートの活用・保全に取り組む事業である。ファーレ立川アートを触媒として、多様なステイクホルダーを巻き込みながら、独自性の高い事業を実施しつつ、事業間・地域間の多様な連携に取り組むことで、立川のみに留まらない広域的なにぎわいを創出し、外国人旅行者を含む交流人口の拡大を図る。
228	東京都	青梅市	梅の里再生を契機としたオール青梅での地域活性化を目指して～青梅観光戦略創造プロジェクトアクションプログラム～	青梅市の全域	梅の里再生を契機として、青梅市全体の観光資源の認知度・魅力を向上させるとともに、交流人口の増加を図り、地域経済の活性化につなげることが課題である。本市の強みのひとつである、市の認知度の高さや来街意向の高さを生かし、市内外および海外への魅力発信や地域資源を活用した新たな魅力創造などを通じて、交流人口の増加を図り、地域経済の活性化を促すことで、さらなる交流人口の増加を図る好循環の構築を目指す。
229	東京都	府中市	ラグビーのまち府中推進事業	府中市の全域	本市は「スポーツタウン府中」を表明し、スポーツを通じて市民一人ひとりが健康で元気なまちづくりを目指すとともに、地域活動・商業活動の活性化や賑わいの創出、市への愛着・誇りの醸成、市内を活動拠点とするトップチームとの連携による地域ブランド化、魅力発信、などにつなげていくことを将来像としている。その中で、特に市内に東芝プレイブルーバスとサントリーサンゴリアスの2つのラグビーチームを有するという全国でも稀有な特性を生かし、「ラグビーのまち府中」として上記の将来像を実現するためのまちづくりを推進する。
230	東京都	調布市	産官学民の連携による「映画のまち調布」の推進	調布市の全域	平成29年中に予定されているシネマコンプレックスの開業を契機に、「映画のまち調布」の推進を加速化させるため市として、「高校生のフルムコンテスト」や「カナダケベック州との連携事業」、「映画のまち調布シネマ活用事業」を実施するとともに、多様な主体による取組として、「映画のまち調布」を推進する市内団体等や、ちようふ親子映画祭、調布市観光協会の実施する「映画のまち調布」PR事業、映画のまち調布花火を支援する。
231	東京都	東村山市	酒蔵からはじめる販路拡大・交流ビジネス事業	東村山市の全域	平成28年度に実施した「酒蔵からはじめる販路拡大・交流ビジネス事業」を発展・継続させ、酒蔵をはじめとするこれまでの支援事業者を核とした市内消費の拡大や市外からの集客・交流ビジネスの拡充を図るとともに、新たな事業者の伴走型支援を行い、市内産業の更なる「点から面への展開」を図る。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
232	東京都	国分寺市	地場野菜等の地産地消を通じた交流人口の増加及び定住促進推進事業	国分寺市の全域	本市は都内市区の中で市域面積に占める農地面積の割合が2番目に高い自治体である。「利便性が高いまちでありながら、くらしのすぐ近くに農がある」ということを市の魅力として発信し、三百年以上つくづく畑で採れた農産物をブランド化して地産地消を推進する事業を展開する。この取り組みにより、新たな交流人口の獲得から定住促進につなげる。
233	東京都	武蔵村山市	武蔵村山の魅力づくり推進事業	武蔵村山市の全域	狭山丘陵の南麓に位置する村山温泉「かたくりの湯」を核とした交流エリアを形成し、市内大型商業施設から市内全域への回遊性の向上を図ることにより、交流人口の増加から市内消費額の増加、将来的な定住人口の増加を目指す。
234	東京都	西東京市	域内連携による子育て世代の女性を中心とした働き方支援事業	西東京市の全域	産業競争力強化法に基づく本市の創業支援ネットワークや新たな創業支援組織と連携し、セミナーの開催や創業支援ホームページの構築、ビジネスプラン・コンテストの実施やSOHO施設やシェアオフィス、拠点ステーションなどの環境整備により、女性が起業・創業しやすいサポート体制を構築する。また、既存の創業資金融資あっせん事業やチャレンジショップ事業などを有効的に活用し、事業展開しやすい環境による着実な推進を図る。
235	神奈川県	神奈川県	神奈川県新たな観光の核づくり形成促進事業	神奈川県全域	横浜・鎌倉・箱根の3地域に次ぐ観光地域づくりの形成に向け、プレゼンテーションを実施し、地元が一体となった取組の推進が期待できる城ヶ島・三崎地域、大山地域、大磯地域を「新たな観光の核」の候補地域として認定し、県がその取組を支援するとともに、2019年ラグビーワールドカップや東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けて、各地域の観光魅力を磨き上げプロモーションを展開し、魅力的な周遊ルートの開発等を通じて、神奈川県らしい宿泊型観光を促進し観光消費額を増やして、地域経済の活性化を目指す。
236	神奈川県	神奈川県	生涯現役かながわ推進事業計画	神奈川県全域	市町村や大学、民間企業やNPO等の様々な主体が、人生100歳時代に向けて、直面している課題を共有し、協働連携しながら解決していく場として、連携組織を立ち上げ、未だ経験をしたことのない超高齢社会を乗り越える、新たな社会モデルを神奈川県からつくりあげていく。 この組織では、高齢者が退職後も継続して活躍するために必要な資格やスキルを学ぶ「習得の場」を設けるとともに、習得者を起業、就業等の「活躍の場」につなぐことで、高齢者の新たな雇用や地域活動への参加の機会を創出していくことに取り組んでいく。
237	神奈川県	神奈川県	超高齢社会を乗り越える未病をテーマにした活力ある地域づくり計画	神奈川県全域	県民が自身の様々な健康情報を見える化できる神奈川県のアプリ「マイME-BYOカルテ」を活用して市町村や企業と連携し、県民の健康情報の収集・蓄積を行うとともに、蓄積したデータの分析結果などを、健康増進事業や子育て支援、企業の健康経営で活用する。 また、「マイME-BYOカルテ」を災害時の避難所支援にも活用できる方法を実証する。 さらに、蓄積したデータを活用し、個人の未病改善の行動変容につながる産業を育成し、その成果を県民に普及させる。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
238	神奈川県	横浜市	横浜ワークスタイルイノベーション推進事業	横浜市の全域	有効求人倍率の上昇や、少子高齢化等の影響により、労働力人口の減少が進み、市内中小企業等における人手不足が深刻化している。そのような社会課題解決に向けて、新たな人材の活用等「多様な働き方の創出」を実現する必要がある。そのため、市内中小企業の経営者等を対象とした多様な働き方の創出についての相談窓口の設置や、企業や市民を対象としたセミナー・研修プログラムの実施、テレワーク等を導入している企業等を掲載した広報冊子の作成を行い、多くの市内企業や市民の間で、多様な働き方の創出が推進されることを目的とする。
239	神奈川県	横浜市	公民連携によるY-PORTセンター機能強化計画	横浜市の全域	公民連携により海外インフラシステム輸出を進める「Y-PORT事業」において、新興国諸都市との連携を推進し、持続可能な都市づくりに向けた支援を実施するとともに、都市マスタープラン策定等のインフラビジネスの上流部分から関与することで市内企業の海外インフラビジネス展開の支援も行っている。この取組をさらに推進するべく立ち上げた「Y-PORTセンター」の機能強化を行うことで、市内企業による実際のビジネス化につなげていく。
240	神奈川県	小田原市及び南足柄市	多様な分野で活躍する地方創生推進人材の育成・活躍促進事業～小田原市・南足柄市の地域間協働による取組～	小田原市及び南足柄市の全域	小田原市・南足柄市の両市においてそれぞれ平成29年度から将来のまちづくりの担い手を育成し、活躍の場に繋げていく事業を実施する。事業展開に当たっては、「職員」「人材」「コンテンツ」の3つの交流を通して、それぞれに求められる資質の向上を図るとともに、地域を越えた人的ネットワークの形成を促すことで広域連携を図っていく。 また学びの場で生まれたアイデアを事業化したり、多様な活躍の場に繋げることで「学び」から「実践」への仕組みを確かなものとし、具体的なアクションが地域の課題解決や活性化にも資する。
241	神奈川県	南足柄市	働く！育てる！ビレッジ構想 STEP2 ～若者と女性が希望をもって働き、子育てができるビレッジ～	南足柄市の全域	①若い世代、子育て世代が働く場をつくる。②働きながら安心して子育てができる環境をつくる。③若者の働く場が日常的な出会いの場になる環境をつくる。④新産業である未病産業を集積する。4つの政策を推進し、実現するため既存の足柄産業集積ビレッジ構想のエリアを単なる工業団地のような地区にするのではなく、若者と女性が稼げる雇用の場、人々の交流の機会が多く、子育てがしやすいエリアとする包括的なまちづくり構想にしていく。また、ビレッジ内の企業は、成長産業である未病産業を中心に据えるエリアにする。
242	神奈川県	神奈川県高座郡寒川町	寒川エコノミックガーデニングコンソーシアム計画	神奈川県高座郡寒川町の全域	地域企業の成長による雇用の創出と地域経済の活性化を図るため、地域経済を底、地元企業を植物に見立て、地元企業を育てる政策であるエコノミックガーデニングを実施するため、町に中小企業診断士を配置し、企業相談等により操業環境や経営課題などに応じた的確なアドバイスを実施し、町補助制度などの支援内容を紹介し、きめ細やかな対応を図る。その結果、意欲ある地域企業が活動しやすいビジネス環境をつくり、企業の成長ステージに応じた国や県などの支援や地域サポート機関に繋げ、支援及び企業間ネットワーク体制を構築する。
243	神奈川県	神奈川県足柄上郡中井町	一人ひとりが主役！ 魅力育む 里都(さと)まちなかいプロジェクト	神奈川県足柄上郡中井町の全域	基幹産業である農業やその特産品の開発、中井唯一の集客力を誇る中井中央公園や里山等の地域資源を活用したスポーツイベントの実施など地域の魅力をまるごとブランド化する取組を行う。さらに特色のある食や里都(さと)まちなかい風景を生かした観光振興を進めるとともに、地域経済を支える人材育成により、着地型観光などの企画や実施など、地域が主体となった新しい取組を推進し、地域のイメージアップや交流人口の拡大を図る。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
244	神奈川県	神奈川県足柄下郡箱根町	箱根寄木の里活性化計画	神奈川県足柄下郡箱根町の一部(畑宿地区)	畑宿寄木会館にある体験スペースを拡充することにより、収益向上や箱根寄木細工の普及促進だけでなく、地域活動の担い手となる人材を育成し、地域の活性化を図る。
245	新潟県	新潟県	魅力あるにいがた農林水産業実現計画	新潟県の全域	他産業並みの所得を確保する経営体の育成を促進するため新たな経営の柱づくりを推進するとともに、県産農林水産物の県内外における需要拡大等を図ることで、経営体の売上額の増加を図り、新規就農者の確保につなげ、競争力と体質の強化を図ることで、担い手や若者が将来に希望をもって取り組むことのできる魅力ある農林水産業を実現する。
246	新潟県	新潟県	県内企業の海外展開支援計画	新潟県の全域	北東アジア(中国・ロシア・韓国等)、東南アジア地域(シンガポール・ベトナム)、北米への県産品の販路開拓に向けた取組や本県の拠点性向上を図るための基盤づくりの取組の支援を実施する。
247	新潟県	新潟県	住みよいまちSHIBATA創生プラン～子育て支援拠点形成～	新潟県市の全域	子育て支援機能の集約による、包括的な子育て支援施設としての充実、子ども発達相談室の拡充のため、「西園幼稚園」「西園保育園」「福祉型児童発達支援センターひまわり学園」「親子プレールーム」が入っている建物を改修し、2階に当市の支援事業の一環である「子ども発達相談室」を移転する。
248	新潟県	新潟県	新潟県(しばた)市・胎内(たいない)市・聖籠(せいろ)町 稼げる地域づくりプラン～持続可能な地域となるために～	新潟県市、胎内市及び新潟県北蒲原郡聖籠町の全域	DMO活動として、インバウンド誘客とアウトバウンドによる輸出促進策を3つの視点から実施する。 ①稼げる観光地づくりの中核組織となるための、DMOトライアル活動を実施。地域商社としてのノウハウを蓄積しつつ、DMO活動の促進につながる事業を行う。 ②インバウンド誘客の促進、首都圏、関西圏からの更なる誘客活動の取組。海外、国内からの誘客促進に寄与する事業を行う。 ③農産物等の輸出促進策の実施。輸出を進めるための諸事業、生産組織機能の強化による農業法人経営強化対策等の検討実施を行う。
249	新潟県	新潟県	里山に展開する歴史文化とアートを活用した地域再生	十日町市の全域	豪雪地・十日町市では里山を背景として、原始時代には国宝・火焔型土器に代表される「縄文文化」、古代から近世には雪と織物の「歴史文化」、そして、現代では「大地の芸術祭」のアートと、豊かな文化が醸成されている。この縄文文化と歴史文化の魅力を、国内外に情報発信する拠点として新博物館を整備すると共に、現代アートの聖地としてのブランド力にさらなる磨きをかけることによって、外国人を含む観光客の誘客促進と地域の活性化を図る。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
250	新潟県	見附市	公民連携の地域自治モデル・地域コミュニティ組織の活動支援	見附市の全域	本計画において、都市部と周辺地域が機能を互いに補完しながら存続できる地方都市を目指して、住民が主体となり地域の課題解決に取り組む、「地域コミュニティ組織」の仕組みを全市域で確立する。この仕組みは地方創生を進めるうえでの官民連携の新しいスタイルであり、先の地方創生加速化交付金の支援を受け、重点的に取り組んでおり現在の人口カバー率は83%である。各組織で地域職員の雇用が生まれる一方、公共交通網の整備充実と相乗効果により、コンパクト&ネットワークによる持続する地方都市の実現を目指す。
251	新潟県	村上市	堆朱のまち村上再生計画	村上市の全域	村上木彫堆朱の認知度向上と販路拡大に向け、若手デザイナー等を活用して普段使い出来る漆器の開発と首都圏を中心としたプロモーションを実施する。 後継者対策としては、後継者育成事業を実施する村上堆朱事業協同組合に対して、後継者育成に関する経費を支援する。 また、漆の植栽や保育にかかる経費を支援し原材料の確保に努める。
252	新潟県	燕市	「ものづくりのまち・燕」移住定住環境最適化プロジェクト	燕市の全域	燕市への移住者増加策を実効性あるものとするため、産業界、地域コミュニティ団体、健康福祉、教育、行政の各分野からなる「移住定住環境最適化戦略会議」を組成して、本市の地域特性を活かしたさまざまな取組の連携・協働を図るとともに、都市在住者のモニタリングツールの実施等を通じて取組内容を検証改善していくサイクルを構築することにより、燕市が移住定住先として選択されることを目指す。
253	新潟県	燕市	～見ずして語るべからず！～産業観光の聖地化プロジェクト	燕市の全域	本計画では、ものづくりのまち・燕の技を地域資源として生かした情報発信と受入体制の整備を推進するとともに、併せて、産業基盤強化やブランド力強化に向けて取り組むことで地域経済の活性化を目指す。 (1)本市の産業観光の拠点施設「産業史料館」等による独自性の高い地場産業の情報発信 (2)ものづくり技術を体感できるオープンファクトリー等による受入体制の整備 (3)産地独自のものづくり品質管理制度等による産業基盤強化 (4)日本海最大級のBtoB展示商談会開催等によるブランド力発信
254	新潟県	燕市	「笑顔あふれる子育てのまち・つばめ」地域の子育て支援ネットワーク化推進プロジェクト(小池保育園)	燕市の全域	燕市では、早くから子育て支援策を積極的に行っているが、子育て環境に地域差を生じている。そのため、既存の保育園を有効活用し、子育て支援センターの出張事業を子育てサークルや地元のコミュニティ団体と連携して行うことで、平等に地域の子育て環境が整備され、本市に転入したいと思う子育て世代を増加させる取組です。
255	新潟県	燕市	「笑顔あふれる子育てのまち・つばめ」地域の子育て支援ネットワーク化推進プロジェクト(水道町保育園)	燕市の全域	燕市では、早くから子育て支援策を積極的に行っているが、子育て環境に地域差を生じている。そのため、既存の保育園を有効活用し、子育て支援センターの出張事業を子育てサークルや地元のコミュニティ団体と連携して行うことで、平等に地域の子育て環境が整備され、本市に転入したいと思う子育て世代を増加させる取組です。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
256	新潟県	燕市	「笑顔あふれる子育てのまち・つばめ」地域の 子育て支援ネットワーク化推進プロジェクト(大 曲八王寺保育園)	燕市の全域	燕市では、早くから子育て支援策を積極的に行っているが、子育て環境に地域差を生じている。そのため、既存の保育園を有効活用し、子育て支援センターの出張事業を子育てサークルや地元のコミュニティ団体と連携して行うことで、平等に地域の子育て環境が整備され、本市に転入したいと思う子育て世代を増加させる取組です。
257	新潟県	五泉市	五泉ニットブランド創造プロジェクト	五泉市の全域	基幹産業であり生産額日本一を誇る五泉ニットの地域ブランド化を図り、産業振興による地域再生を目指すもの。OEMに依存した産業構造であるが故、取引先にはその高い技術力が認知されていても消費者には知られていなかった高品質な五泉ニットを、「五泉といえばニット。ニットといえば日本の五泉」として国内外に向けて発信する取り組みを強力に加速化させ、産地ブランドの確立による産業の振興と次世代への継承による持続的な地域の発展を目指すものである。
258	富山県	富山県	とやまの農林水産業販路開拓・成長産業化推進計画	富山県の全域	本県産農林水産物の販路拡大のためにマーケティング戦略を策定するとともに、国内向けには米新品種やさかな・水産加工品を中心として、本県産農林水産物等の県産食材に関する情報発信やPR活動、各種商談会の開催等を実施し、海外向けには県内事業者の段階に応じて、事業者向けセミナーや海外向け商品開発の支援、販路開拓サポート、海外バイヤーとの県内商談会、海外での食品見本市への出展等を実施することで、雇用の拡大と収入の確保を図り本県農林水産業の特色ある発展を目指す。
259	富山県	富山市	富山市総合体育館利活用交流推進事業	富山市の全域	富山市総合体育館のアリーナの天井部と一体的な施設として、大型の4面スクリーンを設置することで、施設の付加価値を高め、施設使用料や広告収入等の増加により、「稼ぐ施設」として自立性を高め、更なる利用促進を図る。 また、エリア全体の賑わい創出拠点として、より多くのイベント等が開催されることで、体育館を多世代の交流を生み出し「健康寿命の延伸」や「生活の質の向上」を実感出来る施設へと深化させる。
260	富山県	富山市	エゴマのグローバルブランド化推進事業	富山市の全域	本市が進める「エゴマの6次産業化」を深化させ、「稼ぐ産業」として「生産性の向上」を目指し、「世界に向けたマーケティング・プロモーションの強化」、「エゴマの市民生活への浸透」、「再生可能エネルギーを活用した生産拡大と環境効果の見える化」の3つの視点から、富山大学等と連携したエビデンスの確立やイタリア食科学大学等と連携した国際マーケティング・プロモーションの推進、官民連携プラットフォームの強化及び農山村等のエゴマの生産現場への再生可能エネルギーの普及等により、環境と経済の好循環モデルを構築する。
261	富山県	魚津市	地域商社による魚津の食ブランディング事業	魚津市の全域	2016年に東京・中板橋商店街にオープンした料理店兼情報発信拠点「うおづや」には、毎日魚津から新鮮な食材(魚介類、野菜、加工品)が配送されている。この販路を切り口に他店舗開拓及び小売店への流通拡大を目指すべく、関東圏、その他エリアとの商談を仲介する地域商社機能を持つ組織を設立し、食資源のブランド化・情報発信・販路開拓を行う。同時に市内の体験拠点を整え、交流人口増加の受け入れ態勢を整える。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
262	富山県	魚津市	魚津市固有の地域資源を活用した拠点整備による特産品需要開拓と交流促進事業	魚津市の全域	蜜気楼展望地に隣接する魚津埋没林博物館内に、蜜気楼を待ち・見ながら魚津特産のリンゴ、ナシ、ブドウ、モモなどのフルーツを活用したスイーツを楽しんで時間を過ごすカフェを整備し、地元経済への波及や新たな雇用を創出するとともに、この場所でもしか提供できない地域資源の付加価値を高める。さらに観光客や地元の子育て層の動きを作り出し、特産品や地域資源の再発見を促し、魚津市海岸部のにぎわい創出と地域経済の活性化を図る
263	富山県	氷見市	ひみ食文化推進事業	氷見市全域	地方創生加速化交付金事業の考えを継承し、市内の食関連事業者の売上向上に対する各種試行実験を行う。また、試行実験結果をノウハウとして体系化し戦略に反映させる。そのために「ひみ食文化」リーディング推進協議会を発足する。また、試行結果によっては地域商社等の設立も視野に入れる。
264	富山県	滑川市	スポーツを通じたまちづくり推進計画	滑川市の全域	本市の強みやこれまで総合戦略に基づき実施してきた施策により増加した移住人口の増加にさらに弾みをつけ、滑川市スポーツ・健康の森公園を拠点にスポーツを通して健康寿命の延伸等による誰もが健康で活躍できるまち、スポーツ合宿等の誘致やスポーツ観光による交流人口の増加・地域経済の活性化、優れた住環境や子育て施策による移住・定住促進などにつなげ、「ひと」「まち」「しごと」の好循環を確立し、持続していくことを目標とする。
265	富山県	黒部市	交通まちづくり創生事業	黒部市の全域	地方創生加速化交付金を受けて産学官協働により実施した取組の成果を活かしながら、移動ニーズを反映した公共交通の最適化、次世代型交通システムの実用化、市街地の回遊性と公共交通の環境改善の向上、地元企業との官民共同運行による効率化と実効性の確保、効果的な利用促進活動、スモールモビリティの普及等について、さらに必要な調査・検討を経て、住民や来訪者の誰もが自由に移動できる都市を目指し、自動車に過度に依存せず、必要ときに移動手段の選択ができるように、効率的で利便性が高く、持続可能な公共交通の実現を図る。
266	富山県	小矢部市	「おやべ繊維」のブランド化による地域活性化計画	小矢部市の全域	本市の地場産業である繊維産業は、事業所数や常用従業員数において製造業の約25%を占めており、編織業、染色・加工業、縫製業などの企業が集積している。これらの繊維関連企業が連携し、培った技術力を有機的に結合することにより、「made in Oyabe」の商品開発に取り組み「おやべ繊維」のブランド化を目指す。また、「生活環境をサポートする繊維製品」といういわばニッチ分野において、新たな価値創造を図り、世界に通じ、永く愛される新商品の開発に取り組み、国内外の新規市場の開拓を目指す。
267	富山県	富山県中新川郡立山町	ゆっくり立山。インバウンド滞在による立山信仰の拠点、宿坊復活プロジェクト	富山県中新川郡立山町の区域の一部(芦峯寺地区)	江戸時代、霊峰立山への登山が許されなかった女性達の極楽往生を願った救済儀式「布橋灌頂会」。約130年の時を経て、1996年(平成8年)の国民文化祭で復元後、地元住民や富山県、立山町などからなる布橋灌頂会実行委員会が中心となり運営し、今では3年に1度のペースで開催されている。その開催年あたり、この伝統儀式を中心とした多言語向けの観光PRを強化していく。集落内でかつて宿坊だった家屋を復活させ、ゆっくりと「体験型」の滞在観光を楽しんでもらえるよう、「立山信仰」の里ならではの様々な資源を生かし、外部からの人材や大学、地域の関係団体等と連携しながら、着実にインバウンド対策を進め、地域内の交流・滞在人口を増やして域内の所得向上や活性化に繋げていく。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
268	石川県	石川県	働き盛り世代の移住促進による石川の活力創出推進プロジェクト	石川県の全域	石川県は、北陸新幹線の開業効果等により有効求人倍率が全国4位(平成29年1月)と全国を大きく上回る状況にあり、企業の人材確保が課題となっている。そこで、産業人材の不足を解消し、地域経済の維持・発展を図っていくため、充実した子育て環境を活かして、働き盛りの子育て世代をターゲットとした移住・転職の働きかけと人材確保に悩む企業へのUターン人材の活用促進に一体的に取り組むことで、新しいひとの流れを創出し、人口の転出超過の改善を図る。
269	石川県	石川県	水産業の収益性向上に向けた拠点整備計画	石川県の全域	石川県は能登地域を中心に、過疎化と高齢化が進み、漁業就業者の減少が著しく、漁船の廃船などが懸念されている。そこで、本県の特徴ある漁業の体験機会を充実させるなど、移住による漁業労働力の確保を進めていく。さらに、世界農業遺産「能登の里山里海」が育む特色ある食材のブランド化等を進め、外食産業やコンビニ等の中食市場、海外市場での販路開拓や、こうした食材を活かした加工食品や飲食・宿泊を提供する6次産業化を推進し付加価値を高め、水産業の稼ぐ力を高めていく。
270	石川県	小松市	学生との共創による「まちなか活性化」プロジェクト	小松市の全域	平成30年4月にJR小松駅南で公立小松大学中央キャンパスが設置(予定)されることを契機とし、まちなかにキャンパスの立地する強みを活かし、「まちなかに学生が住まう」施策とともに、空き家の改修で「(仮称)こまつ学生まちなか文化・交流会館」を整備し活用することで、学生を起爆剤に、人口対策、多世代交流、地域コミュニティの活性化と伝統文化の継承・発信を図る共創による文化と交流のまちづくりを推進し、地域への若者の定着とまちなかの賑わい創出により、交流人口の拡大、そして人口減少への歯止めにつなげる。
271	石川県	珠洲市	奥能登国際芸術祭開催を活用した地域再生モデル構築事業	珠洲市の全域	珠洲市は、伝統的な農業や生物多様性が保たれた地域であり、里山里海ならではの景観、歴史、文化等、多くの魅力を有している。一方、急激な人口減少、少子高齢化により、これらの基盤となる集落の維持存続が困難になりつつある。本市の地域資源を活用し、第1回奥能登国際芸術祭を契機に、移住定住促進、地域イノベーション創出、地域のブランディングへつなげる。具体的には、第2回芸術祭の開催準備事業や潜在交流施設の運営管理、空き家ホテルの開発等を行い、多言語化にも対応していく。
272	石川県	加賀市	加賀市版「生涯活躍のまち」推進事業	加賀市の全域	加賀市版「生涯活躍のまち」として、40代以上の元気な中高年齢者に加え、地域づくりの担い手となる若い世代の移住定住促進を図るほか、新たな雇用を創出する「健康・医療・福祉・介護分野」の必要なスキルやアイデアを持った企業、研究機関、個人の招致に向けた取り組みを行う。
273	石川県	加賀市	加賀温泉郷DMOによる温泉旅館雇用促進プロジェクト	加賀市の全域	「加賀温泉郷」の温泉旅館が経営合理化を図りながら若者人材の確保ができるよう、「加賀温泉郷経営塾」を創設し、就労環境の改善と就労イメージの向上、経営合理化による働き方改革、若者に向けた求人活動の活性化など、官民一体の連携体制でプロフェッショナル人材を活用しつつ、旅館や温泉地の枠を超えた取り組みを進める。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
274	石川県	石川県河北郡内灘町	保育所を中心とした女性の社会進出向上・人口増加計画	石川県河北郡内灘町の全域	保育所に併設したコミュニティホールにおいて、主に子育て世代の女性とその家族を対象に、就業支援や一徳総活躍社会に関する講座等を実施するとともに、保育所併設であることを活かした子育て相談・託児サービス等を実施する。
275	石川県	石川県羽咋郡志賀町	地域資源を活かした交流人口拡大推進計画	石川県羽咋郡志賀町の全域	志賀町への観光入込客数は、平成27年3月の北陸新幹線金沢開業により一時的には増加したが、平成28年は減少傾向にあるため、地域資源を活かした交流人口拡大等への取組みが課題となっている。このため、新幹線開業効果の持続・発展に向けて、志賀版DMOを設立するとともに、地域の資源を活かした滞在プランの商品化、イベントの開催や特産品開発など、商品開発、販路開拓、情報発信を一元的・戦略的に推進することにより、新たな人の流れと雇用を生み出し、地域経済全体の好循環を創出するものである。
276	石川県	石川県鹿島郡中能登町	中能登町繊維産業自立化推進プロジェクト	石川県鹿島郡中能登町の全域	中能登町内の民間繊維企業、織物デザインセンター、能登繊維振興協議会(能登テキスタイルラボ)、中能登町商工会、中能登町、金融機関等が協働し、当町の基盤産業である繊維産業の自立化を推進する。「繊維のまち中能登」を全国や世界に発信するとともに、新商品の共同開発や事業承継問題及び経営の安定化に取り組みながら、織物に関するプラットフォーム型の受注産地となるシステムを構築し、雇用の拡大及び移住・定住の促進にもつなげたい。
277	福井県	福井県	ふくいの食の輸出とインバウンド観光拡大計画	福井県の全域	外国人観光客受入体制および情報発信の強化や観光客の誘致、海外への販路拡大を促進することにより、外国人をターゲットに稼ぐ力を発揮する。
278	福井県	福井県、鯖江市及び越前市並びに福井県丹生郡越前町	越前ものづくりの里プロジェクト	福井県、鯖江市及び越前市並びに福井県丹生郡越前町の全域	伝統工芸5産地が丹南地域に集積している特色を活かし、県外バイヤーを対象とした産地ガイドツアーや商談会をはじめ、平成29年秋に開館する「越前古窯博物館」での大規模茶会等を通して、相互連携による活性化を進め、全国から人が集まる魅力ある産地として知名度向上と需要拡大を図る。 また、伝統工芸5産地の中心に位置するサードーム福井に新設された福井ものづくりキャンパスや各産地研修施設等を活用し、産地職人の後継者育成・プランディング教育を推進する。
279	福井県	福井市	地域のものづくり技術×都市のデザインから生まれるイノベーション人材創出事業	福井市の全域	新たなプロジェクト創出を支援する本市のイノベーション創出プラットフォームに、大都市圏から多くのデザイナーやクリエイターなど創造的な若手人材を呼び込み、本市に息づくものづくり技術や人材等との融合による新たな事業プロジェクトを創出していくことを通して、地方創生人材の確保・育成を図るとともに、新たなイノベーションが自発的に生まれる環境づくりへと繋げていく。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
280	福井県	勝山市	地域包括ケアビジネススタート事業計画	勝山市の全域	医療・看護・介護・福祉等の各分野が連携して、介護保険等では対応できない高齢者の生活ニーズを正確に把握し、民間企業へフィードバックすることにより新たなサービス構築とビジネス化につなげる。まず、地元ショッピングセンターで買い物ハビリの実施と、その商品を自宅へ宅配するサービスまでを一連のシステムとして構築する。また、終活の必要性をイベント等で周知を図るとともに、終活アドバイザーを養成し、地元企業・商店とネットワークを組むことにより終活にかかる需要の拡大につなげ、地域経済の活性化を図る。
281	福井県	勝山市	勝山温泉センター「水芭蕉」リニューアルによる恐竜観光周遊拠点整備計画	勝山市の全域	「温泉センター水芭蕉」を恐竜をイメージしたアミューズメント温泉に改修し、「まち全体」の恐竜ブランド化をさらに加速させることで、地域内観光入込の拡大を図る。整備にあたり、指定管理者と連携してPRやおもてなしの充実を図る。あわせて、隣接自治体と広域的に展開する各種事業において観光拠点施設の1つとして周遊・滞在ルートに組み込み、観光客が周遊・長時間滞在するよう流れをつくるとともに、恐竜を目当てに本市を訪れる外国からの観光客の娯楽・癒しのスペースとしての活用に向け、恐竜博物館と一体的な売り込みを行う。
282	福井県	鯖江市	生涯活躍のまちの推進に資する世代交流の拠点施設の整備事業	鯖江市の区域の一部(神明地区)	神明苑において、来訪者も含めた市民が、スポーツに親しみ、うるおいと安らぎの中で、世代間交流とノーマライゼーションのもと、生涯健康で過ごすことができるような「場」を創出するために、宿泊室の様式化、交流スペースの整備、廊下床等の安全性向上を行うとともに、体育館を活用した障がい者スポーツ大会等の開催、若者も集えるスポーツ事業の充実、高齢者による子ども遊び教室及び介護予防教室の開催等を開催する。
283	福井県	鯖江市	「めがねのまちさばえ」次世代産業支援事業	鯖江市の全域	海外の有カディーラーや医師等が求める機能(操作性)を有する「鯖江産医療機器」の試作開発を推進する。同様に「産地発スマートグラス」の技術開発を支援することで、早期の受注獲得を目指す。また、本市が誇る品質重視の「ものづくり」製品の販売力・PR強化に取り組むことで、めがねのまち「鯖江」としてのブランド力強化を目指すとともに、「めがねのまち鯖江」の知名度を生かして、漆器・繊維産業の活性化にも取り組む。
284	福井県	越前市	観光誘客促進事業	越前市の全域	越前市の東部 味真野(あじまの)地区には、恋愛に関する伝説、史実が豊富にあり、これを観光資源として活用するため、万葉の里味真野苑を恋の聖地『恋のバースポットエリア』とし、新たな集客・収益事業を実施する拠点として整備を行い、地元経済の活性化と観光客の誘客促進を図ります。
285	福井県	坂井市	多世代参加による「わがごと・まるごと」地域の元気創出計画	坂井市の全域	生活上の様々な困難を抱えた方が自立した生活が送れるよう、多世代間の交流をきっかけとした、地域課題に対して地域全体で支援していく体制を構築するため、様々な分野の方が交流できる場を整備することで、コミュニティビジネスの立ち上げ、障がい者の就労及び自立、地域の子育て支援体制の充実を図るとともに、高齢者が元気に活躍する場の創出につなげる。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
286	福井県	福井県吉田郡永平寺町	自動走行技術で変えていく、これからの地域のかたち創造プロジェクト	福井県吉田郡永平寺町の全域	えちぜん鉄道永平寺口駅と大本山永平寺町結ぶ「永平寺参ろード」に他の地域より先駆けて自動走行技術を導入し、自動走行技術に的を絞った企業誘致、創業環境の整備を行う。また、自動走行環境の空間自体を観光資源として捉え、高付加価値サービスの提供、観光誘客による観光業などの産業振興を図る。さらに、過疎化、高齢化が進む沿線集落の生活の足、地域活性化のツールとして、自動走行車両によって、効率よくヒトやモノを運び、付加価値の高いサービスを提供するビジネスモデルを確立して、これからの地域の新しい形を創造していく。
287	福井県	福井県三方郡美浜町	美し美浜人育成推進プロジェクト計画	福井県三方郡美浜町の全域	美浜町は原子力発電所が立地する町として、これまでから「原子力と共生するまちづくり」を進めてきたが、地域人材の育成を中心とした自立型のまちづくりが大きなテーマでもあり、まちづくりへの自主的な活動を更に伸ばすべく、農水産業及び観光、教育の面から、本町とゆかりのある人材をはじめとする、旗振り役となる外国人専門家を誘致し、新たな視点で情報発信を行うことで、地域ブランディングを推進し、地域住民とともに創生と地域の活性化を目指す。
288	福井県	福井県大飯郡おおい町	おおい町産業の競争力とブランド力「おおい」強化推進計画	福井県大飯郡おおい町の全域	本町における「しごと」を創出し、前向きに取り組める「働く場」であることを印象付けるため、町内産業における担い手確保に向けて、あらゆる視点からアプローチを行う。第1次産業においては、女性をはじめとする若い世代の就業を支援するとともに、体験農園による着地型観光などにより幅広い世代に本町の農業をPRする。また、I・J・Uターン者及び住民による創業を手厚く支援するとともに、道の駅を核とした賑わい創出やチャレンジショップの運用により、町内産業の連携を促進し、産品の高付加価値化を推進する。
289	山梨県	山梨県	やまなし総活躍人材育成推進計画	山梨県の全域	本県においては若年層の就職・進学を契機とした東京圏等への転出が大きな課題となっている。地域特性に応じた効果的な取組を展開し、若年層の県外転出を抑制し、本県への定着を図ることで、本県の地方創生を担う人材を確保する。その人材を強みとして様々な取組を展開することで、地域全体へ好循環を波及させ、本県における地方創生の実現を目指す。
290	山梨県	山梨県	富士湧水の里水族館集客力向上計画	山梨県の全域	忍野村を含めた富士北麓地域は世界的な観光地であるが、湧水やこれを使用した淡水魚専門の水族館という地域資源を活用し、忍野村を中心に富士北麓地域の市町村等と連携して、来訪者に地域の魅力を伝え、観光客の増加を図っていく。また、こうした観光客や県民に対して、魚とのふれあいの場を提供することにより、自然保護に対する啓発と併せて、内水面漁業の振興に寄与していく。
291	山梨県	甲府市	開府500年を契機とするVRコンテンツを活用した賑わいの創出事業計画	甲府市の全域	本市の歴史的な節目となる「こうふ開府500年記念事業」を契機として、記念事業の基本コンセプトである、「過去に学ぶ」「現在を見つめる」「未来につなぐ」の各ステージに応じて各種VRコンテンツを構築し、観光振興、産業振興、担い手の育成、高齢者等の健康増進など、広範な施策に活用する。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
292	山梨県	甲府市	こうふフューチャーサーチ普及促進事業計画	甲府市の全域	本事業は、実践性・効果が低下している教育目的(単位取得)としてのインターンシップが散見される中、県内大学生等を対象とする企業見学会や中小企業からの提案に基づき課題解決型プロジェクトを設え、実践的な授業科目(単位互換)を核とした「みらいプロジェクト」などを実施することで、実践能力の向上を図ると同時に地元企業と学生等とのマッチングを行い、修学期間を通じて地元企業への就業機会を創出する。
293	山梨県	富士吉田市	「LLC新世界通り」による中心市街地活性化計画	富士吉田市の全域	富士吉田市は、古くから高度な技術を誇る繊維産業の街として発展してきた。その繊維産業は、戦後最盛期には毎週市場が開かれ、中心市街地である西裏地区は、かつて居酒屋等の飲食店が集積し、市内外を問わず多く人が通う飲食店街であった。その象徴の一つであった「新世界通り」は、繊維産業の衰退と共に、全ての店舗が廃業し、空き家となっている。今回の取組では、新世界通りの空き店舗を活用し、新たに屋台村通りとして再興することにより、若者の雇用創出や定住促進、外国人観光客のための新たな観光拠点の構築を目指すものである。
294	山梨県	富士吉田市及び山梨県南都留郡西桂町	ものづくり産業を核としたグローバルデザイナー拠点事業による新たな地域ブランドづくりによる地場産業(織物)活性化計画	富士吉田市及び山梨県南都留郡西桂町の全域	地方創生事業先行型交付金及び加速化交付金を活用し、グローバルデザイナー(ものづくり)拠点づくりの仕組みの構築のための調査と組織化、国内外デザイナー等とのチャンネル開発、情報発信するホームページを作成等に取組んできた。この取組みをより深化させ、ものづくり産業の振興と新たな観光資源の創出のため、地方創生事業推進交付金を活用し、流通を巻き込んだ商品開発と販路拡大、情報プラットフォームの充実、産地の事業所、製品、技術などのデータベースの作成等に取り組む。
295	山梨県	山梨市	山梨市ふるさと振興機構活用による儲かる農林業の実現計画	山梨市の全域	地域商社を中心に、地域資源調査を進めるとともに、地元人材発掘と都市部マーケティングを進め、集出荷による既存青果市場や、通常の青果物需要以外の販路開拓(加工品等を含め)を実施し、地元人材による新規就農者への就農(林)援助に繋がる人的な部分での地域協力体制の構築を進め、また、地域資源調査では、新しいふるさと商品の開発と設備検討も進め、地域産品のブランド化確立を目指したPR活動を実施し、併せて、移住・就農(林)者への市への誘導を図る。
296	山梨県	大月市	大月市交流・移住定住推進計画	大月市の全域	都市住民や観光客をターゲットに本市の豊かな自然環境の活用や地域資源を掘り起こした各種交流体験イベントによる着地型観光を創出する取り組みと、移住相談会・移住体験イベントを実施し、移住希望者に本市の良さを実感してもらえるようなきっかけづくりや安心して移住・定住できるようにサポートする移住相談を実施する。 また、移住希望者への住まい相談に対する具体的な支援策として、大月市空き家バンク制度及び大月市定住促進助成金制度を実施する。
297	山梨県	山梨県南巨摩郡身延町	身延町特産「あけぼの大豆」でまちおこし	山梨県南巨摩郡身延町の全域	「あけぼの大豆」の6次産業化を強力に推進し、耕作放棄地の解消で農業振興を図るとともに、山梨県が、交流人口の増加に向け、広域的な地域資源の発掘・再認識や、地域課題に関する情報収集・検証などのために設置する地域創生連携会議の場を活用するほか、町が、みのふ自然の里を観光拠点施設として推進する観光事業とも密接に連携し、「あけぼの大豆」及び産地である身延町を、広く全国にPRする。これにより、地域経済の好循環、交流人口の拡大及び移住・定住へと繋げ、雇用の創出を含めた地域活性化を図ることを目標とする。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
298	山梨県	山梨県南巨摩郡身延町	身延町観光資源「輝き」プロジェクト	山梨県南巨摩郡身延町の全域	本町に所在する日蓮宗総本山身延山久遠寺等を中核とし、豊かな自然環境をはじめとした町が保有する観光資源の活性化の効果を高める取り組みを地域観光と連携しながら生み出し、それぞれの魅力アップを図る。また、中部横断自動車道の整備や県が推進する県南歴史文化ツーリズム構想などを好機とし、主要産業である観光を振興する。日本版DMO候補法人に登録予定であるNPO法人を中心組織としたうえ、遊休資産活用のために県から譲受し、町が整備する施設を観光拠点施設に位置付け、町が一丸となった「オール身延」で取り組みを進める。
299	長野県	長野県	世界水準の山岳高原観光地域づくりプロジェクト	長野県の全域	県DMOにおける推進体制を強化し、専門人材の登用やマーケティング調査を行うとともに、「癒し・健康長寿」、「歴史・文化」等の長野県の優位性を活かした観光資源の磨き上げや旅行商品の造成、プロモーション展開を行い、世界水準の山岳高原観光地域づくりを推進する。
300	長野県	長野県及び塩尻市並びに長野県小県郡長和町	“世界が恋する、NAGANO WINE”ブランドアップ計画	長野県の全域	インバウンド振興や10年後の海外展開を見据え、国際評価の獲得、受入体制の構築、中期的な醸造量の増加に取組む。そのため、NAGANO WINEのブランド確立と認知を進めるとともに、基盤となる高品質なぶどうやワインの生産拡大や多くの方が訪れるワイン産業集積地の体制を整備する。長野を訪れる人の流れが創出され、関連産業が活性化、輸出の拡大など地域の雇用に確保される。
301	長野県	上田市	しごと創生による人・地域の輝き戦略推進計画	上田市の全域	「健幸都市・上田」の実現のため、単独事業として推進していた域外誘客型の「普平SPT事業」と市民対象の「健康幸せづくりプロジェクト事業」を総合型健康ビジネス創出事業として推進するとともに、大河ドラマ「真田丸」で向上した「信州上田」の知名度を確固たるものにするため産学官連携等でブランド力の高い特産品や魅力ある商品開発を促進させ地場産業の活性化及び新規創業や雇用を創出することで「しごと創生」を実現させるもの。
302	長野県	岡谷市、諏訪市及び茅野市並びに長野県諏訪郡下諏訪町、富士見町及び原村	「諏訪の国」ブランドを基軸とした観光推進組織基盤創生戦略	岡谷市、諏訪市及び茅野市並びに長野県諏訪郡下諏訪町、富士見町及び原村の全域	「諏訪の国」ブランドの統一コンセプトを基に、諏訪エリアの観光資源を結び付け、情報集約・発信することにより、観光地としての付加価値拡大を目指すとともに、エリア内での滞在時間延長による観光入込客・消費額の拡大へとつなげる。これらの動きを通じて、観光地域づくりを主導する民間主導の核組織を整備することで、観光を切り口とした経済効果の拡大、地域活力の底上げを図る。
303	長野県	岡谷市、諏訪市及び茅野市並びに長野県諏訪郡下諏訪町、富士見町及び原村	諏訪圏6市町村による「SUWAブランド創造事業」に関わる地域再生計画	岡谷市、諏訪市及び茅野市並びに長野県諏訪郡下諏訪町、富士見町及び原村の全域	諏訪圏6市町村が一体となり、基幹産業である製造業の創生・再生を図り「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む経済の好循環を確立する。諏訪地域のものづくり技術を生かし、小型ロケット製作を通じCFRP等の新素材の加工・接合技術を確立し新たな仕事を確保する。また、これまで培ってきた高度な精密加工技術を成長・発展させることで医療機器等の成長産業への参入を促進する。工業と商業等が連携し、出張展示・商談会を開催することで、高度な精密加工技術の情報発信による新規受注確保、域外人材を呼び込む。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
304	長野県	諏訪市	歴史・文化の学びを支えるまちづくり戦略	諏訪市の全域	諏訪市博物館内に「諏訪所縁の考古学者の研究資料をはじめとする貴重な諏訪の歴史資料を自由に閲覧できる場」を整備し、「諏訪の歴史や文化に興味を持つ圏外からの来訪者、専門的な学びを追究したい学生や研究者等を専門の立場から支援する場」を整備する。悠久の歴史文化に彩られた「諏訪の国」に興味を持つ圏外からの来訪者を取り込み、首都圏の大学等で歴史を学ぶ研究者等の専門的ニーズにも対応し、来館者増、収入増をねらうとともに、故郷への誇りを高める市民の学びを支えることで、郷土愛を育み、将来のまちの担い手育成をねらう。
305	長野県	須坂市	【健康長寿発信都市「須坂JAPAN」創生プロジェクト】健康スムージーを活用したまちのにぎわいづくり	須坂市の全域	・須坂市の果樹と野菜と発酵食品を活用した「健康になるスムージー」を普及し、農産物の消費拡大と事業者の活性化を図る。信州須坂健康スムージー推進協議会を結成し、健康スムージーの普及、機能性等を考慮したオリジナルスムージーを開発する。スムージーを提供する飲食店を増やすため、造詣を深める研修会、専用ミキサーの購入補助等を実施。パッケージ化したスムージー商品の販売を目指し、市場ニーズの把握、ターゲットの明確化、機能性調査のためのマーケティングを実施し、事業者の選定、販売ルートの確保を図る。
306	長野県	伊那市	空飛ぶデリバリーサービス構築事業計画	伊那市の全域	ドローンによるデリバリーサービスの実用化に向けた実証を進めるとともに、ドローンの活用を核とした新たな技術の活用を進め、ドローン多目的利用の検討やドローン活用に向けた企業啓発・人材育成、啓発に向けたイベント開催を開催し、地域課題の解決に寄与する。
307	長野県	伊那市	パノラマオフィスによる仕事づくり推進事業計画	伊那市の全域	都会の雑踏から離れ、雄大な2つアルプス(南アルプス、中央アルプス)の山々を眺めながら、おいしい水と空気の中で、心身ともにリラックス&リフレッシュして仕事ができるお試しの「パノラマオフィス」及び「キットハウス(オフィス兼用)」の整備を行う。利用者が、豊かな自然環境下での勤務を経験することで、伊那市で働くイメージを作るきっかけとするとともに、首都圏一極集中の事業体系からリスク分散を図る地域として伊那市へのセカンド(サテライト)オフィスとしての支店設置を誘導する。
308	長野県	伊那市	高遠さくらホテル誘客力向上事業計画	伊那市の全域	高遠さくらホテルは伊那市の東部地区最大の宿泊可能人数を有する宿泊施設であり、春は天下第一の高遠城址公園、夏から秋にかけては南アルプスの登山口への観光拠点として利用されており、市の観光宿泊の拠点施設となっている。高遠城址公園に近く、高遠湖畔に立地しているメリットを最大限利用できる改修を行い、宿泊施設の魅力を向上させ、現在は単に通過点として高遠へ立ち寄っている観光客を宿泊客として取り込むとともに、市外の施設に流出している市民の利用を呼び戻し、利用の促進・収益の増加を図る。
309	長野県	伊那市並びに長野県上伊那郡箕輪町、南箕輪村及び宮田村	信州伊那谷で暮らしやすさ日本一を目指す事業計画	伊那市並びに長野県上伊那郡箕輪町、南箕輪村及び宮田村の全域	「上伊那はどこ？」という知名度を向上させるには、自然の素晴らしさや暮らしやすさを伝える必要があるため、「職住が近接し、買い物も含めた生活に便利な地域」「車で10分でアルプスの間に育まれた自然を体感できる生活」といった田舎過ぎず都会過ぎないの生活情報の提供、及び製造業を中心とした伊那地域における将来の働く場所の確保を目指した産業振興とそれに必要な人材の確保に取り組む。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
310	長野県	飯山市	子育てするなら飯山市 子育て支援拠点施設 仮称「飯山市子ども館」整備事業計画	飯山市の全域	平成27年3月北陸新幹線飯山駅が開業した当市は、大都市圏からのアクセスの良さと豊かな自然環境が併存する地方都市です。 このような中で子育てに関する複合施設 仮称「飯山市子ども館」を整備します。 本施設内に放課後等児童デイサービスを整備し、民間企業へ貸し出します。(公設民営) この民間企業で放課後等児童デイサービスが運営され、保護者世帯は安心して仕事を行うことができます。 子育て環境を更に充実させ、若い世代の子育て支援・次世代を担う子どもたちの成長を応援し、子育てするなら飯山市の実現を目指します。
311	長野県	茅野市	「(仮称)ちの観光まちづくり推進機構」(茅野版DMO)を中核とした観光まちづくり推進プラン	茅野市の全域	「観光を活かした地域づくり」の中核として、観光を横軸に多様な産業を結び付ける地域商社の機能を有する法人組織「(仮称)ちの観光まちづくり推進機構」(茅野版DMO)を設立する。そのために必要となる地域のブランドコンセプトづくり、具体的な組織・運営体制の検討とともに、地域資源を活かした各種事業を行い、地域コンセンサスの形成を進める。
312	長野県	千曲市	訪れたいくなるまちを育てるプロジェクト	千曲市の全域	観光やビジネス、スポーツ合宿、イベント観戦などで市内を訪れるすべての人に対して、観光事業者のみならず、市民や企業・地域が一丸となって「もてなしの心をもって迎え入れる」意識や体制づくりを進めます。また、あんず・科野の里、嬉捨・さらしなの里、戸倉上山田温泉など、千曲市ならではの観光資源を生かし、この地にしかない魅力を発信することで、滞在型・体験型観光などの交流人口増を回り、経済的効果を高めます。
313	長野県	東御市	東御くるみネットワーク推進事業計画	東御市の全域	本事業では、シナノグルミの樹木管理や技術継承システムの構築及び病害に強く高品質な品種選定を行う。また、健康増進効果を実証するための試験を実施する。さらにこれらにより構築された技術関連システムやデータに基づいた栽培・品質管理方法を栽培者へ普及することと戦略的な販売など総合的にプロモーションを行うための「東御くるみネットワーク」の構築を実施するもの。
314	長野県	東御市	旧庁舎を利用した地域コミュニティの活動拠点整備事業計画	東御市の全域	旧北御牧村の庁舎という利点を活かして、庁舎空きスペースに、「市民交流センター」を整備し、地域づくりの場として活用を図り、地区内の構造的な課題の解決や地域ビジョンの実現のための活動を実施する。また、地区の文化財の展示、学ぶ場としての活用のほか、物販、お試し起業スペースの場としての貸し出しなど収益事業としての活用も行う。
315	長野県	長野県南佐久郡南相木村	笑顔でつながる小さな村の『地域商社』設立支援事業	長野県南佐久郡南相木村の全域	村の生産者が苦手とする「販売」部分の役割を担う地域商社を設立する。メイン商品としてイタリア野菜を導入し、高冷地(標高1,200m)という当地域の特性を活かし、他の産地で生産が落ち込む夏場を中心に生産・販売を行う。また、村の主要な特産品であるカラマツを活用した商品開発・販売などにも取組み、地域産品の生産が雇用につながる仕組みを構築する。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
316	長野県	長野県南佐久郡南相木村	笑顔でつながる小さな村の『プログラミング教育寺子屋』設立事業	長野県南佐久郡南相木村の全域	人口約1,000人の田舎の村でも都会に劣らない教育が受けられるよう、国が2020年度から小中学校の授業で必修化を予定するプログラミング教育の導入を行う。寺子屋形式で運営し、民間企業の協力も得ながら専門講師による子どもたちへの定期的な指導を行う。また、都会の子どもを対象としたサマーキャンプを開催し、地元の子どもや地域住民との交流を図り、対外的にもPRする。更に、子どもたちによるプログラミングを活用した地域の課題解決にも取り組み、地域貢献にもつなげていく。
317	長野県	長野県南佐久郡佐久穂町	コミュニティの力による佐久穂町創生計画	長野県南佐久郡佐久穂町の全域	人口減少と高齢化が急激に進むことで、住民自身の改善意欲の衰退や地域づくりへのあきらめが懸念される。そこで、町内58集落での活動や健康管理事業等で培われてきたコミュニティ(人と人のつながり・きずな)を強みとし、様々なコミュニティに対して働きかけや仕掛け、支援を行うことにより、コミュニティによる課題解決力の再生・強化を図ることにより、住み慣れた地域で安心して楽しく住み続けられること、様々な人のつながりから生まれる魅力的な活動を通して、人を呼び、仕事を生み出すことを目指す計画である。
318	長野県	長野県南佐久郡佐久穂町	佐久穂の森構想(豊かな森林を50年先の未来へ健全で元気な姿で引き継ぐ)	長野県南佐久郡佐久穂町の全域	町の森林を50年先の未来へ健全な姿で引き継ぐために、利用期を迎えた木の主伐など適正な森林の管理を行うことで、持続可能な循環型の森林づくりを目指す。搬出される素材の有効活用とし、異業種連携との構築を検討し、産業の活性化につなげることで雇用の創出を目指す。又、佐久穂小中学校において、森林等に関するふるさと学習・キャリア教育を通じて林業後継者等の育成につなげ、特徴的な取組を町内外にアピールすることにより、転入者の増加を目指す。これにより、将来にわたって持続可能な活力ある地域づくりを行う。
319	長野県	長野県北佐久郡御代田町	写真美術館を核とした文化・高原公園都市ブランディング計画	長野県北佐久郡御代田町の全域	写真美術館を核として、地元企業や住民が、デザイナーやアーティストなどの創造的人材(クリエイター)や外部の事業者と交流することにより、文化の醸成や人材育成に繋がりを、変化に対応する力や、新しいものを生み出す力を蓄え、チャレンジすることで、持続可能で多様な産業形態の創出や所得の向上、新たなコミュニティの発生を図る。新たなコンテンツや交流の場、チャレンジできる環境が町の「文化・高原公園都市」としてのブランド力を高め、町の魅力が交流を呼ぶ好循環を生み出す。
320	長野県	長野県小県郡長和町	地域資源を活かした「魅せる農業・農山村」の創出	長野県小県郡長和町の全域	「農家の商品化」(農家そのものを「資源」と捉え、協力農家の個性を商品化する)による新規農業ビジネスモデル事業を展開し、遊休農地の活用面積の拡大、農業体験を通じた都市農村交流等により山間遊休農地を活用した新たな地域農業の振興を図る。
321	長野県	長野県小県郡長和町	「稼ぐ農業」の展開によるイキイキ煌めく地域の創出事業	長野県小県郡長和町の全域	「健康・安全・安心」という食品をめぐる消費動向・社会的ニーズに着目し、エゴマ油、キヌア、アマランサス、ブラッククミン、キビ等のスーパーフードとして注目されている機能性雑穀の生産・商品化を東京農業大学山村再生プロジェクト、地域農業者、行政が協働し、「民学官」の事業として耕作放棄・遊休・荒廃農地の再生地を中心に一貫中型機械化体系と共に確立する。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
322	長野県	長野県諏訪郡下諏訪町	新しい価値を創造するリノベーション・クラフトタウン事業	長野県諏訪郡下諏訪町の全域	「防災リハビリテーション長野作業所跡地」において、リノベーションを首都圏住民や地域住民との協働により実施しながら、しごと創生拠点として整備し、クラフト事業者のシェアワークスペースとしてクラフト技術の習得と、リノベーション事業を推進する新たな拠点とする。さらに、この拠点で学んだリノベーション知識やクラフト技術を街中の空き店舗を再活用と若者の起業創業へとつなげる。
323	長野県	長野県上伊那郡飯島町	飯島ブランド発信拠点整備プロジェクト	長野県上伊那郡飯島町の全域	飯島町は長野県の南部に位置し、南アルプス、中央アルプスの「ふたつのアルプス」がもたらす豊かな自然資源を基に、農業を基幹産業として発展してきました。しかし、農業就業者は減少傾向にあり、町の人口動態にも影響を及ぼしています。本事業は、豊かな地域資源を十分に生かした観光産業を創出することで、町内経済の活性化を図りながら雇用の場の拡大を図り、人口減少に歯止めをかけることを目的とします。
324	長野県	長野県上伊那郡南箕輪村	「子育て環境日本一の村」南箕輪村ブランド増進計画	長野県上伊那郡南箕輪村の全域	保育園から小・中・高・大学・大学院まで村内にあり、子育て環境が良いという村の特性をさらに伸ばし、外から人を呼び込み続けること、また、子育て世代が「もう一人産んでもいいかな」と思ってもらえる環境づくりに磨きをかける。
325	長野県	長野県下伊那郡松川町	観光交流地域づくり(松川町版DMO)による地方創生推進事業	長野県下伊那郡松川町の全域	松川町版DMO(仮称:南信州まつかわ観光局)を平成30年3月に設置し、地域自らが価値を生み出し、滞在交流型観光による交流人口の拡大を目指すとともに住んでよ訪れてよの地域づくりによる、定住人口増を目指す。このDMOの本格運営に向け、調査分析戦略の策定、地域ブランドコンセプトの確立、地域資源を活かした滞在交流プログラムの開発、広報宣伝等の一元化、観光案内所(ツアーデスク)整備、既存施設を活用した自主事業の開発等に着手します。
326	長野県	長野県下伊那郡松川町	ふるさと回帰につながる移住促進住宅整備事業	長野県下伊那郡松川町の全域	松川町における人口減少と地域経済の縮小の克服、まち・ひと・しごこの創出と好循環を確立することを目的に、多くの方が松川町における移住生活を体験する機会を創出するため、旧国土交通省官舎(昭和44年建築、ブロック造)を改修し、移住促進住宅として整備・活用する。
327	長野県	長野県下伊那郡松川町	生涯活躍の社会づくりと新たな雇用を生み出す観光交流施設整備計画	長野県下伊那郡松川町の全域	これまでと違った客層をターゲットとした集客施設を目指し、新たなサービスを提供できる施設とするため既存の公共観光施設のリノベーションを実施します。施設改修後、利用可能なサービス拡大による利用促進と子どもや女性をターゲットとした各種スポーツ教室を開催し、施設利用率アップと、賑わいのある施設運営を行います。また、施設運営における新たなスタッフの雇用や教室開催における指導者の雇用を行い、スポーツ関係の雇用促進につなげます。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
328	長野県	長野県下伊那郡豊丘村	豊丘村コワーキングスペース「とよテラス」を拠点とした働き方改革プロジェクト	長野県下伊那郡豊丘村の全域	豊丘村コワーキングスペース「とよテラス」を拠点として、住民へ時間を選ばない新しい働き方「クラウドソーシング」を提案するとともに、リニア時代の到来による都市部企業のサテライトオフィス誘致、地方への事業拡張による拠点設置を見据えた新しい働き場所、新しい働き方の創出を行うことにより、住民の所得向上及び都市部からの人の流れの創出を図る。
329	長野県	長野県下伊那郡豊丘村	豊丘村古民家 移住定住拠点施設「ゲストハウス」化事業	長野県下伊那郡豊丘村の全域	本計画は、村内に移住定住の拠点施設となる「ゲストハウス」を整備し、移住希望者に本物の田舎での居住体験や、地域住民、当村へ移住してきた住民との交流の場を提供するとともに、当該拠点において移住相談から実際の移住、地域に定着するまでを一貫して支援することにより、移住定住人口の拡大を目指すものである。
330	長野県	長野県木曾郡王滝村及び木曾町	神秘の山「御嶽」再生プロジェクト いにしへの旅人が行き交うKodoが今 蘇る	長野県木曾郡王滝村及び木曾町の全域	御嶽山で繋がる木曾町・王滝村が連携して地域間DMOを設立し、行政枠を超えた新たな観光地域づくりを実現させる。DMOを中心に受入環境の整備、コンテンツの開発などにより「ここでしか味わえない価値」を磨き上げ、地域ならではの魅力を創出し、徹底したマーケティングにより地域の意識改革、観光地ブランドを高め、国内外への効果的なプロモーションにより集客力を「稼ぐ力」に繋げる。観光産業の活性化だけでなく、潜在的な地域資源を活用し、地域全体が潤う仕組みを構築し雇用の創出を図る。
331	長野県	長野県木曾郡木曾町	木曾町地域資源循環型コミュニティフォレストリー推進計画	長野県木曾郡木曾町の全域	地域資源を活用した環境に負荷の少ない自然エネルギーの活用として、未利用材をエネルギー源として余すことなく使うサプライチェーン構築のため、「木質バイオマス燃料供給拠点施設」を整備し、住民協働による森林整備の推進、地産地消による地域経済循環を目指す木の駅プロジェクトの仕組みづくりを行う。拠点施設運営となる事業推進主体の構築支援、施設附帯の備品購入、農業、観光など政策連携によるまちづくりの実現を目指し、雇用創出と地域資源循環型の産業構造への転換など持続可能で自立的な事業化を目指す地域再生を図る。
332	長野県	長野県東筑摩郡朝日村	アグリ・ビジネスセンターの設置による「新たな農業と担い手」創出事業計画	長野県東筑摩郡朝日村の全域	朝日村は農業を基幹産業として発展してきましたが、住民の就労状況を見ると農業の比率が非常に高い。また、冷涼な気候を生かしたレタス、ハクサイ、キャベツなどの高原野菜の栽培が盛んで生産性が非常に高い。今後、村の農業が様々な社会変化にこの先も対応していけるよう、経営改善と革新につながる情報・知識を意欲的な農家に提供することで、個々の農家の生産性をさらに高め、知識・情報を活用する農業スタイルを発信することで、Uターンも含む村外からの農業ビジネスへの挑戦者の起業・事業継承・就労にもつなげる。
333	長野県	長野県北安曇郡白馬村	「世界ナンバー1スノーリゾート」と「通年マウンテンリゾート」を見据えた観光促進事業	長野県北安曇郡白馬村の全域	白馬村の基幹産業である観光業に関して、屋台骨であるスキー客の減少および冬季とそれ以外の観光客入込数の格差に因るサービス産業の生産性の低さが課題となっている。それを解決するために「世界No.1スノーリゾート」を掲げた、バックカントリースキーへの対応等によるヨーロッパを中心とした外国人スキー客入込数の増加と、「通年マウンテンリゾート」を掲げた、トレイルランニングやマウンテンバイク等のアクティビティ開発によるグリーンシーズンの観光客入込数の増加に取り組む。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
334	長野県	長野県北安曇郡小谷村	おたり54(ごし)プロジェクト	長野県北安曇郡小谷村の全域	医療・福祉を核に、交通・子育てなど他分野の取組をつなぎ合わせる仕組み「小谷版小さな拠点」構想を「小谷版地域包括ケアシステム」を実現するため、複合拠点施設を核とし官民連携のサービス提供を行う。その体制を構築するには、「ローカルマネジメント組織」が地域(小谷村)のマネジメントを行うことで、官民が連携し続け切れ間の無い継続的な生活支援サービスを提供し、収益事業と福祉分野等の非収益事業を両輪とする官民連携事業を展開する。
335	長野県	長野県埴科郡坂城町	さかき地場産直売所 拠点機能向上プロジェクト	長野県埴科郡坂城町の全域	直売所への出荷量及び品目の増強を図るため、施設を増築し、新たな施設において、必要となる販売スペースを拡張する。また、既存施設はレストランとしての機能に特化し、大勢の来場者に対応できる機能性と省力化を考慮したレイアウトに改修するとともに、客席を増設することにより、団体客への対応も可能とする施設を整備する。
336	長野県	長野県埴科郡坂城町	さかき 農業と製造業が支える特色あるものづくりのまち再生プロジェクト	長野県埴科郡坂城町の全域	ワインぶどうなどの産地化や農産物のブランド化、6次産業化等を推進するとともに、製造業技術の高度化、新製品開発等の支援、試験・測定機器の充実を図る。また、各種イベントや若者と地域企業のマッチング支援を実施していく等により、多様な就業機会の実現とUIターン就職を促進する還流スキームを構築する。
337	長野県	長野県下高井郡木島平村	山岳高原観光を入口とする移住定住促進事業	長野県下高井郡木島平村の全域	地域資源やICTを活用した新たな産業や多様な雇用の創出を図り、住環境の整備や、田舎暮らし体験住宅など移住定住環境の整備し新しい人の流れを創出します。
338	長野県	長野県上水内郡飯綱町	自然の中の暮らし魅力創造発信事業計画	長野県上水内郡飯綱町の全域	自然の中での豊かな暮らしを観光誘客の最大要素と位置づけ、その魅力を磨き上げる研究等を行う「いいづな自然塾」を設立し、町外の人たちが町の豊かな暮らしぶりを手に取るように想像できる効果的な情報発信方法を実施する他、「いいづな観光サポーター」の検定・認定の仕組みの構築、町内遊休施設を活用しながら里山・森林整備等を通して誰もが自然と親しむことができる「みんなの森」を整備し、既存観光事業と結びつけながら、観光客等が町の自然の中での豊かな暮らしを体験できる観光プログラムを開発し、観光誘客につなげる。
339	岐阜県	岐阜県	県産品販路拡大事業	岐阜県の全域	県内モノづくり企業に対し、デザイン性や機能性、品質等に優れた付加価値の高い商品づくりと併せ、それらの商品を市場に流通させる仕組みや、新たな分野への販路開拓を支援する。 世界で活躍する海外デザイナーとのマッチングによる世界に通用する商品開発や、首都圏の消費者ニーズを取り入れた商品開発を支援する。また、魅力ある県産品を国内外の大規模見本市へ出展するほか、人材育成やコンサルティング、商談会の開催などを通じて、海外展開を目指す企業を積極的に支援する。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
340	岐阜県	岐阜県	成長産業分野への展開事業	岐阜県の全域	成長産業分野(医療福祉機器、医薬品、エネルギー)をけん引する原動力となる中小企業を成長段階に応じて伴走型で支援することにより、魅力ある雇用の場を創出するとともに、関連製品の出荷額を増加させるなど、県経済の持続的な成長・発展による地方創生につなげる。
341	岐阜県	岐阜県	働き方改革 誰もが活躍できる社会環境づくり	岐阜県の全域	ワーク・ライフ・バランスを推進する「子育て支援エクセレント企業」の認定を拡大するとともに、女性の活躍支援センター及び障がい者雇用企業支援センターを中核とする就労支援に取り組むことで、多様な働き方ができる県内企業や、女性や障がい者が活躍できる場を拡大させる。これにより、多様な人材が活躍できる働き方改革を促進し、県内企業の人材確保を後押しし、就労人口を増加させ、岐阜県の地方創生につなげる。
342	岐阜県	岐阜県	農畜水産物販路拡大事業	岐阜県の全域	本県では、「食・モノ・観光」の3つのテーマを「国・自治体・民間」の3者が連携し、プロモーションを行うという、2つの三位一体戦略で農産物の海外販路を開拓してきており、海外輸出については、食市場の拡大が見込まれる国・地域へ農畜水産物の輸出を実施し、食を通じた岐阜県の知名度向上を図るとともに「飛騨牛・富永柿・アユ」に続く新たな輸出品目を発掘していく。また、国内販路拡大に向けては、首都圏のシェフを対象とした産地見学会や高級百貨店等でのフェアの開催等や6次産業化の促進、地産地消運動の展開を実施する。
343	岐阜県	岐阜県、岐阜市、関市、美濃市及び郡上市	世界に誇る遺産等を活用した誘客事業	岐阜県の全域	世界的遺産を擁する県内市町村の首長で構成される『「世界に誇る遺産」県・市町村連合』や、県と市町村、各地で設立の動きのあるDMOと連携して、ターゲットを明確にした的確なプロモーションの実施と人材の育成・確保、受入体制の構築を図り、世界的遺産を核とした滞在・宿泊型観光の確立と観光消費額の増大に取り組む。
344	岐阜県	大垣市	クールおおがき推進プロジェクト	大垣市の全域	大都市圏や海外からの誘客促進、交流人口の増加からのさらなる地域経済活性化を目指し、本市が有する自然・歴史・文化・産業等の地域資源とマンガ・アニメ等のサブカルチャー資源を組み合わせ「クールおおがき」の地域ブランド化に向けて、NPO法人大垣観光協会を事業推進主体として、行政や民間事業者、市民団体等が連携して、戦略的に取り組むもの。
345	岐阜県	大垣市、本巣市及び海津市並びに岐阜県養老郡養老町、不破郡垂井町及び関ヶ原町、安八郡神戸町、輪之内町及び安八町並びに揖斐郡揖斐川町、大野町及び池田町	国内海外観光プロモーション推進プロジェクト	大垣市、本巣市及び海津市並びに岐阜県養老郡養老町、不破郡垂井町及び関ヶ原町、安八郡神戸町、輪之内町及び安八町並びに揖斐郡揖斐川町、大野町及び池田町の全域	岐阜県西美濃地域の3市9町(大垣市、海津市、養老町、垂井町、関ヶ原町、神戸町、輪之内町、安八町、揖斐川町、大野町、池田町及び本巣市)と大垣商工会議所、西濃ブロック商工会協議会にて構成される西美濃広域観光推進協議会を事業推進主体として、当該地域の魅力あふれる観光資源を集約し、ICTを活用した国内外への魅力発信や、回遊性を持たせるための旅行商品の企画などを組み合わせて、国内の大都市圏や海外等での観光プロモーション活動を展開するもの。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
346	岐阜県	高山市	乗鞍山麓五色ヶ原の森新規ルート整備によるエコツーリズムを活かした地域再生計画	高山市の区域の一部(丹生川町岩井谷地区)	国内で最も高い標高2,700mまで、年齢や国籍に関係なく車(バス)で手軽に訪れることができ、飛騨山脈(北アルプス)の眺望や雪の壁、高山植物が楽しめる乗鞍岳の魅力に加え、国内有数の原生植生や乗鞍岳の成り立ちによって形成された独自の自然に触れられる乗鞍山麓五色ヶ原の森の魅力を高めるための整備を行い、国内外に情報発信することで、本物の自然を学び体感いただく滞在型の観光地を目指す。
347	岐阜県	高山市、飛騨市及び下呂市並びに岐阜県大野郡白川村	飛騨地域ツーリズム推進連携事業計画	高山市、飛騨市及び下呂市並びに岐阜県大野郡白川村の全域	飛騨地域3市1村(高山市、飛騨市及び下呂市並びに岐阜県大野郡白川村)が連携し、海外の国際旅行博への出展や海外メディアの招聘などを官民協働にて実施することにより、地場産品の海外販売促進を図るとともに、飛騨地域への観光誘客の促進を図る。また、飛騨地域内における特例通訳案内士(平成27年11月飛騨地域国際観光振興特区認定)を養成・確保し、受入環境の強化を図るとともに、通訳ガイド付きの着地型・滞在型観光の促進や正確な地域情報の発信を行うことにより、地域内消費の拡大や来訪外国人観光客の満足度向上を図る。
348	岐阜県	高山市、飛騨市及び下呂市並びに岐阜県大野郡白川村	飛騨地域移住・定住促進連携事業計画	高山市、飛騨市及び下呂市並びに岐阜県大野郡白川村の全域	飛騨地域3市1村(高山市、飛騨市及び下呂市並びに岐阜県大野郡白川村)が連携し、飛騨地域への移住を考える首都圏在住者を対象に、移住相談会の実施、飛騨地域での就業体験や移住者との交流等を行うとともに、移住後の生活環境の充実を図ることにより、飛騨地域への移住を促進する。
349	岐阜県	関市	地域の伝統・文化・資源を生かして、交流人口の増加としごとの創出を図る地域再生計画	関市の全域	本計画は関市ならではの強みを活かした、刃物文化を体験できる着地型観光の開発・振興、文化の発信が刃物産業・文化の活性化につながることから、関鍛冶の伝統文化から現代の刃物産業までを伝える刃物ミュージアム回廊を整備し、その中核コンテンツとなる日本刃鍛錬場改修事業を実施する。
350	岐阜県	中津川市	なかつがわで働こう(若者・企業応援プロジェクト)	中津川市の全域	高校生の進学予定者とその保護者を対象に市内企業の説明会、大学生等に対するインターンシップの奨励などに取り組み、子どもの頃から地域の産業や地元企業を知る機会を創出する。また、若い世代が魅力を感じる企業を増やすため、新たな業種の企業立地に向けて民間開発企業と連携し進出希望企業の調査を実施。さらに、若者が働きたいと思う魅力的な企業環境を整備するため健康経営優良法人、岐阜県子育て支援エグゼレント企業、若者応援宣言企業などの認証取得に向けた地元企業の働き方改革に対する取り組みを応援。
351	岐阜県	中津川市	中津川市においてんさい(魅力・おもてなし力向上事業)	中津川市の全域	観光客へのおもてなし力を向上させるため、民間企業と連携し情報発信やおもてなし力の向上や観光専門学校とタイアップしたツアー造成など官民学の連携事業に取り組む。また、近隣市町村と連携し国道257号を「地歌舞伎ロード」と銘打った観光プロモーションや海外での地歌舞伎PRに向けた取り組みを進めるとともに、中京圏の女性にターゲットを絞った情報発信を展開。さらに、観光客が増加している苗木城跡に受け付けや案内を行う観光窓口を常設し、観光客へのおもてなしを向上させる。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
352	岐阜県	美濃市	廃校を活用した小さな歴史観光交流拠点及び美濃和紙産業を支えた用具類の支援拠点整備計画	美濃市の全域	美濃和紙産業を支える技術には、紙漉きの技術だけではなく、紙漉きに使われる用具製作技術の継承も重要であり、後世に伝えるべき技術である。現在、市では江戸時代以降の手漉き用具の収集を行っており、桁、簾、舟(桶)、ねべし籠、ねべし壺、生糸擦り機、明治以降に生産された和紙製品等を収集している。こうした歴史資料を観光施設に活用し美濃和紙産業を支えた用具類の展示ミュージアムとして、和紙の生産地牧谷に第2の観光拠点を設置する。また、用具類製作支援施設の機能及び地域交流センターとしての機能を併せ持つ施設とする。
353	岐阜県	恵那市	恵那市「くらす」「はたらく」のワンストップサポートで元気創出事業計画	恵那市の全域	「くらす」「はたらく」に関する「経営・起業」「就職」「移住」の3施策を複合的に組み合わせ、関係団体等による総合支援体制を構築し、市内事業者の競争力強化や、企業誘致・既存企業の事業拡大を推進し、若者世代の地域定着を促すことで、「企業からも人からも選ばれる市」への転換を図る。
354	岐阜県	各務原市	ちよつといい暮らし。かかみがはら「知る・住む・働く」総合事業	各務原市の全域	本市が直面する人口減少とものづくりの現場における人材不足という喫緊の課題に対応するため、「知る・住む・働く」の3施策について、相互連携を図りながら、三位一体で取り組む体制を構築し、若い世代の移住定住につなげる「若者循環」を推進することで、平成31年度までに都市ブランドの形成、移住定住・雇用人材確保推進体制の構築を目指すものである。
355	岐阜県	可児市	可児市公共交通網形成事業	可児市の全域	本事業は、平成30年度に可児駅前広場・子育て・健康・にぎわい創出拠点施設が完成することに伴い、これまで市役所前にあったコミュニティバスターミナル機能をJR・名古屋鉄道及び路線バスの連結点である可児駅前広場に持たせることにより、駅を中心とした交通網を構築し、買い物などの日常生活を支えるだけでなく、市民の楽しみの創出、まちの活性化、賑わい空間の創出等を図るとともに、観光文化交流や定移住・移住にも寄与する公共交通網の構築を行う。
356	岐阜県	山県市	田舎暮らし推奨加速化事業計画	山県市の全域	当市は、住環境に優れ、日帰り観光に適しているが、その認知度は近隣でも極めて低い。そこで、当市の魅力ポテンシャルを生かすべく、散在する観光スポットにストーリー性を持たせて有機的に繋いで育てていきながら、シニアプロモーションを推進して行く。同時に、空家活用・観光振興等の多様なステークホルダーも有機的に繋げ、市民協働活動等を推進していく。
357	岐阜県	瑞穂市	圏域応援ステーション JR穂積駅圏域拠点化構想推進事業	瑞穂市の全域	H28に策定した「JR穂積駅圏域拠点化構想」の将来ビジョン「みんなの「心」をつつ・つ・つ場所 ほづみのエキチカ ～圏域のプラットホームとして ヒト・モノ・コトをつなぐ・つむぐ・むすぶ～」を実現するため、市民協働による駅周辺計画の推進、穂積駅の拠点としての魅力向上と活性化気運を醸成する各種の施策により駅周辺で人をつなげ、自発的なまちづくりと活性化による雇用・企業を誘引を行い、構想の実現を促進する。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
358	岐阜県	本巣市	ジビエ6次産業化推進計画	本巣市の全域	害獣扱いのシカやイノシシを「おいしい天然資源」として有効活用するため、安定した受入・生産体制の強化、猟師の担い手育成、獣害に強い農作物の普及など地域ぐるみでジビエに関連した取り組みを活発的に促進し、ジビエ肉を食べる文化を地域に浸透させることでジビエ肉を活用した新たな6次産業化と耕作放棄地の減少、猟師などの担い手確保に繋げ、地域資源を活用した新たな雇用創出による地域活性化を図る。
359	岐阜県	本巣市	人と空間の流動性を高め、職能の多様性を生み出す「小さな拠点」活動促進計画	本巣市の全域	市北部地域では、過疎化、少子高齢化により人口減少が著しく、地域コミュニティの維持が困難となっている。本計画は、当該地域において、地域住民や外部人材などの「人」と、空き家や耕作放棄地などの「空間」の流動性を高め、地域にある多様な資源を相乗的、効果的に活用できるよう、複数の小さな拠点を整備・運営し、地域経済の循環と移住者の増加、耕作放棄地の減少につなげ、移住者と地域住民の活動を促して持続的な地域活性化を目指すもの。
360	岐阜県	郡上市	ともに交わり響きあう都市と農山村の新しい旋回軸 ～ ずっと郡上・もっと郡上 都市農村対流戦略的イノベーションプロジェクト ～	郡上市の全域	本計画は、郡上のこれまでといまを学び、郡上のこれからを考え行動する人材育成を目的に実施している「郡上学」を広く全国発信するため、首都圏住民を対象とした「郡上蒲江戸蔵屋敷」の常設をめざしたトライアルを行う。この中で、郡上の多様な食文化、ものづくり文化も発信するものとし、農山村に関心を寄せる多くの都市住民が出会い、集う「場所」づくりを実現。都市と農山村の新しい旋回軸を生み出していく。
361	岐阜県	海津市	海津市子育て安心環境整備計画	海津市の全域	子育て世代の人々が安心して出産・子育てできる環境を構築するため、市の中心的な場所にある新たな子育て支援施設を整備し、地域の子育て支援ボランティア等と連携した子育て支援拠点事業を一層きめ細かく実施し、若年層の出産・子育て意欲に繋げていけるよう、環境を構築する。
362	岐阜県	岐阜県揖斐郡池田町	町民と役場をつなぐ「まちづくり工房」プロジェクト	岐阜県揖斐郡池田町の全域	町民と役場の協力関係が生まれつつあり、養老鉄道池野駅の指定管理団体として、その拠点も整備されているにもかかわらず、しっかりと組織が形成されておらず、新たなまちづくりプロジェクト、コミュニティビジネスを生み出すポテンシャルを生かしていない。そのため、宮崎県油津の商店街の再生かつその推進組織を形成した経験のある木藤氏を組織づくりプロデューサーとして招聘し、「まちづくり工房運営委員会」の①リーダーの人選、②今後の事業計画、③関係者間の役割などの組織形成についての支援を受け、自立性の高い組織を形成する。
363	岐阜県	岐阜県加茂郡東白川村	東白川ファンを核とした村内製品の販売促進事業	岐阜県加茂郡東白川村の全域	小売業、製造販売業、卸売業等の衰退を防ぐため、新しく事業展開を始めたウェブモールの利用者の拡大や参画者の増加を図るため啓蒙活動や、新商品開発や参加者のスキルアップ講習等を実施する。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
364	岐阜県	岐阜県可児郡御嵩町	未来を担う人づくりの推進による「元気な」まちづくりチャレンジ	岐阜県可児郡御嵩町の全域	環境モデル都市の取組などを学ぶ環境教育やICTプログラミング講座、キャリア教育プログラムなど独自の取組を通して、未来の御嵩町を担う優秀な人材を育み、地元で就職できるような好循環を目指す。また、団体やイベントに対する支援などによる地域の賑わいや、特産品等の販路拡大を進めて地域経済の活性化を図る。
365	静岡県	静岡県	しずおかまるごと健康経営プロジェクト推進計画	静岡県の全域	健康経営(社員の健康を重要な社会資源と捉え、健康増進に積極的に取り組む企業経営のスタイル)の視点を取り入れ、健康経営の認知度をアップさせるための研修会や健康経営推進のための会議の開催等により、健康づくりに積極的に取り組む県内の企業を増やすとともに、将来の従業員予備群である子ども達を対象に、生活習慣病予防の学習支援等を行うことにより、子どもの頃から健康づくりの重要性を理解する風土づくりをする。「静岡県で暮らすと元気になれる(住んでよし、働いてよし)」をコンセプトとする魅力ある静岡県を創造する。
366	静岡県	静岡県	多様な人材の活躍計画	静岡県の全域	静岡県は、人口の転出超過による労働力人口の減少や有効求人倍率の上昇により、多くの産業で人材不足が喫緊の課題となっている。このため、平成29年8月に「働き方改革」、「優れた人材の確保」、「高度人材の育成」を施策の柱とした本県独自の「産業人材確保・育成プラン(仮称)」を策定することとしている。このプランに基づく取組の一つとして、県内企業の情報発信力を強化し、県内外の学生及び社会人に効果的に情報を提供することを目指すものである。
367	静岡県	静岡市	駿府城公園周辺ランニング等環境整備計画	静岡市の全域	中央体育館駐車場部分を活用し、①ランニング、ウォーキング等の愛好団体が集合場所やイベントの拠点として活用、交流するとともに、近隣施設利用者や通行人、観光客も立ち寄れることで「誰もが利用でき、多世代、多様な交流を創出」、②歩いて楽しい、見て楽しいショーケースとして、通行人等にランニングに関心を持たせ、運動を始めるきっかけを与える「健康的な静岡ライフスタイルの見える化」、③スポーツショップや企業が行うイベントでの利用を促進することで「新たなビジネスモデルのチャレンジ」ができる拠点を新設する。
368	静岡県	沼津市	サイクリストフレンドリーエリア創造プロジェクト	沼津市の全域	本市と隣接する伊豆市で東京2020オリンピック・パラリンピックの自転車競技が開催されることを背景に、本市が有する地域資源及び観光資源を活用した独自の自転車の楽しみ方の開発や新たな観光提案を行うとともに、ソフト・ハード両面からサイクリストの受入環境の整備を進めることにより、誰もが気軽にサイクリングをしながら観光を楽しむことができる「サイクリストフレンドリーエリア」としてのブランド形成を実現させ、サイクルツーリズムによるまちづくりを推進し、本市への観光交流客数の増加を目指す。
369	静岡県	熱海市	熱海型別荘コンシェルジュ事業	熱海市の全域	「日本でナンバー1の温泉観光地づくり」を目指し、別荘所有者の来訪を促進することで、市内消費を喚起させるとともに賑わいの創出を図ろうとするもの。具体的には、専任の市職員を熱海型別荘コンシェルジュとして配置し、別荘所有者のみが閲覧できる専用ホームページの開設による利用者のニーズにあった観光情報や生活情報の提供、ホットライン開設による相談など、きめ細かな対応により、熱海への来訪頻度を高めるとともに、満足度の向上を図る。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
370	静岡県	熱海市	リノベーションまちづくりの具現化と創業者や市内事業者への個店支援強化事業	熱海市の全域	「熱海市リノベーションまちづくり構想」を推進し、街の新しい使い方(建物・空間・人材)と担い手(創業希望者を含む)をマッチングさせるためリノベーションスクールや家守塾の開催、また、創業希望者に対する地域伴走型支援プログラムの本格実施を行なう。また、個店支援を充実させるためチーフアドバイザー及びITアドバイザーを配置し、創業からその後のフォローアップや、既存事業者に対する相談・アドバイス業務を充実させ、宿泊業や飲食業などの基幹産業のさらなる魅力アップを図る。
371	静岡県	富士宮市及び富士市	富士山3776型広域DMO推進計画	富士宮市及び富士市の全域	広域での集客力を高めるため、富士エリアにおけるDMOに求められる機能を整理・検証し、持続可能な広域DMOの設置に向けて取り組む。またDMOが設置された後は、DMOの活動に対しマーケティング等の支援を行う。さらに、着地型観光を推進する取組として富士山周辺の強みを活かした誘客や観光ボランティアの養成を行うとともに、富士山観光のプロモーションを実施する。
372	静岡県	富士市	富士市集約・連携型都市づくり推進計画～公共交通でつなぐコンパクトな都市づくり～	富士市の全域	富士市は、これまでの合併等を背景に、都市の核が複数存在したことや、市民の高い持家志向及び自家用車の過剰な利用等も相まって、「拡散型都市構造」の形成が進み、中心部の都市機能の低下を招いている。本計画は、「集約・連携型の都市づくり」の推進に向けて、公共交通の利用環境の向上、まちなかにおける市街地環境の整備改善等の取組を展開することで、安全安心で快適なまちなかの形成、まちなかと地域との連携強化、ひいては都市全体の魅力向上に繋げ、コンパクトで持続可能な都市の形成と人口の確保・集約を目指すものである。
373	静岡県	掛川市	日本一から世界一へ！掛川茶輸出戦略推進事業	掛川市の全域	掛川茶の強みである品質や生産のこだわり、歴史をブランディングし、市内茶商工業者や生産者の利益を生む輸出を拡大するとともに、地理的表示制度や世界農業遺産を活用しインバウンド推進を図る。①掛川茶ブランドを海外市場で確立していくための効果的情報発信を実施②掛川茶市場における輸出茶対応ルールの策定や、海外輸出を目指す商工業者を支援し輸出拡大に向けた商流を確立する③海外輸出や東京オリンピックに対応した有機栽培茶、世界農業遺産茶の拡大、農薬防除体系を構築し輸出対応茶の生産を拡大する
374	静岡県	掛川市	森の力で地域創生事業	掛川市の全域	森林発イノベーションのモデル事例を創り出し、市全体で山村の価値を見直し、新たな価値を生み出す。 ①未来を創る人材・起業家の育成プラン(ひとづくり) ②森林発イノベーション創出プラン(しごとづくり) ③起業家・定住者などU・I・Jターン者呼び込み環境づくり(暮らしづくり)
375	静岡県	藤枝市	大学を核に、人の流れをつくる 藤枝「活動・交流都心」創造計画	藤枝市の全域	中心市街地人口の昼間流出、進学・就職による若者の流出を一体的に抑制し、持続力あるコンパクトシティと地域経済を構築するため、中心市街地への大学キャンパス新設と併せて、ICT化による地域産業の成長支援や情報ビジネス創出、人材育成、就職の“ワンストップ”を形成し、学生が情報ビジネスや地域産業に触れ、共同する取組を進めることにより、地域産業の稼働力の向上、進学時から就職時までの着実な地元定着の流れの創出、中心市街地の恒常的な賑わい創出とビジネスの街なか展開による経済波及を図る。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
376	静岡県	御殿場市	富士山とともに花木や紅葉を楽しめる観光推進事業	御殿場市の全域	本事業は、春はツバキやサクラなどの花木、秋はイチョウやモミジなどの紅葉とともに富士山の眺望を楽しむイベントを開催し、年間をとおして観光客を誘客することを目標としている。また、停滞する森林整備を地域住民が地域の憩いの場として整備することで、森林整備を促進して、林業と地域活動の活性化を図ることを目的としている。
377	静岡県	裾野市	すその地域経済構造デザインプロジェクト	裾野市の全域	昭和30年代から企業誘致が進み産業集積した裾野市だが、地域産業は縮小傾向にある。引き続き活力あるまちとして発展するために、①働く場として、企業動機から小規模な対面型サービス産業までなど産業の多様性の確保と各分野での従業者の若返りを図ること、②暮らす場として、消費者視点で魅力的なまちを形成すること、に取り組み、地域産業の活性化と人が集まり、楽しむといったまちのにぎわいづくりの相乗効果により、住み続けたいと思えるまちづくりを実現する。
378	静岡県	裾野市	裾野市発・都市緑化ビジネス創出プロジェクト	裾野市の全域	裾野市は自然豊かでありながら、産業面では特に農業分野で縮小傾向が著しい。東京100km圏内に位置し、富士山の裾野という高低差のある地勢を生かし、首都圏における都市緑化分野を主な市場と捉え、研究開発中の薄層軽量緑化技術を活用し、都市緑化分野の中でも屋上緑化に特化し、生産から供給販売までのビジネスモデルを確立する。これにより、農業分野において、産業競争力の向上を目指し、農業、造園業のほか生産から販売までにわたるビジネスモデルに関わる事業者を取り込み、稼ぐ力ある地域産業化を図る。
379	静岡県	菊川市	抜群な子育て環境で家族が幸せに暮らせるまち実現計画	菊川市の全域	子育て・教育環境の更なる充実により、安心して子どもを産み育てられるまちづくり、家族みんなが幸せに暮らせるまちづくりを一層推進する。また、市内での雇用の確保・拡大や定住環境としての魅力を高めるまちづくりを進め、進学のため首都圏をはじめとする市外に転出した若者を生まれ育った菊川市へ呼び戻すことや、新しく世帯を形成する時期や住宅を取得する時期などに、多くの人に居住地として菊川市を選択してもらえるよう、希少性の高い農業を通じた学習プログラムを構築、積極的に発信することで、人口減少に歯止めをかける。
380	静岡県	静岡県賀茂郡南伊豆町	南伊豆町生涯活躍のまち(南伊豆のまち・ひと・しごとづくり大学)	静岡県賀茂郡南伊豆町の全域	生涯活躍のまちの拠点となる区域の整備や移住者の町内での活動支援、生涯学習等を担うまちづくり法人の設立、運営などにより地域全体で生涯活躍のまちづくりを推進していく事業
381	静岡県	静岡県駿東郡小山町	(仮称)小山町中央子育て支援センター整備による子育て応援プロジェクト	静岡県駿東郡小山町の全域	「支えあい、ふれあい、健康で安心して子育て・子育てができる金太郎の郷」の拠点として、「(仮称)小山町中央子育て支援センター」を整備する。公立保育所や幼稚園、民間の子育て支援サークルと連携し、子育て支援や子育て世帯間の交流を目指した事業や地域の人々を講師とした講座を実施する。併せて、ボランティアによる絵本の読み聞かせ会を開催する。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
382	静岡県	静岡県駿東郡小山町	小山町パークゴルフ場管理休憩棟整備による町民のための健康増進プロジェクト	静岡県駿東郡小山町の全域	本事業は、町民の健康保持と増進を図る拠点として設置している「小山町パークゴルフ場」に管理休憩棟を整備し、高齢者などが気軽に集い、スポーツを通じた交流やコミュニケーションが図れる場所を提供することで、高齢者を中心とした町民の健康増進や社会参加を図る。
383	静岡県	静岡県駿東郡小山町	小山町DMO推進事業	静岡県駿東郡小山町の全域	町全体をマネジメントし観光戦略を実施する組織として、町、観光協会、商工会及びTeam-SKY研究所が中核となり多様な関係者で構成する小山町DMOを設立し、観光地経営の仕組みを構築する。 豊富な観光資源に加え、交通基盤の整備等が進む中、サイクリングやゴルフを楽しむ首都圏の愛好家、東南アジア諸国の中間富裕層以上の旅行者、自然体験を希望する首都圏の若者をターゲットに、地域資源を活用した着地型旅行商品を造成し、交流人口の拡大及び旅行消費額の増加を図り、産業、雇用の創出、移住定住につなげる。
384	静岡県	静岡県駿東郡小山町	自己実現型移住・定住による地域再生計画	静岡県駿東郡小山町の全域	自らの責任と判断により選択する機会を多く持つことができる地域に変貌させ、現在・過去・未来を俯瞰しつつ、過去のあったいいものを復活させる。過去か現在まで引き継いでいる伝統や習慣をさらに継続発展させる。過去にも現在にもないが未来のためのイノベーションを創造することができる。このような地域づくりを目指し、個々人の個性や能力をのびのびと発揮でき、多様さが活かされる地域社会を実現させるとともに、学びと働く機会を中心にもっと、選択肢の拡大と多様性のある地域づくりを目指しています。
385	愛知県	愛知県	中小企業へのIoT・ロボット導入促進による生産性向上プロジェクト	愛知県の全域	IoT、ロボットなどの新技術を導入しながら、本県モノづくり産業の高付加価値化や業務プロセスの改善、ひいては生産性の向上を図る。
386	愛知県	愛知県	農商工×観光連携による県産農林水産物の新規需要拡大プロジェクト	愛知県の全域	インバウンド需要及び海外への販路拡大のための情報発信や、産地の観光資源としての磨き上げと併せて、産地の商品開発力や発信力を高めていくために、地元人材を育成する事業を実施し、長期的・継続的な発展の観点から農林水産物の競争力向上を図る。
387	愛知県	豊橋市	オープンデータビジネス創出計画	豊橋市の全域	豊橋市だけでなく東三河地域8市町村の官民が連携し、オープンデータポータルサイトから取得できるデータを充実させ活用を促すとともに、ハッカソンの開催などで民間事業者によるオープンデータの活用を促進し、地域課題に対応した、あるいは新たな価値を付加したビジネスの創出を目指す。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
388	愛知県	岡崎市	サイクルシェアの導入によるQURUWA(くるわ)回遊促進事業	岡崎市の全域	ICTによって管理された電動自転車を地域内の拠点到に配備し、市内の短距離交通の回遊性・利便性を高める。これにより、現在整備を進めている「乙川リバーフロント地区整備事業」における観光産業都市創造の基盤整備、及び、河川敷を活用した「かわまちづくり事業」、遊休資産・空き家等を活用した「リノベーションまちづくり」、歴史資源を活かした「歴史まちづくり」などの地域活性化を目指した各事業と連動させることで、市中心部ならびにリバーフロント地区における回遊性・滞在性の向上を通じて地域経済の活性化を図っていく。
389	愛知県	半田市	畜産振興と生活環境の向上の両立による農家と住民の共生事業	半田市の全域	本市は、全国でも有数の畜産業が盛んな地域であるが、臭気の問題もあり、畜産農家は事業の拡大がしにくい上に、後継者不足もあって、将来的に本市の畜産業の衰退が懸念されている。そこで、畜産農家と住民が共生できる環境を実現し、「知多牛」のブランド化を推進することで、畜産業が本市の農業の基幹的な役割を担い、持続的な稼ぐ力をつけることを目指す。
390	愛知県	半田市、碧南市、西尾市及び常滑市	竜の子街道プロジェクト	半田市、碧南市、西尾市及び常滑市の全域	愛知県の知多半島から三河湾沿岸にかけて東西に連なる西尾市・常滑市・半田市・碧南市には、酒、酢、醤油、味噌などの豊富な観光資源により観光客誘客を図っているが、それぞれ単独で実施している状況で、観光面での大きな発展には至らなかった。そこで4市が連携し4市の醸造・器・和の心を持つ観光資源(酒蔵・味噌蔵・陶器・山車・抹茶など)を活かし、日本文化を疑似体験できるストーリー性のある観光を生み出すことで、新たな地域の魅力を生み、また、相乗効果により交流人口、観光客誘客を増加させ、地域活性化を図っていく。
391	愛知県	半田市、常滑市、東海市、大府市及び知多市並びに愛知県知多郡阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町及び武豊町	日本一元気な半島「知多半島」広域観光推進プロジェクト	半田市、常滑市、東海市、大府市及び知多市並びに愛知県知多郡阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町及び武豊町の全域	知多半島は、観光入込客数が年々増加しており、まだまだ観光分野における潜在的な伸びしろが大きい地域である。今後行われる愛知大型観光キャンペーン、東京オリンピック・パラリンピック、リニア中央新幹線の開通など、観光客の動向が大きく変革することが予測される中、知多半島への誘客を促進するため、広域による連携を一層深め、知多半島特有の魅力を発信していくとともに、知多半島の観光施設や飲食店を回遊(周遊)する具体的な仕組みを構築することで、人口減少、地域経済の縮小に歯止めをかける。
392	愛知県	豊川市	おもてなしの心を生かす創業と地域活性化プロジェクト	豊川市の全域	本市では、中小事業所の後継者不足や商店街振興組合の解散等もあり、事業所及び商店の廃業が続く空き店舗が増加傾向にある。そこで、新規創業や新分野へのチャレンジ、地域の特産品等を活用した「新とよかわブランド」の創出、賑わいのある街づくりや郷土愛の醸成につながる事業を推進することで地域の雇用維持を図り、定住・交流人口増加の好循環を誘発し、地域経済を再生させる。
393	愛知県	津島市	みんなで発見・発信・おもてなし!津島「にぎわい」創出プロジェクト	津島市の全域	「まち歩きツアー」等の開催により回遊性を向上させ、「津島詣マップ」等を継続作成して種類を増やしていき、参加者・リピーターを増加させる。また「おもてなしコンシェルジュ育成講座」等を開催して、発信力・おもてなし力がある人材を確保・育成するとともに、「津島おもてなしステーション」等を募集・登録して、まち全体で情報発信・おもてなしを行っていく。さらに、「短編小説コンテスト」を開催して魅力を発信・再発見し、受賞作品は冊子にして配布等する。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
394	愛知県	津島市	天王信仰の総本社「津島神社」への参道を核とした門前町再生計画	津島市の全域	ものづくりなどの体験型・時間消費型の要素を取り入れ、年間を通じた来客の増加を図る。『天王通り』を津島神社参道と見立て、全国からまちづくりのアイデアを募集する。ワークショップを開催し、モデル事業を提案する。モデル事業として門前市等を開催し、新規出店者が出店しやすくとともに、創業者の支援の場とすることで商店街の新陳代謝を促進していく。門前市等の開催時には、移動手段の社会実験を行う。
395	愛知県	豊田市	豊田市版働き方改革推進事業～女性活躍発信の拠点をクルマの街豊田に～	豊田市の全域	女性活躍総合窓口(拠点)を整備し、ものづくり中小企業の「働き方改革」と「女性の働く」を事業の両輪として推進し、相乗効果を生み出す。働き方改革を実施した中小企業と働きたい女性の求人をマッチングすることで、中小企業の人材確保と女性の再就職支援を実施し、ダイバーシティを推進する。
396	愛知県	蒲郡市	蒲郡イノベーションハブ推進事業	蒲郡市の全域	新規創業や新ビジネス創出の拠点として coworking スペース型のイノベーションセンターを創設し、金融機関と連携したワンストップサービスを活かした創業支援やビジネスチャンスの創出や新商品開発を促す国内外への販路開拓・拡大事業など様々な事業を政策間連携し実施する。創業支援から創業後までの一貫したサポート体制を構築し、第一次産業から第三次産業まですべての業種において地域産業の活性化を図り、市内全体の所得向上につなげる。
397	愛知県	犬山市	守れ伝統! はばたけ鵜飼! 水辺が活きる地域づくりプロジェクト	犬山市の区域の一部(犬山地区及び栗栖地区)	1300年の歴史を持つ伝統漁法「木曾川うかい」の存続と次代への継承のため、若き船頭を育成する。船頭の育成に伴い木曾川観光(株)の事業拡大を目指す。あわせて鵜飼事業の海外向けPRを強化し、インバウンド需要の取込みを図る。並行して、河川空間に「夜出かけられる場所」を作り、観光客の滞在時間の延伸と宿泊客の増加につなげる。また、「川沿いの小集落「栗栖地区」では、地域の自立・自走を目指した魅力発信に取り組む。「鵜飼事業」、「河川空間の賑わい創出」「栗栖地区の魅力発信」をあわせ、河川空間全体の活性化を目指す。
398	愛知県	犬山市	市民がまちを創る! 人材活躍の場づくり事業	犬山市の全域	多様な主体がつながりを持ち、市内の様々な場所や機会とのマッチングを可能とするため、「人材バンク」を構築し、「活躍の場」を設定する。人材が集まり、地域や行政の課題を「稼げる事業」として生み出すための新しい受け皿として「対話の場」を開催し、参加者同士つながりとして「対話の場」を学ぶ場とする。あわせて、地域コミュニティが自らが課題解決する仕組みづくりと「持続可能な事業」をモデル的に実施する。地域づくりの新たな仕組みの構築により、地域の手による持続可能なまちづくりを目指す。
399	愛知県	常滑市	地域の魅力創造と「常滑ブランド」の発信による定住・交流人口促進拡大プロジェクト	常滑市	本事業では、市内にある衛生陶器の3大メーカーとのコラボや地域の人たちが集まり賑わいが生まれる場所として土管坂休憩所を整備することで人の流れづくりを行うとともに、同施設でトライアル出店や特産品・常滑のグッズを開発及び販売を行い持続的に活動できるよう自主財源の確保を行う。また、市の豊富な地域資源やそこに関わる人などを紹介するパンフレット・動画等を製作し、常滑の魅力を生市内の人々に伝えることで、常滑市内への人の流れや、トライアル出店・特産品を生かした新商品開発の流れを生み出していく。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
400	愛知県	小牧市	高齢者が「元気」「支え合い」笑顔あふれるこまき創出プロジェクト	小牧市の全域	超高齢社会を幸せに乗り越えるためには、高齢者が元気なまちにすること、そして、元気な高齢者にご助力いただくこと、すなわち、「高齢者の元気を支え合いのチカラ」にしていることが必要である。元気な高齢者がいきがいを持って暮らす中で、ほんのちよっとずつの時間を皆で出し合い、地域でお手伝いが必要な人を支える。そうした仕組みや環境を整えていくことが必要であり、市民がつながり、「元気」と「支え合い」が地域内で好循環し、笑顔あふれる幸せな小牧を創出するために、まず「元気」な高齢者を増やしていく取組みを実施する。
401	愛知県	新城市	地域を活かした観光開拓事業	新城市の全域	自然や地形を活かした新たなアウトドアスポーツによる観光振興や教育観光資源となるジオサイトの開拓により、宿泊客増加やイベントに関わる事業者の創出を図る。また、加速化交付金により愛知県が取立上げた奥三河観光DMOの事業を支える新東名高速バスの試験運行やサービスエリアでの観光プロモーション、特に名古屋都市圏をターゲットとした観光PRイベントを行い、新城市の魅力度・知名度アップを図るとともに交流人口の拡大につなげる。
402	愛知県	東海市	いきいき元気で健康長寿なまちづくりプロジェクト	東海市の全域	市内関係機関と連携を図り、市民が主体的な健康づくりに取り組むことができる環境を整備する。 また、「トマトで健康づくり条例」にちなみ、トマトを活用した健康メニューの開発・提供を行うとともに、市内飲食店を「食生活ステーション」と位置づけ、「健康づくり」をキーワードとした地域経済の活性化を行う。 加えて、公民館等における講座等で多世代交流を促進し、一人ひとりが活躍し、生きがいを持つことのできる社会を実現させ、健康寿命の延伸及び誰もが元気で生涯活躍できるまちを実現する。
403	愛知県	大府市及び愛知県知多郡東浦町	ウェルネスバレー構想の推進に係る新産業創出プロジェクト	大府市及び愛知県知多郡東浦町の全域	大府市と東浦町では、国立長寿医療研究センター、あいち健康プラザ等、医療・福祉・健康に関する機関が集積しており、健康長寿の一大拠点として、そのポテンシャルを地域の活性化につなげることを目的とした「ウェルネスバレー構想」を掲げている。「特色を活かした新産業の創出・育成」、「生きがいを持って働けるまちづくり」などを基本理念とし、各機関が連携し、先駆的な事業に取り組んでいる。今回、ヘルスケア産業への参入支援を進めるとともに、土地利用に係る調査を行い、企業誘致に向け土地利用計画を作成する。
404	愛知県	尾張旭市	伝統芸能を守り抜く「シルバー活躍 わらじづくり」プロジェクト	尾張旭市の全域	本プロジェクトは、市と尾張旭市シルバー人材センターとの協働により、わらじの作り手育成から作成、販売までを事業化し、わらじを安定して確保できる仕組みを構築するとともに、わらじ作りを高齢者の雇用の場と位置付けることで、棒の手や馬の塚といった伝統ある民俗芸能の継承・振興や高齢者が生きがいを感じ、活躍できるまちづくりの推進などにつなげる。
405	愛知県	高浜市	カワラでつながる高校生SBP(ソーシャルビジネスプロジェクト)事業	高浜市の全域	伝統地場産業である「カワラ」を活かし、若い世代の定住意欲を促進し、地域を活性化していくために、地域資源である産業技術と若者の発想が融合した取組み・商品を生産・販売し、わらじを安定して確保できる仕組みを構築するとともに、わらじ作りを高齢者の雇用の場と位置付けることで、棒の手や馬の塚といった伝統ある民俗芸能の継承・振興や高齢者が生きがいを感じ、活躍できるまちづくりの推進などにつなげる。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
406	愛知県	田原市	日本一の花き産業に重点を置いたビジネスモデルの確立	田原市の全域	日本一の産出額を誇る田原市の「花」を資源として、まちづくり会社・地域商社等を設立し加工・販売・流通・6次産業化などの新たなフラワービジネスを推進する。更に花き産出額300億円の産業から地域の稼ぐ力を向上させ、定住移住促進の取組とも運動させながら担い手の高齢化や後継者不足に対応し、安定的に農業が継続できる体制を整備する。
407	愛知県	愛西市	健康で地域経済も活性化! まちぐるみ健康マルシェ事業	愛西市の全域	「住むと健康になるまち」をコンセプトに市全体で住民すべてが参加できるような、運動と食の両面からアプローチする健康意識を高める取り組みをすすめ、健康寿命の延伸を図り、医療費の増加を抑制する。また、大学、市内の高校、飲食店や商店、農家などと協力し、ヘルシーメニューの開発・普及などを通じて住民の生活習慣病等の予防を図りながら、地域経済を活性化し、まちの賑わいや活力の再興をめざす。
408	愛知県	みよし市	みよし市版ネウボラ強化計画	みよし市の全域	本市は核家族世帯が全体の63.47%と近隣市町村に比べて高い傾向にある。その為地域との希薄化で、母親が本市で結婚し、妊娠しても妊娠前から1人で悩み産前産後の心身の不調、家庭環境の問題等が起きている。その課題を解決するために、子育てで総合支援センターを開設し、子育てに関する相談を受けることや市民のニーズにあった多種多様な子育て支援を実施しマッチングすることで、妊娠期から学童期までの切れ目のない支援を行う「みよし市版ネウボラ強化計画」を実施する。
409	愛知県	愛知県海部郡蟹江町	観光交流センター「(仮称)須成祭ミュージアム」整備及び施設を活用した観光・産業振興プロジェクト	愛知県海部郡蟹江町の全域	「須成祭」が2016年にユネスコ無形文化遺産に登録されたことを観光・産業振興の絶好の機会と捉え、祭を体験できるミュージアム機能等を持った施設を整備します。施設と町内の観光名所などを関連づけた観光周遊ルートの策定、特産品を使用した土産品の開発、特産品の販売促進などを実施することで、須成祭とともに本町の魅力をPRし、交流人口の拡大と観光収入の増加を図ります。また、地域の多様な主体で構成する「観光まちづくり会議」を設置し、本計画の効果検証を行い、地域の活性化及び地域間連携を推進します。
410	愛知県	愛知県知多郡阿久比町	田園町富を目指す「阿久比ブレイカーデンプロジェクト」推進事業	愛知県知多郡阿久比町の全域	本事業は、町の主要産業の危機的課題を克服しながら、同時に、本町独自の農住バランスのとれたまちづくりを行政と農業者団体やJA、環境保護団体、町民などが一体となって推進するものです。ホテルが飛び交う豊かな自然からもたらされる、環境にも優しい安全・安心な農産物を、町民の健康維持・増進や担い手育成に積極的に活用しながら地産地消を進め、同時に本町独自の取組みを「ブレイカーデンプロジェクト」として対外的に発信し、高付加価値化・成長産業化、優れた営農を可能とする環境を整備します。
411	愛知県	愛知県知多郡美浜町	生涯活躍のまち「みはまトリプルA」推進地域再生計画	愛知県知多郡美浜町の全域	「生涯活躍のまち」の実現に向けた取り組みを推進するため、みはまトリプルAプラン推進組織(仮称)を立ち上げ、若者や高齢者など地域住民の学びや拠点での交流など様々な活動の展開を町内全域に広げ、推進マネジメントをする新たなしくみづくりに着手する。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
412	愛知県	愛知県額田郡幸田町	第3子を育み、女性も活躍できる「ハッピー・チャイルド・ステーション」整備事業	愛知県額田郡幸田町の全域	サードプレイス機能を備えた多世代交流施設「ハッピー・チャイルド・ステーション」を整備するものであり、地域で子どもを育てる土壌をつくり、女性の子育てと仕事の両立(ワーク・ライフ・バランスの確保)を支援することで第3子が安心して産める環境を整備し、女性の起業による新たな雇用を創出するものである。
413	三重県	三重県	ブランド戦略推進による一次産業の振興	三重県の全域	ブランド戦略推進による一次産業振興のため、東京オリンピック・パラリンピックの食材調達基準への適合に取り組み、県内農林水産物の品質向上を図る。あわせて、産地の供給体制を整備し、首都圏・海外等への販路を拡大することで、「もうかる農林水産業」の実現を図る。
414	三重県	三重県	スポーツツーリズムを核とした交流拠点構想	三重県の全域	三重県営サンアリーナの県南部のスポーツコンベンション施設として整備し、スポーツ合宿の拠点化を進め、アスリート及びレジャー志向の強いサークル合宿での利用者を対象とした、スポーツ合宿とアフタースポーツとして伊勢志摩地域ならではの観光を楽しむスポーツツーリズムを推進するとともに、障がい者スポーツ大会やMICE等開催の誘致を促進する。こうした取組みによりスポーツを目的とした人の流れ関西方面や名古屋方面から呼び込むことで、交流人口を増やし、近隣観光施設・宿泊施設の投資を活性化し、地域雇用の創出につなげる
415	三重県	津市	美里の未来を見つめます事業(三み一体事業)	津市の区域の一部(美里地域)	閉校となる各小学校を活用し、それぞれの地域の特色に応じたイベントの開催を土台として、地域コミュニティと地域の拠点を形成するとともに、地域の特産物等の販路拡大や交流人口の拡大を図る。
416	三重県	鈴鹿市	福祉ロボット推進事業	鈴鹿市の全域	本市には、四年制の医療系大学である「鈴鹿医療科学大学」があり、全国から学生が集まってくるが、卒業後は市外に転出する者が多い。本事業では、市内にある革新的な医療機器であるロボットスーツHALの研究拠点を活用し、大学での講義等による訓練技師の育成や、医療機関等への人的支援等や啓発により、同大学で学ぶ学生の就職力の向上とHAL導入の促進体制を構築する。この取組を通じ、学生の市内就職の選択肢を増やすとともに、障がい者等の社会参加を促進していくものである。
417	三重県	名張市	市民総活躍を叶える「元気・交流」拠点整備事業	名張市の全域	市民陸上競技場の改修と機能向上により「元気・交流」拠点として整備を行う事で、生涯スポーツを通じた市民の健康づくりと、スポーツや健康づくりを通じた市民の交流と自治体間交流の機会向上、さらには新たな誘客を生み出し交流人口を増加させることで、地域の活力と経済の活性化と地方への人の流れを創出します。 また、地域経済の活性化により新たな雇用を生み出すとともに、市民の健康づくりの推進により健康寿命と就労寿命を延ばし、高齢者がいつまでも地域の担い手として活躍できる生涯現役のまちの実現を目指します。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
418	三重県	尾鷲市	地域産品の高付加価値化と食のまちづくりによる雇用創出計画	尾鷲市の全域	地域産品の高付加価値化を図るため、高級な養殖魚として評価の高いマハタについて、オリジナル飼料や新たなレシピ等を開発し、「おわせマハタ」のブランド力を強化し高付加価値化を図る取り組みを行うとともに、地域資源を活用した名物メニュー・特産品の開発をおこなう、これらを普及定着させるためのプロモーション活動に取り組む。
419	三重県	尾鷲市及び熊野市並びに三重県北牟婁郡紀北町並びに南牟婁郡御浜町及び紀宝町	子育てしたい・しやすいまちづくりによる移住促進計画	尾鷲市及び熊野市並びに三重県北牟婁郡紀北町並びに南牟婁郡御浜町及び紀宝町の全域	自然環境を活かした子育ての魅力づくり事業や子育て支援組織・団体、子育ての先輩である高齢者等も含めた子育て人材などの育成を行うなど、地域内の子育て環境の充実を図るとともに、5市町合同による都市部での相談会の開催や情報発信をすることで、都市部からの子育て世代の移住の促進を図ります。また、子育て世代等の移住希望者を受け入れるための体制整備として、移住希望者に生活体験をしていただく土壌作りなど、移住希望者を受け入れるためのベース作りを行います。
420	三重県	鳥羽市	おもてなしのまち働き方改革による鳥羽びと活躍プロジェクト	鳥羽市の全域	若年の地元就職への拡大と主産業である観光サービス業の労働生産性の向上を目指し、働き方改革のベースとして、就労意欲のアンケート実施し、雇用就労の改善対策をまとめる。また、地域の魅力や仕事のやりがいなどを若者に紹介し、地元で就労・活躍する体制を目指すため、求職・求人マッチング拠点の整備に取り組むとともに、子育て世帯への対策として保育所等における一時預かりの推進や、子育てを地域で相互援助するファミリーサポートセンターの設置、学力の向上や居場所づくりのための学習支援事業を行う。
421	三重県	鳥羽市	海女文化を活用した国際観光文化都市のまち鳥羽	鳥羽市の全域	海女文化の普及事業として学生向けに海女の文化等の副読本を作成し海女の認識を深めるとともに、新たな担い手となる海女への漁具の購入費補助や、労働環境の改修や整備し海女スクールの体験実習を実施する。海女や漁業者の所得向上のため稚魚放流の中間育成施設を実験的や、貴重な海藻であるハノリ等の養殖の研究をすするとともに、漁獲物の加工商品化を図る。また、海女文化の情報発信拠点施設として海の博物館を整備しインバウンド対策に重点をおき、海外メディアを活用した外国人観光客の誘致を積極的に行う。
422	三重県	熊野市	紀和地域における集客交流推進計画	熊野市の全域	地方創生拠点整備交付金で採択された「紀和地域振興総合拠点施設」を中心とした集客交流事業を実施します。集客にあたっては、地域資源を活用した新たな観光スポットの整備や移動手段の確保、都市部へ向けた観光PR等を行います。
423	三重県	熊野市	特産品等開発及び販路拡大推進計画	熊野市の全域	第1次産業における雇用の創出と安定した収入の確保を図るため、「熊野らしさ」を意識して、既存の地域特産品の生産拡大や地域産品を活用した新たな加工品等の開発を行います。また、販路の拡大を図るための専門的知識の習得や都市部へのPRの取り組みを行います。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
424	三重県	三重県、尾鷲市及び熊野市並びに三重県北牟婁郡紀北町並びに南牟婁郡御浜町及び紀宝町	世界遺産・地域産業を活用した観光DMO推進計画	尾鷲市及び熊野市並びに三重県北牟婁郡紀北町並びに南牟婁郡御浜町及び紀宝町の全域	三重県及び東紀州地域の5市町が連携して、広域の観光DMOの立ち上げを目指します。そして、立ち上げまでに、まず訪日外国人旅行者向けの母国での情報発信、訪日外国人旅行者に受入れ環境整備や、東紀州5市町三重県官民協同による海外セールスを積極的に行い、この地域への誘客を進めます。
425	三重県	三重県桑名郡木曽岬町	新たな産業拠点による小規模共生型自治体としてわいわい市場を通じ多世代多様な方々が交流するまち	三重県桑名郡木曽岬町の全域	中京都市圏の中央部に位置し、町内の農水産物については、販路が確立しているが、後継者不足やブランド力としてその魅力を内外に発信できず、人口の面では、進学や就職、結婚を機に若い世代が町外へ流出している。これらを打開するため三重大学と連携して、中学生と大学生、そして大人がまちの魅力を取材して、発信する取組を重ねることにより、多種多様な世代が交流し、ブランド力の向上や6次産業化など新たな商品開発や販路の拡大を図り、それに関与した若い世代が、まちに愛着を持ち、定住化にも繋がる拠点を整備する
426	三重県	三重県度会郡玉城町	歴史・伝統文化を活かした多世代交流・魅力創造再生計画	三重県度会郡玉城町の全域	本事業は、拠点整備交付金を活用して整備する「女甲舎」や地域運営組織において、施設の利活用や組織の自立に向けた方策を検討するため、大学等と連携し住民主導型ワークショップ等を開催し中期事業計画を策定する。また、就労マッチングシステムの構築や誘客促進・人材発掘に向けたプロモーション、おもてなし講座など人材育成・確保に向けたセミナーを開催する。更に町の地域資源を活かした観光商品の開発、カフェ・レストランの設置など自立運営に向けた集客・収益力の強化方策を検討・実施し、雇用創出や平均所得の向上を図る。
427	三重県	三重県度会郡南伊勢町	小中高大連携型人材育成を核としたグローバルビジネス創出・若者定住プロジェクト	三重県度会郡南伊勢町の全域	地域と学校のつながりが強い南伊勢町の特徴を生かし、わが町で育つことに誇りを持ち、仲間意識を醸成するための小中学校でのふるさと教育と、南伊勢高校・三重大学・事業者の連携による地域活躍人材の育成を一貫通貫で行い、これらの人材の雇用を確保するため、みなみいせ商会の設立やグローバルビジネスを創出・展開する仕組みの構築、小中学生と地域産業とのつながりを育み、高校生と地域コミュニティや地元事業者との連携の実践を通して、地域に残り、主体的に地域を支える人材およびUターン人材の確保を狙う。
428	三重県	三重県北牟婁郡紀北町	地域商社/DMO設立に向けた「紀北もん」ブランド推進事業	三重県北牟婁郡紀北町の全域	紀北町まち・ひと・しごと総合戦略の具現化に向けて、平成28年度事業において、「紀北もん」というブランドを構築し、新たな商流開発を行い、首都圏の消費者や飲食店、バイヤーなどを中心に認知され、軌道に乗りつつある状況であります。平成29年度事業においては、商流に対する後方支援と対外発信を着実にを行うことによって「紀北もん」ブランドを着実に育成すると同時に、そのブランドを軸として水産事業を中心とした町内の連携基盤を構築し、平成30年度の地域商社/DMO組成に向けての準備を行うことを事業目的とします。
429	滋賀県	滋賀県	滋賀グローバル・イノベーション・エコシステム形成プロジェクト	滋賀県の全域	本県に集積する5つの理工系大学の研究シーズやものづくり中小企業の技術シーズ、大手製造業が有する研究開発・製造・販売力等の強みを活かし、「高度ものづくり」分野において、イノベーションにより新たな成長分野を切り拓き国内外を舞台に活躍する“研究開発型ものづくりベンチャー”の発掘・育成を進める。また、地域の産学金官の多様な主体により研究開発活動を社会実装し事業化へと結びつけるための支援・連携等の様々な取組が自立・継続的に行われる“グローバル・イノベーション・エコシステム”の形成を目指す。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
430	滋賀県	滋賀県	滋賀アグリビジネス創造プロジェクト	滋賀県の全域	滋賀の地域資源の核となりうる茶、活用価値の高い近江牛などについて、海外をはじめとする新たな販路の開拓を行い、さらなる需要を創造するとともに、地域の関係者が協働して新しい滋賀型ビジネスモデルを構築することで、これからのアグリビジネスを創造する。
431	滋賀県	滋賀県	滋賀の薬業振興事業	滋賀県の全域	地場産業である滋賀の製薬を支える医薬品関連産業に対し、中小企業等の生産性を高めるとともに、専門的技術人材の確保を図るため、製薬技術に関する講演会・研修会や薬事に関する情報提供、試験検査関連機器の貸出し事業を行うなど、滋賀のくすり振興の拠点施設として薬業技術振興センターを新築し、滋賀の地場産業である「薬業」の振興を図るための事業を行い、本県の地場製薬企業が品質・コスト・人材などの面において、より「稼ぐ力」を得ることができるよう取り組む。
432	滋賀県	滋賀県、湖南省、高島市及び滋賀県蒲生郡日野町	滋賀の地域社会・産業を支えるひとづくりプロジェクト	滋賀県の全域	滋賀で学び、暮らす若者が、働き・暮らし続けるための取組を進めるとともに、滋賀で働き・暮らしたいひとを増やす取組を推進することで、県外から滋賀に移住する人が増えるような取組を行う。
433	滋賀県	滋賀県及び東近江市	広めよう！「滋賀の産品」首都圏で磨き上げプロジェクト	滋賀県の全域	“滋賀”という名称やイメージ、実績から「滋賀ならおいしい」「滋賀なら安心」「滋賀ならおもしろい」と言ってもらえるよう、首都圏を中心に滋賀の価値、魅力を強力に発信する。
434	滋賀県	大津市	既存ストックを活用した賑わい創出まちづくり(ジュネーブ構想)	大津市の全域	大津駅からびわ湖へ地理的な要因や古くから歴史・文化を有することが似ていることから、賑わい創出のための「ジュネーブ構想」を策定し、中心部に於いては、まち家を活かした「宿場町復活」を目指す。具体的には、中央大通り、隣接する都市公園、なぎさ公園(琵琶湖畔)の公共空間を規制緩和の進む各法律を活かした魅力あふれる賑わい創出を行う。また、地域の市民、企業、各種団体、市が参加するイベントへの計画及び支援を行う。さらに、インバウンド誘客など観光振興を目的とした京阪電車の駅名改正を行う。
435	滋賀県	長浜市	クリエイティブ人材による新たな森林ビジネスの創出	長浜市の全域	長浜市の産業の『未来の仕掛け人』となるクリエイティブ人材を求めて、起業化・移住・定住を促進するためのプロモーション事業、市民参加型と新しい人材が活躍できるプラットフォーム体制を整備し、ビジネスチャンスの可能性が見込まれる「森林・林業」をしごとの一つと捉え、これに携わる人材の養成や森林の付加価値を高める支援事業を行い、クリエイティブな人材の活躍の場を提供することで、「ビジネスキーマン」を創出し、企業化を促すことで地域と産業の振興を図るものです。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
436	滋賀県	近江八幡市	歴史的建造物(市立資料館)を活用した観光拠点整備による地域活性化事業計画	近江八幡市の全域	企業研修・修学旅行等受入体験施設整備。ウォーリス・近江商人ギャラリーカフェ、物品販売所の整備。現代の近江商人インキュベーション施設の整備を中心に、建物そのものが展示物の一つとなるような建具や壁面の修繕による美装をおこなう。あわせて近江商人の暮らし等も体験できる来館者の体験スペースも提供するとともに、八幡商人の祭りであり滋賀県選択無形民俗文化財である左義長まつりの展示を行う。
437	滋賀県	草津市	住む人も、訪れる人も、健幸になれるまち「健幸都市くさつ」実現プロジェクト	草津市の全域	住む人や訪れる人が草津市で「健幸」を感じることができ、まちそのものが「健幸」であり続けられるよう、「目指せ、健幸都市くさつ！～住む人も、訪れる人も、健幸になれるまちを目指して～」を基本理念とし、市の総合政策として健幸都市づくりに取り組む。
438	滋賀県	草津市	常盤学区における地方創生拠点整備プロジェクト	草津市の全域	地域のまちづくりの拠点である常盤まちづくりセンターの改築にあわせて、常盤学区の特色である農業を活かしたコミュニティビジネスの拠点施設を整備する。具体的には、①農業振興スペースを新たに整備し、また、②調理室、③サロンを隣接させ、農業振興スペースを活用した農業振興や、②調理室、③サロンを活用した地域の農産物を活かしたコミュニティカフェの実施等、まちづくり協議会が運営する、農業地域としての特色を活かしたコミュニティビジネスの展開を推進する。
439	滋賀県	湖南市	「みらい公園湖南」を核とした農福連携・ブランド化による地域好循環実現計画	湖南市の全域	本市の産業は製造業のウェイトが高い一方、農業は稲作中心でウェイトが低く、付加価値の高い稼げる農業への転換が課題となっている。 このため、高齢者・障がい者が参画する農福連携を軸に付加価値の高い農業の担い手確保を進めるとともに、特産農産物開発・6次産業化およびブランド化を進めることにより、稲作中心の農業から稼げる農業への転換を図る。特色ある商品の品揃え強化を通じて、「みらい公園湖南」の農産物等直売施設「こびあ」等への市内外からの集客や地産地消・地産地消による地域の好循環を実現する。
440	滋賀県	湖南市	地域の好循環を支える市民主体のまちづくり	湖南市の全域	本市の人口減少の要因をみると、自然増を維持しているものの、社会減の状態が続いており、特に若い世代の転出超過が大きくなっている。 このため、地域まちづくり協議会による地域の活力を維持する主体的な取組みを支援することで、魅力ある地域を実現するとともに、市民の郷土への誇り・愛着を醸成し、定住・移住促進につなげる。また、まちづくり人材の育成や若者のまちづくりへの参画を促す取組みにより、市民主体のまちづくり活動を将来にわたり持続的に進めていくことを可能にするるとともに、若者の定住・移住を促進する。
441	滋賀県	高島市	集落機能再編・強化推進事業(地域経営にかかる中間支援組織の構築)	高島市の全域	自治会や既存集落の枠組みを超えた「地域運営組織」を育てるには、住民相互のつながりを強め、地域におけるそれぞれの役割を明確化し、将来にわたる計画を立案し実行する能力を向上することが不可欠となる。 このため、「地域運営組織」の設立や運営の支援に加えて、既存の自治会も対象に、地域内の調査や分析、情報共有を図るとともに、住民が議論を重ね、地域内合意を得るために支援機関(高島市地域づくり応援センター)を設立する。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
442	滋賀県	東近江市	東近江市中心市街地にぎわい創出計画	東近江市の区域の一部(中心市街地区域)	東近江市の中心市街地は、古くから滋賀県湖東地域の商業集積地として発展してきたが、近年空家・空店舗が増加し、活力が低下している。 そこで、地域に残る古民家(旧商家)を取得、改修し、地場産品を活用した飲食店、地域のものづくり事業者の販売拠点、起業家や事業者育成の拠点、子育て世代の交流拠点、まちづくりの情報拠点等に活用する施設として再生してまちのにぎわいを創出する。さらに、これをモデルとして他の空家・空店舗に波及させ、地域の活性化を図り、商業振興、雇用創出、さらに交流人口、定住人口の増加を図る。
443	滋賀県	滋賀県蒲生郡日野町	近江日野産の茶による西大路地区まちづくり活動拠点整備計画	滋賀県蒲生郡日野町の区域の一部(西大路地区)	近江日野産茶に関連する商品やイベントの企画や開発を通して、活動拠点として公民館に集うさまざまな住民や団体等の協力を得ることにより、異種団体間の交流等を図る。また、ともに長い歴史を持つお茶と近江日野商人のかつての主力商品であり近年再現・復興された日野碗をはじめ、江戸時代初期に全国漆器八大産地とされた近江日野の漆器も活用しながら、伝統文化の伝承と地域づくり、それらを新しい形で活用することで地域経済の活性化に取り組む。
444	滋賀県	滋賀県蒲生郡竜王町	近江牛発祥の地「スキヤキ」の聖地 竜王へ！ まるごと「スキヤキ」プロジェクト計画	滋賀県蒲生郡竜王町の全域	町内の生産者、企業、関係組織、行政が連携し、近江牛を基軸にまちの特産品や歴史、文化などの資源を「スキヤキ」というわかりやすいキーワードで総結集させ、不足するものは新規開拓しながら、100%竜王産の料理や魅力を作り出すことで、町内特産品の地産地消の促進、インバウンドを含む来訪者や東京圏に向けた発信、また、地域内連携による民間主導6次産業化を推進するため、加速化交付金事業をブラッシュアップしながら継続する。
445	京都府	京都府、舞鶴市、綾部市、南丹市並びに京都府綴喜郡井手町及び宇治田原町並びに相楽郡和束町	京都府における産業誘致、人材確保、就労環境改善による地域再生計画	京都府の全域	京都府全域で地域づくりと一体になった働き方改革の取組を推進し、ICT等を活かした企業のサテライトオフィスの誘致、女性や障害者など一人ひとりの希望にかなったライフデザインを描ける柔軟な職場環境の創出、若者をはじめとする京都への人の流れと雇用の場を作り出すことにより、地方創生として持続可能な地域再生と定住人口の維持・向上、地域経済の維持・活性化を目指す。
446	京都府	舞鶴市	質の高い乳幼児教育による舞鶴創生プロジェクト	舞鶴市の全域	小中一貫教育モデル校区内に、長年にわたり地域に利用されてきた市立舞鶴幼稚園と西乳児保育所を統合した幼保連携型認定こども園を設置することで、就学後、また、将来を見据えた0歳から就学前までの一貫した質の高い教育・保育を提供できる環境を整備するとともに、乳幼児教育の拠点施設としてその役割を發揮する。また、こども園の特性を活かし、地域に開かれた乳幼児教育施設として、子育て支援事業や発達支援事業を展開する。
447	京都府	綾部市	「住みたくなる綾部」創生プロジェクト	綾部市の全域	綾部市では、旧村12地域のまちづくりを通じて市全体の活性化を図る地域クラスター戦略を進めている。 市北西部に位置する田園地帯にある志賀郷地域においては、人口減少、少子高齢化が進行する中、住民が2年かけて地域の将来像を話し合い、地域の中心部に位置する志賀郷公民館を「小さな拠点」としてリノベーションし、新たに地域住民団体のシェアオフィス、コミュニティカフェ、特産品の販売、サロン、子どもたちの寺子屋など、あらゆる世代が交流できる地域振興の拠点として活用する。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
448	京都府	長岡京市	長岡第十小学校敷地内における放課後児童クラブ一休型地域開放センター整備計画	長岡京市の全域	「地域開放センター」(地域のコミュニティの拠点)と「放課後児童クラブ」(放課後児童の子育て支援施設)を併設した複合施設を、地域の核である小学校敷地内に設置することで、地域開放センターと放課後児童クラブがそれぞれの事業において相互に連携し、住民の交流が高まり、地域の持つ「子育て力」を最大限に発揮する環境を整備できる。また、これまで地域活動に参加してこなかった若い子育て世代も取り込み、防災力の向上やスポーツ意識の高揚等、地域活動の活性化に繋げていく。
449	京都府	長岡京市	まちの魅力創造・発信事業に関する地域再生計画	長岡京市の全域	行政と商観工の事業者、市民が協働し、地域経済の活性化にも繋がる「観光」を推進するために、以下の事業を実施する。①賑わい創出プラン推進体制の充実(誘客プラットフォーム事業)②交通網を利用した交流促進(乙訓地域をつなぐ周遊事業)③消費額増加と自立可能な体制づくり(地域消費拡大プロジェクト)。これらの事業により、長岡京市の特性でもある「住むまち」としての魅力を伝えるためのツールである「観光」をこれまでの価値観から脱却させる。
450	京都府	長岡京市	住みたい住みつけたい定住都市地域再生計画	長岡京市の全域	長岡京市は、まちなかの狭隘な土地の最大利用が図れておらず、中心市街地にある都市拠点機能集約や高度利用等を行う必要がある。そこで、行政・地域住民・関係団体等との協働のもと、「(仮称)阪急長岡天神駅周辺まちづくり基本計画」や「都市再生整備計画」、「長岡京市空き家等対策計画」等を策定することで、都市資源の活用を図り、都市拠点や新たな交流拠点の魅力向上を実現し、住みたい、住みつけたいという意識を高め、定住都市として選ばれるまちづくりを目指すものである。
451	京都府	八幡市	やわらスマートウェルネスシティプロジェクト	八幡市の全域	国民医療費の推計によると、平成37年度にピークとなり、平成22年度比で1.2倍、65歳以上では1.6倍に達すると予測されている。増え続ける医療費の抑制には、科学的根拠に基づくシステムを用い、地域の実情に合わせた施策を行うことが求められている。そのため、健康無関心層が参加しやすくなるような魅力ある健康づくり事業の実施、日常生活の中で意識せずとも歩いてしまう環境の整備、社会的なつながりや地域コミュニティづくりからのアプローチなど、様々な政策を連携させながら、官民の協働の中で、健康まちづくりを推進する。
452	京都府	京都府久世郡久御山町	産業がすくすく育つまち「ものづくりの苗処」事業	京都府久世郡久御山町の全域	平成28年度に地方創生加速化交付金事業として取組を進めてきた事業であり、「小さなものづくり企業(苗)が大きく育つまち『ものづくりの苗処』」をコンセプトに、久御山町産業振興計画に位置づけられた、町内中小企業の人材確保・育成や、技術の高度化・販路拡大を図る取組、またコンパクトな町域で最大限の土地の有効活用を図る取組を進め、働く場として魅力ある中小企業の育成に向けた総合的・横断的な振興策を展開し、地域中核企業への成長を促進することで従業者の所得向上をめざす。
453	京都府	京都府相楽郡笠置町	アクティブシニアが活躍する笠置CCRC共和国プロジェクト	京都府相楽郡笠置町の全域	笠置流生涯活躍のまちは、歴史、文化、自然の魅力に共感し、地域課題の解決に貢献する意欲のあるアクティブシニアの移住を積極的に受け入れ、多様な主体と対話と交流を繰り返しながら、仕事やボランティアに関わり、活躍することを通じて、地域課題の解決に寄与するものである。町最大の課題である人口減少・高齢化と経済の弱体化を克服するため、歴史文化、自然の中の環境、地域包括システムなどの強みを活かしながら、年齢や性別、国籍、生涯の有無に関わらず、自分らしく心豊かな暮らしを送ることができる多文化共生のまちをつくる。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
454	大阪府	堺市	だれもが働きやすく、活躍しやすい地域創出支援	堺市の全域	女性の活躍促進は、1億総活躍社会の中核である。この実現に向け、子育て等を理由に退職した女性への再就職に向けたセミナーの実施や、女性が働きやすい職場環境の整備を行う企業への支援を実施する。 また、まちびらきから50年が経過した泉北ニュータウン地域においては、他の地域に比べ高齢化が進んでいる状況を踏まえ、地域課題をビジネス的手法で解決するコミュニティビジネスへの進出支援を行うことにより、雇用の創出と地域課題の解決の両輪を実現する。
455	大阪府	堺市	堺産品国内外需要拡大支援事業	堺市の全域	2013年12月に「和食」がユネスコの「無形文化遺産」に登録されたことと健康志向の高まりにより、世界中から和食への関心が高まっており、海外での和食レストランも増加中。堺市には、本物の和食を提供できる和包丁(堺刃物)や和食に不可欠な出汁、調味料等において、歴史的に製造・加工技術が伝承・蓄積され、これら一次集積地として地元の産業を支えており、これら食産品の海外での需要を拡大する
456	大阪府	堺市	歴史文化資源を活かしたまちの魅力づくり(堺市博物館の活用)	堺市の全域	博物館の来館者を増やすことで、より多くの人に堺の歴史や文化を肌で感じてもらい、堺への愛着をなくむ効果を創出するとともに、大仙公園エリアの賑わい創出や、百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録による来訪者増加に伴う来訪者満足度の向上を図る。そして、本市の中心市街地にあるさかい利晶の社や堺伝統産業会館との回遊性を高めることで、本市における賑わいの向上や、地域経済の活性化を実現する。
457	大阪府	高槻市	体験交流型・産業観光の推進による地域活性化計画	高槻市の全域	産業振興を目的に、市、観光協会、商工会議所が運営主体となり、様々な分野の事業者、団体等と連携した体験交流型の観光プログラムを開発し、年間を通じて多数の観光プログラムを販売・提供する。 多様な観光プログラムなどの組み合わせを軸に高槻らしさを提供するとともに、経済的な波及効果を狙う。また、SNSやテレビなど各種メディアを活用することで、本市の産業のPR、まちの魅力のプロモーション活動を展開する。 さらに、今後、事業を継続・発展させるために、観光協会の組織強化、関係機関との連携強化に取り組む。
458	大阪府	守口市	守口市コミュニティ施設整備計画	守口市の全域	本市の南部エリアの拠点施設として、集会・会議室機能を設けて、市民講座・文化・芸術に係るイベント等の開催し市民協働、社会教育、防災・防犯、地域活性化等に係る市民の意識・知見の向上を図る。また、本市の老人福祉センターを同施設に集約し、高齢者の健康増進、福利厚生、相互親睦を図るとともに、子育て支援の場として母子相談、母子相談等の機能を併せ持ち、多様な世代間の交流拠点とする。
459	大阪府	八尾市	面白くて楽しい最高なまち八尾定住魅力創出・発信計画	八尾市の全域	急速な少子高齢化により人口減少が進む中、若い世代に選ばれるまちとなるよう、若者ならではの視点や発想を取り入れ、市の魅力を最大限に引き出し、新たな魅力を作り出すことを目的とした若者による提案の実現を図っていく取り組みを進めるほか、それらの取り組みと連携した音楽イベントの開催、大学との連携によるまちの活性化の取り組みなど、まちのにぎわいを創出し、多くの市内外の人々に八尾の持つ歴史資産等の地域資源の魅力を発信すること等により、若者が「住みたい、住みつつきたい」と思える魅力あるまちの実現をめざす。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
460	大阪府	富田林市	農を活かした産業連携による仕事創出推進計画	富田林市の全域	人口減少・少子高齢化への対応および全ての市民が活躍できる社会の実現を目的として、農業と商工業さらには観光業の本市の強みを活かした産業連携強化し、名産品やおみやげ品、定番料理、農業体験型観光などの新しい価値を創造する。これをもとに、交流人口の獲得や新たな販路開拓などによる消費拡大を起因とした地域経済活性化と雇用の創出を目指すとともに後継者問題や生産性向上など各産業がそれぞれに抱える課題の解決に資する。
461	大阪府	河内長野市	「丘の生活拠点」(南花台)自立化推進計画	河内長野市の全域	河内長野市では、特に昭和50年前後に整備された市内南部の開発団地において、急激な人口減少・少子高齢化が進んでおり、地域の活力や生活利便性の低下が顕著に表れている。そこで、一定の生活利便施設が整う南花台を「丘の生活拠点」として位置付け、開発団地の再生モデルの構築と周辺地域の活性化を図るため、多様な社会実験的取組を通じ、地域住民・事業者連携によるまちづくり活動を継続できる仕組みと自立運営体制の構築を推進する。
462	大阪府	松原市	松原市地元特産物等輸出支援事業	松原市の全域	松原市内の産業別就労人口は、製造業で働く人の数が最も多く、また、製造業の就業者比率も全国平均を上回る。そこで、松原市内の製造業者に対し、さまざまな輸出支援を行うことにより、事業者の販路拡大や「働く場」を確保し、20代から30代の若者世代の転出超過を食い止める。
463	大阪府	和泉市	新商店街におけるにぎわい創出	和泉市の全域	ホテル開業や府県間道路開通による交流人口の拡大やインバウンドの増加に対応した取組み、新商店街の情報発信、地域を巻き込んだ取組みを通じて、新商店街全体としての集客力の向上、売上の増加並びに収益性を確保するとともに、新商店街の自立のための商店街リーダーの育成を行う。さらには、沿道全体のブランド化、魅力向上につなげ、新規出店の増加及びそれに伴う雇用を生み、地域経済の活性化を図る。
464	大阪府	柏原市	多世代交流推進及びテレワークによる母親労働拠点創出計画	柏原市の全域	市内の旧保養施設を活用して多世代交流センターを設置し、その中で民間事業者と連携して、母親が子育てをしながら働くことのできる託児所付きワーキングスペースを施設内に開設し、母親の新たな雇用を創出するとともに、高齢者のいきいき元氣活動や健康増進事業、特産物の販売による振興事業といった多目的機能を追加して、地域間や世代間の交流促進を図る。
465	大阪府	門真市	地方創生を担う「ひと」づくりを核とした「まち」の活性化計画	門真市の全域	地域コミュニティを積極的に先導するリーダーの役割を担える人材の確保・育成や公益活動団体の組織化・事業支援に向けた支援を行うとともに、地域における住民相互の交流の充実を図り、地域のつながりを濃密化する取組を通して、地域コミュニティの活性化を図る。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
466	大阪府	門真市	「ひと・まち・元気体感都市」再生計画	門真市の全域	市内企業のプロモーション、展示会への合同出展等による販路開拓、工場拡張や設備投資などの事業拡大、新たな企業の立地を支援する。また、各企業の雇用の拡大に対応するため、職住近接を促進する合同就職説明会の開催などにより、ものづくり企業の人材確保を支援する。 さらに、門真市・守口市・商工会議所・金融機関による地域の産業支援機関のネットワークにより、自社製品・サービスの開発や新規分野の開拓、新規創業等、積極的に展開する企業等を側面支援する。
467	大阪府	高石市	健幸のまちづくりを活かしたヘルスケア産業創出推進計画	高石市の全域	健幸づくりに対する個人インセンティブ制度である健幸ポイント事業などを通じて健幸づくりに先進的に取り組んできた強みを生かすべく、健幸ポイント事業を継続するとともに、保健センター内の未活用フロアをヘルスケア産業の育成拠点とし、健幸ポイントで計測したデータを活用し、ヘルスケア関連商品のモニタリングやユーザーとの共同開発を行う高石市版健幸リビングラボを形成することで、ヘルスケア産業の創出・ローカルイノベーションを目指すとともに、“健幸のまち”としての地域ブランディングの強化を図る。
468	大阪府	藤井寺市	藤井寺市地域経済循環モデル創造事業	藤井寺市の全域	事業者間連携による地域資源をいかした地域特産品やサービスの開発を通じ、今後、事業者により継続実施していくためのプラットフォームを立ち上げ、事業者自らの手による地域経済の循環を目指す。また、同時に上記取り組みにおいて新たにブランド化を図った本市の魅力と従来から本市が有する地域資源とを合わせてプロモーションすることにより、交流人口の増加を図り、地域経済の拡大を図る。これらの相乗効果により地域経済の循環、拡大の好サイクルを生み出す。
469	大阪府	泉南市	産官学連携まち・海・里山創生事業	泉南市の全域	絶滅危惧の伝統ある泉南産アナゴの再生に向け、大学、漁業協同組合及び市の産官学連携による養殖事業の確立を図る。また、持続的な農業を目的として農業塾の制度化や砂栽培等の省力化農業の普及を図り、個人や団体、企業など多様な担い手を育成する。さらに、本市随一の集客を誇る農業公園を核とした農水産観光の展開を図り、まち・海・里山一体の地域活性化を図る。
470	大阪府	阪南市	次世代へつなげ、夢の懸け橋プロジェクト推進計画	阪南市の全域	本市の強みである産業観光を全面に推し出した一点突破・全面展開の戦略的ファミトリップの実施や、「日台交流プラットフォーム」の人脈を最大限に活用した現地におけるプロモーション(情報提供のみならず、商談ベース、ビジネスマッチングの実施)を行い、本市ものづくり産業の海外進出を後押しし、台湾における阪南市ブランド製品が、現地で阪南市の新たな広告塔となり、さらなるインバウンド増加など相乗効果を産み出せるようなプロモーション等を展開する。
471	大阪府	阪南市	めっさ旨い! 阪南うまいもんプロジェクト推進計画	阪南市の全域	本市の大都市近郊の立地を活かして、新鮮な農水産物の食材を大都市圏に素早く提供できる強みを持っており、この特性を活かして、地域の産業の担い手を支援できる環境整備に市全体で取り組み、若年層の雇用創出を図る。 また、本市の地産品の販売力向上や普及促進や農水産業の持続的な経営安定のため、ロゴマーク作成による地産品の広報活動や地場産品の情報発信、他地域への出展、試食会、料理教室の開催等の普及活動の支援を行うとともに、地産地消を定着させるため、朝市等を開催する。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
472	大阪府	大阪府豊能郡豊能町	豊能町地域ぐるみの定住促進事業	大阪府豊能郡豊能町の全域	地域の暮らしをブランド化、発信し、共感を得る人々の行動(移住)を促進する「協働による地域ブランドの推進」と、空き家バンク等の運営や移住者相談の総合窓口運営、多様性のある住宅環境の整備に向けた「住宅流通・多様化促進」を連携させながら実施することで、若年層を中心とした定住の促進と、住まいの円滑な循環を目指す。事業の実施に当たっては地域参画や自立化を基本とすることで、コミュニティの活性化や新しいことづくりを目指す。
473	大阪府	大阪府豊能郡豊能町	豊能町農×観光戦略推進事業	大阪府豊能郡豊能町の全域	農業法人の設立による持続可能な農業の集約化を目指した農産物の直販所や供給基盤整備、地域が主体的かつ戦略的に行う滞在拠点施設の整備や運営の検討、各地域の魅力を活かしたソフト事業などの実施を、地域住民等によるチャレンジ支援を基本として実施する。民間事業者や大学等と連携を図りつつ、地域関係者による事業推進組織により農と観光を掛けあわせて戦略的に事業を進めることで、交流人口の拡大、農産物や加工品消費の拡大、農空間保全としごとの創出といった好循環を生み出すことを目指す。
474	大阪府	大阪府泉南郡岬町	魅力あるMisaki暮らしプロジェクト	大阪府泉南郡岬町の全域	かつての活気に満ち溢れたまちを取り戻すために、まちの知名度・認知度向上に向けたみさきブランドの強化を図りつつ、深日港～洲本港間の航路復活に向けた社会実験や深日港周辺の活性化イベントなど交流人口の増加に向けた取組を推進し、まちの賑わいづくりに資する事業を展開する。また、地域おこし協力隊の配置や空き家対策、創業支援など新たな人の流れを定住人口へと結びつけるための総合的・複層的な事業展開を図る。
475	兵庫県	兵庫県	若者県内就業・居住プロジェクト	兵庫県の全域	20歳代人口の増加に向け、県内56大学・約13万人の学生を対象に、大学との連携体制を構築し、大学生の県内定着・就職を促進する。就職を機に兵庫を離れた既卒者のうち、新たなチャレンジを検討している第2新卒者などに対する情報提供・相談体制を充実するとともに、県内企業への再就職はもたらぬ幅広い起業を支援する。観光業や建設業など、地域特性に応じた魅力あるしごとに従事する人材育成を図るとともに、留学生の県内定着につながる学生間ネットワークを構築し、県内定着・Uターン増加を達成する。
476	兵庫県	兵庫県	ひょうごの多様な魅力発信・活用プロジェクト -ローカルブランディングの推進	兵庫県の全域	人口減少社会を迎える中、地域経済の活性化のためには、「地域ブランディング」による交流人口・消費の拡大が重要。その実現には、兵庫の魅力プロモーションに加え、県内各地域のブランドストーリー、県民のシンビクプライドの確立が不可欠。このため、スポーツ&カルチャーツーリズムや食・地域産業の都市プロモーションにより、県内外に兵庫ブランドの魅力を発信する。兵庫の産業・文化・暮らしに関するブランドストーリーづくり、未来を担う子育て家庭を対象としたふるさと文化の伝承事業を推進する。
477	兵庫県	兵庫県	次世代ものづくり兵庫創生プロジェクト	兵庫県の全域	兵庫県は、鉄鋼・機械・化学などの大企業とともに、世界に通用する優れた技術を持った中小企業が数多く存在する「ものづくり県」である。域外からの需要を獲得し、良質な雇用創出を図るため、ものづくり基盤技術の強みを活かしつつ、本県製造業の次世代産業分野の発展を促して、その高付加価値化を図る。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
478	兵庫県	兵庫県	御食国ひょうごの創造プロジェクト～新たな価値創造・海外市場の開拓～	兵庫県の全域	神戸ビーフ等優位性を活かした『ブランド力強化』、異業種連携による『新たな商品・サービスの開発』、世界に誇る「神戸ビーフ」や灘五郷等日本一の酒造地域で生産される「日本酒」、さらには安全・安心・個性ある農産物である「県認証食品」の輸出振興と併せ、ひょうごの「食」(素材・食べ方・日本文化等)をPR。また、ひょうご5国(摂津・播磨・但馬・丹波・淡路)の特色ある農林水産物の増産振興など、各市町・民間団体等との強固な連携のもと、食の宝庫「御食国ひょうご」を確立する。
479	兵庫県	兵庫県	ひょうごインバウンド推進プロジェクト	兵庫県の全域	人口減少社会における地域経済活性化の打ち手として、「兵庫県地域創生戦略」に基づき、多様化する旅行者ニーズにも対応可能なポテンシャルを有する本県の地域特性を生かした広域連携でのインバウンド誘客施策を展開し、交流人口の増加・消費拡大に伴う新たな雇用の創出を促進することにより、地方創生を実現していく。
480	兵庫県	神戸市	大学との連携による市内就職促進事業	神戸市の全域	大学集積都市としての地域の強みを活かし、多くの学生に地元中小企業の認知を進めるツールとして、多様な専門性を有する24大学が大学の枠を超えて交流、情報交換等を行う組織を設置し、各企業単位や行政からの広報単位では届きにくかった情報が大学キャリアセンターや学生に直接的、効率的に伝わる仕組みを作り、卒業後の学生の就職先としての地元中小企業の認知を深め、人口転出の抑制を図る。
481	兵庫県	芦屋市	『女性が輝くまち 芦屋』プロジェクト	芦屋市の全域	地域経済の活性化や社会的な担い手不足を解消するには、出産、育児で就業を中断した後、資格やスキルがありながら家庭の事情により、復職できていない人の掘り起しが必要である。 子育て中や子育て後の就業・起業は、心理面の不安感や時間の制約など「家庭・育児」の状況に左右されることから、子育て世代を中心に女性の創業やリモートワークなど多様な働き方の選択肢を広げ、自らの経験を地域に還元する場を創出するとともに、個々の状況に合わせた支援と子育て・教育環境の整備を行う。
482	兵庫県	西脇市	西脇ファッション都市構想深化事業～ファッション・クラスターによるイノベーション創出プロジェクト～	西脇市の全域	大学等との連携や都市部でのプロモーション活動等によりデザイナー等を誘致し、コワーキングスペースでの研究開発等により人材育成を促進し、産地での起業と播州織の最終製品の増加につなげる。また、生み出された最終製品やものづくりの魅力を発信することにより播州織が広く認知されることを通じて、播州織のブランド力の強化を図るとともに、事業者による新技術開発などの取組と合わせて、産地としての生産性向上、高付加価値化を促進する。そして、都市部からの人の流れを創出し、地域経済の活性化を実現する。
483	兵庫県	宝塚市	「協働」を核とした新しい都市経営の創造プロジェクト	宝塚市の全域	まちづくり協議会の組織体制の強化、地域ごとのまちづくり計画の抜本的な見直し、まちづくり協議会の法人化やまちづくり協議会によるコミュニティビジネスの促進、市民活動の活性化に向けた支援を行い、「地域自治」を確立する。また、地域の住民同士が助け合い、支え合う仕組みづくりや居場所(つどい場)づくりに取り組みとともに、資源が循環する仕組みや地域が自主財源確保により事業を運営していく仕組みの検討を行い、高齢者をはじめあらゆる世代にやさしいまち「エイジフレンドリーシティ」を推進する。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
484	兵庫県	宝塚市	文化芸術の魅力発信及び活性化による移住・定住・交流促進プロジェクト	宝塚市の全域	「文化芸術」に富んだ本市の魅力に改めて着目し、本市の魅力として伝えるため、市民や各種団体、事業者との協働により、「文化芸術のまち」として、国内外に広くプロモーションを展開し、地域イメージやブランド価値を向上させる。また合わせて、文化芸術産業・関連産業の活性化に向けた事業者支援や文化振興事業に取り組み、「文化芸術のまち」としての魅力を一層高めていく。
485	兵庫県	高砂市	和合長寿のまち高砂「健康寿命延伸プロジェクト」	高砂市の全域	健康で安心して暮らせる地域づくりのために、「健康寿命延伸プロジェクト」として市民の健康寿命の延伸を図るとともに、健康増進や市民参画を促進する。そのための施策として、検(健)診受診の習慣づけによる個人の健康管理の強化と予防医療の観点から高砂健康チャレンジ制度、ふるさと文化財めぐりウォークラリー等の実施による健康習慣づくりを実施していく。 本事業は、基幹システムとして前身事業である「高砂にここポイント制度」を活用し、参加者データ等の解析を行い、効果的・効率的に取り組んでいく。
486	兵庫県	高砂市	誘客と交流を促進する「高砂結びのまちづくりプロジェクト」	高砂市の全域	本市は、平成28年度に地域活性化の事業を展開している各種団体の事務局を集約化した「高砂観光交流ビューロー(以下、「ビューロー」という。))の設置を支援し、官民協働で本市の観光や地域活性化を推進していく取組を始めた。 今後は、人と人を、まちと人を、仕事と人を結び「高砂結びのまちづくりプロジェクト」としてビューローの活動を支援することにより、組織力の強化及び自立を促し、新たな事業展開や収益事業を増やし、観光力の強化から地域の活性化と移住・定住にもつなげていく。
487	兵庫県	川西市	日本一の里山「黒川」観光まちづくり計画	川西市の全域	DMOを中心として、古民家の活用やダリヤや菊炭、栗といった特産品を活用した地域ブランドの開発、地域の交流などにより地域活動の活性化を図るとともに、里山体験学習をはじめ、里山イベントを開催するなど観光施策を展開し、交流人口の増加を図るとともに、持続可能な自主的な地域づくりをめざす。
488	兵庫県	三田市	古民家等の動態保存による地域再生	三田市の全域	本計画は、三田市の農村地域における文化的景観資源である古民家等を地場産レストランや宿泊施設等として活用しやすい環境を整備するため、土地利用規制の緩和と空き古民家等の流動化対策、再生支援策を一体的に実施し、古民家等の改修ならびに農村地域の魅力となる地場産レストラン等の立地を促進することによって、農村の文化的景観の保全、関連産業の振興、創業・雇用機会の創出等を並行して進め、持続可能な農村地域を形成しようとするものである。
489	兵庫県	篠山市	日本遺産の魅力を活かしながら新しい人の流れを引きつける丹波篠山観光まちづくり	篠山市の全域	観光による経済の活性化をはかるため、観光資源を活かした着地型観光に取組、滞在時間増と観光消費額の拡大をめざす。 特に来訪者が少ない冬に、観光資源を活かした官民連携の観光キャンペーンの展開する。 また、個人観光客のおもてなし態勢の拠点を整備するとともに、市民あげてのおもてなし(ホスピタリティー向上)の啓発活動を実施する。 事業を推進する組織(DMO)の設立、又は地域商社(旅行会社等)の活用を計画する。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
490	兵庫県	南あわじ市	ゆめらんセンターを拠点とした世代間交流・地域活性化事業	南あわじ市の全域	<p>本事業は、保育所の統廃合により閉園した旧保育所施設を活用した「子育て支援事業」に加え、地域の学生、社会人、高齢者などの異世代との交流の場として、地域の地場食材を生かした郷土料理などの食育講座・情報発信することで、若者や子育て世代の移住定住の促進を目的として、クッキングルームやトイレの模様替えを行うとともに、利用者数及び利用者の滞在時間の増加が見込まれるため、センターの園庭の一部を駐車場として整備する。</p> <p>また、リニューアルした施設のPR等を行い、施設活用の効果を促進させる。</p>
491	兵庫県	南あわじ市	南あわじ市ドローン(UAS)利用による産業の生産性向上事業	南あわじ市の全域	<p>本事業は、ドローンを利用することで、多面的機能支払事業や中山間事業を現地確認作業への利用の中でコスト低減化への実証検証を行うとともに、ドローンに活用によって得られた情報を基に、県農業普及所、JA、大学、種苗業者、農業メーカーなど各種関連団体との連携により、本市の主要産業である「農畜水産業」や南海トラフ地震に対応した災害時のドローン活用の実証を行い、生産性の向上と地域経済の活性化(所得拡大)を図る。</p>
492	兵庫県	朝来市	経済・環境循環「朝来モデル」推進事業	朝来市の区域の一部(八代区)	<p>バイオマス発電事業で排出される良質の灰と家畜糞と融合させ、良質なたい肥を製造するために必要な施設の改修を行う。これにより、特産品である岩津ねぎ等のブランド戦略の確立を目指す。また、燃焼灰をたい肥として活用している事例は全国的にも事例が少なく、朝来市発のイノベーションとして研究を行いより品質の高いたい肥の製造を目指す。</p>
493	兵庫県	朝来市	播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道活用推進事業	朝来市の全域	<p>人が行きかい、経済を支えたこの「銀の馬車道と鉱石の道」は播但地域の交流軸であり、交流軸の核(結節地点)となる朝来市において、知的欲求を満たす「旅」を発信することで、誘客による域内消費と経済循環の拡大を図る。また観光を通じて地域に対する愛着と誇りを醸成し、新たな観光産業等を創出することにより交流人口の増加と若者の地域への回帰と定着を図る。</p>
494	兵庫県	宍粟市	森林から創まる彩(いろどり)と生業づくり「日本一の風景街道」の創造による地域再生計画	宍粟市の全域	<p>広大な市域を有する本市は、南北に長い地形の特性から、千メートルを超える山々や、紅葉の名所として名高い里山、伝統的な石積みのお棚田が残る里地や、城下町の面影を残す旧市街地など多種多様な「風景」を備えている。それらは、先人が営んできた生業に起因して創り出され育まれてきた貴重な地域資源であり、本計画では、農林漁業や商工業振興(生業づくり)を、風景の価値を高める取組(彩づくり)へと繋げ、その彩が新たな生業に繋がる好循環を生み出すことを目指し、「日本一の風景街道」の創造に向けた取組を推進する。</p>
495	兵庫県	兵庫県多可郡多可町	～敬老の日発祥のまち・多可町から～地域資源を活用したヘルスケア産業・推進事業	兵庫県多可郡多可町の全域	<p>西日本最大級の栽培面積をほこるラベンダー園「ラベンダーパーク多可」を活用したさらなるヘルスケア商品の開発、販路開拓、加工用ラベンダーの増産体制として耕作放棄地の有効活用も併せながら雇用も含めた新たな事業展開を図る。また、健康保養地事業として住む人、訪れる人の「心と体を癒す」地域づくりの推進によるヘルスケア産業の総合的な展開を図り、まち・ひと・しごとの好循環の創出を目指す。</p>

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
496	兵庫県	兵庫県多可郡多可町	地域ブランド推進による「多可町ファン」拡大事業	兵庫県多可郡多可町の全域	多可町は、「山田錦」「杉原紙」「敬老の日」という3つの発祥のまちというオンリーワンの資源や自然豊かな観光資源、播州織などの伝統ある地場産品、木材資源があるが有効に生かされていない状況にある。そこで「多可町特産品認証制度」による地域ブランドの創出と再構築、創業・起業の支援策の展開、広報やマーケティング戦略によりまちの知名度をあげるとともに、新たな人の流れをつくることで、「多可町ファン」を拡大、将来的な移住・定住を目指す。
497	兵庫県	兵庫県神崎郡神河町	UJIターン者等による遊休農地、空き家などを活用した観光交流と健康野菜ブランディング推進事業	兵庫県神崎郡神河町の全域	観光客向けの土産物や飲食物の開発など町内の食文化を高めるため、魅力ある農産物の栽培、B・C品を活用した加工品づくりで町内のしごとづくりを進める。 ①農業・食品流通のアドバイザー招聘、UJIターンの若者町内担い手農家・営農団体の営農指導 ②空き家をオープンキッチンとして改修。料理や特産品づくりの場。講師招聘した料理教室の開催 ③ネットショップ開設や都市部でのプロモーション活動・販路開拓、町内学校給食や病院・介護施設での活用。 ④健康野菜の栽培用、遊休農地暗渠排水作業用機器を導入
498	兵庫県	兵庫県佐用郡佐用町	地域特産物の育成・強化と新たな地域資源活用創造プロジェクト(深化型)	兵庫県佐用郡佐用町の全域	1次産品、加工品など全ての佐用町産品の高付加価値化を図りながら、町外向けの商談会、フェアなどを開催する。併せて、町を代表する特産物「佐用もち大豆」と「ひまわりオイル」のブランド力を向上させる。これによって、他産品と差別化を図りつつ、個々の商品力を結集させ、「オール佐用」で販路拡大を図っていく。さらに、地域商社の設立を支援し、販売拠点施設の持続可能な事業運営にもつなげていく。また、薬草、ミツマタ栽培の産地化を促進し、耕作放棄地の減少、担い手の育成を図るとともに、新たな雇用創出にもつなげていく。
499	奈良県	奈良県	大和野菜等の生産拡大・流通・販売の確立と、近大生をターゲットにした担い手確保プロジェクト	奈良県の全域	本県は、県土の南半分が山間地域であるなど耕作可能面積が小さく、担い手不足等を要因に耕作放棄率が約2割と全国平均の2倍。更に、需要が減少し収益性の低い米から、野菜などの高収益作物への転換が急務。他方で、大和野菜といった近年人気のある伝統野菜を少量ながら生産しているほか、イチゴなどの施設園芸を中心に新規就農者が一定数参入しており、将来に向けて農村地域の活性化の観点からもその期待は高い。そこで、県産農産物の市場における価値の向上と新たな担い手の確保による農業生産のポテンシャル向上を目指す取組を推進。
500	奈良県	奈良県	漢方のメッカ推進プロジェクト	奈良県の全域	本県南部・東部地域(主に中山間地)の19市町村は、過疎化や高齢化により地域を支える労働力人口の減少が進んでいる。 こうした中、南部・東部地域を活性化するためには、地域の特性を活かした産業の活性化により、地域の稼ぐ力を向上させ、若年者等の働き手呼び込み、定着を促進する必要がある。 そこで、南部・東部地域にゆかりの深い「漢方」に着目し、生薬(薬用作物)の生産拡大、関連商品・サービスの創出等を総合的に推進し、「漢方のメッカ」として独自の産業を確立させ、地域活性化を図る。
501	奈良県	天理市	オリンピック競技を中心とした「ニッチスポーツ」聖地化事業計画	天理市の全域	オリンピック競技として人気を集めている競技を中心としたスポーツの振興やトップチームの公式戦開催を実現させるとともに、「スポーツの町」としてメインアリーナで利用可能な競技の幅を広げ、スポーツ観光等による天理市立総合体育館の収益性強化のためのメインアリーナ及びロビーのリノベーション等を行う。 また、当整備事業が一時的な収益の増加で終わらせることがないよう、指定管理者等と連携し、各種ソフト事業を実施、市民の恒常的な利用促進を図る。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
502	奈良県	五條市	地域・産業ブランド推進計画	五條市の全域	平成28年度に設置した「地域・産業ブランド推進協議会」を活動母体として、既存の公的財団法人及び、民間事業者により各種地域資源の活用を基本に運営する法人形態や機関設計検討、新たな収益事業の組成と確立、モデル的なプロモーション活動の展開を行う。事業計画を具体化し、商社機能を兼ね備えた、新たな核組織となる「(仮称)五條市産業連携組織」の設立を行う。
503	奈良県	御所市	自然・文化資源を活用した賑わい創出事業	御所市の全域	本市の二次資源である大和葛城山と御所まちを活用して、交流人口を増やし、観光消費を拡大させ、新たなしごとの創生につながる取り組みを進める。大和葛城山においては、ヤマツツジの再生事業、オフシーズン対策として集客イベントの開催、大和葛城山キャンプ場等の整備を行う。一方、御所まちに関しては、町家の保存に向けた調査を3か年計画で進め、歴史的文化遺産の保存に向けた気運の醸成を図る。また、空き家所有者に対しての意向調査を行い、町家の空き家バンク制度創設に向けた取り組みを進める。
504	奈良県	香芝市	地域ブランド力を活かしたシティプロモーション事業	香芝市の全域	香芝ブランド「KASHIBA+」と相模発祥伝承の地「腰折田」を、全国にプロモーションしていく重要なコンテンツとして位置づけ、地域ブランドとして発信する。本市のブランド力を高めるために、新たな地域資源の掘り起こしを行ない、都市の価値を高めることにより、市民の地域への愛着やふるさと意識を向上させるとともに、市外の人の本市への認知度向上や来訪人口の増加により、地域経済の活性化を図る。また、ブランド力を高めるための基本戦略づくりとともに、販売拠点となる「道の駅」の整備に向けた構想づくりにも取り組む。
505	奈良県	葛城市	相模と広域連携を軸にした持続的なツアー商品形成事業	葛城市の全域	本事業において、これまでの地方創生関連交付金を通じて明らかになった相模観光推進における課題を踏まえ、相模館「けはや座」の改修、近隣市町村との広域連携による相模発祥のプロモーション活動、相模を軸とした海外との友好関係の構築、「竹内街道」をはじめとする周辺地域も併せた観光資源の面的な基盤整備及びプロモーション活動を行い、観光地の広域化・発信力の強化を進めることで、単発ではない経常的なツアー商品の形成を促し、観光の産業化及び地域の所得の向上を図る。
506	奈良県	宇陀市	薬草プロジェクト推進事業	宇陀市の全域	1400年の伝統を受け継ぐ薬草産業の復興を目指し、宇陀市薬草協議会を軸にし、奈良県、生産者、民間事業者等と連携しながら、生産者の所得向上、販路体制の構築や6次産業化を推進する。 また、薬草活用方法の普及により健康意識を高め、健康寿命の向上を図り、薬草の生産拡大から関連する商品・サービスの創出等を総合的にを行い、全国に薬草の魅力の発信を行う。
507	奈良県	宇陀市	アントレプレナー育成循環事業	宇陀市の全域	日本財団ソーシャルインベーターに選出されたネクストコモンズロボの取組みを、岩手県遠野市に続き、全国で2番目に事業展開することで、食と農をはじめとするビジネスを創出し、起業家を都市圏から呼び込み、育成・支援する。それと同時に、起業支援メニューの充実や農家レストラン・農家民宿等に向けた空き家空き店舗の積極的な活用の推進により、市内での創業件数の増加や起業家が市内で活躍するまちづくりを目指す。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
508	奈良県	奈良県生駒郡平群町	高齢社会におけるまちの担い手育成事業	奈良県生駒郡平群町の全域	人口減少と高齢化が全国平均を上回る速度で進む平群町において、かつてのまちの活力を再び取り戻すべく高齢者主導によるまちの活性化を図る。雇用の場と交通アクセスが近隣市町村ほど恵まれていない当町においては、若者世代の流出が続く。住民意識では若者世代の望む施策は子育て施策の充実であることから、古き良き時代の地域で子どもを育てる環境を取り戻し、子育て環境を充実させ若者世代に選ばれるまちづくりを目指す。若者世代の転入と活躍の場を得た高齢者が生き生きと過ごせることで町全体の若返りを図る。
509	奈良県	奈良県生駒郡安堵町	地域の財産でいきいきまちづくり	奈良県生駒郡安堵町の全域	安堵町には気軽に食事を楽しんだり、映画や音楽をゆっくりと楽しんだりする場所がない。文化活動の拠点としているトーク安堵カルチャーセンターに食事処などの機能を追加することで、地域の交流と消費活動を創出・促進するとともに、奈良県北西部地域の観光拠点として集客し、交流人口の増加を図る。 同時に複数の小規模開発によりできた地域に交流施設を整備する。地域コミュニティを形成できるようカフェスペースを設け、また、マルシェの開催など起業等経済活動を営む環境を整備することで地域の活性化を図る。
510	奈良県	奈良県宇陀郡御杖村	地域資源活用事業	奈良県宇陀郡御杖村の全域	産官学連携による農・畜・林産物の資源調査と市場調査を実施し、国内や海外への販路開拓やターゲットを明確にした商品開発・製造・販売事業を実施し、地域経済の活性化や雇用の創出、移住者の増加を推進する。また奈良県と連携して進めているみづえ高原牧場周辺整備や地域資源を活用した魅力あるまちづくり構想の中でみづえ高原牧場内にオーベルジュを含めた観光牧場の整備や民間牧場の誘致等を計画し観光客の増加や新たな魅力づくりを推進し、本事業との相乗効果を図る。
511	奈良県	奈良県高市郡高取町	土佐街道周辺及び高取城跡周辺地区まちづくり事業	奈良県高市郡高取町の全域	地域住民自らが地域の課題に向き合い、今後の取組や方向性を見定め、空き家や空き店舗をどのように活用していくか住民主体のまちづくりをすすめていく。地域住民が自らの課題に向き合い、地域のさまざまな課題に取組む人材を育成し、地域住民自らが地域の特徴を活かした取組の機運を高めるためのまちづくり基本計画を策定し、持続可能なまちづくりを目指す。
512	奈良県	奈良県北葛城郡上牧町	上牧町子育て・子育てプロジェクト	奈良県北葛城郡上牧町の全域	地方創生拠点整備交付金事業「女性が社会で活躍しながら子育てできるまち推進計画 ～女性×テレワーク×英語教育～」による施設整備について、子育て支援の機能強化につなげるため、従来の子育て支援機能を確保しながら、テレワークの導入においては、専門事業者等との連携により、子どものそばで安心して仕事ができる環境を整える。また、子育て中の女性の本格的な社会復帰やキャリアアップに向けた人材育成モデルの構築に取り組み、子育て・子育て支援を充実させることにより地域課題の解決につなげ、人口減少に歯止めをかける。
513	奈良県	奈良県吉野郡大淀町	大淀病院跡地及び近鉄下市口駅周辺地区まちづくり事業	奈良県吉野郡大淀町の全域	本町における交流の中心であり、奈良県南部地域の玄関口である「大淀病院跡地及び近鉄下市口駅周辺地区」を、平成28年3月に閉院した町立大淀病院の跡地を中心「健康交流拠点」として位置づけ、子育て世代から高齢者までどの世代にとっても住みやすい地域とすることで定住促進につなげるとともに、「観光交流拠点」として位置づけ、奈良県南部地域へ向かう観光客が本町で一時的に滞在する仕組みづくりを行うことで交流人口の増加や外貨の獲得につなげることを目指す。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
514	奈良県	奈良県吉野郡黒滝村	「食」を通じた地域活性化再生計画	奈良県吉野郡黒滝村の全域	平成28年度に結成された「食の6次産業化プロジェクトチーム(平成29年度から「ねえのごっつお」として活動する。)」が中心となって、「黒滝白きゅうり」を柱とした季節野菜を活用し、地域の特産品として加工及び生産、販売を行うことにより6次産業の振興と活性化を図る。製品の生産・加工に関わる村民を増やし、村が“食”を通して団結し村外へのPR(主に物産展への参加)や観光誘致(漬物づくり体験等)を行う。村民が豊かで楽しい生活を送ることと、村外よりわくわくした気持ちで来村してもらうことで村全体を盛り上げる。
515	奈良県	奈良県吉野郡天川村	観光との連携による農林水産業の6次産業化の実現と移住者の定着	奈良県吉野郡天川村の区域の一部(西部地区)	<ul style="list-style-type: none"> ・林業家と連携し、近年注目を集める「自伐型林業」を志す者等が集まりやすい環境を整えることで、西部地区への移住を図る。 ・本格的な林業の学びの場を形成し、都市部他との交流人口の増加を図る。 ・森林に新たな価値を見出す方法として、新しい林業の学びの場を形成し、就業への動機付けを行う。森林の学習・体験を通じて都市部との交流人口の増加も合わせて図る。 ・村資源を活用体感し得る施設として整備を行った廃校舎を拠点施設として、来訪者数と滞在時間を増やし、村全体の活性化に努めると共に移住定住を推進する。
516	奈良県	奈良県吉野郡上北山村	上北山の活性化拠点と村民主役の村づくり推進事業計画	奈良県吉野郡上北山村の全域	旧小学校舎を活用し、宿泊施設や食堂兼用のコミュニティカフェを整備・運営し、地域内外間の住民の交流と地域の多世代交流を図り、相互の利便性と住民の活躍の場を創造するとともに、現在、急速に動き出した住民グループを集結させ、協働の中で様々なアイデアや意見を交わらせ、新しい分野への取組を広げつつ、自立する力を高めていく。また、村民が山村としての歴史と向き合いながら新たな歴史・文化の掘り起こしと地域の活性化を促進し、村民が主人公となり、山里の暮らしや山里文化から産業の広がりや活力化を探り、醸成を図る。
517	奈良県	奈良県吉野郡上北山村	観光中核施設の再生と地域のしごと創出〜にぎわいづくり	奈良県吉野郡上北山村の全域	村も出資する組織を村内の人材を巻き込んで育成。村の3施設「宿泊施設ふれあいの郷かみきた」「総合案内センター」(道の駅)「上北山温泉」の機能を体感している「宿泊施設ふれあいの郷かみきた」の建物に集約し、また、同じく老朽化している山小屋「和佐又山ヒュッテ」の再建、再生も含めて移動させる運営組織とし、村民の職場の確保と外貨獲得による小さな経済を目指す。また、住民グループによる活動を強化、組織化し、様々な交流活動、販売活動により、ビジネスモデルを構築し、自主運営できる組織を創り、小さな経済を目指す。
518	和歌山県	和歌山県	わかやま歴史旅発信	和歌山県の全域	多様化する観光ニーズに対応するため、歴史や文化、自然、多様な食など、それぞれの観光資源が有する背景をストーリーでつなぎ、多くの地域を巻き込んだ周遊ルートを構築するとともに、それらを巡るツールの一つとしてサイクリングを推進し、その受入環境を整備する。
519	和歌山県	和歌山県	新産業創出(ローカルイノベーション)	和歌山県の全域	データ活用によるエビデンスに基づく企業支援を行うとともに、大学や公設試験研究機関、金融機関や投資会社等さまざまな機関と連携して切れ目のない総合的な支援を実施することで、今後成長が期待される分野におけるイノベーションの創出や創業・第二創業を促進する。また、国内人口の減少により内需が縮小する中、世界で通用する県産品のブランド化と、拡大するEC市場への参入を促進し、県内中小企業の国際競争力を強化する。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
520	和歌山県	和歌山県	わかやま地域の賑わい再生プロジェクト	和歌山県の全域	わかやま定住サポートセンターの設置により、移住に関する様々な情報提供を行い「くらし」「しごと」「住まい」の不安を解消するほか、地域の既にあるなりわいの経営資源を引継ぐ「継業」のマッチングを行うことにより、生活に必要な不可欠な機能や地域力の維持を図る。また、テレワークを導入しているICT企業を対象としたワーケーションに関するフォーラムの開催等により、ワーケーションへの理解を深めるとともに、和歌山県の知名度を向上させ、移住のきっかけを作る。
521	和歌山県	和歌山県	和歌山版女性・高齢者の活躍支援	和歌山県の全域	結婚・出産等で離職した女性の再就職支援や家庭における仕事と子育ての両立支援を推進するとともに、ボランティアやNPO活動等を希望する高齢者と企業や団体等のマッチング等を促進することにより、働く意欲のある女性や高齢者のそれぞれのライフスタイルに応じた働き方を実現する。
522	和歌山県	和歌山県及び田辺市並びに和歌山県日高郡みなべ町	地域を支える梅産業の魅力再発見と人材育成	和歌山県の全域	みなべ、田辺地域は、国内最大の梅の生産量を誇り、梅干し等の加工業が発展してきた。まさに地域の基幹産業となっている。しかし、米食の減少や若者の梅干し離れなどによる梅の消費量の減少、価格の低下により、地域の経済、雇用にも影を落とすつつある。梅の生産過程等を踏まえた梅そのものの価値を再認識する中で、世界農業遺産の認定を契機として、梅産業全般のグローバル展開を図るとともに、地域の魅力・価値を再発見、再構築して、発信できる人材を育成していくことを通じて、梅(UME)産業のイノベーションを実現する。
523	和歌山県	和歌山市	国際戦略の推進による産業振興	和歌山市の全域	海外・全国への交通アクセスの優位性を最大限に生かし、都市間交流・観光交流・経済交流を一体的に官民が連携して取り組み、競争力のある農産品・地場産品の海外での販売戦略や市場開拓など、農林水産分野・商工業分野・観光分野などの産業分野の垣根を越えた国際戦略を展開することで、地域企業や本市産品の全国・海外展開を後押しし、雇用の拡大・地域の所得向上を実現する。
524	和歌山県	海南市	地場産業の活性化による雇用創出計画	海南市の全域	本市の中心産業である日用家庭用品産業における雇用を拡大するため、「新商品開発」、「販路拡大対策」を支援し、地場産業の基盤強化を行う。 また、地元出身者の市内の企業への就職を促進する為、「若者への地元企業の情報提供」、などの事業を実施することにより、地域における雇用を創出をする。
525	和歌山県	新宮市	市民と創る新宮市のしごと計画	新宮市の全域	「新宮市魅力発信女子部」を女性の仕事を作るプラットフォームとして、商工会議所、観光協会、地域内外事業者等との協働による新たな市場創出。新宮の女性が主体的に新宮の課題解決に携わり仕事を創出し、発信する。新宮の女性自身が新宮への誇りを高め、これからのまちづくりに欠かせない女性と事業者との事業構築、事業者間連携、地域コミュニティネットワークの強化につなげる。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
526	和歌山県	紀の川市	果樹類輸出促進計画	紀の川市の全域	農業収入が低所得である事に起因する「担い手不足」「離農者と耕作放棄地の増加」等の、負のスパイラルを断ち切り、高単価で取引されるフルーツと安定した流通が望める新たな市場を開拓するために、関西国際空港までの優位的な立地条件と安定した生産力・多品目の産地力の強みを活かし、海外市場へと繋がる商流と物流のインフラを整え、消費拡大と高単価取引を実現し農業の成長産業を促す
527	和歌山県	紀の川市	地域資源リノベーション計画	紀の川市の全域	国内外からの誘客と地域の「稼ぐ力」を高めるため、横断的かつ推進力あるDMO組織を形成し、一体的な観光地づくりを行う。また、紀の川市の地域資源の魅力を発信するために、数値的根拠に基づいたマーケティングとプロモーションを実施し、経営視点から観光地のマネジメントを行い、市の認知度向上とイメージアップを図る。
528	和歌山県	和歌山県海草郡紀美野町	紀美野へおいでよ!!ふるさと紀美野農村交流プロジェクト	和歌山県海草郡紀美野町の全域	都市部にも近接しているという立地条件を活かした農山村地域としての魅力・強みをさらに発信し、農家民泊をはじめとするグリーンツーリズムの推進により農家世帯の所得の向上を目指す。また、移住・定住施策については、空き家や遊休農地の活用による受け入れ態勢の充実や一層のPRを進めていくことで、移住・定住者の増加による人口減少問題の克服につなげ、紀美野の農山村地域を発展させていく。
529	和歌山県	和歌山県有田郡湯浅町	湯浅町福祉横断的なまちづくり拠点施設「ぬくもりふれあいセンター」推進計画	和歌山県有田郡湯浅町の区域の一部(北栄地区)	利用されていない公共施設を活用した拠点を整備し、地域住民が主体となって柑橘類をはじめとした地域の特産品等の販売等を通じた人との触れ合いによる生きがい創出や放課後・休みがちな児童の居場所、幅広い年代の交流につながる伝統文化の継承、福祉横断的な行政サービスの窓口、地域の見守りネットワーク形成、緊急時対応の仕組み作りとともに、個配事業による買い物弱者への支援や介護予防、サロン活動等に取組むことで、福祉・子育てのワンストップ化を図り、持続可能なまちづくりのモデルケースづくりをはじめていく。
530	和歌山県	和歌山県有田郡湯浅町	ゆあさ地方創生観光まちづくりDMO推進計画	和歌山県有田郡湯浅町の全域	歴史的な魅力と豊かな自然といった本町ならではの観光資源を組み合わせた体験型観光商品の開発及び観光協会を中心とした観光客受入機能強化につながる観光窓口のワンストップ化や新たな観光サービスの構築を行う。 観光客の受け皿である観光協会の法人化を進め、行政に頼らず自律的・継続的に活動し、安定的な運営資金が確保できるDMOを立上げることで、旅行業を中心に宿泊業や運輸業、飲食業など複数の産業に影響を与え、経済の好循環へとつなげる。
531	和歌山県	和歌山県有田郡有田川町	『緑のダイヤ』ぶどう山椒ブランド化推進事業	和歌山県有田郡有田川町の全域	有田川町清水地域のぶどう山椒栽培の歴史は古く、約170年前が始まりとされているにも関わらず、あまり全国的に有名ではありません。ぶどう山椒の認知度を高めるための手段として「有田川町はぶどう山椒生産日本一」に着目し、ネームバリューを最大限に利用し、全国や世界に発信していきます。また、美と健康の宝石「緑のダイヤ」ぶどう山椒のブランド化に力を入れ商品開発を目指し、仕事づくりへと繋げていきます。町内でも過疎化著しい有田川町清水地域で生産されているため観光資源としても活躍できます。また、地元の高校とも連携をはかり、地域の未来を切り開く人材を育成していくことを目的とする事業です。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
532	和歌山県	和歌山県日高郡美浜町	ふれあいと健康と起業のまち「みはま」プロジェクト	和歌山県日高郡美浜町の全域	美浜町吉原地区に松林を活用してものづくりと農業支援拠点を整備する。本事業により、雇用創出、地方活躍人材の育成に資するとともに、子供たちと触れ合うことにより高齢者の生きがいを生み出す。本拠点の管理運営は子育てママで構成する団体に任せ、将来一般社団法人化することで、M字カーブを解消して、女性活躍社会の実現に資する。更に、松林育成と松葉堆肥の量産化のため、雑木等を伐採し、隣接する松林内には、津波避難スペースを確保し、松原小学校では、ふるさと教育に取り組む。
533	和歌山県	和歌山県日高郡日高町	日高町シティプロモーション・海外観光客誘致事業	和歌山県日高郡日高町の全域	「クエの町ひだか」として天然クエが観光食材として関西地方では定着しつつあるが、全国的なイベントの参加や市場調査を行うことにより関東地方にも情報発信し、日高町の知名度向上と求むる観光客の増加に繋げる。また親日国であるベトナムを対象国とした海外観光客の誘致のためのプロモーションを積極的に行い誘客に繋げ、新しいひとの流れを作り多様な交流活動を通じて、地域の産業活性化を促進し、国内・国外において交流人口の拡大を目的とする。
534	和歌山県	和歌山県日高郡みなべ町	未来へ繋ぐ環境遺産～アカウミガメ保護PRでまちづくり	和歌山県日高郡みなべ町の全域	千里の浜は、アカウミガメの産卵地として本州最大規模を誇ります。生態研究やバイオロギング研究の拠点として国内の研究者が調査している。調査には、地元青年団体や県内外のボランティアも多く加わり、調査活動や浜清掃などの保全活動を行っている。こうした環境保全活動を下支えするため、調査基地と情報発信を目的とした複合施設を整備することで、全国に向けて環境保全のまち・みなべ町をPRする。
535	和歌山県	和歌山県西牟婁郡白浜町	白浜町の雇用を見据えた先進的観光ビジネス推進計画	和歌山県西牟婁郡白浜町の全域	行政と観光関連事業者、観光客を繋ぐ中間支援機能として白浜版DMOの設置準備を行い、周遊型観光開発の整備、強みを活かした体験型ツーリズムの強化、通年型観光リゾート地のブランド化、恵まれた水産資源を活用した水産ブランドの普及を目指すことにより、地域経済効果の創出と雇用の促進を目的とする。
536	和歌山県	和歌山県東牟婁郡古座川町	古座川にぎわいコミュニティ活動推進計画	和歌山県東牟婁郡古座川町の全域	当町が少子高齢化、人口減少を最小限に抑えるため、誰もが安心して子どもを育てられるよう、子ども子育て世代にとって優しい環境と、幅広い世代が集える環境を整備する。子どもや子育て世代を中心とした世代を超えた町民等の集い、多世代での交流や地域イベント等の開催などにより、「子育て」を地域で支えることのできるまちづくりを推進するとともに、町内外間の交流の活性化により地域経済の活性化と移住定住の促進を図る。
537	鳥取県	鳥取県	地域課題を解決する起業・創業チャレンジプロジェクト	鳥取県の全域	プレーヤー不足・活力低下の状況をビジネスチャンスとして、起業創業の総合支援を行うとともに県内中小企業等による働き方改革を支援する。また、県内に数多く存在する遊休資産を活用したオフィスや観光利用、コミュニティビジネスなど発想の転換による新しい視点のビジネス創出をサポートすることで、活躍の場を求める就職時期を控えた若年層をはじめ、移住者、子育て世代など様々なプレーヤーを呼び込み、新たな「しごと」の創出による県民所得の向上・経済の活性化を目指すとともに、地域課題を解決しながら人口構造を転換していく。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
538	鳥取県	鳥取県	北東アジア経済・観光交流拠点化推進プロジェクト	鳥取県の全域	日露間の貿易投資規模の拡大や平昌五輪開催による、対岸諸国との「ひと」「もの」の交流の活性化を見据え、これまで環日本海交流の先行者として築いてきたネットワークと日韓露を結ぶ日本唯一の定期貨客船航路を有する強みを活かした訪日観光客拡大、境港をハブとした対岸諸国への輸出入拠点港化、県内企業の海外進出支援を強化し、ロシアをはじめとする対岸諸国交流の活性化を進める。
539	鳥取県	鳥取県	スポーツクライミングの聖地化を通じた元気なまちづくり	鳥取県の全域	鳥取県立倉吉体育文化会館に、未だ全国に例がないスポーツクライミング3種目の全てが備わった施設を整備することで、国内外の大会誘致やキャンプ、スポーツ合宿等の誘致を図るほか、本県が展開するスポーツツーリズムの取組と併せ、多様化する旅行ニーズの取り込みを図っていく。 また、本県在住の国内トップクラスの指導者の下、世界で活躍できるトップアスリートを育成するほか、クライミングを通じた体力・健康づくり、子どもから大人までの幅広い世代間の交流によって、「スポーツクライミングの聖地化」を図る。
540	鳥取県	鳥取市	「地域商社」の設立を核とした足腰の強い地場産業のための各種支援事業計画	鳥取市の全域	「地域商社」の設立・運営を支援し、地域資源の高付加価値化や販路開拓を行う。併せて、必要となる人材の確保・育成やリノベーションによるまちづくりなどに取り組む。
541	鳥取県	鳥取県八頭郡智頭町	智頭町における森林セラピーと自伐型林業推進による「森林王国ちづ」実現プロジェクト	鳥取県八頭郡智頭町の全域	森林セラピー事業(都市部企業、人材との交流と新たなビジネスモデルの創出)や自伐林業支援事業(林業後継者育成と林業生産性向上、木材消費サイクルの確立)を本町の新たな産業として構築し、その活動の母体を地区住民主体のまちづくり組織「振興協議会」へシフトしていくことで、それぞれの地区における人とモノ、金の流れを形成していくことを目標とする。
542	鳥取県	鳥取県東伯郡湯梨浜町	発祥地グラウンド・ゴルフと公認コース第1号ウオーキングによる我が町オンリーワンが輝くための「聖地化」、インバウンド促進計画	鳥取県東伯郡湯梨浜町の全域	グラウンド・ゴルフは昭和57年に湯梨浜町で考案され、その後は全国に普及し、現在は360万人に親しまれている。一方ウオーキングは、町の中心部にある東郷湖を巡る道が平成25年に公認コース全国第1号として認められウオーキングを楽しまれる方が増えている。今後は我が町オンリーワンが輝くための「グラウンド・ゴルフの聖地」、「ウオーキングリゾートの町」としての地位を確立させ、国際大会への誘致などを通じて知名度を高めて、温泉宿泊客数の獲得を目指す。
543	鳥取県	鳥取県西伯郡大山町	地域資源を活かしたにぎわい創出事業	鳥取県西伯郡大山町の全域	大山にぎわい復活のグランドデザインに基づき、総合的なプロモーションを展開するほか、多様な観光客ニーズに応えることのできる環境整備、インバウンド需要に対応できる人材育成体制等の整備、地域事業者の主体的な取り組みの支援、新複合商業施設の活用、受入インフラの整備の促進、米子市との海山連携の強化を行う。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
544	島根県	島根県	地域を支える農林水産業の担い手確保・育成プロジェクト	島根県の全域	県が主体的に市町村・関係団体・地域と連携し、就業希望者に対し「半農半X」「有機農業」「女性農業者への支援」「農福連携」など現状を踏まえた魅力的な提案・支援を行い、就業希望者の相談から就業支援、地域への定着、さらには担い手の法人化までを総合的に支援する。 このことにより、Uターン者を含めた新規就業者が各中山間地域に定着・定住し、将来的には地域のリーダーとして、中山間地域の維持・活性化に大きな役割を担うことを目指す。
545	島根県	大田市	健康保養都市おくだプロジェクト	大田市の全域	当市に存在する地域資源は、観光面では歴史と山・海の自然それぞれに豊かな素材を持ち、食についても地域の特徴ある農水産物が存在する。 こうした地域資源の活用し、ヘルスツーリズムによる健康プログラムを開発、地域への定着を図り、交流人口の増大による収入増とあわせ、地域の健康づくりを進め、健康寿命の延長を図る。
546	島根県	大田市並びに島根県飯石郡飯南町及び邑智郡美郷町	国立公園「三瓶山」を核にした観光地域づくり	大田市並びに島根県飯石郡飯南町及び邑智郡美郷町の全域	当エリアは、古くから三瓶山の火山エネルギーや自然環境とともに暮らしが営まれてきた。温泉はもちろん、神楽や神話の歴史文化、豊かな自然から生まれる食などの地域資源を活かし、ファミリー層から外国人まで、様々な層ごとにも楽しみ方を持つ観光地を目指す。 そのため、本事業では商材作成やニーズ調査などにより基盤を整備し、三瓶山の持つ魅力を一層引き出すプログラム開発、プロモーションを行い、国内外の誘客を図る一方で、「さんべエリアツーリズムネットワーク」を設立し、民間を主体とした動きを活発化させる。
547	島根県	江津市	若者が住みたくなるまちの共育インフラづくり	江津市の全域	ビジネスプラン・コンテスト等の取組みにより、若年世代のUターン創業者が増加し、多様なビジネスが創出されている江津市は、市民やNPO法人、商工団体、金融、小・中・高等学校、企業、行政等が連携し、本市ならではの価値ある暮らしや仕事づくり等を学び、かつ、仲間づくりができる「市民大学(=共育インフラ)」の仕組みづくりに取組み、若者がこのまちをフィールドに様々な仕事のチャレンジや価値を創造できる環境づくりを進め、若者が住みたい・移り住みたいまちナンバーワンを目指す。
548	島根県	島根県仁多郡奥出雲町	人を受入れ、巻き込み、認め合うまち 奥出雲づくり 奥出雲町まち・ひと・しごとセンター事業	島根県仁多郡奥出雲町の全域	定住、就職、起業、町づくり活動を一元的に支援するため、行政では担当が分かれた窓口を「まち・ひと・しごとセンター」に集約し、対象者と行政、学識経験者等とをつなぐ役割を一元化し、ワンストップで相談対応支援ができる体制を整備する。また、多様な人材の活動を支援するため、行政と民間とをつなぐ役割を果たす中間支援組織を育成し、活動の経験値を蓄積させ、より身近で支え合う仕組みを作り出す。
549	島根県	島根県仁多郡奥出雲町	神話とたたら製鉄の郷 奥出雲の仕事づくり～伝統産業の再生事業～	島根県仁多郡奥出雲町の全域	新たな「たたらブランド」を推進するため、たたら製鉄に関する製品等の認証制度を確立し、日本刀を生み出す刀匠、デザイナー等の誘致・育成を図る。認知度向上のための情報発信として、2020年東京オリンピックに向けた製品の開発とブランドの展開を模索する。雲州算盤産業の再生を図るため、珠の産地内生産体制の確立、試作した製品の商品化に向けた調査研究を行う。更に、たたら製鉄資源を広くPRする周遊観光ルートの開発、拠点施設の再整備、おもてなしサービスのため接遇向上を図る。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
550	島根県	島根県邑智郡邑南町	活力ある農業づくり計画	島根県邑智郡邑南町の全域	邑南町は、平成27年度から「西洋野菜」の栽培を特徴の一つとした「邑南野菜」のブランド化を進めている。本計画では、町内に所在する矢上高校と連携して生産体制の拡大、販路開拓、西洋野菜の普及活動を行い、生産農家及び「邑南野菜」を食材として利用する町内飲食店の収益力向上を図る。
551	島根県	島根県鹿足郡津和野町	津和野町農商工連携による特産品拡大事業	島根県鹿足郡津和野町の全域	1.消費者ニーズをとらえた生産計画の作成、有機農産物の栽培技術向上により農家所得の向上を目指す。2.野菜部会、青空市部会と連携し、売り場や運営方法の見直しを行い、売上高増加を目指す。3.農産物加工処理施設、CAS冷凍システムを活用し、新たな津和野ブランド農産物加工商品の開発を行う。4.東京事務所と連携し、加工品など高付加価値商品を町外に販売していく事を目指す。
552	島根県	島根県隠岐郡西ノ島町	観光・交流からの移住・定住・活躍人材の創出プロジェクト	島根県隠岐郡西ノ島町の全域	平成30年に開館を予定している西ノ島町コミュニティ図書館に設けるコミュニティエリアにおいて観光・交流での来島者が各人のプロフィールを登録するシステムを提供する。同時に在住者がその登録データをもとに相互にコミュニケーションを行い、移住を促進するコンタクトポイントを強化する。
553	島根県	島根県隠岐郡西ノ島町	西ノ島町「産地振興型」産業観光振興による担い手育成計画	島根県隠岐郡西ノ島町の全域	漁業や畜産業の基礎となる漁場や放牧場の生産力向上や観光業における新たな旅行メニュー開発を通じた観光客数の増加を図ることで、新規就業者にとって魅力ある産業として転換を図るとともに、未利用資源である海藻類を活用した新たな加工品の開発及び既存水産物加工品の製造体制強化の2点を軸に新たな雇用を創出し、それらを含めた漁業、畜産業、観光業の主要産業への新たな形態の働き方を提案、促進することで、若年層の定住及び産業への就業者不足の解消に繋げ、産業の強化を図る。
554	島根県	島根県隠岐郡隠岐の島町	木質ペレットで目指す島内循環型産業とエネルギー自立に向かうまちづくり計画(離島モデル)	島根県隠岐郡隠岐の島町の全域	町内の木質バイオマスの有効利用に向けて、製造されたペレットを町内で使用するために、公共施設、公設のホテルや小・中学校にペレットボイラーを導入し、一般家庭や事務所等にはペレットストーブ設置を推進する。また、今後見込まれる間伐材搬出量やペレット製造量の大幅な増加に対応するため、他の間伐事業や林道・作業道整備事業と連携して、町内で燃料化(ペレット製造)する製造施設の整備を図るとともに、ペレットの製造・販売主体として平成30年度に委託又は指定管理により依頼する企業に、新たな雇用を創出する。
555	岡山県	岡山県	おかやま産業開拓応援プロジェクト	岡山県の全域	産業支援機関と連携した創業から安定・発展までの切れ目ない支援により、起業風土を定着させ、県外からも意欲ある若者を呼び込む。 マーケットインの仕組みづくりを支援し、安定供給体制の確立に加え技術力を生かした商品の生産・販売ができる自立した企業へ転換を図る。 新たな地産外商やハイブリッド型産業モデルの構築を支援し、産業構造の多様化、経済動向に強い産業の育成に努める。 本県の「晴れの国」のポジティブイメージ定着の取組を通して、おかやま回帰の流れをつくり、地域の活性化や人材の確保につなげる。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
556	岡山県	岡山市	「たけべの森公園」魅力向上プロジェクト	岡山市の区域の一部(建部地域)	建部地域は岡山市で唯一、「過疎地域自立促進特別措置法」に基づく「過疎地域自立促進計画」を策定して過疎対策を推進している。本事業を実施する「たけべの森公園」は同計画における産業振興のけん引役の一つであり、オートキャンプ場へのバンガローや電源設備の設置、トイレの洋式化(効果促進事業)、ハーベキューガーデンの屋根のリプレイス(関連事業)を一体的に実施することで施設全体の魅力を高め、あわせて、花見客、プール利用者等へのキャンプ利用を促進し、相乗効果による来園者の増加を図る。
557	岡山県	岡山市	「おかやま生活」の魅力発信！人を呼び込む“移・職・住”連携プロジェクト	岡山市の全域	近年、岡山市の移住先としての人気が高まりを見せる中、地方創生加速化交付金事業の成果を土台にして、「移住・定住支援」を「岡山連携中枢都市圏」で連携して行うことで移住希望者の多様なニーズに応えることができる態勢を整えるとともに、圏域への移住・定住の魅力や優位性を「おかやま生活」としてブランド化を図り、より効果的な情報発信につなげていく。 加えて、「移住・定住支援」、「雇用の確保・拡大に関する支援」及び「住まいに関する支援」を一体的に実施し、人(企業を含む)を呼び込む力の向上を図る。
558	岡山県	倉敷市	下津井地区の魅力による児島地域活性化	倉敷市の全域	本州と四国を結ぶ交通の結節点にある倉敷市の南の玄関口であり、瀬戸大橋が架かる児島地域の活性化策として、江戸時代に港町として栄華を極めた下津井地区を拠点に地域再生事業を展開する。 同地区の町家・古民家群と瀬戸大橋による景観の魅力に、島という非日常的な空間演出を加え、現代及び未来において広く支持される新しい価値の創出拠点という機能と魅力により、賑わいと活力を生み出す。
559	岡山県	津山市	岡山県北発「住み続けたい、住みたい」を実現するまち創生計画	津山市の全域	移住定住希望者に対し、ワンストップ窓口として、IJUコンシェルジュ及び「津山市移住定住サポートセンター」を開設し、トライアルステイ・トライアルワーク等のパッケージ支援による円滑な移住定住を推進。圏域企業への若者の就職者数向上のため、就職コーディネーターによる学生と圏域企業のマッチング。 長期インターンシップにより学生と地域企業を結びつけ、地域内就職の誘引を図る。地元志向の学生の進学ニーズや地域で不足する人材確保、人の流れの創出のため、公立大学設置に向けた調査の実施。
560	岡山県	津山市及び岡山県久米郡美咲町	“城下町”と“黄福のまち”観光産業創造事業	津山市及び岡山県久米郡美咲町の全域	観光を稼ぐ産業に発展させるため、地域資源の掘り起こし、磨き上げによる体験プログラムの商品化・販売を実施し、通過型から滞在型の観光に転換を図る。インバウンド受入れのため、多言語化を進めるとともに、観光商品や宿泊予約が行えるポータルサイトを構築。プロモーションによる情報発信強化。人材の発掘・育成に取組みDMOの組織化を図る。重伝建地区内の町家をリノベーションし、新たな宿泊サービスを提供するとともに民間事業者や若者や地域住民によるエリア全体のエリアリノベーションに取組む。
561	岡山県	笠岡市	「しごとが生まれ育ち、人が集まるまち笠岡」地域産業魅力づくり計画	笠岡市の全域	笠岡の地域資源を再発掘し、ブランド認定を行うことで、笠岡のブランド力を強化し、全国に発信する。また、風光明媚な笠岡諸島や年間85万人訪れる道の駅を繋げ市外からの交流人口を増やし、観光産業を創出する。そして、厳しい経営環境の中でも、売り上げを伸ばし事業を拡大できる事業を実施するとともに、新規起業や第2創業を支援することにより、新しい仕事を生み出し、経済の活性化を図る。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
562	岡山県	笠岡市	みんなが活躍する地域の居場所づくり推進計画	笠岡市の全域	人口が減り、少人数の家庭が増え、地域との関わりが希薄となる中、社会的に弱い立場にある高齢者や障害者、女性、子どもがそれぞれに居場所を見つけ、自立し、お互いを尊重し助け合い、多種多様な人材が活躍できる社会を作っていく。
563	岡山県	赤磐市	「あかいわ市」訪れたら、住みたくなるプロモーション事業	赤磐市の全域	観光であれ、仕事であれ、赤磐市を訪れたあらゆる人が気軽に足を運べる体制を構築するため、地域住民等との連携による地域資源を活用した観光振興事業を一体的に実施し、観光などで訪れた人が、観光からおためし暮らし、おためし暮らしから移住、移住から定住へと移住に関する不安や懸念について、ステップを踏みながら解消していき、着実な人口増加を図るため、先輩移住者・地域住民協働による移住フォローアップ体制の構築を図る。
564	岡山県	真庭市	真庭型循環農業の構築	真庭市の全域	真庭市では、液肥及び再生可能エネルギー熱(温泉熱等)を利用した循環型農業に取り組み、環境にやさしい真庭の農業自体をブランド化し、農作物に付加価値をつけ、所得を向上させることで、市民の雇用の機会や生きがいを創出するとともに、交流定住及びまちづくりを推進していく。事業の推進にあたっては、新たな組織を立ちあげて関係者間の情報共有・連携をしながら、推進していく。
565	岡山県	美作市	「こぶしの里 後山」リノベーションによる滞在・交流拠点整備事業	美作市の全域	新たな交流人口の増加に対応する受入拠点であるとともに、住民が主体となって地域課題を解決する持続可能な取組を行う拠点として、美作市が所有する閉館した「こぶしの里 後山」施設をリノベーションし、滞在者の受入機能や地域交流機能を高めるとともに、市内における経済の好循環を図る。
566	岡山県	岡山県浅口郡里庄町	太く大きく生産拡大！里庄まこもたけブランド育成事業	岡山県浅口郡里庄町の全域	安全安心の国産まこもたけを求める料理人を「メインターゲット」とし、高品質な里庄まこもたけを安定供給するため、収穫支援、生産指導を通じた生産者の育成を行い、生産量の拡大を図る。加えて、町内外及び岡山近県の一般消費者を「サブターゲット」とし、成分や調理方法など、より消費者のニーズにマッチした形の広報ツールの作成を通じて一般消費の拡充を図るほか、町内外の飲食店での取り扱い飲食店を増やし、「里庄町＝まこもたけ」としてのイメージ展開を推進し、町内外からの町への誘客を図る。
567	岡山県	岡山県苫田郡鏡野町	道の駅「奥津温泉」飲食機能の強化による滞在型観光と食の拠点化計画	岡山県苫田郡鏡野町の全域	本地域再生計画は、本町の状況を踏まえ、地域の豊富な農水産物資源の地産地消を進めるとともに、これらの産物に付加価値を付ける取組、観光資源のブラッシュアップ等を通じて新たな産業・雇用の創出を目指す。 具体的には、道の駅の直売施設等を活用して、新鮮な本町の産物を紹介するとともに、バイキング食堂での郷土食の提供や農林水産物に付加価値を付ける等の6次産業化、特産品開発での土産品開発を進め、観光、食、文化を中心とした産業の活性化を図る。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
568	岡山県	岡山県 苫田郡鏡野町	観光からつながる健康の町かがみの好循環創出計画	岡山県 苫田郡鏡野町の全域	鏡野町の知名度を上げるため、ウェブサイトによる会員制ファンクラブ「かがみの里山健康クラブ」を展開し、全国に情報発信を行い、そのうえで、さまざまな団体と連携し、観光プログラムの開発やお土産品の開発を行う。また、観光・定住窓口を一本化し、切れ目のない総合相談支援を行うと共に、地域と連携した移住者の受け入れ体制構築など住みやすさを実感していただく取組を強化することで定住促進による地域活性化を図る。
569	岡山県	岡山県 勝田郡勝央町	「ひとつくり」による起業活性化事業	岡山県 勝田郡勝央町の全域	空家を改修してオープンしたインキュベーションオフィス「勝央ころざしシェアスペース」を活性化人材の交流拠点として、町内での起業を目指す地域活性化リーダー的人材の育成、新規起業者の包括的な支援等により起業活性化を実施するものです。また、町と地域の相談員が連携を図り、交流、体験、移住等を希望する者に対し搭合せを行うことや、農家民泊と組み合わせた農業体験、空き家を有効活用した「お試し住宅」の提供により移住定住を促進するもの。
570	広島県	広島県	働き方改革・女性の活躍推進事業	広島県の全域	県内企業における優良企業を創出・見える化することで、その優良企業が県全体の取組を牽引するとともに、働き方改革に取り組む企業(優良企業の予備軍)の裾野が広がっていく好循環の仕組みを構築する。また、成功事例の見える化による更なる取組の動機付けや取組への実践支援などの行動の後押しを行うことにより優良企業を創出するとともに、共感企業に対しては、自分事としての気づきの機会の提供や取組の導入支援を通じて取組ニーズを喚起し、実施企業の拡大を図る。
571	広島県	広島県	ひろしまオープン・イノベーション推進事業	広島県の全域	イノベーションが持続的に創出される環境を整備するため、産学金官が組織の枠組みを超えて交流等を行う「場」の運営や、イノベーションを担う次世代リーダーの育成、地域企業のデジタルイノベーションの創出に向けた環境整備、先進的なデジタル技術に係る人材育成の支援等を実施する。
572	広島県	広島県	広島県立歴史博物館常設展示室改修事業	広島県の全域	広島県立歴史博物館常設展示室を改修し、新たに国指定重要文化財の展示・公開を行うことで、歴史博物館の魅力を向上させ、利用者が楽しく学びながら郷土の文化を知る環境を充実させる。
573	広島県	三原市	「三原食 三本の矢」による地域創生計画	三原市の全域	スイーツ、タコ、地酒を「三原食 三本の矢」と銘打ち、これらの付加価値を高めるためにブランド化を図り、市内外に発信力のある商品として確立させ、観光誘客や取扱店舗の増加、売上増加、それらに伴う雇用の創出につなげていく。 また、キャリア教育とも連携した事業を展開することで、児童・生徒に、食に関する新たな地域特産物の企画・開発・販売を行ってもらい、子どもたちが職業観を身につけることを支援するとともに、こうした体験を通じた郷土愛の醸成による将来的な本市へのUターン希望者の創出をめざす。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
574	広島県	三原市	三原市生涯活躍のまち推進計画	三原市の全域	市内に居住するシニア層向けに、生きがいや収入を得ることや、自分も周りも幸せにするような「欲張りなセカンドライフの実現」につながる基盤を構築するとともに、移住・定住施策とも連携させたまちづくりを進める。
575	広島県	府中市	地方でチャレンジしたいことに出会えるプロジェクト	府中市の全域	本市のものづくりの地域特性を生かし、新しい人の流れによる人材確保を目的とした情報発信、マッチングによる知名度の向上や、スタディーツアーの実施による本市の現地視察を図るとともに、市内産業・企業の実力、働く場としての魅力をまとめたガイドブックを活用し、高校生の郷土愛の醸成、市外転出者への市内企業の就職情報の提供を行い、Uターン・Iターンを促進する。
576	広島県	三次市	新三次藩物語プロジェクトによるにぎわい再生計画	三次市の全域	三次市全体の産業・経済の活性化と人口減少・少子高齢化の緩和・抑制をめざし、市が進めているハード事業とあわせて、地方創生推進交付金による「エリアリノベーション」や商店街への「まちなかギャラリー」設置、さらには、多彩な助成メニューによる起業・出店等の支援などソフト中心の事業を一体的に展開していくことにより、新たな仕事や人の流れを創出する好循環を確立するとともに、集客施設が集中する酒屋地区や他の観光拠点と三次地区との回遊性を高め、三次地区のにぎわい再生に取り組むものである。
577	広島県	庄原市	高齢者の「暮らしの安心」いちばんプロジェクト	庄原市の全域	雪深い集落に暮らす高齢者が、降雪期に生活機能が一定水準整った区域で一時的に生活ができる基盤を整えることで、冬期の高齢者の安心・安全な生活を確保し、市外への転出抑止を図るため、高齢者冬期安心住宅を整備する。冬期以外は介護予防や生涯学習の活動スペースとして活用するほか、隣接する保育所の園児・子育て世代と高齢者との多世代に渡る交流の場や観光客向けの休憩所など多目的な利用を想定しており、つどいのスペースと地域へ人を呼び込む拠点として整備を行う。
578	広島県	東広島市	賀茂台地農業・農村創生事業	東広島市の全域	市内に本社のある食品加工機総合メーカー等による「里山テーマパーク構想」を推進するとともに、農業従事者の経営改善、作業効率化、担い手支援等による「農林水産業の活性化事業」、特産品づくり、販路拡大等による「ブランド化事業」、交流拠点の活用、情報発信、観光振興を軸とした「都市と農村の交流事業」を推進する。これらの事業により、農林水産業の成長産業化を図るとともに、地方における雇用の創出及び平均所得の向上や、高齢化・過疎化の進展する地域の活性化につなげることを目的とするものである。
579	広島県	広島県世羅郡世羅町	首都圏交流・移住・農業定着促進計画	広島県世羅郡世羅町の全域	首都圏における情報発信や交流活動を強化するため、世羅町移住交流促進協議会と世羅町応援団体の「チームTASUKI」などと連携や様々な媒体により情報発信を効果的に行うとともに、移住定住のワンストップ窓口の体制強化を図る。移住希望者が事前に世羅町を体験できるような体験住宅の提供、農業体験や地域交流事業により世羅町へ人を呼び込むとともに、農業実践研修や次世代の農業の担い手となる若年者などの人材育成により世羅町内での就業・就職に結びつける。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
580	広島県	広島県世羅郡世羅町	「世羅ブランド認証制度」により農業を希望する移住者が住みたくなる町づくり計画	広島県世羅郡世羅町の全域	「世羅ブランド戦略」に基づき、既存市場と重ならない少量でも高単価を狙える品目を選定し、安心安全基準、おいしさ基準、こだわり基準の認証基準によりブランド化の取組みを行うとともに、認証を受けた農産物を都市部の高級スーパーなどをターゲットにした市場開拓を行い、マーケットインに基づく生産から流通までの統括管理を行う。また、首都圏においても農産品のPR活動や販路開拓の取組み、移住希望者へ多様な農業ビジネスモデルを提供し、首都圏における農業希望者の受け皿となる取組みを行う。
581	広島県	広島県世羅郡世羅町	子育ての現役世代ベテラン世代交流施設整備計画	広島県世羅郡世羅町の全域	公共施設保有量を縮減し財政的合理化を図りながらも、時代の変化やニーズに的確に対応できる公共施設サービスを提供するよう、子育てカフェを中心として、子育て世代や高齢者の居場所となる複合施設を行政・教育・金融・福祉などの多様な機能と一体化するよう集約し、子育て現役世代とベテラン世代が交流を深め、地域の活性化やまちづくりの推進に資する多世代が活躍する交流拠点施設として整備する。
582	山口県	山口県	やまぐち県産品売込商社設立によるローカルブランディング確立事業	山口県の全域	山口銀行を主体とした民間事業者で設立される地域商社と連携し、首都圏等における県産品の更なる販路拡大を図るとともに、海外展開の促進・拡大等に取り組み、本県独自の新たなビジネスモデルを確立する。地域商社設立を契機としたこうした公金連携を強化する取組によって、本県発の新たな商流を生み出し、農林水産加工品を主体とする県産品の競争力を強化し、県内の加工事業者にとどまらず、生産者である農林水産事業者も含む県民所得の向上を目指す。
583	山口県	山口県	瀬戸内コンビナートの強みに着目したコネクタール・サブライヤー創出支援事業	山口県の全域	本県では周南コンビナートを中心に、純度が高い水素が大量(全国の約1割)に生成されている。また、化学工業の生産プロセス等において大量の水素を製造・消費することから、県内には水素を取り扱う企業が数多く存在しており、大手企業を中心に企業群を形成し、本県の水素関連産業のポテンシャルとなっている。こうした現状を活かし、本県の強みを発揮できる水素関連の新分野でのコネクタール企業及びサブライヤーとなる企業の創出・連携強化を推進することにより、地域経済の活性化と雇用の創出を図る。
584	山口県	山口県	IoT等を活用した中小企業生産性向上事業	山口県の全域	人口減少が進行し、生産年齢人口が全国平均を下回る本県においては、労働集約型産業であるサービス産業等の生産性向上を進めていくことが重要な課題となっている。こうしたことから、IoTを積極的に活用したサービス産業の新しいビジネスモデルの構築やビッグデータを活かした新サービスの開発等、「攻めのIoT」戦略を積極的に支援することにより、地域を支えるサービス産業等の活性化と若者や女性からニーズの高いサービス産業分野における安定した雇用の場の創出を通じて、「活かみなぎる山口県」の実現を目指す。
585	山口県	山口市	歴史空間再生プロジェクト「十朋亭における幕末・明治維新展示館」整備計画	山口市の全域	観光による交流人口の増加は、新たな雇用の創出や地域経済の活性化に大きく寄与するものと考え。こうした中で、本市の主要観光地域の一つ、大内文化ゾーンにおける十朋亭敷地内において、幕末・明治維新を学ぶとともに、広く情報発信するための施設を整備する。同時に、平成30年に迎える明治維新150年に向けた記念事業の実施やゾーン内における新規出店支援、ゾーンを高台から一望できる亀山公園山頂広場の再整備等、ゾーン一帯において魅力ある歴史空間の再生に向けた取組を展開して、交流と定住の創出につなげていく。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
586	山口県	防府市	富海ブルーから始まる稼ぐ力創出事業	防府市の全域	市内でも人口減少が著しい中山間地域である防府市富海地域において、地域経営の知見をもつ外部人材の強力なリーダーシップのもと、地域住民とともに策定した事業戦略に基づき、戦略事業の推進主体となる法人を設立するとともに、当該法人が、事業戦略に位置付けた「藍染製品の製造・販売」、「空き家を活用した不動産の売買・賃貸」、「観光客受入事業」を一体的に取り組むことで、地域に「稼ぐ力」を創出し、推進組織の自立を地域活力の再生を目指す。
587	山口県	岩国市	若い世代から「選ばれるまち」になるための移住・定住促進計画	岩国市の全域	本市は急速な高齢化により、生産年齢人口の減少が進み、女性を中心とした若者の市外流出や少子化に伴い、将来の子育て世代も少なくなり、人口減少の進行、地域活力の低下が懸念されている。これらの課題に対処し、本市を持続的に発展させるため、「国際性」をはじめとした、様々な魅力(観光資源、子育て施策等)を磨き上げるとともに発信し、戦略的に移住・定住施策を展開することで、若い世代から「選ばれるまち」になる。さらに、移住・定住相談窓口を設置することで、移住・定住を促進し、人口減少の抑制と地域活力の向上を図る。
588	山口県	岩国市	特産品「岩国ブランド」実践プロジェクト	岩国市の全域	◎実践組織である「岩国ブランド推進協議会」の設置・運営…生産、流通、販売まで一貫して関与する官民連携組織を設置し地域商社化を目指す。◎「流通人材(組織)」の配置(確保・育成)…協議会の核となる「流通人材」を配置する。
589	山口県	長門市	地域材シイの木で子育て!「長門おもちゃ美術館」整備による木育推進プロジェクト	長門市の全域	「木育」の推進拠点となる「長門おもちゃ美術館」等を整備し、NPO法人と木を核に林業・木材産業関係者や子育て関係者等が協働、連携し、施設の自立運営や幼少期から木・森に親しむ環境整備等に努めるとともに、「林業成長産業化構想」による森林資源利益循環システムや担い手育成システム等を構築し、「木育」の取組と両輪で推進することにより、「林業・木材産業の発展」や「子育て世代に選ばれるまちづくり」に取り組む。
590	山口県	美祿市	道の駅「おふく」を核とした地域経済活性化事業	美祿市の全域	道の駅「おふく」を魅力ある空間にするために黒を基調としたおしゃれなデザインへ内装工事を実施し、思わず滞在したくなる空間を演出する。また、トイレ改修やレストランの床をフラット化を併せて実施するなど施設の利便性を向上させることで、来客数増加による賑わいを創出し、カフェスペースを新設することで、滞在時間を延ばし一人当たりの消費単価を高め、売上高を増加させる。
591	山口県	山口県熊毛郡田布施町	田布施町農水産物ブランド構築による地域資源創造事業	山口県熊毛郡田布施町の全域	田布施町の直売所「田布施町地域交流館」を、農水産物ブランド構築の新たな拠点として、これまで以上に地域商社的な役割を果たす為に、運営者である「協同組合 田布施地域交流館」に対して販路開拓支援を行います。その一方イチジクやイチゴ等の地域資源を生かした商品の開発・強化を図るため商品開発相談会等を実施し、商品開発やレシピの提案、実際に試作品の開発を行うことで事業者を活性化させ、結果、生産者の生産意欲を高めていき、町内の経済を活性化させます。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
592	山口県	山口県阿武郡阿武町	選ばれるまち阿武町創生プロジェクト	山口県阿武郡阿武町の全域	移住・定住の促進を図るため、それらに必要な不動産、仕事、町と人のつながりを創出するプロジェクトを展開する。不動産については、空き家の有効活用によって多様な住まいを提供し、仕事については、町内の求人情報をまとめパッケージ化・情報発信を図ることにより、多様な働き方を提供する。町と人とのつながりについては、町の伝統素材を利用した物作りを通じて、若者の郷土愛を育み、また、町独自の着地型観光の実施により、交流や町を知る機会を創出する。そしてこれらの情報提供窓口としての拠点を整備し、利用者の利便性を高める。
593	徳島県	小松島市	「こましまに住みたい人」応援事業	小松島市の全域	移住定住ワンストップ窓口を設置し、行政や地域の取り組みの集約、空き家情報の提供、体験ツアー等開催し、移住者の受け入れを図る。移住してきた方への市民によるフォロー体制の構築として、地域住民のボランティア活動や地域づくりを行う団体、人材を発掘し、支援する。
594	徳島県	吉野川市	情報を活かした移住・定住のひとの流れづくりプロジェクト	吉野川市の全域	子育て世代の移住・定住に向けて、下記の施策を推進及び移住交流支援センターが庁内関係各課や移住コーディネーター・移住支援組織と連携・調整役を担うことで、施策の改善や情報・認識等の共有、連携を行い、各施策間の相乗効果を生み出し、もって移住定住の好循環の流れを創造する。 ① シティプロモーションの展開 ② 移住者の受入・交流体制等の構築 ③ 安心して子育てでき、かつ女性が活躍できるまちづくり
595	徳島県	美馬市	「うだつの町並み」滞在型魅力発信美馬市再生計画	美馬市の全域	吉田家住宅はなれ屋を宿泊施設に整備し滞在型観光の推進を図る。手作りの伝統工芸の魅力をPRし、隣接している観光交流センターの和傘と藍染めの体験工房と連携して滞在時間の延長を図り、伝統文化の保存継承や地元産業の振興につなげる。
596	徳島県	美馬市	RESASの活用による人材育成とUターン就職促進計画	美馬市の全域	RESASを活用し、中・高生の段階から地域の「強み」や課題を理解するとともに、起業家教育を行うことで、「美馬市に残って(または戻って)活躍できる人材」を育成する。また、「若者」による政策提案を促すとともに、Uターン就職を促進するための「企業誘致戦略」を策定・実践し、美馬市への「若者」の新しい人の流れをつくる。
597	徳島県	徳島県勝浦郡上勝町	彩山(いろどりやま)を活用した産業振興	徳島県勝浦郡上勝町の全域	葉っぱビジネス(彩農業)の独自性は、木の葉っぱを収穫するという農業と林業のハイブリッド産業であり、かつITを駆使した情報産業である。このため従来の個別の農業、林業の人材育成とは異なるノウハウの集積である。この経験値を発揮して、主要産業である農林業の付加価値向上と生産性向上をはかる「いろどり山構想」を推進して、モデル地区として「いろどり山」を設定しローカルベンチャーのフィールドにし地域に深く根ざすローカルベンチャーの先進地となり、人口と経済需要を増加させる。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
598	徳島県	徳島県板野郡板野町	板野町子育て支援拠点整備事業計画	徳島県板野郡板野町の全域	本町の子育て支援の推進施策において実施した幼稚園・保育所の保育料等の無料化の効果が表れ、町立の複合的な子育て支援施設である地域子育て支援センターの利用者の増、保育所の2歳未満児の待機児童が出る恐れがあることから、現事務室と調理室を保育室に改良することで、賄いきれなくなった調理室を新設する。調理室整備後、現事務室と調理室を保育室に改装することで、2歳未満児が20名までの受入拡充が可能となる。また、地域子育て支援センターの利用者の栄養士等による食育指導の場として利用し、給食体験の場として提供する。
599	香川県	香川県及び高松市	「高松盆栽の郷」構想を中心とした盆栽と花き文化の振興計画	香川県の全域	盆栽生産者と県、高松市が密接に連携して、本県の盆栽産地が有する盆栽生産者という「ヒト」、盆栽という「モノ」、盆栽の持つ魅力やストーリーという「コト」の3つの地域資源を有機的に結び付け、輸出促進を含めた国内外における需要喚起や情報発信、郷づくりを行う「高松盆栽の郷」構想に基づく地域ブランドの確立により、他地域にはない個性的な魅力ある地域づくりを推進する。
600	香川県	高松市	「たかまつ移住応援隊」を軸とした事業展開による移住促進	高松市の全域	本事業は、「たかまつ移住応援隊」による情報発信を始めとする各種活動を軸として、市民や企業とも連携し、各種交流会や就業・起業に関する支援、地域社会との関係づくりなどに取り組むことにより、多くの移住者を本市に呼び込むとともに、その移住者が定着し、活躍できる環境づくりを行う。また、地域おこし協力隊の活動や移住者を対象とする家賃等補助事業を、本事業と連携させながら実施することにより、効果的かつ一体的に、本市への移住・定住促進を図るものとする。
601	香川県	丸亀市	丸亀市リノベーションまちづくりの担い手組織づくり計画	丸亀市の全域	リノベーションスクールを開催し、市内に実存する物件に対する事業提案を行うとともに、地域の人びとにリノベーションまちづくりへの関心を持ってもらう。スクール後も、提案事業が実現するよう、興味を持つ様々な人が関わりながら、フォローアップを行い、リノベーションまちづくりの機運の醸成を図る。
602	香川県	さぬき市	さぬき市ファンづくりのための「源内の改革プロジェクト」推進事業	さぬき市の全域	多くの功績を残し、全国区の知名度を誇る本市出身の平賀源内、「彼が現代に生きていたら、数ある地域資源をどのように守りつなぎ進化させ、本市を創生していただくか？」この問いに答えるべく行政と民間の連携により始動した源内の改革プロジェクト。市内の観光資源を紡ぎ、新たな価値の創造に取り組む本プロジェクトを通じて「さぬき市ファンづくり」を推進し、本市総合戦略の最重要課題である人口減少対策につながる働く場の創出を図っていく。
603	香川県	三豊市	未利用農産品資源を活かした新たな『みとよ』ブランドの創出プロジェクト	三豊市の全域	竹、オリーブの剪定枝葉、耕作放棄茶を未利用農産品資源として位置づけ、高度利用技術等を確立することにより、新たな『みとよ』ブランドを創出し、魅力ある農業を取り戻すことで、地域農業の活性化を図り、ひいては地域産業における雇用の創出と経済効果の波及を目指す。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
604	香川県	三豊市	地域商社「株式会社瀬戸内うどんカンパニー(仮称)」プロジェクト	三豊市の全域	地域が自ら「稼ぐ力」を持ち、自主自立するため、農林水産品、観光などの地域資源の中から潜在付加価値の高い商材を掘り起こし、付加価値を付けて販売し、継続的に地域経済を活性化し、地域の価値を最大化させる仕組みをつくることを目指す事業。
605	香川県	香川県小豆郡小豆島町	小豆島オリーブトップワンプロジェクト	香川県小豆郡小豆島町の全域	小豆島でのオリーブ栽培が開始されてから100年以上が経つ。現在も病気の罹患・蔓延の諸問題が出ている。そこで、一度原点に立ち返り今後を見据えた栽培管理の確立や農地の土壌調査を実施する。また、毎年東京で行われているオリーブマルシェへの出展、東京オリンピック・パラリンピック金メダリストへのオリーブ冠戴冠の実現に向けての取り組み、オリーブ料理レシピコンテストの開催等を行う。
606	香川県	香川県木田郡三木町	KIT*URU プロジェクト ～産官学連携による町内外中小企業の連携強化～	香川県木田郡三木町の全域	町の産業振興や地域ブランド戦略に賛同する事業者を公募し、連絡協議会を組織する。香川大学による農産物の成分分析など産学官連携により商品研究・事業者間でコラボした新商品の開発を行う。新商品はイベント・商談会の出展や商品の海外展開を行うことで効果的・戦略的な発信を行い、地域の産業振興及び経済の活性化を図り、持続的な経営ができる事業者を育成・支援する。
607	香川県	香川県木田郡三木町	子育て支援を軸とした全世代の交流拠点整備事業	香川県木田郡三木町の全域	子育て支援を軸とした全世代の交流拠点施設である「まんて願いきいきパーク(仮称)」の施設整備工事と合わせて、行政、住民、民間事業者、大学等関係機関の関わり、役割分担と連携の仕組みを構築し、①施設運営のコア機関となるとともに、経営面でのマネジメントを担う『まちづくり会社』、②実際に施設で活動する各種団体や民間企業で組織される『運営協議会』、③『行政』の3者が相互連携を行う運営体制の設立を目指す。
608	香川県	香川県綾歌郡宇多津町	雇用・地域所得向上に資する世代間交流促進計画	香川県綾歌郡宇多津町の全域	子育て世帯のニーズに応えることや団塊の世代や高齢者、障がい者など誰もがボランティア等を通じて生涯活躍できる「小さくても住みやすい」、「住んで良かった」町づくりとして、子育て・高齢者等とその相互に係るボランティア等への支援などの活動促進や情報発信による「人の創造」、多様な団体や人が活動・交流する研修・講演やイベントなどの「機会の創造」、創造した人や団体が活動・交流する「場所の創造」に資する事業に取り組んでいく。
609	香川県	香川県仲多度郡まんのう町	まんのう町ものづくり推進地域再生計画	香川県仲多度郡まんのう町の全域	まんのう町は、中山間地域に所在しており、農業を基幹産業としてきた。少子高齢化が進む中、農業の衰退によりコミュニティが崩壊するとともに「ひと、もの、しごと」が減少している。そこで、6次産業化や農産物のブランド化を推進するとともに都府間で交流を進める。このことにより雇用機会の創出や労働人口の流入につなげ、高齢化及び人口減少に歯止めをかけ、ついでに地域の再生を果たす。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
610	愛媛県	愛媛県	地域の強みと技術を活かした実需の創出！E-HIMEものづくり関連産業活性化支援事業	愛媛県の全域	県内で質の高い働く場を創出するために、県内企業に対し、新技術を活用した新商品の開発支援、成長産業への参入支援、ベンチャー企業等と金融機関、企業とのマッチング支援、伝統的特産品のブラッシュアップ支援、RESAS活用スキル向上支援等による県内事業者の競争力強化に取り組むとともに、本県に設置している「愛のくに 愛媛営業本部」が補助エンジンとなって、ターゲットを明確にした戦略的で効果的な営業活動を行うことにより、海外等への販路開拓・拡大を推進し、地域産業の活性化を図る。
611	愛媛県	愛媛県	チーム愛媛による「儲かる観光」の確立を目指して！愛媛版DMO推進事業	愛媛県の全域	平成29年6月に設立予定の(一社)愛媛県観光物産協会を核とする愛媛版DMOにおいて、「道後」・「しまなみ」・「南予」の3ブランドと、愛媛の強みである「食」・「グリーンツーリズム」・「サイクリング」の体験を活かした周遊・宿泊促進や、観光・物産の中核となる事業者による「DMO推進チーム」の設置、旅行業資格の取得による中小事業者の旅行商品の営業・販売の代行のほか、サイクリングや移住定住、営業強化の事業等とも連携しながら、各種事業を展開する。
612	愛媛県	松山市	『坂上の雲』のまち松山 ～三津浜にぎわい創出事業～	松山市の全域	三津浜地区にある「空き家・空き店舗」を使った取り組みのほか、「地区ご当地グルメ」や「港町として栄えた面影が今も息づく歴史や文化」など、地域固有の魅力ある資源を活用して、地区に賑わいを創出するとともに、持続可能なまちづくりの仕組みを構築し、ひいては地域住民のまちづくりに対する機運を醸成して、将来的には自立につなげていく。
613	愛媛県	西条市	ソーシャル・イノベーション創出に向けた新たな起業家誘致プロジェクト	西条市の全域	都市圏等から起業志向の人材を誘致し、本市固有の地域資源(水資源、自然環境、農林水産資源、多様な技術を持った企業・人材集積、整備されたインフラ、歴史、文化等)や課題に対して、その強みを生かした事業や課題解決に繋がる事業等を立ち上げることで、新たな市場・経済循環の創出を担う起業家として育成・定着を図る。 同時に、これら一連の活動を通じ、シティプロモーションという形での情報発信を強化し、都市圏等から「ひと」を地域に呼び込み、「しごと」の好循環に繋げていく。
614	愛媛県	大洲市	大洲市観光まちづくり戦略推進計画	大洲市の全域	本市の市街地のあり方を公共交通とともに見直ししながら、マーケティングなどを踏まえた観光ビジョンを策定し、まちや空き家の活用、しごとづくりにもつながるプログラムを展開し、その魅力や可能性を市内外に発信する。 また、創業・事業承継や移住のきめ細かな支援体制を整備することにより、賑わいの創出を図り、まちづくりやひとづくりの役割も担うDMOの創設を目指すものである。
615	愛媛県	大洲市	大洲ブランド魅力創出計画	大洲市の全域	本市における特産品等の認定制度をすべての特産品が目指す制度として位置付け、首都圏等の販路開拓や高付加価値化、市内外での情報発信を行うとともに、生産者による6次産業化や特産品開発などを支援し、観光・食の魅力を創出し、事業者や農林水産業の所得向上につなげ、地域経済の活性化や雇用の拡大などを図る。 併せて、関係者とともに、大洲ブランドとしての「流通・営業・商流機能」のあり方を検討し、地域商社機能の構築を目指す取組みを進めるものである。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
616	愛媛県	四国中央市	「あったかこちゅ〜IUU促進」地域再生プラン	四国中央市の全域	都市部の若者と本市企業関係者等との交流会や本市からの流出が多い地域を発着にしたバスツアーなど、特に若者のIUUターンに向けた事業を積極的に展開するとともに、効果的推進に向けた戦略的プロモーションを実施する。また、本市における移住定住窓口の充実やお試し移住、県と連携した移住フェアへの出展、移住定住促進に向けた講演会等の実施、産官学やハローワークなどの関係機関や教育機関等と連携した「地域産業人材定着事業」などを組合せ、総合的な移住定住の好循環を促進する。
617	愛媛県	東温市	東温「さくらブランド」で創る、元気産業のまちづくりプロジェクト	東温市の全域	東温市を代表する観光施設である、ふるさと交流館「さくらの湯」を含む地域のコミュニティ施設に併設整備する、さくらの湯観光物産センター(仮称)を拠点とし、同センターを運営管理する東温市観光物産協会を中心に、地元企業等と連携しながら、東温市の「さくらブランド」総合商社として、地域資源を活かしたブランド商品の開発及び販路開拓を推進するとともに、体験イベントの開催等を通じて地元で周知・定着を図ります。また、地域ブランドの開発、マーケティング戦略等を総合的に推進するため、専門家に業務委託します。
618	愛媛県	東温市	稼ぐ地域が人を呼ぶ！移住地「とうおん」ブランド創生事業	東温市の全域	中山間地域等における交流人口の拡大、雇用創出及び移住者増加による人口減少抑制を目指して、地域おこし協力隊や専門家による新たなアイデアを取り入れながら、地域運営組織の取組む地域ビジネスの拡大に官民一体となって取組むとともに、これらの取組を選ばれる移住地「とうおん」ブランドに繋げるため、市民や各種団体と連携して自主メディア及び移住サポート体制の構築を進める。
619	愛媛県	愛媛県北宇和郡松野町	森の国の魅力ある特産品振興プロジェクト	愛媛県北宇和郡松野町の全域	森の国松野町の地域資源を生かした特産品の生産振興と高付加価値化、販売促進を一体的に行うため、新たな特産品となり得る作物の導入に向けた生産基盤の整備のほか、パッケージや加工品の研究、農業体験施設等を活用した新たな販売活動の展開、関係機関と連携した販売促進活動、PRツールの創出などを図る。
620	愛媛県	愛媛県南宇和郡愛南町	売り出せ愛南農水産物最高を目指す地域商社事業	愛媛県南宇和郡愛南町の全域	多様にある町内農水産物をワンストップでエンドユーザーに販売できる「地域商社」を設立し、流通改革により愛南農水産物の取扱増を目指す。また、地域商社の自立性を確保するため、訴求力の高い新商品の開発やご当地居酒屋、フェア等「愛南町」の知名度向上に係る取組を併せて行うことで、町内生産者の所得向上については雇用促進にも繋げていく。
621	高知県	高知県	中山間地域の維持・活性化に向けた集落活動センターの拡大・機能強化推進計画	高知県の全域	集落機能の維持や地域活動の担い手確保等の中山間地域が抱える課題を解決するため、住民主体で集落連携等により、地域の支え合いや活性化に向けた仕組みづくりを行う「集落活動センター」(高知県版小さな拠点)の取り組みを支援することにより、地域に必要な生活サービス等を確保し、集落の維持・再生と中山間地域の持続的な発展を目指す。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
622	高知県	高知県	ものづくり企業事業戦略実現化計画	高知県の全域	<p>下請受注が多い県内ものづくり企業が自社製品を開発し稼げる体質にしていいため、事業化プランづくりから、試作開発、販路開拓までの一貫支援を行い、県主催の見本市の開催や県外への外資支援の強化を図るなど施策を強化する。さらに、企業の目指す経営ビジョンを実現していく中長期的工程表である「事業戦略」の策定・磨き上げ及びその実行を支援し、企業ごとの課題解決を図り、企業全体の成長と拡大再生産につなげていく。ものづくり企業の設備投資や雇用拡大等の拡大再生産を後押しし、4年後の製造品出荷額6,000億円を目指す。</p>
623	高知県	高知県及び高知市	歴史を中心とした博覧会の取組を通じた観光振興計画	高知県の全域	<p>県、市町村、観光関係団体で構成し、官民協働で事業を推進する志国高知幕末維新博推進協議会に対して支援を行い、以下の事業を実施する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①歴史資源の磨き上げとガイド態勢の充実 ②歴史、食、自然などを一体的に整備した周遊コースを形成 ③形成した周遊コースを生かせるよう二次交通を整備 ④イベントの実施など、博覧会を盛り上げ、また、地域へ誘客する取組を支援する ⑤全国的な盛り上がりをつくり、全国に情報発信ができるメディアとの連携による露出の拡大を図る ⑥旅行商品説明会の開催やセールス活動を展開
624	高知県	安芸市及び室戸市並びに高知県安芸郡東洋町、奈半利町、田野町、安田町、北川村、馬路村及び芸西村	高知県東部観光地域づくり推進計画	安芸市及び室戸市並びに高知県安芸郡東洋町、奈半利町、田野町、安田町、北川村、馬路村及び芸西村の全域	<p>高知県東部観光地域づくり推進計画は、高知県東部9市町村、及び県が設立した一般社団法人高知県東部観光協議会が日本版DMOの確立を目指し、地域への誘客と周遊促進及び地場産品の販売等による地域経済の活性化に取り組むものである。具体的には、情報発信やマーケティングに基づく戦略の実行により地域の知名度を上げ、食や体験プログラム等の提供により、平成33年度の観光消費額63億円を目指す。この取組は、高知県産業振興計画にも位置付けられ、事業の推進や検証については、官民が連携する仕組みができています。</p>
625	高知県	室戸市	地域資源群「室戸世界ジオパーク」による次世代が魅力を感じる「しごと」づくり事業	室戸市の全域	<p>地域資源の集合体である「室戸ユネスコ世界ジオパーク」を活用することで、魅力ある地域の雇用の場づくりにつながる活動に発展させるために、PV及びポスターの都市圏ホテル等への配布、物産展「ジオ・マルシェ」の開催、及び通販サイトの制作など地域内外で強力にPRするとともに地元高校生と土産物の開発を行うなど、Uターン等移住・定住の促進、室戸の特産品販売の販路を拡大へとつなげてまいります。</p>
626	高知県	南国市	～ものづくり・しごとづくり・まちづくり～ なんこく賑わい創出プロジェクト	南国市の全域	<p>立地適正化計画の都市機能誘導施設の一つである(仮)南国市のものづくりサポートセンターの建設など、海洋堂のコンテンツを活用したまちづくりを円滑に進めるため、ものづくり教室や、産産・産学とのマッチングによる新商品開発などソフト事業を実施し、地元住民の意識醸成を図る。併せて、本市には立地が少ない事務系企業を誘致することで雇用の場を確保し、同時に子育て支援施策等を進めることで本市への若者の移住定住を促進する。</p>
627	高知県	南国市、香南市及び香美市	物部川エリア広域観光連携推進計画	南国市、香南市及び香美市の全域	<p>物部川地域において、観光を軸とした6次産業などの経済活性化事業を実施するため、物部川DMO協議会が主体となり、ファミリー層とインバウンド層をターゲットとし、観光施設を統合してマーケティングを行い、訴求力あるエリアの形成と観光消費額の増大を図る。</p> <p>また、地元主体での体制づくりと人材育成を行い、域内産品を利用した加工商品の企画開発、テストマーケティングを域内観光施設で実施促進し、商品開発、販売などの6次産業化プロセスを現地で一元的に行うことで地域全体の生産性向上、雇用創出を図る。</p>

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
628	高知県	土佐市並びに高知県吾川郡いの町及び仁淀川町並びに高岡郡佐川町、越知町及び日高村	仁淀ブルーを活用したDMO観光地域づくり	土佐市並びに高知県吾川郡いの町及び仁淀川町並びに高岡郡佐川町、越知町及び日高村の全域	奇跡の清流として注目される仁淀川流域の6市町村で構成する仁淀ブルー観光協議会が実施主体となり、着地型旅行商品の開発や誘客プロモーション、地域観光情報の発信、ブランディング化、ワンストップ窓口の充実、インバウンド対応などの事業を展開するにあわせ、日本版DMO取得に向けた仕組みづくりを進めていくことで、県外、さらには国外からの観光客を呼び込み、観光による仁淀川地域の地方創生実現を目指す。
629	高知県	須崎市	「すさきプライド」人材育成・確保と市民活躍の場づくり	須崎市の全域	本市には歴史的文化遺産を有する町並みや温暖な気候と内海で風波の影響を受け難い浦ノ内湾、ゆるキャラグランプリ2018で1位となった「しんじょう君」など、全国に向けてアピールできる資源が豊富であり、そうした地域資源を活用した人材の育成・確保と、市民の一人ひとりが活躍できる市民活躍の場づくりに取り組むことで、本市の人口減少の抑制を図り、地方創生に向けて地域の活性化を目指す。
630	高知県	宿毛市	すくもまるごと商社プロジェクト	宿毛市の全域	本市の農林水産業や観光振興事業等を有機的に連携させるために、地域商社を構築し、本市の特産品である海産物や果樹等を取り揃えたECサイトを運営しその商品を販売することで、個別の事業者等では対応することの出来ない原状を打破し、販路拡大や産業振興につなげ、地域経済の活性化を図っていくこととする。また、地元グルメメニューや体験型観光メニューの開発を実施し、本市を総合的にPRしていくことで、交流人口の拡大や雇用の創出を図り、地域活性化に取組むものとする。
631	高知県	宿毛市、土佐清水市及び四万十市並びに高知県幡多郡大月町、三原村及び黒潮町	四万十・足摺エリア版DMOによる広域観光推進連携計画	宿毛市、土佐清水市及び四万十市並びに高知県幡多郡大月町、三原村及び黒潮町の全域	高知県幡多地域の6市町村が連携のもと、(一社)幡多広域観光協議会が地域における日本版DMOとしての役割を担い、体験交流プログラムを活かした旅行商品の企画・作成、販売や地域のプラットフォームとしての情報発信を行うほか、多様な観光関係者との連携による地域一体となった観光地域づくりなどの事業を推進することで、地域全体、そして観光関連以外の各産業への経済的な波及効果を生み出し、地域の活性化に寄与することを旨とするものである。
632	高知県	土佐清水市	土佐清水メジカ産業再生プロジェクト	土佐清水市の全域	古くから本市の経済・雇用を支えてきた主要産業のメジカ関連産業を核として、原魚確保から水産加工品の製造、販売促進等を官民一体となって取り組む連携体制を構築することにより、地産地消外商を強化し、担い手確保・雇用の創出と漁業者所得はもとより、地域経済の活性化を図る。
633	高知県	高知県安芸郡北川村	ゆず王国北川村振興プロジェクト計画	高知県安芸郡北川村の全域	人口減少や高齢化が進む本村では、移住者の積極的な受け入れや農業の後継者確保が必要である。基幹産業のゆずをキーワードに各種団体及び地元住民・移住者等と連携した取り組みを行っていくことにより、それらの課題の解決に努める。そのために、就農支援や販路拡大の取り組みを通して、安定的な生産体制の確保に努めるとともに、お試し住宅や空き家改修による古民家活用で移住者や移住希望者への生活支援を補足し、積極的にPRする。さらに、体験イベントツアーの企画や6次産業化の推進により村・ゆずの魅力を発信する。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
634	高知県	高知県長岡郡本山町	AIロボティクス「シルバースタイル」活用と健康人材育成による自立的な健康のまちづくり推進事業	高知県長岡郡本山町の全域	事業は、住民の2週間分の活動量を集会所で入力、その履歴の推計を歩数や距離に換算。四国遍路をパーソナルする仕組みで2週間に1回以上集会所に集まる習慣を根付かせます。血圧や体組成計データを採取し、活動量計で認証した個人データと紐つけたデータベースを構築しサーバーに蓄積します。会話ロボット「シルバースタイル」を開発し住民が行う機器操作を会話しながらお手伝いするユーザーインターフェースを構築します。集落の独自の強みを生かした生きがいづくりに取り組みさらなる動機付けにつなげる。
635	高知県	高知県土佐郡土佐町	～ユメを紡ぐまち、土佐町～(土佐町版生涯活躍のまち「土佐町ライフアカデミー」)	高知県土佐郡土佐町の全域	移住・定住施策の一環として、資源や本町の価値をさらに高めながら、各種施策を実施することで、将来にわたり地域をつなぐための持続可能なまちづくりを目指す。地域を未来につなぐためにはシニア層のみならず、あらゆる世代がいきいきと暮らせるまちづくりが求められる。すべての世代が地域で活躍しながら、最後まで自立して生きられる「生涯活躍のまち」づくりを目指す。
636	高知県	高知県吾川郡いの町	心そだてる「みらいの町」推進と地域産業のペーシオン促進事業	高知県吾川郡いの町の全域	H28年度からの心そだてる「みらいの町」推進事業により、学校教員、保育士等へのアプローチを中心に展開し、町民のポジティブな心の変容を促進してきた。その活動の幅を広げ、町の隅々まで浸透する人材育成事業を継続的に実施していくとともに、本年度からは、伝統産業である土佐手すき和紙の技術、和紙原料、農産物、食などを一体的にプロデュースし、自然・古建物、技術を見せる、触る・泊まる、交流する、といった事業を展開し地域経済を活性化させていく。
637	高知県	高知県高岡郡中土佐町	豊かな地域資源を活かした地場産業活性化計画	高知県高岡郡中土佐町の全域	高知県を代表する「食」であるカツオと四万十川の水産物の生産拡大や新たな商品開発、海外市場を含めた販路の開拓を進めることで地域産業の振興や雇用の創出を図る。 また、国の重要文化的景観に選定された四万十川流域や久礼の港と漁師町の景観といった、本町の歴史や文化に触れやすい場所に整備する戦略的販売施設を拠点とし、観光情報も含めたまちの魅力パッケージ化して情報発信することで、交流人口の拡大につなげ、地域の活性化を図る。
638	高知県	高知県高岡郡中土佐町	四万十川源流域で育つ七面鳥を生かした地域再生計画	高知県高岡郡中土佐町の区域の一部(大野見地区)	本事業は、本町大野見地区の特徴的な一次産業である七面鳥生産の活性化を図る施策として既存の中土佐町食鳥処理施設の増設整備を行うものである。処理能力の向上、作業動線の改善、衛生環境の向上を目的に設計委託業務を行い、増築工事を実施することで安全で安心な食肉の生産を目指す。また、浄化槽を新たに設置し作業時の排水の適切な処理を行い四万十川源流域の自然環境の保全にも寄与する。七面鳥の高付加価値化、効果的な販売戦略の実行により、さらなる販路の拡大を目指し、所得向上及び新たな雇用の創出を図る。
639	高知県	高知県高岡郡梶原町	小さな拠点づくり 集落活動センター推進事業	高知県高岡郡梶原町の全域	小さな拠点(集落活動センター)づくりを進め住民自ら地域の課題解決や魅力を高める取り組みを推進する。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
640	高知県	高知県幡多郡黒潮町	スポーツを核にしたまちの賑わい創出事業	高知県幡多郡黒潮町の全域	スポーツ観光のボリューム層である学生層に、サッカー場や野球場などの施設を積極的にPRし、スポーツ観光客全体の底上げを図っていく。また、シルバー世代の誘致も強化し閑散期におけるスポーツ観光の促進を図り、これまで実施してきた本町ならではの地域資源を生かしたスポーツイベントを継続して開催し、ただ運動するだけでなく一般観光等へ繋げる。また、訪町者の安全安心を確保するための防災対策を強化するなど、政策間連携を進めながらスポーツツーリズムの推進に取り組み、交流人口の拡大によるまちの活性化を図っていく。
641	高知県	高知県幡多郡黒潮町	第三セクター及び外部機関を活用した地産・外商活性化事業	高知県幡多郡黒潮町の全域	人口減少に歯止めをかけるべく、町が新たな雇用の場として設立した第三セクターが創業から3年を迎え、商品の製造や品質管理、社外商品とパッケージにした商品を展開するなど、加工と販売の拠点として一定の機能が発揮できはじめたことを踏まえ、町内生産者の原料を活用した加工品(缶詰)の開発と外商を積極的に推進することで生産者支援の機能を充実させ、町内事業者の所得向上と雇用の維持にも寄与することを目指す。
642	福岡県	福岡県	何度も訪れたいくなるような「ハンズオン」型科学館整備計画	福岡県の全域	福岡県青少年科学館を参加体験型の施設に変更し、理科の学習を効果的に行うことで、子供たちの理科への興味関心を高め、実感を伴った理解に導く等、次代の科学技術イノベーションを担う人材育成に寄与する。また、「何度も来たいくなる」をコンセプトにした科学館の多種多様なイベントや展示等の工夫を行い、九州各県、アジア等海外からの広域観光、交流人口の増加を図る。さらに九州の道路、鉄道の広域交通網の結節点である地域性を生かし、多彩な観光資源と結びつけた広域観光、地域資源を活用し、地域活性化につなげる。
643	福岡県	福岡県及び福津市	国内外からの観光客に再び来訪してもらうための観光地づくりと稼げる観光資源の開発～買って、旅して、福おこし～	福岡県の全域	福岡、北九州都市圏に集中していた観光客を周遊させることで、県内各地に広く観光消費による波及効果を生み出すため、当県において、福岡県ならではの体験・交流型観光資源と観光産業の開発、外国人をはじめすべての観光客が安心して県内観光を楽しめる環境の整備、旅行ニーズを捉えたプロモーション活動の充実・強化、地域の観光人材の育成・観光推進体制の整備に総合的に取り組む。
644	福岡県	福岡市	地方発イノベーション創出環境の構築事業	福岡市の全域	特定国立研究開発法人理化学研究所との連携を契機として、福岡に集積する知的資源の集積を活かし、企業等の抱える課題の解決に向けてよるず相談による支援を行う福岡型の分析ネットワークを核とした産学連携を強力に推進することでイノベーションが次々に興る環境「イノベーションエコシステム」を構築し、地場企業の研究開発力の向上やベンチャー企業の創出、研究開発等を行う企業・研究機関等の集積を図る。
645	福岡県	久留米市	官民連携地元就職推進計画	久留米市の全域	インターンシップの推進や働き方改革の機運醸成など、各世代に応じた就職支援を行うとともに、産業団地の造成をはじめとした「雇用の場の創出」に取り組むことで、地元就職の促進を図る。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
646	福岡県	直方市	情報の拠点化稼ぐ産業づくり計画	直方市の全域	双方向型ポータルサイトへの域内企業情報の集積や、学生向けへの情報発信、産業振興専門コーディネーターによる相談窓口の開設を行い、産業の情報拠点を形成する。さらに、中小企業大学校直方分校と連携した「のおがた」働く「ウィーク」の開催や、直方市創業支援事業、企業立地奨励金を活用した企業誘致の促進など、市内産業が活性化するための事業を行う。
647	福岡県	直方市	「まちのキラク」を売り込むまちの賑わいづくり計画	直方市の全域	商店街に整備している「知の拠点」において、石炭関連の貴重な資料や「筑豊文庫」等をデジタルアーカイブ化し、日本の近代化の礎を築いた直方の歴史を後世に伝えるために保存・公開を行う。また、「知の拠点」と国史跡指定を目指す石炭記念館及びまちなかに点在する国の登録文化財が連携し、まちなか周遊できる「知のキャンパス」を構築する。歴史と文化を伝える「知のキャンパス」ツアー、バーチャル博物館による情報発信等によって、直方市に興味を持つきっかけをつくり、「知的交流の場」として、まちなか全体の賑わいを創出する。
648	福岡県	八女市	世界で最も有名なお茶の聖地YAMEプロジェクト	八女市の全域	東京とニューヨークにおいて、クリエイティブ層への八女伝統本玉露及び八女茶の認知度を高めるためにメディアやトップシェフ限定のエキシビションやメディアやSNS等を活用した情報発信を行い、価格の向上と取引契約増加のための事業展開を推進する。また、協議会のオフィシャル商品の拡充と販売、他の国内生産地との情報交換や共同での事業展開を行う。同時に若手生産者や経営者の人材育成と新規就農希望者の掘り起こしや支援、お茶をテーマとした観光事業による交流人口を拡大する。
649	福岡県	行橋市	水産物のオールシーズン安定供給を目指した加工品開発・高付加価値化と販路拡大による地域振興	行橋市の全域	「加工品開発戦略」の策定及び実施を行い、年間を通じ安定供給できる加工品開発・高付加価値化、生産物(素材)の供給期間の延伸、養殖業(牡蠣)の生産量の拡大並びに牡蠣殻等の有効利用を行う。 また、「ゆくはブランド」のロゴマークを作成するとともに、集出荷拠点施設である行橋市魚市場を活用し、魚市場内の未活用エリアを加工所の改修及び安定供給のための設備の設置を行う。 また、季節物の地域資源(豊前海一粒牡蠣)を、国内外に向けた通年で発送可能な流通システムを構築するために、急速冷凍機(CAS)を導入する。
650	福岡県	行橋市	四季折々「オールシーズンゆくはビーチライフ」拠点整備計画	行橋市の全域	ビーチサッカーやビーチバレー、シーサイドハーフマラソン等、四季折々一年を通じてのビーチライフイベントを創出し、あわせてその交流を国内外のお客様に向けた地域水産資源及び農産物のPR・インフォメーションの場として捉え、販路開拓・消費拡大による地域雇用の創出と所得向上を図るための「ビーチライフインフォメーションセンター」の整備を行う。
651	福岡県	小郡市	味坂コミュニティ魅力創出・発信プロジェクト	小郡市の全域	味坂校区において、地域が抱える多様な課題の解決に向け、本市における小さな拠点づくりの先駆的な取組を実施していくにあたり、現在の味坂校区公民館にまちづくり支援機能を付加し、地域のまちづくり活動の拠点施設として味坂コミュニティセンターとして増改築することで、住民自らが主体となって立ち上げられたまちづくり団体が実施する地域まちづくりに資する収益事業を推進する。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
652	福岡県	宗像市	世界遺産を核とした持続可能な観光地域づくり	宗像市の全域	地域と市場を繋ぐワンストップ窓口である宗像版観光プラットフォームの機能を強化することで、MICE需要の対応や産業間の連携を強めるとともに、地域資源を活かした着地型旅行商品の開発、農業・漁業を活かした食事や特産品開発、国内外への戦略的なプロモーションに取組み、地域ブランド力の強化、地域産業の活性化、雇用の創出を目指す。また、来訪者の満足度・リピーター率向上のためのガイド施設整備や情報発信機能の強化等により、「住んでよし、訪れてよし」の持続可能な観光地域づくりを推進し、継続的な雇用創出を目指す。
653	福岡県	太宰府市	「来てよし、住んでよし」推進事業	太宰府市の全域	市域内の都市構造と課題分析を行い、エリア分析を行うとともに、空家等物件の所有者等の意向を分析することで、空家・空き地及び近い将来空家になるであろう住宅の流通を促進させます。また、相談窓口となる事業の運営組織を設立し、市は本組織の運営の監督・指導等を行い、高齢者支援並びに子育て支援の充実を図ります。
654	福岡県	みやま市	賑わいの拠点「道の駅みやま」からひろがる活力あるふるさとづくり計画	みやま市の全域	みやま市唯一の集客力を誇る「道の駅みやま」施設前面の広場にチャレンジショップを建設するもの。10店舗の販売店舗と100名収容のイトインスペースを設け、これまで直売所内で販売していた加工品や惣菜、弁当等の一部を屋外で実演販売し、その場で飲食できる施設を整備する。
655	福岡県	福岡県遠賀郡遠賀町	キラキラワーキングママとアクティブシニアが活躍する起業家育成計画	福岡県遠賀郡遠賀町の全域	起業支援施設での主な支援対象を働きたい子育てママとアクティブシニアに設定することで、北九州市・福岡市通勤圏としてベッドタウン機能をさらに高めつつ、彼らの活躍を生かした活気あるまちづくりを展開する。施設運営にあたり、子育て中の母親による起業やアクティブシニアが活躍できる町に不足する起業を専門的に支援できるスタッフを配置し、起業のセミナー等教育及び支援環境を整備する。
656	福岡県	福岡県朝倉郡筑前町	ちくぜんブランドプレミアム戦略	福岡県朝倉郡筑前町の全域	福岡都市圏・久留米広域圏から車で1時間以内という地の利を生かした、筑前町ならではの新たな農業プロジェクト(都市近郊型農業)を展開するため、みなみの里に農業部門を新設し、観光農園(イチゴ栽培)を運営するとともに筑前クロダマル(黒大豆)のブランディングを推進することにより町全体の交流人口の増加、域外収入の増加、新規雇用の創出、新規就農推進を図る。また、6次産業化の推進(加工セミナーの開催や農畜産物加工品の開発の支援等)により、スモールビジネスの創出、農家の平均所得の向上を目指す。
657	福岡県	福岡県八女郡広川町	地域資源を活かした観光拠点づくりによる地域活性化計画	福岡県八女郡広川町の全域	観光拠点施設と位置付ける広川町産業展示会館の集客力の増加を図る。産業展示会館内の物産館「ひろかわ藍彩市場」の久留米耕中心の特産品展示販売に加え、広川町の農産物やその農産物を活かしたスイーツ等を販売し、相互の魅力により集客をし、収益を生み、さらには町内の地域資源や観光情報を発信することで観光振興を行い、町全体の地域活性化を促すもの。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
658	福岡県	福岡県田川郡糸田町	糸田町拠点魅力向上計画	福岡県田川郡糸田町の区域の一部(上糸田地区)	糸田町は、糸田町が属する筑豊地区は、石炭産業で栄えたが、政策転換により、地域経済は減退し、人口も減少している。このようななか、糸田ふれあい市が、本町の特産品を活用したみそなどを開発し販売している。それらを特産品として認定し、販売促進を図っている。その成果が徐々に表れているが、販売所の老朽化等のため、その能力が十分に発揮できない。そこで、地域の拠点として活用するために販売所の建て替えを実施し、売上額の増加、雇用の促進及び子育てがしやすい環境整備し、糸田町の魅力を向上させる。
659	佐賀県	佐賀県	観光交流県「さが」の実現に向けた環境整備等計画	佐賀県の全域	人口減少が見込まれる佐賀県においては、観光産業による交流人口の拡大が不可欠である。地域ならではの魅力的な素材を活用した新たな観光資源の創出や、ターゲットを絞った情報発信、スポーツ合宿や映画・ロケの誘致に取り組むとともに、多様化する観光ニーズに対応するため、従来からの狭義の観光産業(観光地や観光施設等)だけではなく、農林水産業、商工業など幅広い連携により、交流人口を拡大し、地域経済を継続的に発展させる、「交流県「さが」」を実現する。
660	佐賀県	佐賀県及び佐賀市	さが藻類産業推進プロジェクト ～地域連携バリューチェーン構築推進事業～	佐賀県の全域	産官学金により組織する「さが藻類産業推進協会」において、藻類マテリアルを利用した新産業を創出するための体制を整備し、企業への情報提供や販路開拓などの支援を行う。また、研究開発の拠点である「さが藻類産業研究開発センター」の施設機能を強化し、培養から抽出に関する一連の技術開発を進め、推進協会会員企業に対する包括的な技術支援を行う。さらに、二酸化炭素超高温抽出技術を核とした有用成分抽出施設を整備することにより、原料生産(農産物)から付加価値の高い原料化(加工)までを一貫して生産できる体制を構築する。
661	佐賀県	唐津市	健康寿命延伸のまちづくりと健康のブランド化に伴うまちの賑わいプロジェクト	唐津市の全域	本事業は、健康マイレージ事業を核とし、地域の健康関連産業の活性化と新規事業の創出を目指し、「健康からさらに健康を生む」ようなエコシステムを確立させる。さらに、本市独自の取組を有機的に連携させることで相乗効果をねらうとともに、まちの賑わいを創出し、ひいては市民の健康寿命延伸につなげるもの。
662	佐賀県	鳥栖市	ふるさと・しごと創生推進事業	鳥栖市の全域	鳥栖市、鳥栖市産業支援相談室(鳥栖ビス)、商工会議所、金融機関、鳥栖観光コンベンション協会、㈱パソナテック等が連携し、①鳥栖市産業支援相談室「鳥栖ビス」の機能強化、②鳥栖プレミアム・アウトレットでの「とす！トリップマルシェ」定期開催による市内事業者の販促支援、③「さがみらいテレワークセンター鳥栖」と連携したIT系就業・活躍支援事業に一体的に取り組み、地域における多様な「しごと」の創出や強化を図り、それらを支える「ひと」のつながりと活力のある「まち」をつくる。
663	佐賀県	伊万里市	伊万里の魅力発信！市民総宣伝大使化計画	伊万里市の全域	本市の中心市街地に位置し、JRやMR、福岡市と結ぶ高速バスをはじめ市内路線バスやコミュニティバスなど交通の結節点であり交流拠点となる伊万里駅ビルについて、乗客につながる物販機能や情報発信機能など、市民や観光客等が複合的に利用できる機能を大幅に付加し魅力を増大させる改修工事を実施し、運営主体となる観光協会が、構成団体である商工会議所やJA、料飲店組合などの各種団体や企業等との連携を図りながら、まちの賑わい創出事業を展開する拠点となるよう整備を実施する。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
664	佐賀県	鹿島市	肥前浜宿空き町家を活かした移住定住促進プロジェクト	鹿島市の全域	人口減少や少子高齢化に伴い、空き家が増加している肥前浜宿の伝統的建造物群保存地区において、移住定住の施策として、まちなみの魅力にひかれ質の高い暮らしを求める移住者希望者や、地域のコミュニティや文化に理解の高いコアな層をターゲットとするため、単なる移住体験施設ではなく、地区の伝統的な建造物である茅葺の町家での生活空間を整備し、地元NPO法人に運営を委託することで、地域に根ざしたお試し移住を実施する。また、茅葺町屋を利用することで、周辺市町の同様の取組みとの差別化を図る。
665	佐賀県	嬉野市	嬉野版DMOを核とした地域ブランドづくり推進事業	嬉野市の全域	観光戦略に基づくマーケティング、一元的な情報発信・プロモーション、地域産業間のさらなる連携等、「嬉野版DMO」組織が中核を担う体制・運営支援事業に取り組んでいく。また、これらと並行して、各産業団体の基盤強化や自立に向けた「稼ぐ力」を引き出す魅力アッププロジェクト事業及びローカルブランディング促進事業にも取り組んでいく。
666	佐賀県	佐賀県三養基郡基山町	宿泊機能のネットワーク化に向けた拠点施設の整備プロジェクト	佐賀県三養基郡基山町の全域	基山町は県内屈指の文化施設、体育施設を有しており、立地的な利便性を活かして、文化、スポーツ、観光の取り組みを行い、交流人口の増加を図っているが、町内には宿泊施設が無いために来訪者の滞在時間をのばせず、経済効果を生み出せない状況にある。今回、多様な宿泊ニーズに応えるため、基山町宿泊研修センター(仮称)を建設し、当該施設を拠点に宿泊研修サービスの安定供給を図るネットワークを構築し、滞在型文化・スポーツの振興とともに農業、商業、サービス業や観光業との一体的な地域経済効果の向上を目指す。
667	佐賀県	佐賀県三養基郡基山町	基山町ブランド化推進事業～小さくてもキラリと光る町へ～	佐賀県三養基郡基山町の全域	基山町は、福岡県に隣接する佐賀県の東の玄関口で、非常に立地に恵まれており、九州内交通の基幹となる国道3号やJR鹿児島本線、高速バスなど九州の陸上交通の要衝地である。しかしながら、町の印象が弱く、特色が少ないということもあり、人口減少が続いている。このため、町のイメージづくり、ブランド化が課題となっている。そのため、本町で可能性が出てきている取り組みにブラッシュアップをかけて、ブランドの確立により小さくてもキラリと光る町づくりを目指す。
668	長崎県	長崎県	若者・女性が輝く長崎県版働き方改革プロジェクト	長崎県の全域	本計画では、全国と比べて人口流出が著しく、人材不足も深刻な本県の課題を解消するため、雇用する企業への「職場環境づくり」に対する積極的なアプローチと求職者へのきめ細かな就業マッチング支援に焦点をあて、「働き方改革」を加速させる。また、性別に関わりなく「仕事と家庭」を両立できる環境を整え、女性の社会参加を促進することが少子化対策を進める鍵であることから、女性のライフステージに応じた多様な活躍の場の拡大を図り、「働き方」を制して、人口流出・少子化を制す』を掲げ長崎県版「働き方改革」に取組む。
669	長崎県	長崎県	日朝(韓)間の歴史文化の架け橋・対馬が発信する県市連携交流拠点整備計画	長崎県の全域	対馬は、国際航路が就航する韓国からの観光客が年々増加しているが、島内には旧町時代の郷土資料館が島内に点在する程度で、日朝(韓)間の交流の歴史や文化に関心の高い韓国人観光客を惹き付け、島内周遊や島内滞在延泊を促すランドマークがない。そのため対馬の魅力発信する観光・交流拠点として「県立対馬歴史研究センター(仮称)」と「市立対馬博物館(仮称)」を合築整備、収益性を持つ博物館を市が整備、観光客を訪れる館の展示内容等を県がバックアップする県市連携施設として整備を行い、島内の交流人口の拡大を目指す。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
670	長崎県	長崎県、長崎市、島原市、対馬市、五島市、西海市及び雲仙市並びに長崎県南松浦郡新上五島町	離島半島地域を中心とした『就業先として選ばれる水産業』確立プロジェクト	長崎県の全域	本県水産業では養殖業や定置網・まき網漁業などの雇用型漁業は離島半島地域における重要な雇用の場となっており、小規模経営体が多い養殖業では国内外で求められる均質・大量の生産に対応するため、生産者の協業化や養殖技術の改良などを進め、雇用型漁業では生産拡大や加工・観光業参入などの経営の多角化により経営の安定と雇用の拡充を図っていく。また、既存輸出先に加えシンガポールやマレーシアなどへの輸出拡大とともに観光業という利点を活かし、国内外からの観光客をターゲットにした県産魚の販売拡大を推進する。
671	長崎県	長崎県、対馬市、壱岐市及び五島市並びに長崎県南松浦郡新上五島町	国境のしま地域商社プロジェクト	長崎県の全域	国境離島地域では、地域資源を活かした希少性、訴求力の高い産品が産出される等、大きなポテンシャルを有しているが、地理的な不利条件とともに、小規模事業者が多く、商品開発力や営業力が相対的に弱いという構造的な課題等から域外需要が十分に取込みできていない状況にある。地域商社機能により、しまの産品の売上増加を図り、それを生産拡大や加工品など新たな商品開発につなげ、事業拡大、雇用の場の創出に波及させることにより、しまの経済の好循環を生み出し、人口減少の抑制と地域社会の維持を図り、国境離島を将来につないでいく。
672	長崎県	長崎県及び五島市	地域資源を活かした海洋産業のクラスターづくりプロジェクト	長崎県の全域	海洋県である本県は、造船関連産業の技術・施設が集積した全国有数の地域であり、また、広大な海域と多くの離島を有する、海洋開拓・活用の最前線に位置しており、その地域資源を地方創生の源泉と捉え、「海洋」に着目した県内企業の新分野への参画と産業クラスターを形成するとともに、同じく海域を利用する水産業の振興も推進することで、地域経済の活性化の好循環を生み出し、雇用拡大などを図っていく。
673	長崎県	対馬市	アウトドアと市内周遊のための基盤整備による交流人口拡大プロジェクト	対馬市の全域	観光施策を検討するため、観光に係る業界団体等で構成する「対馬市観光振興推進協議会」を設立し、アウトドア観光メニューの開発と市内観光地周遊バスを運行し、交流人口の拡大と宿泊者の増加を目指す。
674	長崎県	対馬市	～学びの力を地域に、地域の力を学びに～対馬市域学連携地域づくり推進プロジェクト	対馬市の全域	都市部大学の学生及び教員らと地域との連携による地域づくりを推進することで、交流及び移住定住人口の拡大を図り、地方創生の人材確保及び育成に努め、地域産業の活性化に繋がります。
675	長崎県	壱岐市	壱岐なみらい創り計画	壱岐市の全域	最新のコミュニケーション理論を活用した住民主体の対話を主軸としながら、住民が壱岐市の未来のために自ら実現したい夢(地方創生テーマ)の発掘、企業や大学との連携による地方創生テーマの具体化、そして、ビジネスマッチング等を活用した実現化までを一体的なプロジェクトとして実施する。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
676	長崎県	杵岐市	杵岐島まるごと博物館推進計画	杵岐市の全域	杵岐プロジェクト「しまごと博物館構想」の拠点施設として位置づけられている原の辻ガイダンスの機能の充実を図ることで地域観光の核施設の整備を行う。その改修効果を広く情報発信することで杵岐島への来島者及びガイダンスへの入館者の増加を目指し、交流人口の拡大、雇用促進等に役立てる。
677	長崎県	五島市	地域の強みを活かした観光文化交流拠点整備計画	五島市の区域の一部(福江島)	「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界遺産登録へ向けた取組により、多くの観光客が期待されている。このような中、スタジオジブリ作品等、数々の名作映画で美術監督を務められた五島出身・山本二三氏の背景画やオリジナル絵画を常設する美術館を市指定文化財でもある旧松園邸を改装し、観光文化交流拠点施設として整備することにより、国内外の誘客強化及び交流人口の拡大を推進し、観光産業への経済波及効果を高める。
678	長崎県	長崎県西彼杵郡時津町	時津町民総活躍プロジェクト「大村湾のオーシャンビューを活用した交流人口拡大事業」	長崎県西彼杵郡時津町の全域	大村湾を一望できる絶景の場所にこれまでより付加価値の高いオーシャンビューのバンガロー3棟を増設する。また、閑散期や雨天時でも使用できるように屋根つきのバーベキュー広場などキャンプ場全体のリニューアルを行うことで、集客力を高める。さらに、長崎県が行う浅場づくり事業に合わせ、海岸から既存の遊歩道までの間の遊歩道整備、崎野自然公園管理棟2階に展示パネルや展示水槽、海の学習システム等を整備することで、大村湾の環境に対する関心の醸成を図る。
679	長崎県	長崎県西彼杵郡時津町	時津町民総活躍プロジェクト「交通の要衝という地の利をいかした体験交流型ツーリズム」	長崎県西彼杵郡時津町の全域	地方創生加速化交付金を活用して「時津町民総活躍プロジェクト」を策定した。本プロジェクトは、様々なノウハウを提供する「産」、地域全体を統合する「官」、文化の再発見・再価値化を図る「学」、地域の理解と協力を集める「民」の運動により、多様な産業分野と連携した周遊滞在型の観光地域づくりをオールとぎつで進めるものである。観光産業の裾野拡大と産業へのプラス効果の波及拡大を図り、新たな人の流れと雇用を生み出し、地域全体の好循環を創出し、「ヒト・モノ・カネ」を呼び込み、魅力と活力あふれる「とぎつ創生」を目指す。
680	長崎県	長崎県東彼杵郡東彼杵町	自然体験施設のリニューアルによる新拠点づくり	長崎県東彼杵郡東彼杵町の全域	東彼杵町は「一流の田舎」推進を掲げ、地域の魅力を最大限活かしたまちづくりを進めているが、少子高齢化に伴い交流人口拡大と移住・定住人口の増加が課題。豊かな自然に囲まれながらも老朽化が目立つキャンプ場「龍頭泉いこいの広場」を再整備し、物販と飲食スペースの設置等による「稼ぐ力」を備えることで、若者や子育て世代を取り込む観光拠点を目指す。年間利用客数の目標は3万人(平成33年度)。グリーン・ツーリズム事業との連携や周辺観光地との周遊を促し、この拠点で町の魅力を体験した人々の交流人口拡大につなげる。
681	長崎県	長崎県南松浦郡新上五島町	奈良尾新温泉活用施設建設事業	長崎県南松浦郡新上五島町の全域	遊休施設を民間運営のホテルとして活用することにより、不足する宿泊施設を補うとともに周辺地区の地域活性化の拠点施設として機能させる。温泉温浴施設はホテルと一体となった運営が出来るよう整備することにより、宿泊者だけでなく宿泊外観光客や地域住民を含め利用を促進し、あわせてレストラン等の施設を利用することにより島内生産物の消費拡大を図る。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
682	熊本県	熊本県	「攻めの経営」「選ばれるしごと」による企業力向上プロジェクト	熊本県の全域	「攻めの経営」への転換、サービス産業等の「生産性向上」、働き方改革等による「選ばれるしごと」の創出の3点に重点的に取り組むことにより、震災で傷ついた熊本の産業力を他の地域に負けない、さらには震災をバネに他地域を凌ぐ「強い」「魅力ある」水準に引き上げることを目指す。
683	熊本県	熊本県	熊本城二の丸に佇む熊本県立美術館機能強化プロジェクト～熊本城復元と合わせた美術館の機能強化による交流人口の拡大～	熊本県の全域	老朽化した施設の改修に当たり、リノベーションによる良好な展示・保管環境の確保、住民の文化芸術活動の場としての拠点性の向上、加藤・細川文化や装飾古墳等の独自コンテンツを活かした観光交流機能を強化し、交流人口の拡大を図る。
684	熊本県	熊本県、宇土市、合志市及び熊本県下益城郡美里町	ヘルスケア産業等の振興をはじめとした健康長寿プロジェクト	熊本県の全域	本県の豊かな資源や、地場企業や大学のシーズを生かし、熊本ならではのヘルスケア産業をはじめとする自然共生型産業の振興を図るとともに、健康志向に応え県民の健康づくりや、「健康づくりと観光」など地域資源を活用した新たなヘルスケア分野の開拓と地域活性化策による交流人口の増加、健康志向を持續する健康長寿の社会の構築により、健康志向をキーワードとする「しごと・ひと・まち」づくりを実現する。
685	熊本県	熊本県、阿蘇市、熊本県玉名郡南関町、熊本県阿蘇郡南小国町、熊本県阿蘇郡小国町、熊本県阿蘇郡産山村、熊本県阿蘇郡高森町、熊本県阿蘇郡西原村及び熊本県阿蘇郡南阿蘇村	中山間地域におけるしごと創生・好循環プロジェクト	熊本県の全域	「農地」や「森林」という豊富な地域資源を生かし、農林業を軸とした中山間地域づくりを進めるため、「収入の柱づくり」、「担い手(ひと)づくり」、「地域資源を活用したしごと創出と集落の維持・再生」の取組みを一体的・総合的に支援する。 また、熊本地震で甚大な被害を受けた阿蘇地域における農林業の振興、移住・定住促進及び観光振興により定住人口や交流人口の拡大を図るとともに、放牧の推進や畜産担い手の育成を通じて阿蘇の草原再生・維持の取組みを進める。
686	熊本県	熊本県、熊本県菊池郡大津町及び上益城郡益城町	熊本都市圏東部地域をはじめとした創造的復興による地方創生プロジェクト	熊本県の全域	阿蘇くまもと空港を熊本地震からの創造的復興のシンボルとし、空港のポテンシャルを最大限に引き出すとともに産業の振興等を図ることで、甚大な被害を受けた空港周辺地域の経済活性化につなげる。また、安全安心なまちづくりを進めることで、誰もが安心して便利に暮らせる地域を実現し、定住人口の拡大につなげる。さらに、同地域の交流人口の更なる増大に向けて取り組み、観光産業の振興により地域の再生発展を図る。
687	熊本県	熊本市	医療福祉とコミュニティのくまもと創生事業	熊本市の全域	本事業は、アクティブシニア(元気な高齢者)をはじめ、ミドル世代の移住の受け皿ともなる「熊本市版CCRC」の導入を核として、様々な事業と連携を図り、誰もが、安心して暮らせ、住みたいと思えるまちづくりを行うものとして、熊本地震の影響も加味し、加速化交付金事業の更なる展開を図るもの。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
688	熊本県	熊本市	文化・交流の活性化によるくまもと創生事業	熊本市の全域	中心市街地の賑わいづくりの取組みとの連携を図り観光客の回遊性を向上させ、観光客のさらなる拡大を図る。 また、地域特性に基づき「洗練された文化都市」をテーマに、その基盤となるクリエイティブ関連産業の振興を図るとともに、その風土作りのため、文化(芸術・美術・音楽・ファッションなど)を活かしたまちづくりに取組む。
689	熊本県	荒尾市及び熊本県玉名郡長洲町	広域連携及び産学官連携による水産業活性化計画	荒尾市及び熊本県玉名郡長洲町の全域	漁場環境を改善する取り組みを行うことにより、恵みの海である「有明海」を再生し、水産業を再興することで、漁業者の雇用創出を図る。併せて、有明海で採れる水産物について、6次産業化を推進することで生産性向上を図るとともに、6次産業化の販路拡大や新商品開発などにより販売額の増加を図り、地域の平均所得向上を目指す。また、荒尾干潟はラムサール条約湿地にも登録されており、観光面においても海の豊かな生態系を学ぶ環境を活かした、体験プログラム等の更なる拡大を図り、産業振興にも幅広く活用することを目指す。
690	熊本県	水俣市	しごとづくり・ひとづくりいきいきつながるまちづくり推進計画	水俣市の全域	農業、水産業等食にかかわる事業と観光事業の連携した振興を図るとともに、事業を支える人材育成をソーシャルビジネスの視点を取り入れながら、一体的に行う。 ソーシャルビジネスの視点を具体的な事業テーマやニーズに落とし込み、事業展開・人材育成を行うことで、水俣市がこれまで行ってきた「環境」をキーワードにした持続可能な地域づくりの取組と経済振興とを両立させる。水俣市ならではの事業展開を図り、商品等の付加価値を高め、地域経済の活性化に資するものとする。
691	熊本県	菊池市、玉名市、山鹿市及び熊本県玉名郡和水町	熊本県県北インバウンド推進事業	菊池市、玉名市、山鹿市及び熊本県玉名郡和水町の全域	宿泊や飲食、交通、農業等幅広い分野での消費拡大に繋げるため、観光素材の磨き上げや、滞在時間延長の取組み、教育旅行の誘致、農産品の消費拡大、プロモーションツールの開発等の取組みを進める。 なお、4市町と県では菊池川流域の米作りの歴史をテーマに文化庁に日本遺産の認定を申請しており、認定後はそのブランド力を活かすとともに、日本遺産を活用した各種事業(地域活性化事業)とも連動を図りながら、相乗効果による観光客増加を目指す。
692	熊本県	山鹿市	豊前街道の歴史的まちなみ再生プロジェクト計画	山鹿市の全域	市中心部を通る豊前街道に点在する古民家は、歴史的価値を有しているものの、今では空き家・空き店舗となり、このままでは存在が危ぶまれる状況である。この古民家を、観光の情報発信拠点の機能をもつゲストハウスや、インバウンド観光の推進に向けたゲストハウス、中山間地域にある菊池ワイナリーのアンテナショップとするワインバルなどに再生することで、市内・外からの移住者の受け皿として活用し、市中心部の賑わいの創出と、観光入込客数の増加を図り、本市が目指す人口減少に歯止めをかけ、地域経済の活性化を目指す。
693	熊本県	上天草市	シーリゾートトライアングル構想・推進事業	上天草市の全域	前島及び樋合島の両結節地点に天草ビジターセンターがあり、各拠点を結ぶと三角ルートを形成する。天草五橋のビュースポットやハウセンシオマネキの群生地等のスポットを自転車や船で移動することで体験コンテンツとして観光資源化でき、その他の資源と結び付けて宿泊に十分耐える素材が集積したゾーンを形成し、日帰り客を宿泊客に変える。また、旧樋合小学校舎をバックパッカー等を対象にした低料金で宿泊できる施設に改修し、様々なニーズに対応した長期滞在型観光エリアを形成することで観光宿泊客の増加を実現するもの。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
694	熊本県	上天草市	湯島で生きる島活応援事業	上天草市の区域の一部(湯島地区)	湯島の地域特性を有効に活用するための磨き上げとして、湯島灯台を中心とした癒し・ホスピタリティをテーマとした環境整備及び誘客プランの作成、地元農水産物を使った料理コンテスト、移住の受け皿づくりとして、空き家を活用したスローライフのお試し移住、ICTを活用した新たな雇用の創出、併せて各事業の効果を高めるPR事業に取り組む。
695	熊本県	上天草市	上天草市「観食住」サイクル事業	上天草市の全域	6次産業事業で成功モデルの創出と6次産業に取り組む民間事業者の底上げを図ることで「仕事をつくり」雇用機会を創出。食を中心とする移住促進においては、「仕事に呼び込む」ため、東京等で「食」を中心に移住施策を展開し移住を喚起することで担い手を確保。観光大学においては、食と絡めた新たな観光ルートを作る食と観光の「仕事の連携」により食の新たな販売先を創出。6次産業を中心とした横展開を図り、「仕事をつくる」、「仕事に呼び込む」、「仕事の連携」のサイクルをパッケージ化しワンストップで取り組む。
696	熊本県	上天草市	スポーツ施設を拠点とした稼げる地域づくりプロジェクト	上天草市の全域	本市の基幹産業である観光産業は、様々な観光振興策に取り組んできたものの、観光入込客数は、平成22年をピークに、ここ数年140万人前後でほぼ横ばいの状態である。基幹産業の衰退による地域経済の停滞は、更なる若者の流出につながり、本市が抱える大きな課題となっている。 そのため、多様な競技に対応可能な「松島総合運動公園」を整備し、集客を前提としたスポーツ合宿や大規模な大会の受け入れを積極的に展開するとともに、「スポーツ」と「観光」を核として、交流人口の拡大による地域経済の活性化を目指す。
697	熊本県	宇城市	DMOと地域商社による雇用創出実現事業	宇城市の全域	H28年度に立ち上げたマーケティング委員会が、継続的なマーケティングや推進体制・地域経済効果の見える化を徹底。マーケティングに基づいた数値目標や推進体制のガバナンス・PDCAサイクルが機能する仕組みを定着させ、観光地域経営を担う「DMO」と域外マーケットを開拓する「地域商社」を形成する。DMOと地域商社が両輪となって、地域の商品・サービスを一元的に域内・域外の市場へと拡大させていくことで、地域全体の平均所得を向上させ、若年層流出を抑制する良質な雇用の創出を実現する。
698	熊本県	宇城市	雇用創出に向けた域内経済循環促進事業	宇城市の全域	労働生産性の低さを背景とした若年層の大幅な流出を抑制するには、ハブ機能を持った中核企業が「域内取引」を拡大し、地域全体の付加価値額の増加を図ることが必要。このため、地場企業の根本的な経営力強化、行政の業務プロセスの抜本的な改革に向け、金融機関やシンクタンク、産業支援機関等との連携体制を構築。プラットフォームによる伴走型のワンストップ経営支援体制を構築し、域内経済循環の総合的な戦略に取り組む。付加価値額の増加を実現することで、魅力的な雇用を創出し、若年層の流出抑制を図るものである。
699	熊本県	阿蘇市	人がつながり創りだす魅力ある観光地域づくり計画	阿蘇市の全域	本市は、豊かな地域資源に恵まれ、旧来から九州を代表する観光地であり、観光業と農業を基幹産業とした地域である。しかしながら、近年の旅行ニーズの多様化への未対応等から、観光客が著しく減少している。そこで、阿蘇に暮らす人こそが主役であり財産という考えのもとスタートさせた人をブランド化していく「然」の取り組みを加速化させ、既存の観光資源をさらに磨き上げるとともに、然の人たちがつながりつくりだす産物の販路拡大や将来を担う観光人材を育成することで、誰もが訪れたい魅力ある観光地域づくりを目指す。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
700	熊本県	熊本県玉名郡玉東町	玉東町子育て安心のまちづくりプロジェクト	熊本県玉名郡玉東町の全域	将来地元で活躍する子どもを育て子育てしながらでも安心して働けるよう地域が一体となって支援することにより若い世代の転入や定住促進や地元産業の後継者の育成を図る。
701	熊本県	熊本県玉名郡玉東町	玉東町賑わいのまちづくり推進計画	熊本県玉名郡玉東町の全域	町のシンボル事業として進める木葉駅前開発事業では、商業及び文化・交流施設等を整備予定であり、賑わいあるまちづくりを進める観点から公設民営のスタイルを目指して準備を進めてきた結果、29年度当初に組織設立の目的が立っている。今後はこの組織(まちづくり会社)を発展させ、雇用の創出、賑わいの創出、基幹産業である農業の振興、町の魅力向上による定住人口確保など、町発展のための様々な効果を継続的に作り出していくための事業を展開していく。
702	熊本県	熊本県玉名郡和水町	地域の賑わい創出支援事業	熊本県玉名郡和水町の全域	地域の賑わいを創出するため、以下の取組みを行うことで域内消費と域外消費の両方を促進する。 域内消費では、高齢者の外出目的となる施設を結び地域公共交通網の構築を図り、課題となっている高齢者の利便性を高めることで、買物を支援し、域内消費を拡大させる。 域外消費では、地方創生加速化交付金を活用し、地域資源を活かした「大豆コーヒー」と「えごま油」を6次製品の試作品として開発したので、各種イベント及び商談会に出展し、販路拡大を図ることで域外消費を拡大させる。
703	熊本県	熊本県阿蘇郡小国町	道の駅を中心とした小国町活性化計画	熊本県阿蘇郡小国町の全域	小国町の道の駅ゆうステーションは、多くの観光客が訪れる小国観光の玄関口であるが、館内の販売品目に特産品である野菜は取り扱っていない点など内容の充実が望まれており、今回の交付金を活用し、農産物販売所の建設を行う事で道の駅の機能を強化し、売り上げを増加させることで道の駅の賑わいを小国町全体に波及させたい。
704	熊本県	熊本県阿蘇郡産山村	自然と調和した産山村づくりプロジェクト	熊本県阿蘇郡産山村の全域	全国的に導入頭数が少なく希少価値の高いブラウンスイス牛と農畜産業によって守られてきた村の宝である草原を生かし、酪農組合、生産・加工業者、観光協会等と連携しながら、付加価値の高い乳製品づくりと消費者の間でニーズが高まっている「コト消費」と呼ばれる体験型事業を一体的なプロジェクトとして実施することで新しい人の流れをつくり、観光振興、雇用の創出につなげる。
705	熊本県	熊本県阿蘇郡高森町	地域資源を活用した新規販路開拓による地域再生計画	熊本県阿蘇郡高森町の全域	山間地という気候やカルデラという地形を活かした農産物、独自の食文化等、高森町の地域資源を活用した商品を町外に販売していくための取組を行う。具体的には、インターネットでの通信販売、都市圏での商談会やイベント出展等によるPR活動、生産者と消費者との交流機会の創出による顧客のリピーター化への取組等を行う。そして、高森町の地域資源を活用した商品の売上げを増やしていくことで、地域の所得向上、さらには本町における雇用の増加に繋げていく。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
706	熊本県	熊本県阿蘇郡南阿蘇村	南阿蘇村創生プロジェクト	熊本県阿蘇郡南阿蘇村の全域	<p>村の域内消費量拡大及び人口交流拡大のため、昨年設立した推進組織が中心となり検討、人材育成を行いながら商品販売、商品の磨き上げ及び販路開拓調査や交流人口拡大に向けた取組を行っている。</p>
707	熊本県	熊本県上益城郡甲佐町及び山都町	緑の川と山の都のブランド創造プロジェクト	熊本県上益城郡甲佐町及び山都町の全域	<p>甲佐町及び山都町は熊本県の中央部に位置し、山都町では自然豊かな中山間地で、冷涼な気候を活かした有機農業が盛んであり、また、甲佐町においては、化石サンゴ肥料を用いた栽培方法と慣行農法との差別化により高付加価値のある農業に取り組んでいる。これらの強みを生かし、これまでも関係が深かった両町が、お互いの特性を活かした連携体制を構築することで、農産物の販路拡大や人材育成等の分野において双方の補完的役割や相乗効果を発揮し、稼げる農業への転換による移住定住促進や観光産業との連携を強化し、雇用を創出する。</p>
708	熊本県	熊本県葦北郡芦北町	芦北町地域丸ごと販売推進プロジェクト	熊本県葦北郡芦北町の全域	<p>6次産業化推進の拠点となる地域丸ごと販売センター(仮称)を整備し「営業」「販売」「流通」「観光」の機能強化を図るとともに、町内企業と連携した販路拡大に向け、JA商品群と町内企業商品群のマーケティングの一体化を図る「芦北町地域丸ごと販売」の体制を構築し、町産業全体への経済効果の波及を促し、雇用創出と定住化を目指す。</p>
709	熊本県	熊本県葦北郡津奈木町	つなぎまち小さくて強い産業づくりプロジェクト	熊本県葦北郡津奈木町の全域	<p>本町の人口はピークの昭和25年の9,303人から半減し、4,678人となっている。若い世代が町外へ流出することにより、少子化に拍車がかかり、人口の自然減にも繋がるという悪循環が出来上がっている。そのため高品質な素材力・技術力を有する地域資源ごとに町産業の核となるクラスターを形成し、手間隙かけた高品質なものづくりと、素材力を活かした高付加価値化と独自の販売ルートの確立等取り組むことで、持続可能なビジネスを立ち上げ、新たな雇用を創出し、町の基幹産業である農林水産業における安定した雇用を創出する。</p>
710	熊本県	熊本県球磨郡錦町	人吉海軍航空基地跡を核とした観光振興・物産振興による錦町総活躍計画	熊本県球磨郡錦町の全域	<p>貴重な戦争遺構として注目が高まっている「人吉海軍航空基地跡」を核とした観光振興及び物産振興によるしごと創生に取り組むため、観光資源としての機能を高めるための拠点整備と受入環境の整備を行い、当拠点を観光の核とした錦町オリジナルのツアー商品の開発により、通年での観光誘客を図るとともに、当町での滞在時間を伸ばし、観光消費による経済効果を高める。併せて、ツアーに参画する地域事業者の収益増と新商品の販売による物産振興を図る。また、農泊事業の構築やツアー案内人の育成により観光客の受入体制を整備する。</p>
711	熊本県	熊本県球磨郡多良木町	地域イノベーションによる稼げる産業振興計画	熊本県球磨郡多良木町の全域	<p>多良木町しごと創生機構を中心に、豊富な農林資源のブランド化や商品開発等による付加価値の向上を図る。専門家による技術や経営の勉強会を通して既存農家のスキルアップを推進するとともに、新規就農林者の人材育成を目指し、後継者不足の解消を図る。さらに、食品関連の企業誘致による6次産業化を推進するなど、農林業振興による所得の向上に結び付け、地域経済の活性化を図る。 また、IT環境を駆使した起業支援や企業誘致を推進し、さらに、しごと創生支援住宅の活用による起業支援を推進して、しごとと雇用の創出を図る。</p>

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
712	熊本県	熊本県球磨郡相良村	「相性が良くなる村」ブランド構築事業	熊本県球磨郡相良村の全域	相良村の魅力表現する「相性が良くなる村＝愛に溢れる村＝行ってみたい村、住んでみたい村」の更なる浸透に向けて、フランス共和国「セント・ヴァレンティン村」と連携した取り組みにより、「相良ブランド」の確立を目指すとともに、村の主産業である「お茶」を中心に、高品質で安全・安心な農林水産物(米、イチゴ等)を活用した新商品の開発・検討を行い、常設販売を行う店舗の拡大や顧客層の取り込み、海外への進出(フランス等)に向けた販路を拡大することで、新たなしごとの創出を行う。
713	熊本県	熊本県球磨郡五木村	「稼ぐ」むらづくり推進事業	熊本県球磨郡五木村の全域	地方創生加速化交付金を活用し、平成28年度に設置した「稼ぐ」むらづくり協議会において、商品開発、パッケージデザイン、販売方法などの検討事項に対し、適宜プロ人材を活用し、ターゲットの選定や統一したコンセプトに基づき、可能性のある商品を選定し、商品のブラッシュアップやテストマーケティングを繰り返し行いながら、五木村の特産品としての磨き上げを継続して実施するとともに、販路拡大を進める。また、「山うにとうふ」の海外販路拡大や、「山うにとうふ」の販路を活かした海外販路拡大の取組みを支援する。
714	熊本県	熊本県球磨郡球磨村	球磨村しごと創生事業	熊本県球磨郡球磨村の全域	本事業は、村内での「しごと」づくりに取り組むにあたって村内事業者等が積極的かつスムーズに事業参入等を行うことができるような環境を整え、村内で「しごと」を創出することにより地域資源の活用や課題の解決等につなげる。さらに、創出された「しごと」に従事する「ひと」を地域住民からの雇用だけでなく都市部など村外からも確保する体制を整え、併せて村内に居住することができる住環境を整備することで人口の増加にもつなげる。
715	熊本県	熊本県球磨郡あさぎり町	栗のブランド化による雇用創出計画	熊本県球磨郡あさぎり町の全域	あさぎり町において、生産年齢の人口減少や高齢化による農業の担い手不足、それに伴う遊休農地の増加を抑制するため、あさぎり町農業支援センターが事業の担い手の中心となって、特選栗部会、JA、あさぎり町が連携して担い手となる新規就農者及び新規参入農家による遊休農地を活用した栗の圃場整備の拡大を行う。また、JAだけでなく県外の菓子製造販売業者を通じた販路の拡大や、地元高校生等と連携した栗の特産品開発を行い、地元菓子店が製造する等の地場産業の育成により、地方創生の実現における構造的な課題の解決を図るもの。
716	熊本県	熊本県天草郡苓北町	苓北の「里山里海」資源を活用した観光交流ブランド創造事業	熊本県天草郡苓北町の全域	苓北町固有の「里山里海」の産物である観光資源を活用し、体験・体感型観光と一次産品を使った「食」を連携させた新たな観光商品を開発し、町独自の観光交流ブランドを創造する。さらに、ご当地メニューや高校生が水産物を活用し開発した土産物(6次化商品)など地産地消による「食」の提供により、地域の活性化を図る。また、これら観光商品や地域産物を販売と販路を拡大していくためには、一本化された窓口が必要であるため、関係団体と連携して「地域商社」を組織化するとともに、それを担う人材の育成を行う。
717	大分県	大分県	大分県版働き方改革推進計画	大分県の全域	働き方改革に向けた機運醸成、女性のスキルアップ支援、次世代の農山漁村助成リーダーの育成など、様々な角度から働き方改革に取り組むことにより、生産性が高く、かつ、誰もが安心して働き続けられる企業を増やしていく。それにより、県内外の人材から「選ばれる企業」を増やし、優秀な人材の確保・定着を通して本県経済の維持・向上、活性化を実現を目指す。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
718	大分県	大分県	おおいたスポーツ成長産業化計画	大分県の全域	スポーツ観戦の魅力を増進させ、来場者に新たな感動体験を提供することなどにより、スポーツの成長産業化に向けた魅力あるスタジアムづくりに取り組む。また、ラグビーワールドカップを契機とした欧米インバウンドを取り込むため、県内市町村及び観光産業に従事する企業・団体等との連携を強化し、観光産業全体の底上げを図る。さらに、スポーツイベント時の渋滞緩和など交通アクセスの向上に取り組むことにより、より幅広い世代がスタジアムに足を運び、スポーツを楽しむ機会を醸成する。
719	大分県	大分県及び中津市	おんせん県おおいた県域版DMOを核とした観光振興計画	大分県の全域	(公社)ツーリズムおおいたの県域版DMOとしての機能強化と、多様な関係者と連携した地域マネジメントに取り組むとともに、県内先進地(中津市)と連携したサイクルツーリズムの推進を行う。
720	大分県	大分市	アートレジオン推進事業	大分市の区域の一部(佐賀関地区、野津原地区及び大南地区)	本市の中でも特に人口減少・少子高齢化が進む佐賀関・野津原・大南地区へ県外からアーティストを呼び込むとともに、地域住民との交流を図ることで、地域の活性化につなげる。 具体的には、アーティストの地方移住の実情を把握し、本市への移住インセンティブ策を調査・分析する移住可能性調査を実施するほか、移住アーティストのアトリエとして、小学校の学校跡地を活用する。また、広域連携で、移住希望者を対象とした移住体験アートツアーや移住アーティストによる合同展覧会等を開催する。
721	大分県	別府市	「モノ」から「コト」への旅—イノベーションの「K点」越えをめざす4「B」深化計画—	別府市の全域	本事業は、起業家の育成や創業を支援する「場」の整備や日本を代表するセレクトショップである株式会社ビームス(以下「ビームス社」という。)と連携を行い、新たな「ひと・もの・しごと」づくりを支援するとともに、別府に「稼ぐ力」を新たに生み出し、強化を図ることを目的として行う事業。情報の集積・発信、新たな付加価値の創出、「稼ぐ力」向上に必要な人材の育成を行う。
722	大分県	別府市	翔べ！ 起業・創業の旋律を奏でる別府版「稼ぐ力」増強計画	別府市の全域	「B-biz LINK」の設立により、市内の企業、大学、行政、地域が連携・協働し、(1)創業・起業支援のためのワンストップ相談支援化、(2)観光地域経済の見える化、(3)顧客の見える化、(4)推進体制の見える化を図り、分析(ニーズ調査)、顧客・インバウンド戦略立案実施、着地型商品開発、人材育成、起業支援等の取組みを加速し、地域再生を図る。別府市の「稼ぐ力」の強化、「ひと・もの・しごと」の付加価値向上を図るとともに、別府市の有する資源を活かし、新たな価値を創り、儲かる別府へと進化させる。
723	大分県	津久見市	津久見市観光戦略推進事業	津久見市の全域	津久見市観光戦略に基づき、観光を中核的な産業へ育成していくため、市中心部に整備予定の「津久見の魅力発信する街なか拠点」整備に向けた取組をはじめとした、街なか賑わい、商業・商店街振興等の中心市街地活性化に資する取組、さらに、津久見市版観光DMO・地域商社機能構築や観光誘客につながる取組等を計画的に推進し、市内周遊対策事業等を並行して実施していくことで、「オール津久見」での推進体制を構築するとともに、観光入込者数及び観光消費による経済波及効果の増加を図り地方の平均所得の向上につなげていく。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
724	大分県	竹田市	日本ブランド戦略深化プロジェクト「農・食連携から知産知消へ」	竹田市の全域	日本ブランド戦略「知産知消」プロジェクト 「知っている人が作っているから安心であり、知っている人が食べてくれるから手を抜けない」をテーマに「知産知消」の取組みを行っている。28年度日本一のサフラン、しいたけ、カボスを中心に事業を推進、生産者や専門家を集め講演会を開催し、メディアに掲載、また、大分市内で生産者と消費者を料理でつなぐイベントを開催。茨城市農業祭、東京都銀座でのイベントなどを実施してきた。さらに生産者参加型の農産物「知産知消プレミアムブランディング」の取組みを推進していく。
725	大分県	竹田市	竹田市ヒューマン・プロジェクト「人づくり・人つなぎの体制づくり」	竹田市の全域	芸術文化ジャンルの移住者や、チャレンジ志向の高い地域おこし協力隊の定住に向けたサポートを、ETICの支援も受け、民間ノウハウの持った自立性の高い組織に再構築する
726	大分県	宇佐市	世界農業遺産の地で魅力ある地域と資源のブランディング	宇佐市の全域	国東半島宇佐地域が「世界農業遺産」に認定され、今後、更なる交流人口の拡大と地域産業の推進のため、棚田の耕作再開をベースとして、地域資源を活用した商品の開発やイベントの創出等を総合的に展開し、「地域の価値」を創造し、地域のブランド化を図る。また、宇佐の力がみなぎるグルメや名物、逸品を宇佐の地から全国に発信するため4本の施策に沿って各種事業の展開を図り、地域資源200%の活用でまちの元気を創出する。
727	大分県	豊後大野市	ルート57ぶんごるロードハブ拠点整備事業計画	豊後大野市の全域	国道から県道に格下げになった57号線において、バイク、自転車の愛好者がツーリング、サイクリングで通行する姿が増えている。 本市では、この愛好者をターゲットに道の駅に隣接する形で、立ち寄りスポット(足湯、バイクラック等)を建設するとともに、ツーリング、サイクリングでこの施設を拠点に、周遊できるように市内各所へのルート案内と併せて道の駅おのへの集客につなげたい。さらには、ルート57号線及び市内周辺をコースに全日本選手権等の自転車ロードレースの誘致イベントを開催する。
728	宮崎県	宮崎県	「青島の賑わい創出」拠点施設整備事業	宮崎県の全域	『青島の観光再生』を実現するため、県立青島亜熱帯植物園において、「回遊性の創出」「おもてなし環境の創出」「新たな魅力の創出」に取り組むことを目指して、植物園に隣接した民間施設が行うオープンカフェや夜間のビアホール営業等の新たな取組や周辺民間施設の再開発に合わせて、植物園の果樹・培養温室を「見て、触って楽しめる」体験型施設に改修し園路の再配置や夜間照明施設等を整備することで、植物園周辺への新たな人の流れを作り出して観光客の増加を図り、ひいては青島地域全体の活性化につなげる。
729	宮崎県	宮崎県並びに宮崎県東臼杵郡諸塚村及び椎葉村並びに西臼杵郡高千穂町、日之影町及び五ヶ瀬町	高千穂郷・椎葉山地域における世界農業遺産認定効果を活用した地域活性化プロジェクト	宮崎県東臼杵郡諸塚村及び椎葉村並びに西臼杵郡高千穂町、日之影町及び五ヶ瀬町の全域	本事業は、各町村が自ら取組む活動等への支援や聞き書き(学生が地元の篤農家と対話を重ね、篤農家等の経験や思いの言葉を話し言葉で文書にまとめる手法)等による若者の育成、大学等と連携した調査研究、国内外のGIAHSサイトと連携した世界農業遺産のPR活動等を行うことにより、観光客の増加や国内外への知名度向上による特産品の販売額増加などの経済効果が図られ、ひいては地域の活性化につながり、世界農業遺産に認定された当地域の自然景観、伝統的な農林業、神話などの豊かな地域資源の維持、継承を行うことが可能となる。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
730	宮崎県	都城市	公民連携のリノベーションまちづくりによる中心市街地再生プラン事業	都城市の区域の一部(都城市中町・上町外)	平成27年度から地方創生先行型交付金を活用して配置した、まちづくりプロフェッショナル人材であるタウンマネージャーの継続配置する。平成28年度に地方創生加速化交付金を活用して開催したリノベーションスクールを平成29年度も継続開催する。平成30年春の中核施設の開業に合わせて新たに「中心市街地再生プラン事業」を構築し、「集中と選択」を行いながら、短期間(平成29～31年度の3ヵ年計画)で魅力的な店舗や事業所等の集積を図り、賑わい創出と商店街組織等の再生を実現する。
731	宮崎県	都城市	ミートツーリズムを核とした「都城」ブランド化推進事業	都城市の全域	「肉と焼酎のふるさと都城」を基本コンセプトに、肉と焼酎にこだわった地域ブランド化を図りながら、「見たい」「知りたい」「食べたい」「行きたい」と思われる都城を目指す。「都城」であることが高付加価値となる状況を創出し、市外の消費者から選ばれられる商品を供給し、また市外から都城の観光コンテンツ(ミートツーリズムへの誘客により「外貨を獲得」し、地域の経済活性化を図ることにより、地域の再生を目指す。
732	宮崎県	延岡市	地域経済の活力とソーシャルキャピタルの同時実現による、自立・持続可能なまちづくり計画	延岡市の全域	公共交通結節点である延岡駅周辺において、将来のコンパクトシティの核となる市街地を官民連携により形成する。また、域内市場産業の中核をなす、小売、サービス産業において、新たな企業の創出等を誘導し、生産性の向上を促進する。 先行型交付金を活用した「中小企業等成長戦略事業」と、加速化交付金を活用した「新たな価値観による中心市街地活性化(エリアマネジメント)事業」の取組を継続・強化することにより地域経済の活力とソーシャルキャピタルを同時実現し、自立・持続可能で住民が豊かに生活できるまちを目指す。
733	宮崎県	小林市	「小林市・日本版DMO体制による観光地域づくり推進事業」による地域再生計画	小林市の全域	市内の関係機関・団体・市民を構成員とする小林市観光推進協議会を設置し、地域全体のDMO体制を構築するとともに、これを運営・調整する事務局(DMO法人)を設置する。 これにより多様な構成員が取り組む個別観光関連事業の連携・調整体制を構築することで、「稼ぐ観光」「地域課題(経済・雇用含む)を解決する観光」を推進する。特にこれまで、不十分であった観光側面でのマーケティングや地域マネジメントを事務局であるDMO法人が担い、確実かつ効率的な推進に繋げていく。
734	宮崎県	日向市	サーフタウン日向プロジェクト推進計画	日向市の全域	「サーフィンの聖地・日向」としての認知を図り、サーフィン・海など地域資源を活かした観光消費額の増加及び新たな地域の担い手となるサーフィン移住の増加を目指す。また、東京オリンピックに向け日本全体でサーフィン競技を盛り上げるために、普及活動や情報発信を推進する。
735	宮崎県	宮崎県児湯郡高鍋町	地域の資源とデザインを活用した産業振興推進計画	宮崎県児湯郡高鍋町の全域	宮崎県の基幹産業である農畜産業と第3次産業が盛んな当町の特徴に着目し、当町の地域資源が有する商品価値を向上させ、地域を代表するブランドとして確立させていく。そのために商品開発、情報発信、販売拡大、経営拡大等にチャレンジする事業者等を支援するとともに、6次産業化や農工商連携の推進による農家の所得向上支援や創業支援等による地域の活性化を目指す。 これらの取り組みにより地域経済を牽引する事業者等の育成や生産性向上による地元産業の稼ぐ力を向上させ、事業拡大による雇用の受け皿確保、就業者の増大を実現する。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
736	宮崎県	宮崎県児湯郡新富町	こゆ地域づくり推進機構「稼ぐ・創る・賑う」創出プロジェクト	宮崎県児湯郡新富町の全域	<p>新設する地域づくり法人を核として、市場・顧客ニーズの分析を踏まえ、町内の農産物等の地域資源を活用した付加価値の高い加工品開発に取り組みながら、開発商品及び地元産品など年間を通じて旬な商品を提供する販売戦略や物品販売を実施するとともに、意欲的な生産者・事業者の加工技術・経営力のスキルアップや新規就業受入システムの構築など人材育成にも取り組む。</p> <p>併せて、地域づくり法人が観光・移住定住の窓口となり、観光・移住で人を呼びこむための情報収集及び情報発信、空き家利活用に向けたシステム運用に取り組む。</p>
737	鹿児島県	鹿児島県	鹿児島島の働き方改革事業	鹿児島県の全域	<p>企業経営者の意識改革により、長時間労働の是正など働き方改革を推進し、県内企業の魅力向上・競争力強化を図り、併せて県内外への情報発信を図ることにより若者の県内就職・Uターンを促進する。また、働き方改革による仕事と生活の調和の実現や、研修等による女性の就職・起業支援により女性活躍の取組を促進するとともに、保育士確保の取組により、仕事と子育ての両立を図られ、これらの取組の相乗効果が得られる。このように、各分野の事業を一体的に実施し、働き方改革を推進することで、より大きな効果が期待される。</p>
738	鹿児島県	鹿児島市	鹿児島市若者・女性活躍応援プロジェクト	鹿児島市の全域	<p>本市の生産年齢人口は、2020年までに約4万4千人減少すると推計されており、将来世代の確保が重要だが、近年、出産の約9割を占める25歳～39歳の女性の減少傾向が強く、女性が活躍できる環境整備が喫緊の課題である。意識調査等から見える現状が克服され、安心して結婚し、子どもを生み育てられるよう、雇用の場を確保する中で、男女共同参画の意識醸成やワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取組など、意欲と能力を生かし働き続けられる環境を整え、出生率の向上につなげ、将来世代の確保を目指す。</p>
739	鹿児島県	鹿屋市、垂水市、曾於市及び志布志市並びに鹿児島県曾於郡大崎町並びに肝属郡東串良町、錦江町、南大隅町及び肝付町	「大隅はひとつ!」大隅広域観光推進事業	鹿屋市、垂水市、曾於市及び志布志市並びに鹿児島県曾於郡大崎町並びに肝属郡東串良町、錦江町、南大隅町及び肝付町の全域	<p>「日本版DMO『大隅広域観光協会(仮称)』」を核とした観光地域づくりに取り組み、戦略に基づく一貫したプロモーションの展開により、大隅地域のブランド化や、地域資源を活用した地域の「稼ぐ力」を創出するために様々な取り組みを行う。将来的には集客・消費拡大による地域産業の振興、雇用創出、定住促進を目指す。</p> <p>また、多様な関係者や地域住民が観光地域づくりに参加することにより地域への愛着と誇りを醸成し、自然・景観・文化等の保全、コミュニティの維持等が図られ、「訪れてよし」「住んでよし」の大隅を創生する。</p>
740	鹿児島県	枕崎市、指宿市、南さつま市及び南九州市並びに鹿児島県肝属郡南大隅町	香港における南部広域観光・物流促進事業	枕崎市、指宿市、南さつま市及び南九州市並びに鹿児島県肝属郡南大隅町の全域	<p>鹿児島県南部5市町の観光・物流部門が連携して知名度向上を図り、誘客・輸出を促進するとともに、将来に向けた継続性のある実施体制を構築するために「地域連携DMO」の構築を目指す。観光部門では、誘客戦略に基づき「受入環境整備」「観光資源の磨き上げ」「レンタカー施策」「PR方法」の視点で事業を展開する。物流部門では、ジェットと連携した輸出指導の強化や、貿易商社と海外輸出に向けたサプライチェーンの構築を図った上で、「商談会出展」「輸出スキルアップ」「インバウンド(団体)土産品販売」の視点で事業を展開する。</p>
741	鹿児島県	指宿市	地域商品活性化事業	指宿市の全域	<p>行政、産業団体、やる気のある事業者、金融機関等で構成する「もうかる指宿クラスター」と「地域企業応援センター」を基軸として、事業者人材の育成から商品開発の支援、商機会の拡充、主要特産品の健康効果検証結果等を活用した「高付加価値」や「健康」など良質なイメージを連想させるフラッグ商品を用いたブランド戦略を推進するとともに、地域内外に販売力・営業力のある地域商社の創設を目指す。</p>

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
742	鹿児島県	西之表市	世界に向けて「おじやり申せの島」経済交流拡大事業	西之表市の全域	交流人口の拡大のため、商店街の文化的・芸術的な価値や利便性を向上させ、商店街のコミュニティ要素を強化し、ネットワークの拡大を図る。 あわせて、商店街インフォメーションセンター機能の強化、種子島を舞台としたアニメや最先端技術をテーマにしたアート作品等による町おこしの取り組みやインバウンド対策を実施し、商店街の地域的価値の向上のため、景観統一等に向けた取組を実施する。
743	鹿児島県	曾於市	学校跡地を活用した女性起業家応援プロジェクト	曾於市の全域	働く希望を持った女性を対象に学校跡地を活用しながら、起業・創業セミナーの開催や空き教室を使ったチャレンジショップへの取り組みを行う。さらに、行政、金融機関及び地元企業等との連携による曾於市女性起業・創業応援団を結成し、情報交換や創業に向けたアドバイスを行うなどサポート体制を整えることで、起業・創業の動きを応援するとともに、女性の雇用拡大に繋がる取り組みを行う。
744	鹿児島県	霧島市	オール霧島魅力創造・発信プロジェクト「新たな挑戦！」	霧島市の全域	市民等のまちへの愛着度を高め、まちの魅力づくりに参画する人口を増やし、官民一体となった魅力づくりや情報発信を行い、まちの持続的な発展につなげる。そのために、設立予定の「霧島ぐるめ協議会」や地域商社のタイアップ、市民参加による情報発信組織「SNS放送局(仮称)」を立ち上げ、本事業をプラットフォームとして魅力づくりと情報発信を官民一体で行う仕組みを構築することで、交流・移住・定住人口の増加とまちの活力の向上につなげる。
745	鹿児島県	南さつま市	コンテナ内LED育苗技術による地域農業活性化プロジェクト	南さつま市の全域	市内の事業者が中心となって行うコンテナを活用したLED育苗ビジネスについて、その立ち上げと発展を、産官学金の連携によるコンソーシアム形式で支援する。試作機を通じた環境制御ノウハウについての実証、専門家による生産された苗の評価検証、イタリヤ野菜への応用についての研究と地域生産者への働きかけ、販路開拓などを通じて、同技術が農業生産の安定化や新たな地域ブランドの創出などに繋がり、市内の農業従事者から評価される技術となること、さらには同システムを通じた苗の生産を事業として成立させることを目指す。
746	鹿児島県	志布志市	使用済み紙オムツ再資源化事業	志布志市の全域	紙オムツの構成材のうち、再資源化が困難と言われていた「ポリマー(高分子吸収体)」を処理する基礎技術の確立に目処が立ったことにより、焼却を行わない完全な再資源化の道が開かれたため、再資源化のシステム構築と本格事業実施に向けた処理技術の開発を行い、新たな分別回収に係る地域雇用の創出を目指す。
747	鹿児島県	奄美市並びに鹿児島県大島郡大和村、宇検村、瀬戸内町及び龍郷町	世界自然遺産登録を見据えた観光受入体制構築プロジェクト	奄美市並びに鹿児島県大島郡大和村、宇検村、瀬戸内町及び龍郷町の全域	奄美大島の訪問客増、継続的な地域の経済効果に繋げていくために、奄美大島観光の多様性を纏めるプラットフォーム機能としてのDMOを確立・拡大するとともに、Webプラットフォーム「奄美景(あまみつけ。)」の「んびり奄美」を軸に、各種事業を実施し奄美大島全域の観光事業者の収益拡大と歩みを合わせ、最終的にはDMOの自走化を目指す。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
748	鹿児島県	南九州市	古き良き日本の創出による地域活性化計画	南九州市の区域の一部(知覧地区)	地域の生活や観光の拠点となるハード面の整備を行うとともに、地域住民や外部人材が互いに協働し、そこから派生するビジネス展開による地域活性化など、多様なソフト事業を効果的に実施することにより、古き良き日本の原風景の再生を目指す。
749	鹿児島県	伊佐市及び鹿児島県薩摩郡さつま町	伊佐市・さつま町地域連携DMO観光推進事業	伊佐市及び鹿児島県薩摩郡さつま町の全域	本地域の様々な観光資源を包括しつつ内外に強かに訴求できるビジョンとして「世界一やさしいまち 伊佐・さつま」をスローガンに掲げ、住民を巻き込んだブランディングを進める。具体的には、①地域の特産品を認定して6次産業化を推進・支援する事業と、②ヘルスツーリズムと絡めた体験型の観光農園を川内川流域に整備していく事業を中心に据えて地域再生を図る。
750	鹿児島県	鹿児島県鹿児島郡三島村	みしま村農業活性化による地域再生計画	鹿児島県鹿児島郡三島村の全域	三島村硫黄島にある特用林産物集出荷加工施設を改修し、本村の特産品である大名たけのこ青果を効率よく作業し、増産による出荷量を増やす。また、出荷以外の廃棄部分による加工や竹による工芸品等の製造による新たな産業の創出を見出す。さらに、現在島外の事業所で搾油し椿油として商品化している工程や他の農産物による加工品等の試作開発を内製化することによって、新たな雇用を生み出し、地域の活性化を図る。
751	鹿児島県	鹿児島県出水郡長島町	長島大陸活性化プロジェクト	鹿児島県出水郡長島町の全域	人口減少の克服のためには、子育てしやすい環境が不可欠である。そこで、都会の大学生を招いて地元の中・小学生に勉強のやり方等を伝える「獅子島の子落とし塾」を開催する。また、「獅子島屋」に対する補助を行うことで、島民の利便性向上、観光客の誘客につなげる。また、故郷を思い出し長島に帰ってきたいと思わせる「長島物語映画製作」をし、移住促進を図る。
752	鹿児島県	鹿児島県大島郡徳之島町	島の生業(ナリワイ)創出とみらい創り人財育成計画	鹿児島県大島郡徳之島町の全域	島の課題解決に挑む中高校生等の将来の担い手育成(みらい創り教育)とソーシャル世代(社会や地域、環境をよりよくしていくという志向をもつ若者世代)の島回帰・育成といった島の地域課題解決推進による「人財の創生」、島の豊かな地域資源を活かしたモノ・コトづくりや外海離島の条件不利性に左右されないクラウドソーシング等による徳之島オリジナルの生業レベルの起業という「しごと」の創生」が絶えず循環する持続可能な島を目指す。
753	鹿児島県	鹿児島県大島郡知名町	地域資源を活用したシマ桑振興プロジェクト	鹿児島県大島郡知名町の全域	近年の研究で、桑の葉には健康維持に有効な成分を持つことが分かっており、本町でも大学有識者等による自生桑の調査が行われ、その有用性について提言があった。そこで本町では、シマ桑の集荷・加工体制を整備し、生産者の経営安定や雇用の創出、新たな特産品の開発や健康な町づくりの実現を目指し、シマ桑を粉末にする加工場を整備した。多様な主体との連携を促し稼ぐ力を発揮する民間企業の創出を図り、本町の地方創生総合戦略のテーマである「光り輝く未来が「ここ」にある」を実現させ、人口減少に歯止めをかけることを目指す。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
754	沖縄県	沖縄県国頭郡国頭村	国頭村自立的空き家等再生及び移住・定住モデル構築プロジェクト	沖縄県国頭郡国頭村の全域	本村の人口減少に歯止めをかけるため、移住・定住用の住宅を確保する必要性に迫られており、その対策が急がれている。空き家・空き屋敷の再利用を促進するため、空き家等利活用計画を作成し、計画的に空き家・空き屋敷のモデル事業を実施し、村民及び村出身者等と協働で事業化していく。
755	沖縄県	沖縄県国頭郡国頭村	やんばる黒にんにく開発・生産・販売プロジェクト	沖縄県国頭郡国頭村の全域	本村の農地を活用して有機栽培にんにくを使い、黒にんにくの開発・生産・販売を幹とした事業を行う。村も入る官民の協議会が事業主体となり推進する。有機栽培にんにくは、国頭村を中心として名護市・恩納村・豊見城市の農家で生産し、生産した有機栽培にんにくを村の廃校を活用した乾燥熟成工場で事業委託を受けた地元企業が黒にんにくを製造する。やんばる黒にんにくをブランド化し、自衛隊・健康食品会社等の販売を軸に事業の拡大を図る。
756	その他	北海道及び釧路市並びに北海道釧路郡釧路町、厚岸郡厚岸町及び浜中町、川上郡標茶町及び弟子屈町、阿寒郡鶴居村並びに白糠郡白糠町並びに東京都荒川区	北海道くしろ地域・東京特別区交流推進事業	釧路市並びに北海道釧路郡釧路町、厚岸郡厚岸町及び浜中町、川上郡標茶町及び弟子屈町、阿寒郡鶴居村並びに白糠郡白糠町並びに東京都荒川区の全域	くしろ地域と荒川区が連携し、日暮里駅前でのイベント開催など、くしろ地域特産品の販路拡大や地域の旬な食材の普及拡大を図る。また、首都圏の学校等をターゲットとした教育旅行誘致やヘルスツーリズム拡大に向け、くしろ地域の歴史や自然、アイヌ文化等の地域資源を活かした効果的なプロモーションを展開し、首都圏におけるくしろ地域の認知度を向上させ、交流人口の拡大を図る。くしろ地域と東京特別区との連携促進に向けた事業の企画や関係機関との調整、くしろ地域のPR活動等、両地域の橋渡し役となる交流推進員を配置する。
757	その他	北海道及び高知県	CLT等木材利用普及推進事業	北海道及び高知県の全域	大都市のCLTユーザーを開拓するため、(一社)日本CLT協会などと協力し首都圏でフォーラムを開催する。また、CLT等の木材輸出の実現可能性について、台湾にCLT等を試験的に輸出し、コストや課題等を検証する。【全国事業】 各自治体において全国事業でのPRの素材となるCLTの実証事例の蓄積を進める。また、林業・製材業者、建築士などで組織する地方協議会やユーザー等への理解を深めるためのフォーラムやセミナーの開催、技術者育成のための研修、CLTの実証データの収集などを行う。【自治体事業】
758	その他	青森県青森市、岩手県盛岡市、宮城県仙台市、秋田県秋田市、山形県山形市及び福島県福島市	東北6市連携による祭りコンテンツ等を活用した観光連携プロジェクト	青森県青森市、岩手県盛岡市、宮城県仙台市、秋田県秋田市、山形県山形市及び福島県福島市の全域	東北の祭りコンテンツ、伝統芸能、食の魅力等を活用して、東北への大きな人の流れと東北周遊を促す仕組みづくりを目指し、東北6市、6祭り団体、6商工会議所が連携して「東北絆まつり」を実施し、新たな祭りコンテンツを活用した、観光PR事業などを実施し、東北ブランドの確立を図る。 また、東南アジアを対象としたインバウンド、欧米を対象とした物産展などの事業を展開するもの。
759	その他	宮城県加美郡加美町及び山形県尾花沢市	スポーツツーリズムによる地域交流促進計画	宮城県加美郡加美町及び山形県尾花沢市の全域	通年通行化された国道347号を基軸として、人力移動にて地域の多様な自然や風土を体感するアウトドアツーリズムを広域連携により展開するほか、既存カヌー競技場の活用に加え、新たにボルダリング施設を整備する。アウトドア＆スポーツの環境を整え、初心者向けの体験メニューからアスリートによる競技会の開催のほか、障がい者スポーツにやさしいまちづくりを推進し、スポーツツーリズムによる新たな地域ブランドの育成と人の還流を創出する。宿泊・体験等の需要拡大から新たな観光ビジネスや稼ぐ力を創出し、地域経済の活性化を図る。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
760	その他	福島県白河市及び福島県西白河郡西郷村並びに栃木県那須郡那須町	サイクルツーリズム推進事業～観光・健康・復興に輪行で行こう～Part2	福島県白河市及び福島県西白河郡西郷村並びに栃木県那須郡那須町の全域	サイクルツーリズムの推進によって、交流人口の増加や、広域的な観光の実現、外国人観光客の増加を図る。各市町村が事業連携し、それぞれの強みを発揮することにより相乗効果を生み出し、さらなる観光の振興を強力に推進する。
761	その他	群馬県伊勢崎市、藤岡市及び富岡市並びに群馬県甘楽郡下仁田町、埼玉県熊谷市、本庄市及び深谷市	「上武絹の道」広域連携DMOによる観光連携	群馬県伊勢崎市、藤岡市及び富岡市並びに群馬県甘楽郡下仁田町、埼玉県熊谷市、本庄市及び深谷市の全域	世界文化遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」と関連する文化財や地域資源を集積した当地域を「上武絹の道」として一つの集客施設と捉え、広域連携DMOを設立し、地域経済の発展と持続的かつ自立的な観光地経営を目指す。農業や商工業、教育など多様な関係者と連携を推進し、「稼ぐ」力を引き出す地域経営の視点に立った運営で、魅力ある観光ルート、インバウンド誘客や体験事業による都市部との交流などで観光入込客の増加を図るとともに、絹産業をベースに当地域にしかできない観光商品、地場産業の振興を図り雇用機会を創出する。
762	その他	埼玉県比企郡小川町及び秩父郡東秩父村、岐阜県美濃市及び島根県浜田市	ユネスコ和紙ブランド推進連携事業	埼玉県比企郡小川町及び秩父郡東秩父村、岐阜県美濃市及び島根県浜田市の全域	石州半紙、細川紙、本美濃紙の産地が連携して、ユネスコの知名度を活かしたブランドを確立させるため、ユネスコ和紙展・和紙サミットの開催、テストマーケティングによる市場調査、販路開拓及び新たな用途の商品や東京五輪向け商品の開発等を実施し、手すき和紙産業再生につなげる。
763	その他	東京都府中市、福井県あわら市並びに滋賀県大津市	かるたを活用した観光誘客推進計画	東京都府中市、福井県あわら市並びに滋賀県大津市の全域	3市は、競技かるたの隆盛地であり、競技かるたを契機に全国から多く来訪している。近年、競技かるたは国内外で広く親しまれ、これを題材としたコミックの人気もあり、若年層～中年層を対象にかるたに触れる機会が増え、身近なものになっている。このように、広がりを見せているかるたを活用し、3市へ観光誘客の促進を行うと共に、各市それぞれが持つかるた以外の街の魅力にも結びつけ、観光資源の広がりを見せることで、地域への誇りと愛着を醸成し、地域の稼ぐことのできる力を生み出していく観光地域づくりに取組んで行く。
764	その他	新潟県三条市及び新潟県西蒲原郡弥彦村並びに三重県鈴鹿市及び三重県三重郡菟野町	2020年東京オリンピック・パラリンピックを活用した地域活性化推進計画	新潟県三条市及び新潟県西蒲原郡弥彦村並びに三重県鈴鹿市及び三重県三重郡菟野町の全域	2020年東京オリンピック・パラリンピックのメインスタジアムと選手村を結ぶシンボルストリートとなる「新虎通り」を活用して、連携4自治体を含めた「2020年東京オリンピック・パラリンピックを活用した地域活性化推進首長連合」の会員自治体が協働し、日本各地の優れた地域資源・文化を発信する「旅する新虎マーケット」の展開を推進することで、東京を訪れる国内外の多くの人達を日本各地への誘客につなげる。
765	その他	新潟県妙高市並びに長野県中野市及び飯山市並びに長野県下高井郡山ノ内町、木島平村及び野沢温泉村、上水内郡信濃町及び飯綱町並びに下水内郡栄村	信越自然郷におけるDMO構築推進による観光地域づくり計画	新潟県妙高市並びに長野県中野市及び飯山市並びに長野県下高井郡山ノ内町、木島平村及び野沢温泉村、上水内郡信濃町及び飯綱町並びに下水内郡栄村の全域	北陸新幹線飯山駅の開業効果を最大限に活かすため、飯山駅を基点とする20Km圏域をひとつのエリアと捉え、エリア内の地方公共団体及び民間団体が連携し、地域連携DMOと共に、エリアの魅力を高め、世界水準の滞在型観光地、世界中から顧客を呼べる観光リゾートを目指す。また、このエリアの認知度、知名度をあげ、「稼ぐ力」を創出する。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
766	その他	長野県飯田市、静岡県浜松市及び愛知県豊橋市	三遠南信地域情報活用・発信計画	長野県飯田市、伊那市及び駒ヶ根市並びに長野県上伊那郡辰野町、箕輪町、飯島町、南箕輪村、中川村及び宮田村、下伊那郡松川町、高森町、阿南町、阿智村、平谷村、根羽村、下條村、売木村、天龍村、泰阜村、喬木村、豊丘村及び大鹿村、静岡県浜松市、磐田市、掛川市、袋井市、湖西市、御前崎市、菊川市及び牧之原市並びに静岡県周智郡森町並びに愛知県豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市及び田原市並びに愛知県北設楽郡設楽町、東栄町及び豊根村の全域	三遠南信地域を軸とした情報を調査・収集・分析するとともにこれらのデータにより、オープンデータライブラリーを構築する。また、このオープンデータライブラリーを活用した各分野における各主体の取組を促進するために、この地域の指針を検討する。なお、事業の実施は、三遠南信地域の39市町村、49商工会・商工会議所、3県から構成される「三遠南信地域連携ビジョン推進会議(SENA)」が行う。
767	その他	静岡県及び香川県	「農・食・健」連携型「健康・長寿の産業化・地域ブランド化」推進計画	静岡県及び香川県の全域	ICTや先端技術を活用したイノベーションに取り組み、安全安心で高品質、高機能、低コストな農産物生産のための革新的技術開発を進めるとともに、これらの農業の取組と連携した高機能型食品等の製品開発により、農業生産の拡大と食関連産業における事業拡大を図りながら、「しごと」づくりや地域の稼ぐ力の創出につなげていく。 また、「農・食・健」連携による健康・長寿地域を目指した先進的な取組を行いながら、健康・長寿で生きがいを持って暮らせる地域としてのブランドイメージの確立を目指す。
768	その他	滋賀県大津市及び京都府京都市	琵琶湖疏水通航復活を契機とした京都・大津広域観光促進計画	滋賀県大津市及び京都府京都市の全域	大津・京都間の更なる広域観光の促進に向け、京都市の水道施設である琵琶湖疏水を観光資源として活用した疏水通航事業について、官民が連携したプロモーションを展開するなど、疏水通航及び疏水沿線への誘客を図る。 また、疏水通航の復活を契機として、疏水沿線に点在する近代化遺産等の観光資源等への活用など、疏水全体の観光資源化と魅力向上を図るとともに、疏水通航だけでなく、両市を結ぶ鉄道や観光道路等の多様なルートでの観光振興を進めることで、京都市に集中する観光需要を大津市に波及させる。
769	その他	京都府福知山市、兵庫県丹波市及び朝来市	福知山市・丹波市・朝来市 定住生活圏域創生人財・産業育成計画	京都府福知山市、兵庫県丹波市及び朝来市の全域	「福知山公立大学」と隣接する「京都工芸繊維大学」を「『知』の拠点」として北近畿地域における地方創生の核とし、同地域に必要とされる人財の確保、育成及び選流、産学官地域連携による地域産業活性化並びにローカルイノベーション創出の仕組みを構築し、持続可能で豊かな活力あふれる独自の圏域を創生する。
770	その他	関西広域連合	地域の魅力を伝える人材育成・活用事業	滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県及び徳島県の全域	通訳ガイドの量の確保及び質の向上を目的とした通訳案内士法改正を見込み、法施行後、速やかに対応できるよう、全国に先駆けて、関西の多種多様な文化観光資源等の魅力を伝えるガイド等の人材育成とその活用(地域の魅力を発信するガイドと団体や旅行者等のマッチング)の仕組みをつくる。 事業実施を通じ、ガイドの活躍の場の拡大と就業率の向上、新たな人材の発掘を図るとともに、ガイドを通じた文化体験活動の紹介など着地型観光の推進により、地域の活性化を図る。
771	その他	関西広域連合	水素による関西しごと創生・低炭素まちづくりスタートアップ事業	滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県及び徳島県の全域	関西圏における水素アプリケーションの導入可能性の検討等により水素ポテンシャルを一元的に把握・発信できるようにした上で、2020年代後半以降の実現を念頭に関西における水素の製造(輸入)から貯蔵・輸送、利活用までのサプライチェーン構築を作成する。また、水素を燃料とする燃料電池自動車(FCV)の普及を図るため、FCVの啓発冊子を作成し、関西圏での普及・啓発に活用する。これらにより、関西圏の水素関連産業の発展によるしごと創生及び低炭素まちづくりを進めようとするものである。

第43回認定(平成29年5月30日付け認定) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 775件					
772	その他	兵庫県加西市及び大分県宇佐市	空がつなぐまち・ひとづくり交流事業	兵庫県加西市及び大分県宇佐市の全域	加西市では、地域の歴史文化遺産を活用し、多様な交流から定住へのまちづくりを進めている。特に飛行場滑走路が日本で唯一残っている旧海軍鶴野飛行場跡は全国的にも貴重な歴史遺産であるため、次代に語り継ぐ活動を進めている。 加西市と同じように宇佐神宮をはじめ古くからの歴史文化遺産を活用し、太平洋戦争時には海軍航空隊飛行場があった宇佐市と共に連携協力し、空を共通テーマとした体験・交流の場の整備を進め平和ツーリズムの交流人口の拡大を図ることにより、まちの賑わいの創出による観光振興や地域経済の活性化をめざす。
773	その他	兵庫県美方郡香美町及び新温泉町、鳥取市並びに鳥取県岩美郡岩美町、八頭郡若桜町、智頭町及び八頭町	麒麟のまち圏域広域観光開拓・推進事業計画	兵庫県美方郡香美町及び新温泉町、鳥取市並びに鳥取県岩美郡岩美町、八頭郡若桜町、智頭町及び八頭町の全域	麒麟のまち圏域1市6町の交流人口拡大に向け、観光地域づくりの核となる地域連携DMOの設立を支援する。広域周遊観光を推進し、インバウンドを促進する。砂の美術館、水ノ山等の圏域の観光素材の磨き上げなど地域資源の魅力向上を図り、移住希望者の受け皿となる環境整備を進める。
774	その他	福岡県福岡市、長崎県対馬市、杵岐市及び五島市並びに長崎県南松浦郡新上五島町及び鹿児島県熊毛郡屋久島町	福岡市・九州離島広域連携事業計画	福岡県福岡市、長崎県対馬市、杵岐市及び五島市並びに長崎県南松浦郡新上五島町及び鹿児島県熊毛郡屋久島町の全域	福岡市とダイレクトアクセスを持つ九州の離島3市2町の自治体と福岡市が連携し、国内外に向けた共同発信や観光資源ブラッシュアップ等を行い、インバウンド及び国内旅行者の流入による交流人口の拡大や地方創生の人材・事業の育成やまちづくりに繋げる。
775	その他	大分県佐伯市及び宮崎県延岡市	「食」と「連携」による東九州バス化構想推進計画～海と大地を一皿に～	大分県佐伯市及び宮崎県延岡市の全域	平成28年4月に東九州自動車道「北九州～延岡」間が開通し、本格的な高速道路時代を迎える中、高速道路の無料区間で結ばれる佐伯市と延岡市は、新たな人の流れを呼び込む大きなチャンスを得ている。豊富な食資源を共有し、地域間連携においても素地の深い両市が、フランス・スペイン両国に跨るバス地方の都市サン・セバスチャンの取り組みを参考に「食」をテーマとした地域づくり「東九州バス化構想」に取り組むことで、地域経済の好循環を生み出し、「食」によって多くの人が集う地域を目指す。